

岐阜大学教育学部郷土博物館収蔵

村 絵 図



岐阜大学教育学部郷土博物館収蔵史料目録別冊(1)

岐阜大学教育学部郷土博物館収蔵

村 絵 図

岐阜大学地域資料・情報センター

図録の刊行にあたって

岐阜大学地域資料・情報センター運営委員（地域科学部准教授）朴 澤 直 秀

岐阜大学地域資料・情報センターでは、地域に関する資料・情報を収集するとともに、そのデータを広く発信して、学内外の利用に供すべく、鋭意事業を進めている。

その一環として、学内に所在する貴重な地域資料の情報整理・発信を行っている。岐阜大学教育学部郷土博物館には、1万点をこえる規模の美濃国大野郡高屋村（現本巣市）の古田家文書を筆頭に、3万点に及ぶ近世・近代文書がある。これらの多くは長良川水系流域を中心とした地域の村々の庄屋家の文書であり、当該地域の近世・近代を知る上でたいへん貴重かつ内容豊富な史料である。

これらの史料については既に粗々の整理がなされ、岐阜大学教養部教授であった日置弥三郎氏の監修のもと、『岐阜大学教育学部庶民史料目録』（1）～（3）（1967年～1968年）として目録が刊行されている。しかしながら、人員・経費の不足のもとで行われた事情もあり、それらの目録は現在からみると不備が多い。また、史料自体の保存状況も良好ではなく、早急の手当が必要である。よって、これらの貴重な史料をより広汎な利用に供し、かつ喫緊の課題である劣化防止の措置を講ずべく、2005年度より、再整理と新規の目録作成とを行ってきた。

その成果として、2006年度には、岐阜大学大学院教育学研究科における2004年度現代的教育ニーズ取組支援プログラム「教師のための遠隔大学院カリキュラムの開発」との連携のもと、『岐阜大学教育学部郷土博物館収蔵史料目録』（1）として『美濃国方県郡河渡村 村木家文書目録』を刊行した。

本年度は、幸いにして平成20（2008）年度岐阜大学活性化経費（地域連携：一般）として、「岐阜大学所蔵濃飛地域古地図（村絵図）の公開事業」が採択された。本図録の刊行は、同事業の主要な部分を占めるものである。同事業は、地域科学部と教育学部との共同事業（申請者：朴澤直秀、共同事業者：伊東久之〈教育学部教授〉、中尾喜代美〈地域資料・情報センター及び教育学部教務補佐員〉）であり、遂行にあたっては教育学部より多大なご協力を賜った。なお、本図録の刊行と並行して、岐阜大学図書館の協力のもとに、岐阜大学機関リポジトリ（<http://repository.lib.gifu-u.ac.jp/>）において絵図類の画像データを公開するので、併せ利用されたい。

本図録で紹介する「村絵図」は、村落景観をはじめとした、地域の過去の歴史的・地理的情報を得るうえで、必要不可欠な資料である。地域研究・自治体史編纂・学校教育・生涯学習など、広汎なご活用に期待したい。また、本学が収蔵する村絵図は、多数には及ぶが、県内関係の村絵図の一部に過ぎない。村絵図に留まらず、史料所蔵者・機関など各位と、史料の総合的把握・保存・活用をめぐる情報交換を進めていければと考えている。そしてそのための学内の基盤整備が一層進められんことを、引き続き希うものである。

目 次

図録の刊行にあたって

目 次

凡 例

図 版

解 説	7
美濃国多芸郡絵図（養老町、大垣市）	15
美濃国山県郡絵図（岐阜市、山県市、関市）	21
美濃国可児郡絵図（可児市、多治見市、御嵩町）	30
美濃国武儀郡絵図（美濃市、関市）	36
飛驒国吉城郡絵図（飛驒市、高山市）	46
その他絵図	64
絵図分布図	74
解 題	76
岐阜大学教育学部郷土博物館収蔵村絵図について	
現状記録	
村絵図の構成と伝来	
村絵図の作成目的	
関連史料	
参考文献	
目 録	82
考察編 村絵図における宗教施設の記載様式	106

凡 例

- 1 本図録は、岐阜大学教育学部郷土博物館が収蔵する村絵図のうち、1968年発行『岐阜大学教育学部庶民史料目録（3）』に記載された「村絵図」の図録である。
- 2 絵図番号は、上記の『岐阜大学教育学部 庶民史料目録（3）』の通りで、この目録に関しては解題にまとめたので、参照されたい。絵図の中で、この目録に明記されていないものは、絵図に記載されていた番号を追加した。
- 3 図版の配列は、美濃国多芸・山県・可児・武儀、飛騨国吉城郡の村絵図、その他の絵図の順としたが、絵図番号順にはなっていない。村絵図は、郡ごとに村の現在地も考慮し、見開き頁ごとにおおよそ方角を決めて配置している。このうち吉城郡の村絵図は、絵図の作成者が同一であると考えられるものをまとめている。村絵図以外の絵図は、写真の大きさにもよるが、大体番号順となっている。
- 4 図版のキャプションは「番号」、「表題」、「年代」（西暦含む）、「現在地」の順に記載した。年代には、算用数字を使用し、干支などは省略した（詳細は、凡例6～8参照）。
- 5 目録は「写真」（図版掲載頁）、「番号」、「表題」、「現在地」、「年代」、「西暦」、「形態」、「数」、「作成」、「受取」、「備考」、「石高」の順に記載した（詳細は、凡例6～14参照）。
- 6 絵図中の旧字体や異体字は常用漢字などに改めた。破損などで判読不明の部分は□（字数が推定できるもの）や〔 〕（字数が推定できないもの）で表現した。
- 7 表題は史料に記載されたものを採用し、補足が必要なものは（ ）を付け、その内容を示した。表題がない史料は〔 〕を付け、仮表題を作成した。
- 8 現在地は、現地名を表記したが、利用者の便宜をはかるため市町村合併前の地名を（ ）に入れた。
- 9 年代は史料に記載されたものを取り、推定・参考年代は（ ）で記した。
- 10 形態は、一紙物は一紙とし、料紙が複数継いであるものは続紙とした。冊子物では縦とした。
- 11 数は基本的に1点である。
- 12 作成・受取は史料に記載された地名・肩書き・人名などすべて記載した。
- 13 備考には絵図の大きさ（縦×横cm）、彩色の有無、表書・裏書・朱書（「 」内に表記）など、以前の所蔵番号など必要と思われる様々な情報を記した。
- 14 石高は、木村礎校訂『旧高旧領取調帳』（近藤出版社、1977年）に記載の明治元年取調旧高を記載した。相給村の場合、幕領（笠松郡代支配所・高山郡代支配所）以外の旧領名は記載した。
- 15 本図録の中には、身分的差別に基づく名称が記載されているものもあるが、人権尊重に資する目的で身分的差別の実態を歴史的に研究し、その根絶を期する一助とするため、そのまま掲載した。
- 16 史料の閲覧の際の連絡先は下記の通りである。

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1 岐阜大学教育学部（本館）5階

TEL 058-293-2223 または058-293-2209

* 史料などの閲覧には、事前予約で対応。詳細は、上記連絡先まで。

図 版

解説 岐阜大学教育学部郷土博物館収蔵村絵図とは、江戸時代から明治時代にかけての絵図で、総点数は183点に及ぶ。その内の157点は、美濃国多芸・山県・可児・武儀、飛驒国吉城郡の村絵図で、現在の養老町・大垣市・岐阜市・山県市・関市・可児市・多治見市・御嵩町・美濃市・飛驒市・高山市の範囲にわたる。他に中山道河渡宿図・美江寺宿図や野論・水論・境争論など裁許絵図の写、屋敷図面、木版印刷の美濃国大絵図・大日本輿地便覧などが含まれている。

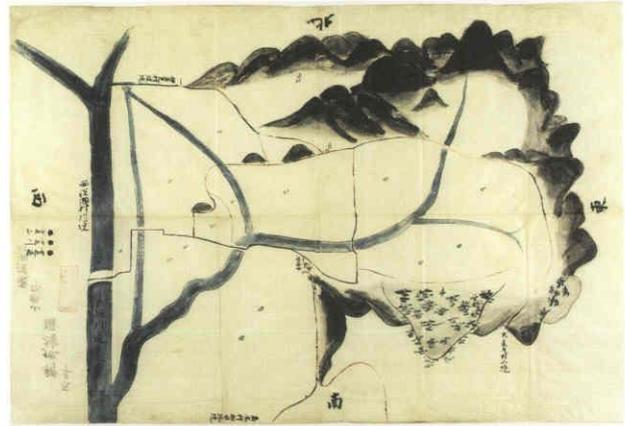
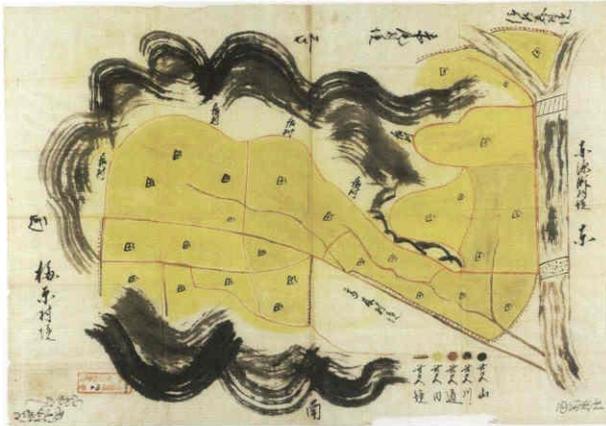
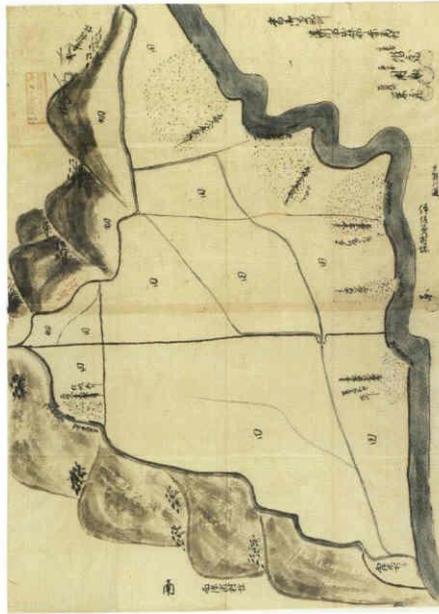
上記の村絵図の内、そのほとんどが幕領（天領）の村であるが、一部尾張藩領の村もある。この村絵図の作成年代は、不明なものもあるが、おおよそ1700年代末から1800年代にかけてのものが中心となっている。主として描かれているものは、村の田畑、川・用水、道、山林などで、現在の地図とは違い、景観のすべてを図示している訳ではない。村絵図の多くは、検地や領主・代官の交代、村境や用水の訴訟、河川工事、役人の巡検など、さまざまな目的によって作成されたため、その目的に必要な情報のみが描かれている場合が多いのではあるが、当時の景観の一端を理解するためには欠かせない資料である。村絵図以外の史料では、村の概況を記した村明細帳（現在でいう市勢要覧のようなもの）も村の景観を知るための参考となる。多くの自治体史に収録されており、岐阜県歴史資料館にも多くの明細帳が収蔵されている。

このような村絵図の多くは、彩色がほどこされ、田や畑、川・用水路、道、山林などが色で区分されている。田は黄色、川・用水路は青や水色、道は赤色、山林は緑や黄緑色など、ある程度決まった配色がなされているが、そうでないものもある。ほとんどの絵図面には、色分けの凡例が示されているので、何をどのような色としたのかは確認することができる。また、現在の地図とは異なり、必ずしも北を上にして描いている訳ではない。絵図に記載された文字の向きも統一されておらず、どの方向からも読み取れる文字がある場合が多い。縮尺に関しても、中には正確な絵図もあるが一定しておらず、建物などは強調して描いていることもある。

本図録では、破損のため撮影が不可能であった絵図（47塩河村）を除き、絵図の写真はすべて掲載している。絵図の写真は、頁数の都合もあり、大きさは一定していないが、村絵図の画像データは岐阜大学図書館の協力のもと、岐阜大学機関リポジトリ（<http://repository.lib.gifu-u.ac.jp/>）にて公開を予定している。図録では、美濃国多芸・山県・可児・武儀、飛驒国吉城郡の村絵図、その他の絵図の順で配置したが、目録番号順にはなっていない。村絵図の場合、郡ごとで村の現在地も考慮し、絵図の東を上にしたたり、西を上にして配置するなど、見開き頁で東西南北の方角をおおよそ固定している。このうち吉城郡の村絵図は、絵図の作成者が同一であると考えられるものが多かったため、それらの絵図をまとめて、配置している。村絵図以外の絵図は、写真の大きさにもよるが、大体番号順となっている。

村絵図ごとに解説は付していないが、まず郡ごとの特色、現在の地形図との比較を記し、「耕地（田・畑）」「川・用水」「道・境界」「山林・原野」「集落・建物（神社・寺院・高札場・郷蔵など）」など、項目をたて関連する絵図を取り上げた。絵図の分布図については、おおよその位置を20万分の1地勢図に図示し、図版の最後に載せた。絵図に記された年代、その作成者や受取先などは、すべて目録に掲載している。関連資料・参考文献などは、解題末尾にまとめたので、参照されたい。

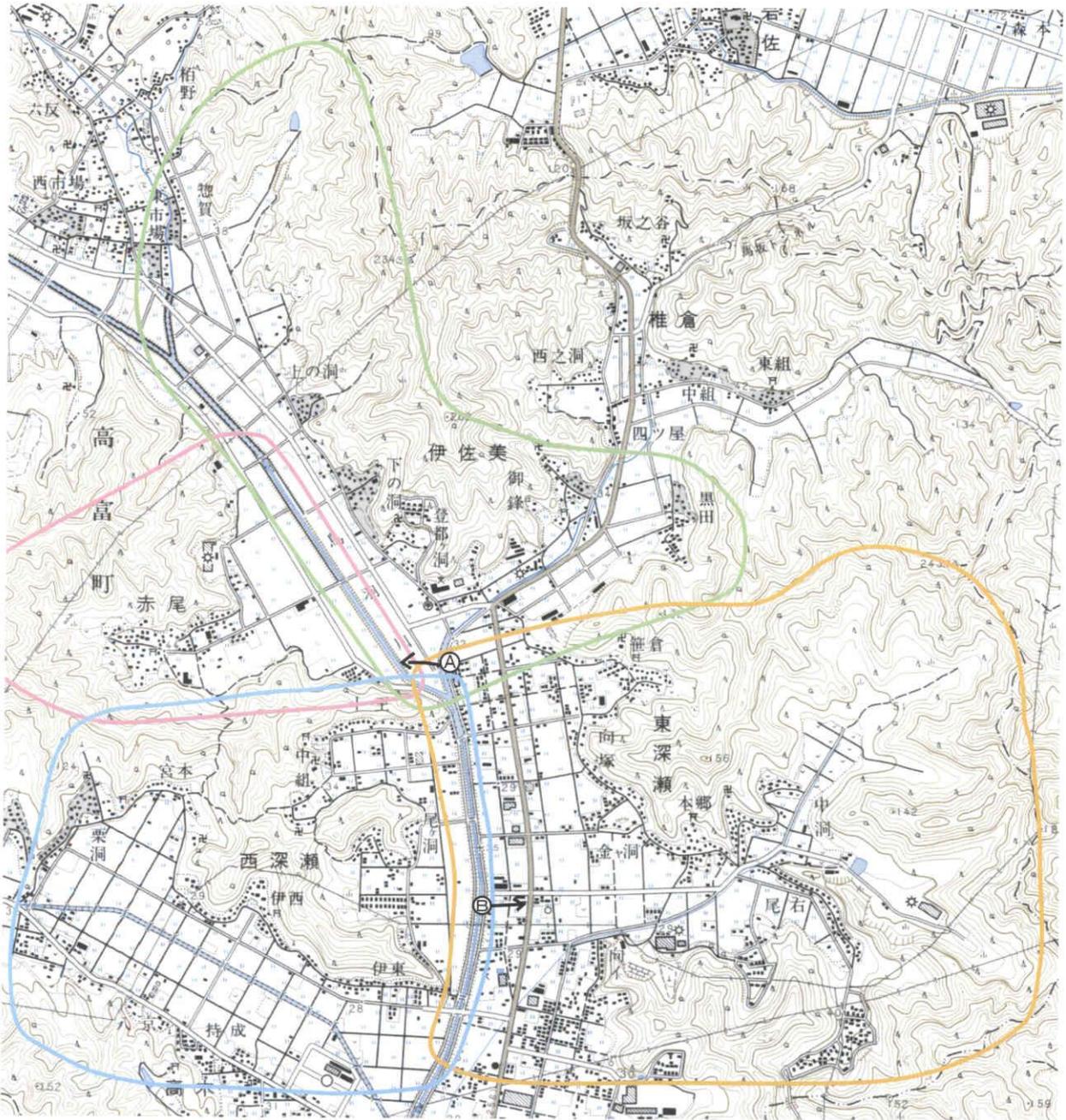
美濃国多芸郡（養老町、大垣市）の村々は、輪中地域であり、堤防や堀田がはっきり描かれているものが多い。尾張藩領の村が、4か村ある。美濃国山県郡（岐阜市・山県市・関市）は、年代が判明する絵図では天保期以降（1830年代以降）のものが多く、田・畑の位置を中心とした村の概略を描いたものが主となっている。可児郡（可児市・多治見市・御嵩町）の村絵図の中には、村の景観を一番詳細に描いた絵図が数点残されている。美濃国武儀郡（美濃市・関市）では、一か村で4、5点以上の絵図が残っており、年代不明な



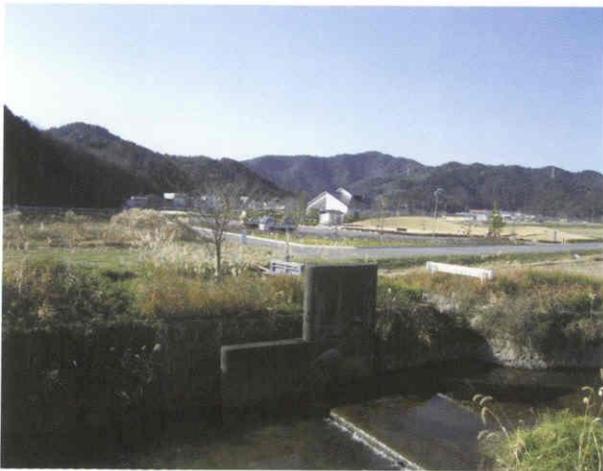
左上：34〔美濃国山県郡赤尾村堤切所・砂入繪図〕、右上：26〔美濃国山県郡伊佐美村繪図〕、
 左下：40〔美濃国山県郡西深瀬村繪図〕、右下：42〔美濃国山県郡東深瀬村〕耕地繪図

ものもあるが、村の景観の変遷を考える手がかりとなると思われる。飛驒国吉城郡（飛驒市・高山市）の繪図は、同一年代のものがまとまっており、先にも述べたが繪図の作成者が同一と思われる繪図が多数残されている。その他の繪図の中には、裁許繪図の写や、場所などが特定できない村繪図や屋敷図面、岐阜県師範学校の時に収集された繪図なども含まれている。

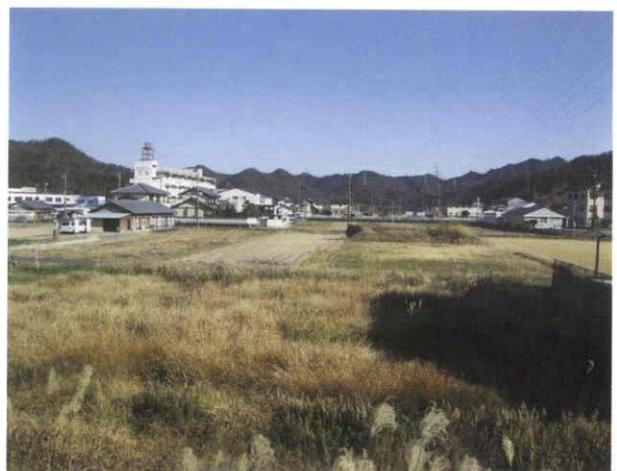
村繪図と現在の地形図とを比較してみると、その地域の変遷の一端をたどることができる。一例として、26伊佐美村・34赤尾村・40西深瀬村・42東深瀬村（現在の山県市域）の村繪図と、2万5000分の1地形図（岩佐）を取り上げたが、まず川筋の変化が読みとれる。図の北西から流れてくる川が鳥羽川で、北東から流れてくる川が椎倉川である。村繪図にも両河川が描かれているが、34赤尾村の繪図を見ると、鳥羽川が蛇行して流れているが、地形図では直線的になっていることが確認できる。集落（居村）は、4か村の村繪図を見ると、丘陵に沿って点在しているが、現在の地形図でも、それは同様である。また、耕地も村繪図と同様に田地を中心となっている。最後に、この4か村の、村の描かれ方に注目したい。一般的に村繪図は、縮尺は統一されておらず、現在のような正確な測量に基づいて作成されたものではないと言われるが、ここで取り上げた村繪図は、村々の概略を的確に捉え、山々の描かれ方などは実感に富んだものと思われる。



国土地理院発行の2万5千分の1地形図（岩佐）：絵図の描かれたおおよその範囲を色線で囲んだ。
 ピンク色：赤尾村、水色：西深瀬村、緑色：伊佐美村、オレンジ色：東深瀬村



A地点から赤尾地区を望む



B地点から東深瀬地区を望む

耕地（田・畑）

田は黄色や、色分けしないで「田」と書かれているものが多い。数は少ないが、オレンジ色やピンク色、茶色、薄茶色、緑色で表現されているものもある。また「水田」、畑も含め「田畑」「耕地」と文字で記されているものもある。畑は、田や居屋敷と同じ色となっている場合もあるが、色分けせず「畑」「畑方」と記載したり、緑色や黄色、ピンク色、オレンジ色で表されているものもある。村絵図を見ると、畑は集落の周りに所在し、その周囲に田が広がっている場合が多い。

多芸郡の耕地の特徴としては堀田（水田の植え付け面を高くするため、田の一部の土を掘り下げ、その土を隣接する田に盛って積み上げたもの）があり、4横曾根村、5江月村、10蛇持村、13根古地新田の絵図では、土を掘り下げた場所（堀潰れ）と土を積み上げた場所（堀上げ田）がよく表現されている。

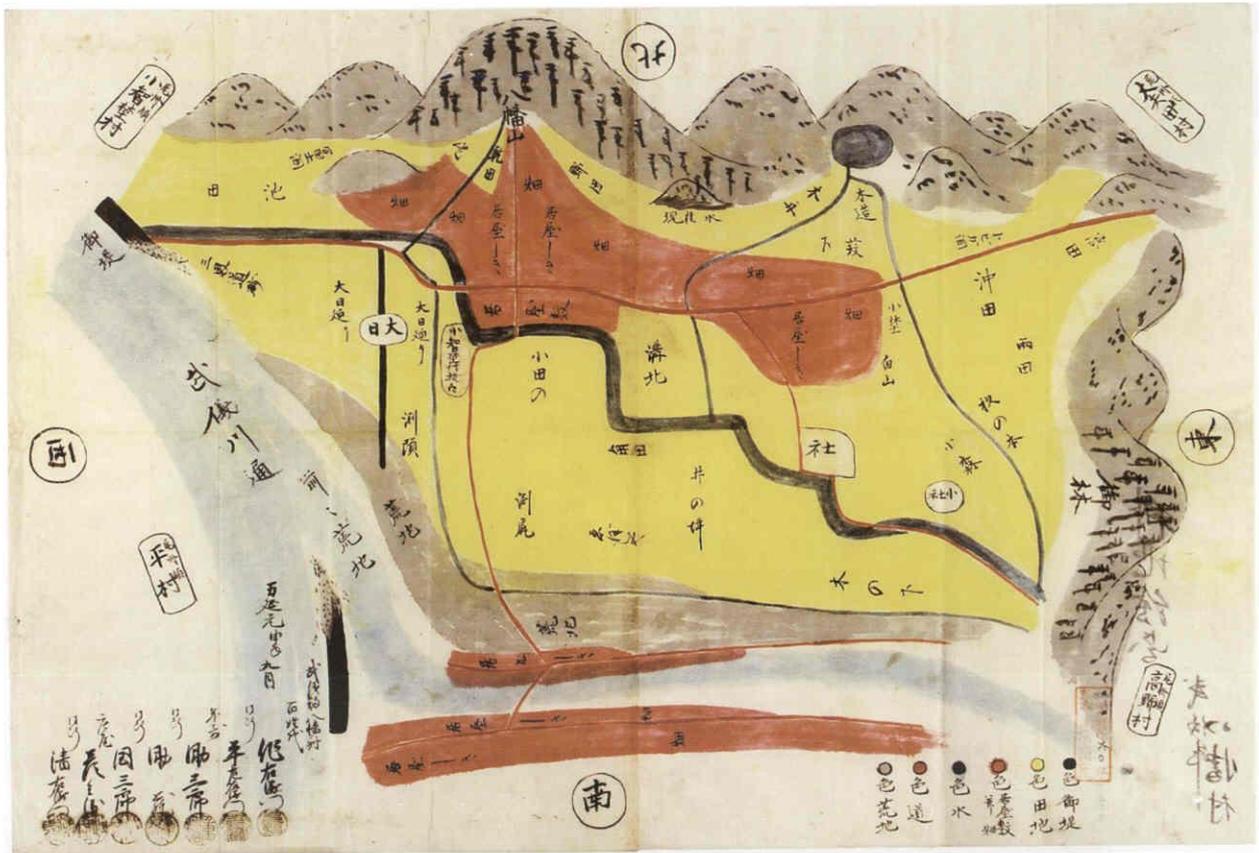
吉城郡の村絵図の中には、焼畑の場所が描かれているものがある（118保木村、121上ヶ島村、122森安村、123羽根村、125高牧村、126月ヶ瀬村、128西忍村、129三川原村など）。それは山の東から南斜面にかけての、日当たりの良い場所に描かれているものが多いが、そうでないものもある。

71・72・75小屋名村の絵図からは、現在の区画整理以前の江戸時代の田の形が確認できる。71小屋名村絵図の田では、無地の田と黄色の田があるが、無地の田が幕府領で、黄色の田は旗本領の田である。

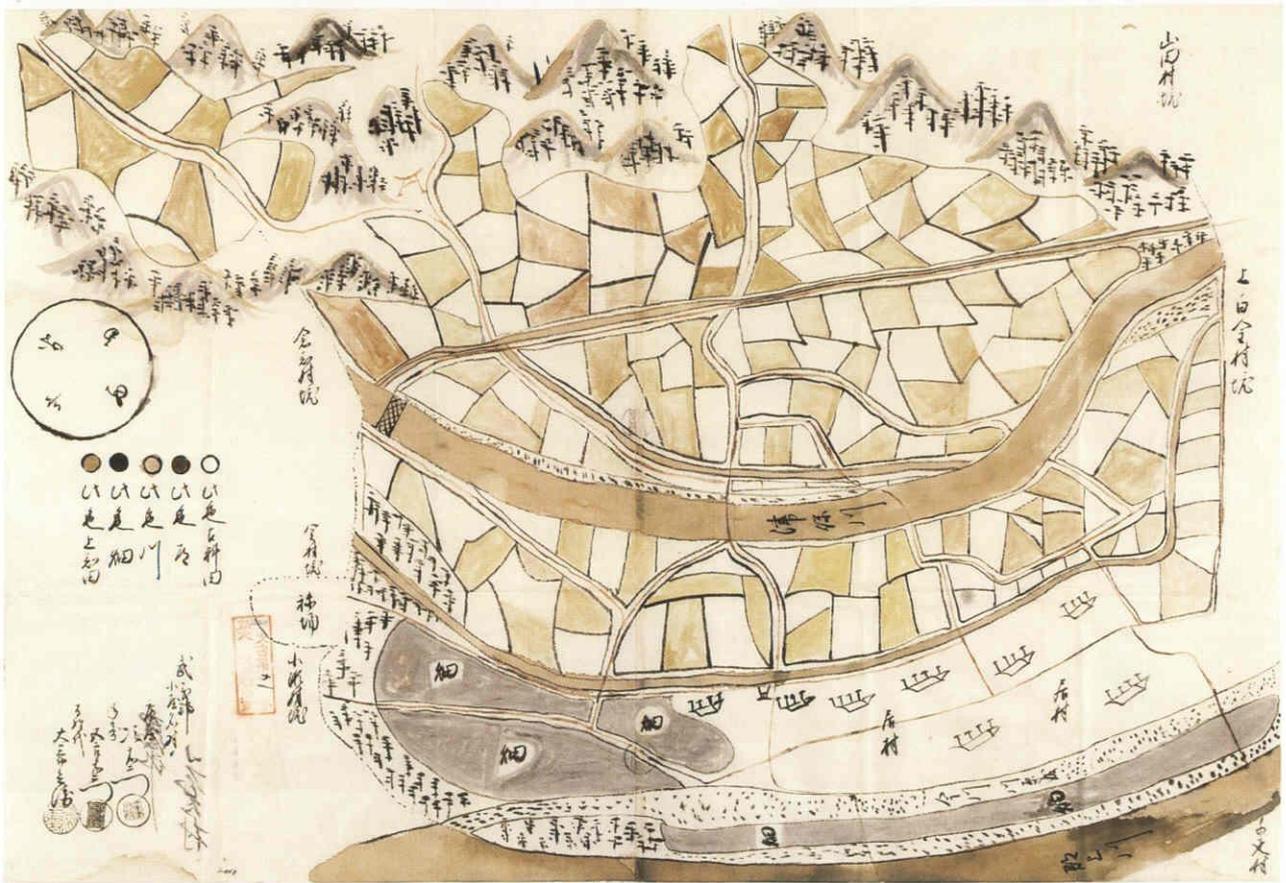
参考：岐阜県博物館編集・発行『輪中と治水』（1990年）、溝口常俊「飛騨白川郷の焼畑」（『日本近世・近代の畑作地域史研究』名古屋大学出版会、2002年）

川・用水

川は、青色や水色で描かれる場合が多いが、うすい茶色などで表現されているものもある。絵図には、川に作られた色々な施設をみることができる。川の堤防は、黒色で太い線で描かれている（3明徳村～16大坪



60（美濃国武儀郡八幡村）耕地絵図：田は黄色、居屋敷と畑はピンク色、ため池と用水路は青色、堤防は黒色、道は赤色、荒地は灰色で表現されている。小字も記されている。



71 〔美濃国武儀郡小屋名村絵図〕：田は無地と黄色、畑は灰色、川は薄茶色、道は赤色で表現されている。絵図の一番下に流れているのは郡上川（長良川）で、中央に流れているのは津保川である。津保川の左端には井堰が見える。

村、22掛村、29十ヶ村絵図、39藤倉村、60八幡村、92～96下有知村、97四日市場・小倉村など）。多芸郡の村々は輪中地帯であるので、村を取り囲むように堤防が描かれている。また24加野村絵図では、郡上川（長良川）に沿って、3つの堤防が築かれているのが見える。川の水勢を弱めるため、岸から川に突き出した小堤防の猿尾が描かれているものもある（4横曾根村、5江月村、49可児川、154河渡宿など）。これらの堤防が切れ、水害にあった箇所を明示した絵図も多い（3-2 明德村、15金屋村、22掛村、24加野村、34赤尾村、38戸田村、41西深瀬村、43東深瀬村、54長瀬村、55野中村、57北村、66横越村、67小屋名村、81・83極楽寺村、88笠神村、96下有知村、97四日市場村・小倉村など）。そこでは堤防の切れた場所や、「石砂入」「水腐」などの水害による被害状況などが表示されている。また、堤の境界をめぐる訴訟が発生し、その判決文を記した絵図もある（166今ヶ淵村）。

田畑の農作物の生産のために水は不可欠なものであり、村絵図の中にも多くの用水路・排水路が描かれている。例をあげると、25三輪村絵図では、用水の水（薄い緑色）が水田に引かれているのが見える。76～79山田村絵図では、村の西を流れる津保川の上流部から水を引き、その用水路は田をめぐり、悪水は村の南へ流れこむ谷川へ排水していることが確認できる。水を取水したり、悪水を排水するための施設（堰や坎、樋など）も描かれている場合が多い（6大跡村、7大跡新田村、8飯木村、10蛇持村、11祖父江村、12飯積村、13根古地新田、15金屋村、16大坪村、48比衣村、49可児川、58・61八幡村、67～73・75小屋名村、80・82・84～86極楽寺村など）。用水の取水口をめぐる争論が起ることもあった（164金谷井論裁許絵図写・165番水所争論裁許絵図写など）。また、用水の水源としてのため池が描かれているものもある（31-2 佐賀村、44船岡村、45-1・45-2 野市場村、46宮瀬村、52大針村、58～61八幡村、82・84～86極楽

寺村、92～95下有知村など)。吉城郡の村絵図では、用水は小谷の水を引いている場合が主で、その小谷が描かれているものが多い。

絵図を見ると、その当時の川筋が描かれているものもあり、71～75小屋名村絵図からは、今川の変遷を確認することができる。127・145杉原村絵図には、安政5年(1858)の大地震によって崩壊した滝、「鱒川御運上場所」の川筋が描かれている。

参 考：塚本学「用水普請」(永原慶二・山口啓二編『講座・日本技術の社会史6 土木』日本評論社、1984年)



114 [飛騨国吉城郡谷村絵図]: 宮川を越える駕籠渡しが見える。

道・境界

道は、例外もあるが赤色で表現されることがほとんどで、絵図からは村の中を道がどのように走っていたのかが見える。道と水路の交差する箇所では、橋が表現されている場合も多い。川を渡る時も、橋が描かれていたり、「渡舟」「渡船場」「船渡」と記されていたり、船の絵が描かれていたりする所もある(24加野村、29十ヶ村通合絵図、80・82・85極楽寺村、129三川原絵図、154河渡宿絵図など)。但し、何も描かれていない所もあり、絵図からはそこに橋があったのか、渡船であったのか不明なものもある。

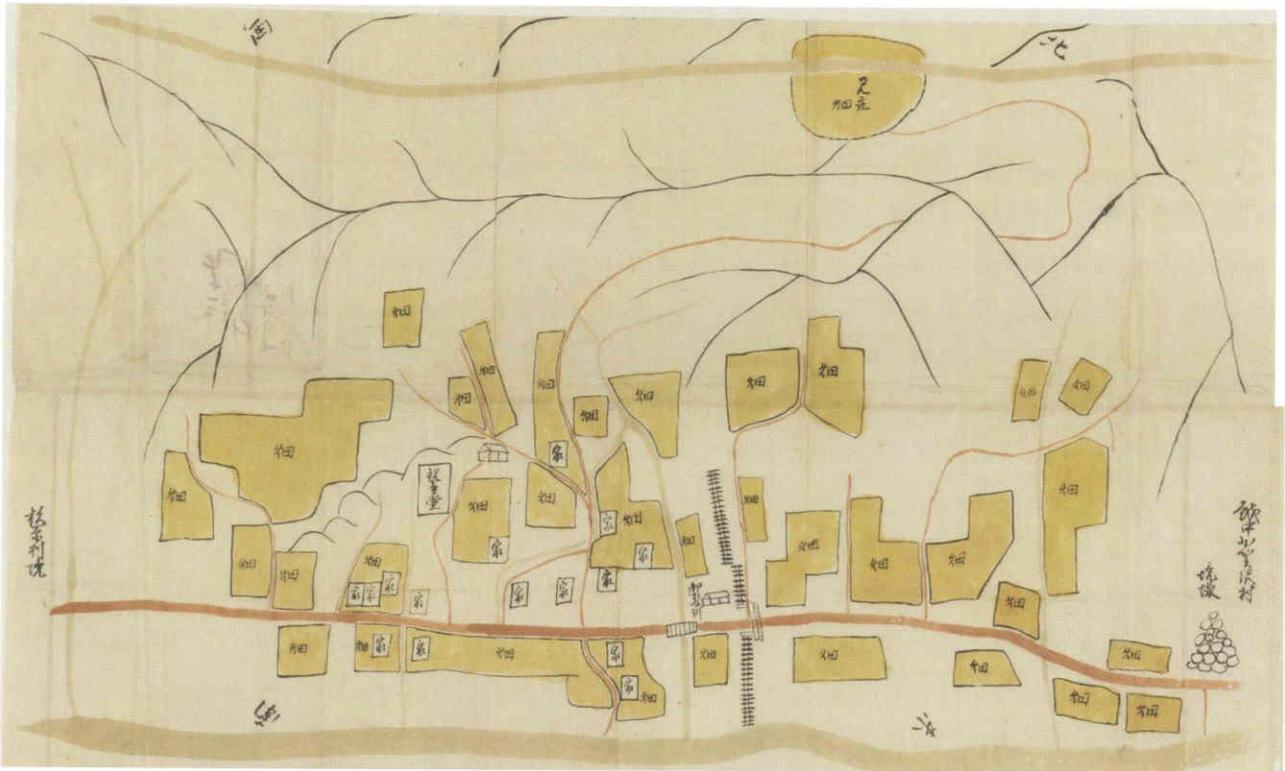
五街道の一つである中山道が可児郡の絵図に描かれており、45-1野市場村・46宮瀬村絵図では赤の太い線で、48比衣村絵図は彩色では無いが、一里塚や街道筋の木々が植えられているのが確認できる。45-1の絵図で、中山道の西端から南西に向かって伸びているのは名古屋へ向かう街道である。154河渡宿絵図、177美江寺宿絵図では、中山道の宿並みが丁寧に描かれており、一里塚も見える。吉城郡の絵図には、飛騨国と越中国(富山県)や信濃国(長野県)とを結ぶ街道が描かれており、越中国との国境には、口留番所(高山御役所より地役人が交代で出張する小規模な関所。主要道の国境に置かれ、通行人改めや通行税の徴収などが行われた)が置かれた。この口留番

所が123・134羽根村、124小豆沢村、138加賀沢村、143二ツ屋村の村絵図に描かれ、124小豆沢村の口留番所には抜荷を防ぐための柵が設けられている。114谷村絵図には、谷村と越中国(富山県)蟹寺村を結ぶ駕籠の渡しを描かれている。この付近の宮川の両岸は切り立った崖であったため、両岸に命綱を張り、それに駕籠をつり下げて、人や物を運んだ。なお99中尾村にも、天保6年(1835)になると口留番所が設置され、飛騨と信州とを結ぶ新たな道が開かれた。村と村との境界は、明確に境界線を描いている絵図もあれば、隣村の村名を記してあるだけのものもある。44舟岡村・45-1野市場村絵図は、他村との境界線を黒く太い線で記している。124小豆沢村では、越中国加賀沢村との境目に、境塚(石を積み上げたもの)があったことが見てとれる。

参 考：岐阜県博物館編集・発行『川に生きる―水運と漁労―』1994年

山林・原野

山林は、緑色や黄緑色、灰色などで表現され、美濃国の絵図の山林には、「御林」や「御林山」と記されている箇所がある(1・2白石村、3-2明德村、26伊佐美村、27-1門屋村、27-2世保・溝口村、31-1佐賀村、32福富村、35梅原村、36高木村、37石原村、39藤倉村、45-1・45-2野市場村、50沢渡村、52大針村、58～61八幡村、77～79山田村、80・82・85・86極楽寺村、90笠神村、92～94下有知村など)。これは、幕府が管轄



124 (飛騨国) 吉城郡小豆沢村絵図：絵図の中央部に御番所（口留番所）と柵、木戸などが描かれている。番所の前を通る赤く太い線が越中西街道で、他の赤い線は村の道である。越中国加賀沢村との境界には境塚が築かれていた。絵図下の薄茶色で描かれているのは、宮川である。

する山林のことであり、その箇所の木々が丁寧に描かれている場合も散見する。また、御林があることを明示するための高札が描かれていることもある（31-2 佐賀村、35梅原村、36高木村など）。1 白石村絵図は幕府の御林改めに際して描かれたもので、御林の面積なども記載されている。御林は、各村の明細帳を見ると多くは松林であった。

また、「百姓持山」や「百姓林」、「秣場」と記載された場所（45-1 野市場村、56野中村、83極楽寺村など）は、村人が共同利用する山林・原野を指す。そこは、村人らによって牛馬の飼料や田畑の肥やしとなる草木、燃料とするための薪などを採るために利用されていた。このような原野をめぐる、村同士の訴訟も多く発生し、その裁決を示すため絵図も描かれている（153矢道村・榎戸村と綾戸村絵図）。御林でも許可を得れば、村人は肥料や燃料となる落葉や下草を採ることが可能であった。

39藤倉村絵図では、山の土砂がくずれてくるのを防ぐための「砂石留」が黒の太い線で描かれている。この砂石留は、藤倉村にしか描かれていないが、村々の村明細帳を見ると、多芸郡や山県郡の各村で砂石留があったことが確認できる。山林・原野は、牛馬の飼料や田畑の肥料、薪などの燃料などを得るために利用されていたが、過度な採取は土砂災害を発生させ、その



56 [美濃国可児郡野中村絵図]：居村の北から西にかけて秣場、百姓林、御林が表現されている。居村の北の、大原川を越えた所に県大明神があり、居村の北端に寿教寺、南端に御高札（場）が見える。

土砂が河川の川底の上昇を招き、洪水被害の大きな原因の一つとなっていた。

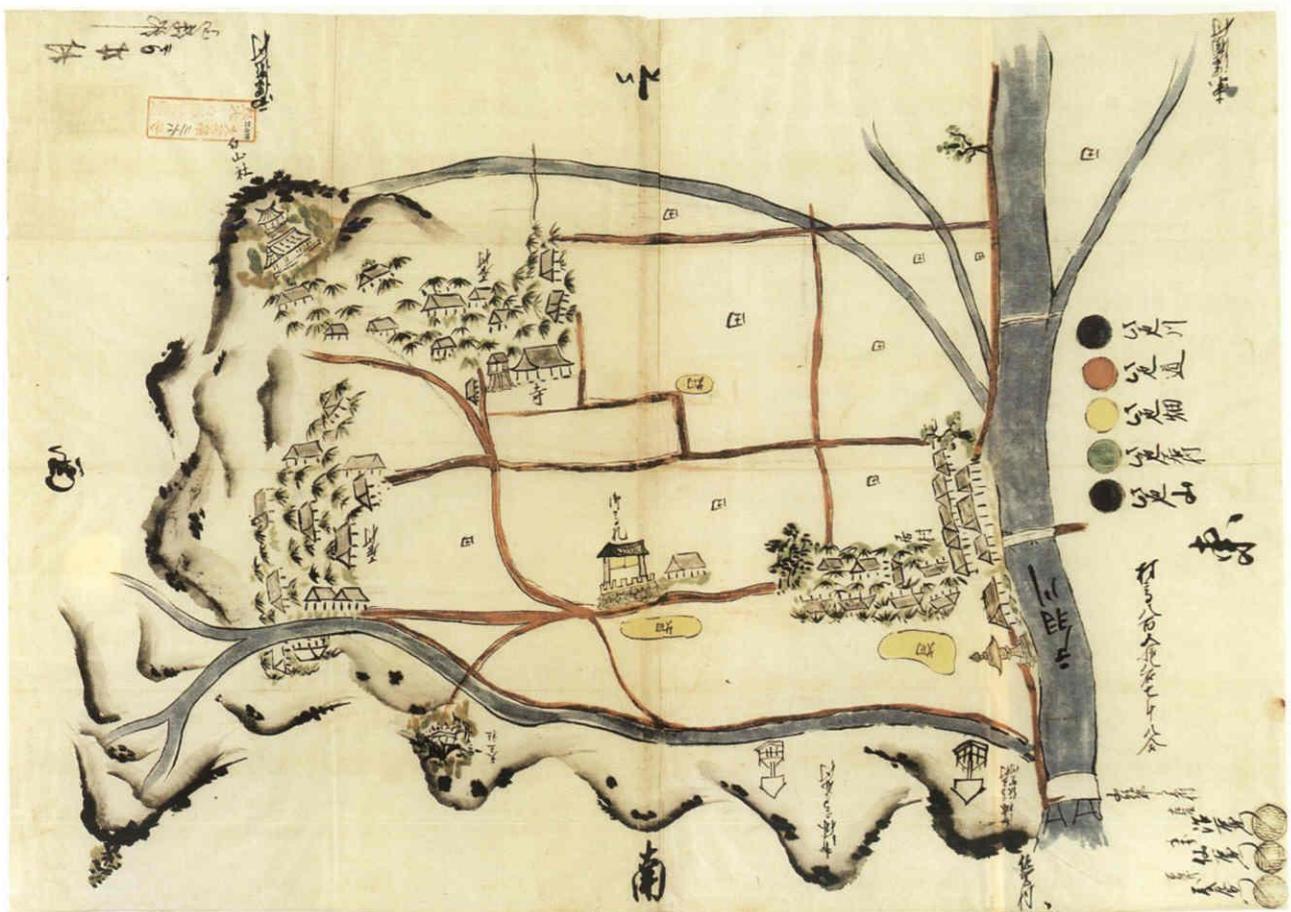
参 考：千葉徳爾「近世中末期美濃地方の丘陵地における林野の荒廃について」（『近世の山間村落』名著出版、1986年）、水本邦彦『日本史リブレット52 草山の語る近世』山川出版社（2003年）

集落・建物（神社・寺院・高札場・郷蔵など）

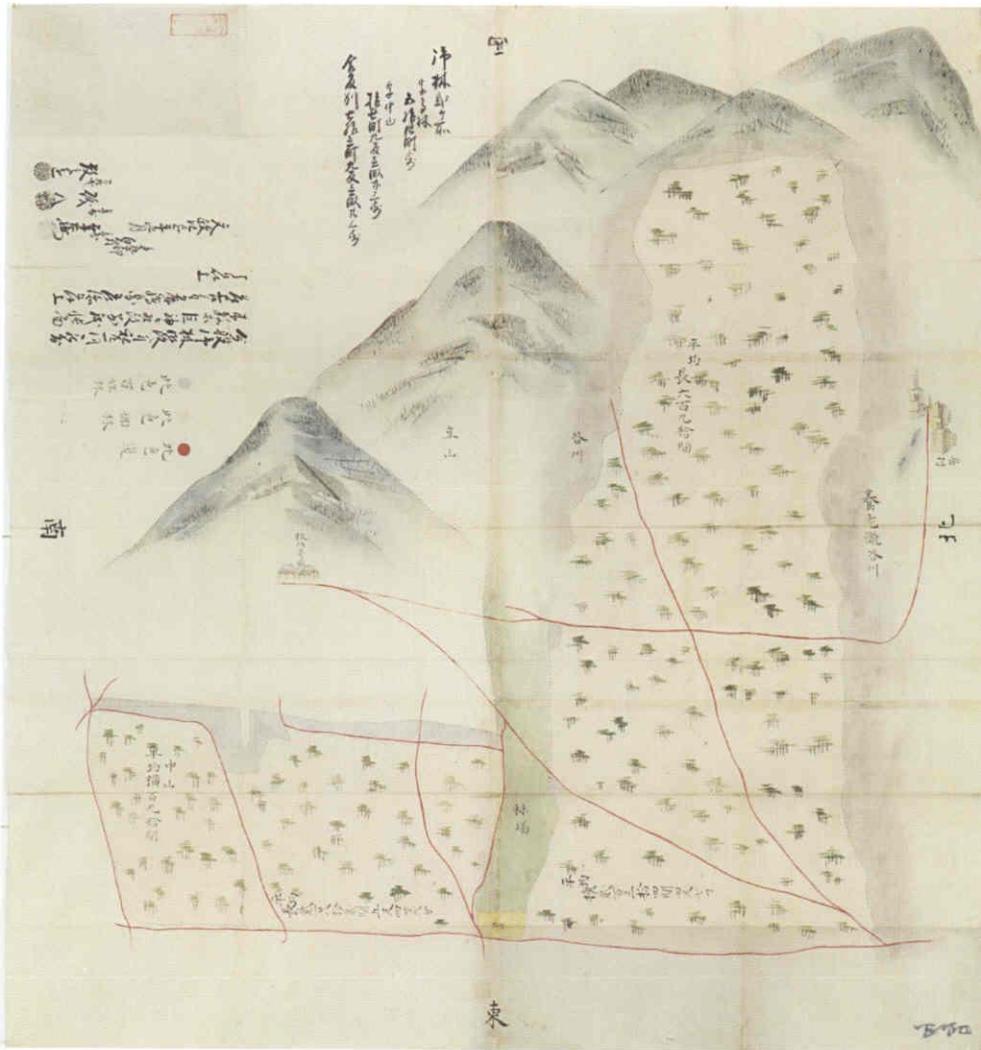
美濃国の絵図では、集落は白地で「居村」や「屋敷」・「居屋敷」と記載されていたり、畑と同じ色で分けられていたりする。家屋の絵が描かれていても、家の戸数を表していることはないが、集落がどの辺りにあったのかを、判断する材料となる。飛騨国では、家屋を○や□で表現したり、人名を明記していたりして、村の戸数を読み取ることが可能な村も多い。寺社に関しては、考察編（pp.106～138）を参照されたいが、美濃国では、村にあるすべての寺社が描かれている絵図は多くはない。92～95下有知村の龍泰寺は朱印寺であり、他の村絵図と比較すると、寺院が強調されて表現されているように思われる。飛騨国では、表現は様々ではあるが、村にある寺社を描いている場合が多い。

村内には、キリシタン禁止などの重要な法令を板札に記した高札場や、年貢米などを一時的に保管する郷蔵があり、それが表現されている絵図もある（36高木村、37石原村、44舟岡村、46宮瀬村、50沢渡村、52、大針村、53石森村、56野中村、58八幡村、88笠神村、102信包村、112稲越村、114谷村など）。

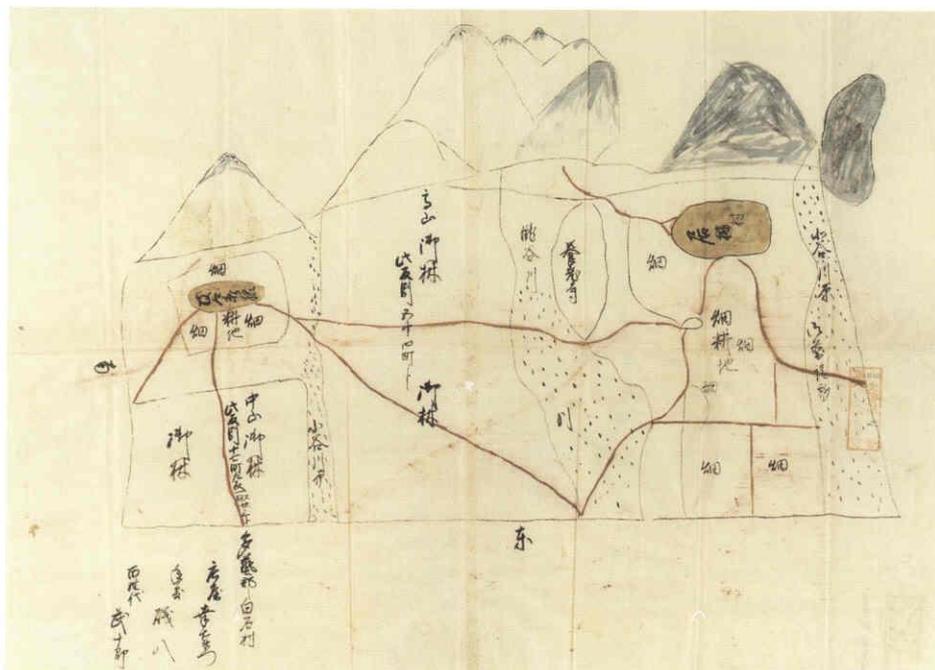
36高木村絵図に描かれていた灯籠は、現在も確認でき、天保5年（1834）の銘があった。



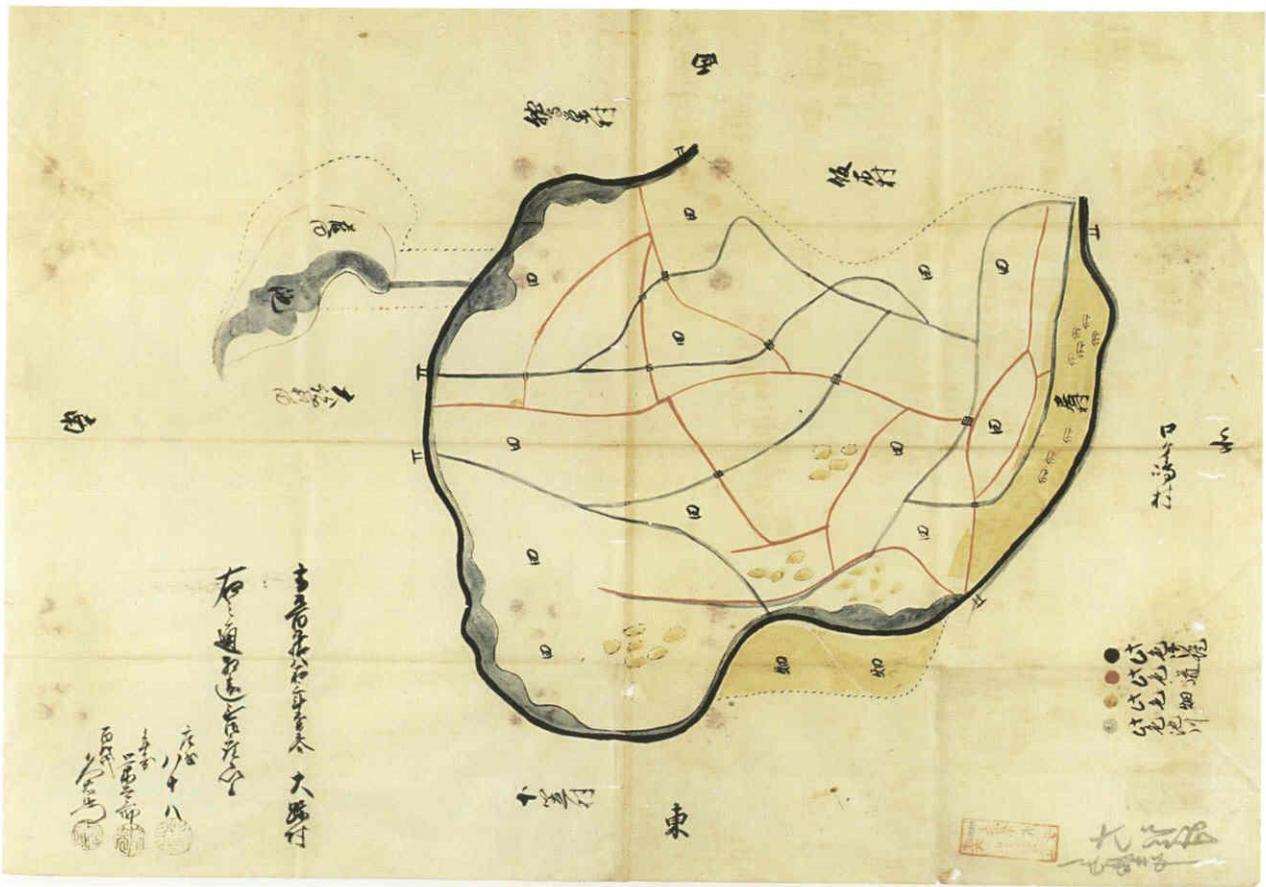
36 〔美濃国山県郡高木村絵図〕：村の中心部に御高札（場）があり、その隣の建物は郷蔵と思われる。絵図の右端の川は、戸羽川（鳥羽川）である。川沿いに描かれている灯籠や寺（多福寺）、白山社・天王社は現在も確認できる。絵図の下に御林が見えるが、御林の高札も描かれている。



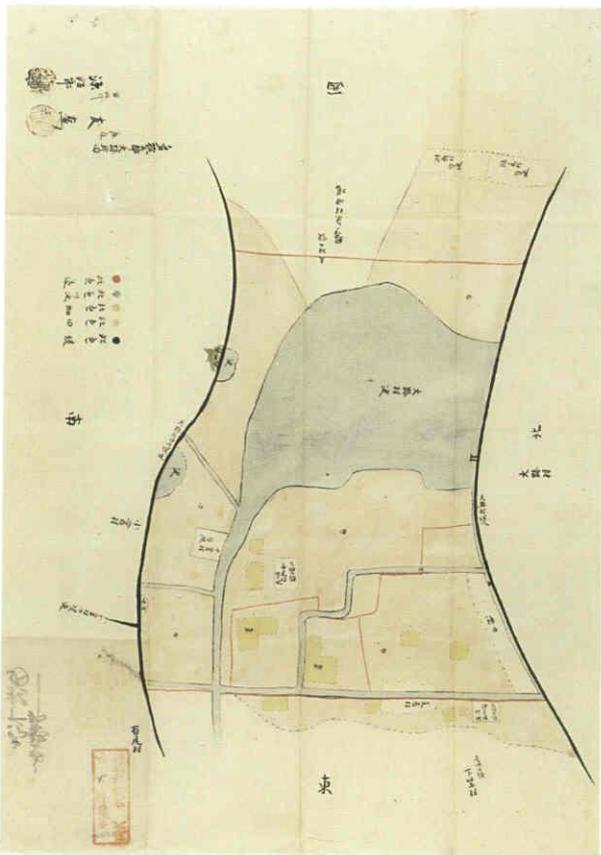
1 〔美濃国多芸郡白石村御林改繪図〕文政4年（1821）4月 養老町



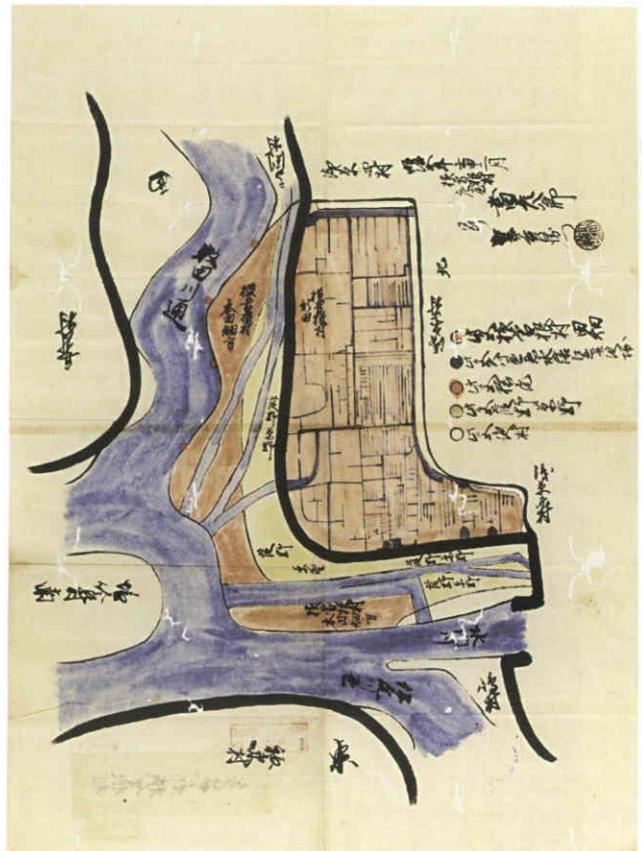
2 〔美濃国多芸郡白石村繪図〕 養老町



6 〔美濃国多芸郡大跡村絵図〕 養老町



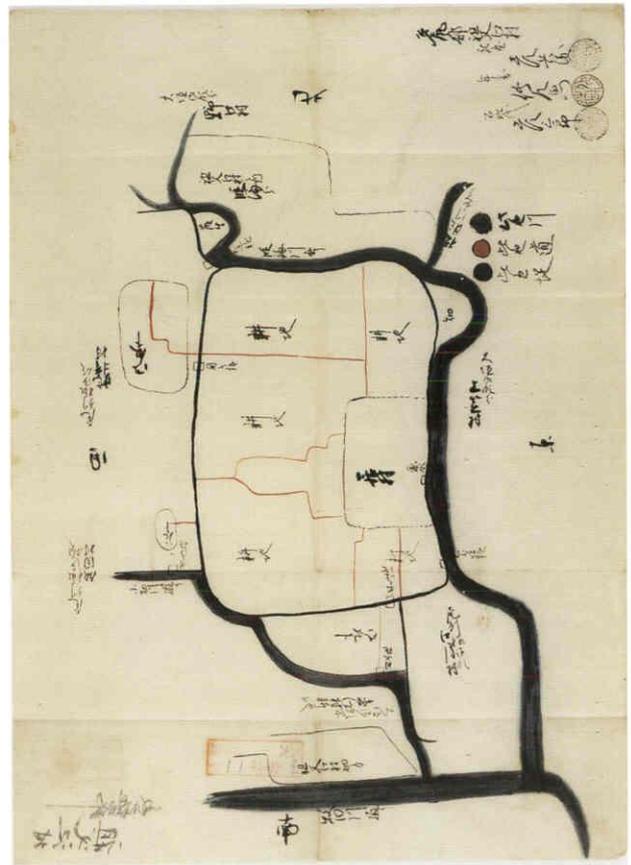
7 〔美濃国多芸郡大跡新田絵図〕
養老町



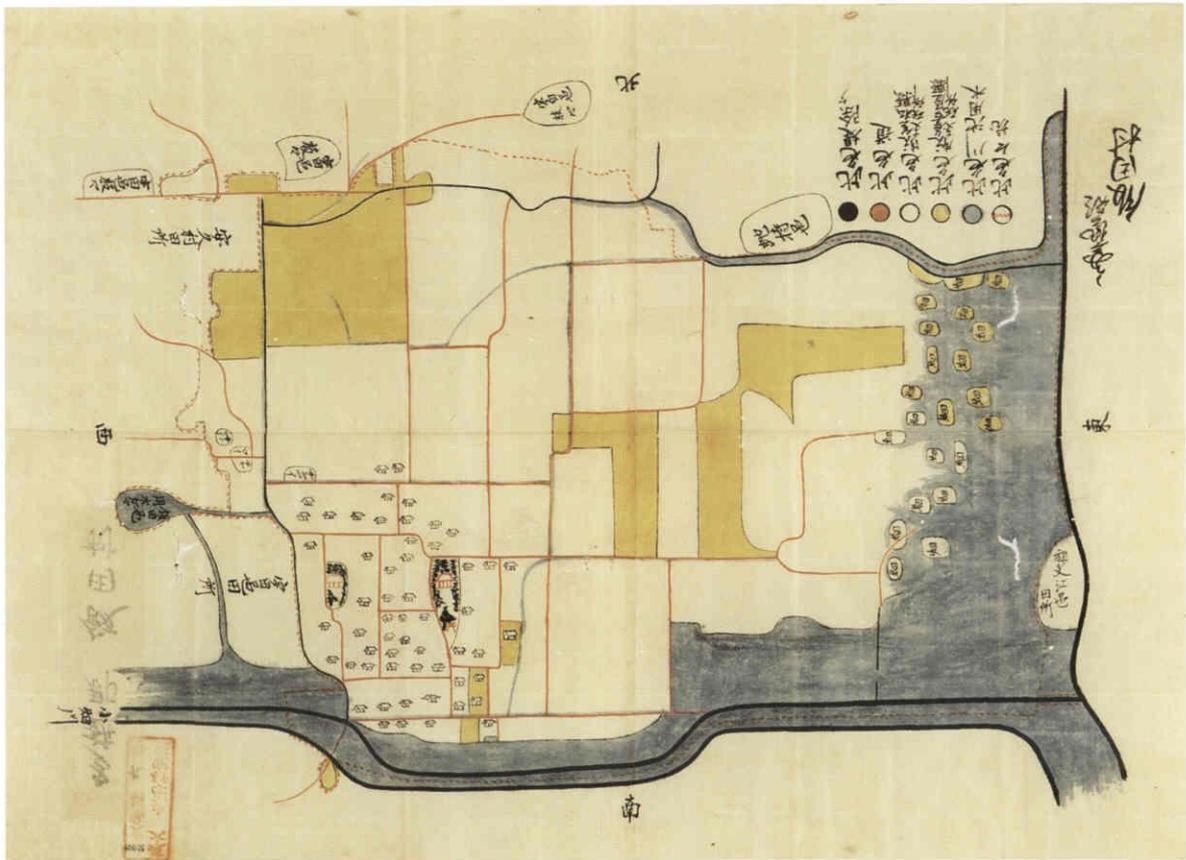
4 〔美濃国多芸郡横曾根村絵図〕
明治5年 (1872) 2月 大垣市



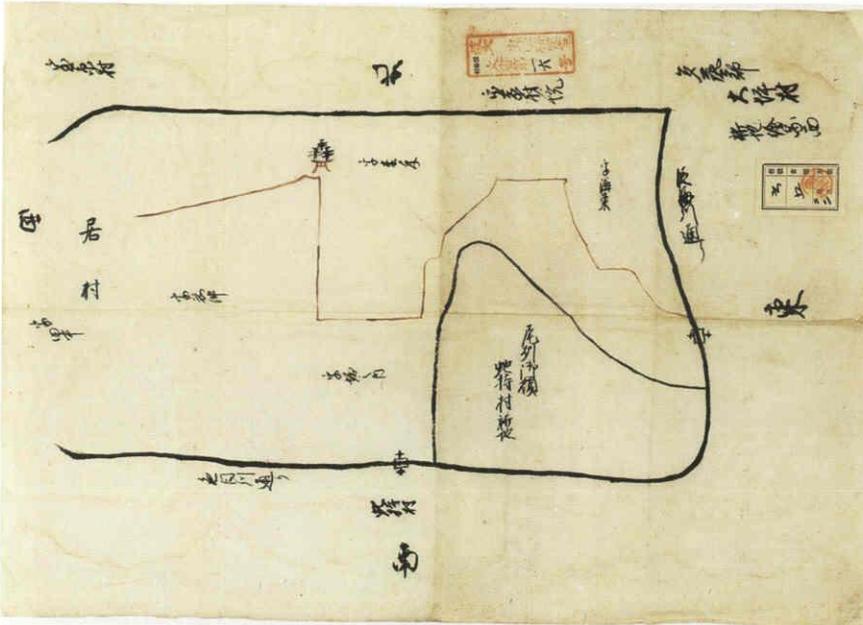
10 〔美濃国多芸郡蛇持村絵図〕
壬申 (1872) 3月 養老町



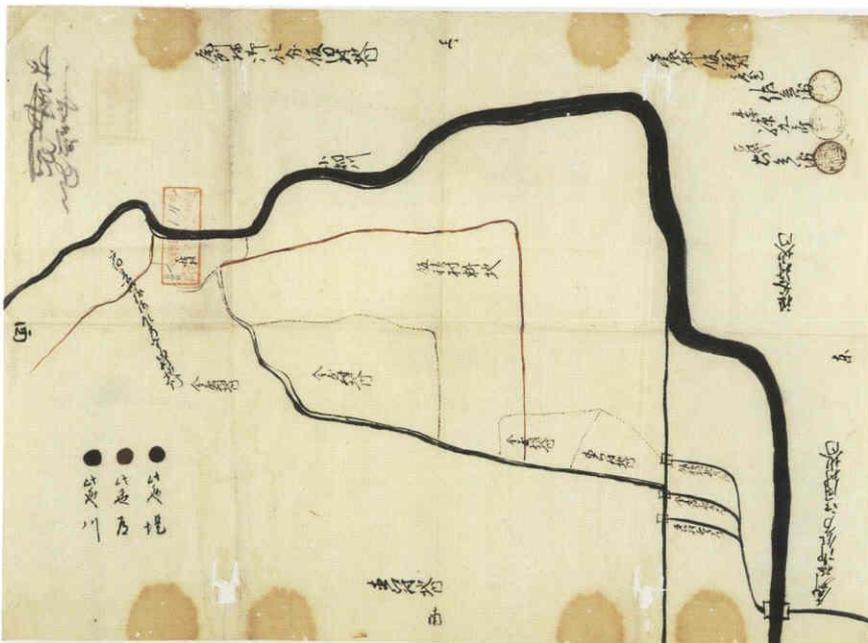
11 〔美濃国多芸郡祖父江村絵図〕 養老町



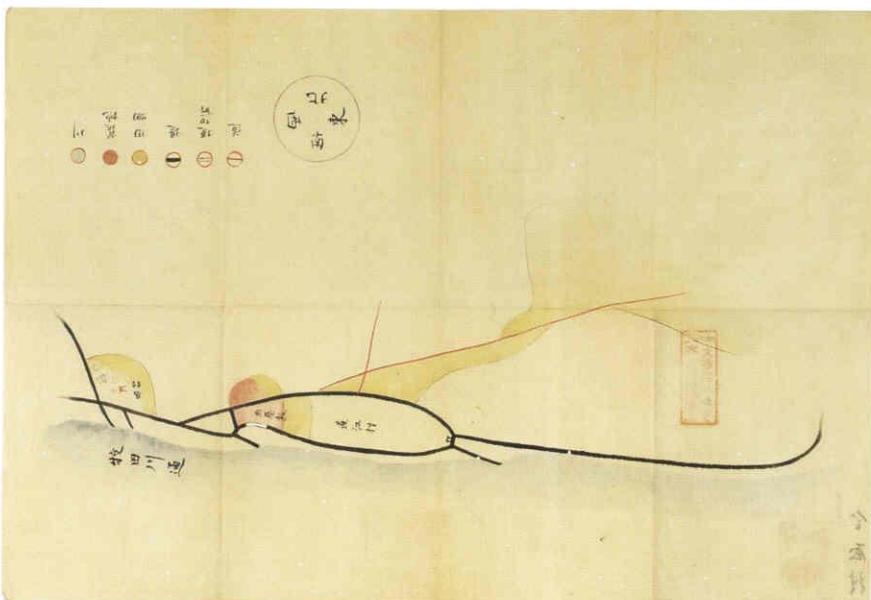
9 〔美濃国多芸郡飯田村絵図〕 明治5年 (1872) 養老町



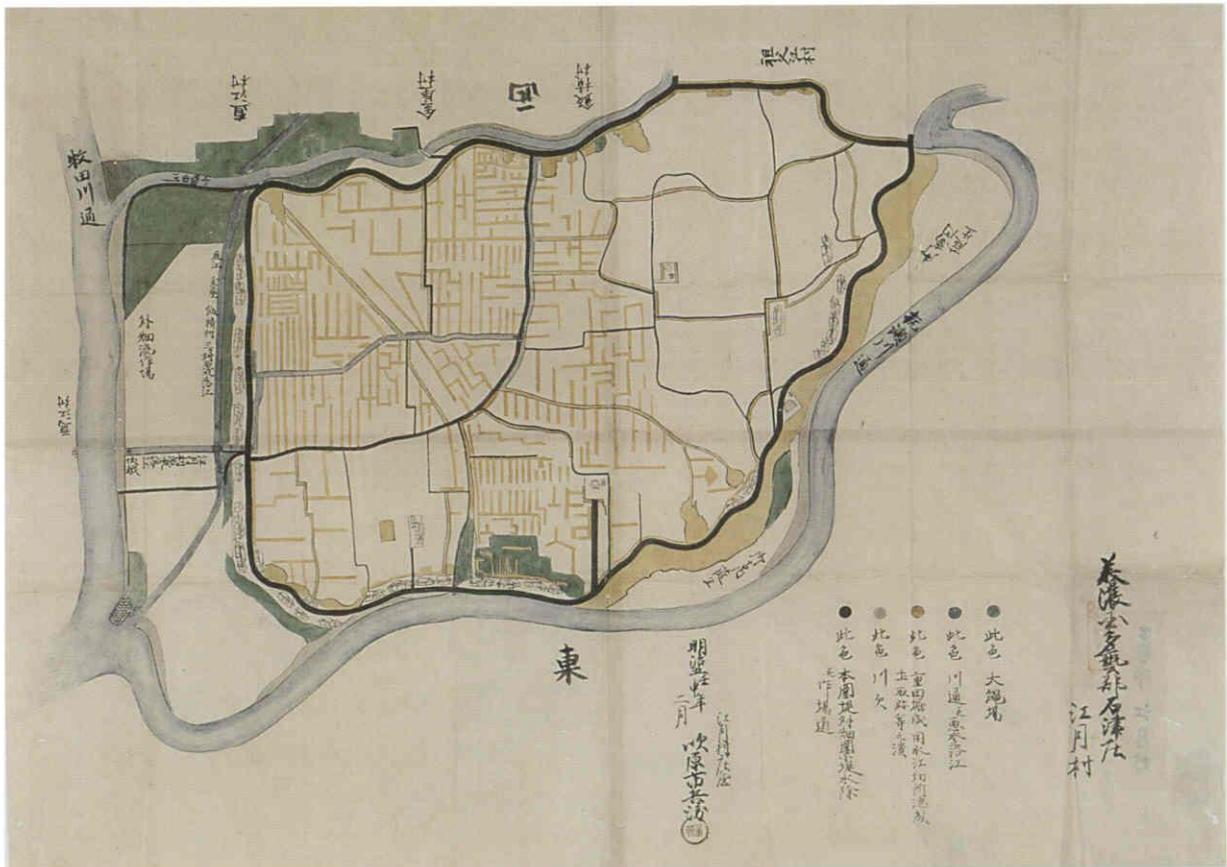
16 (美濃国)
多芸郡大坪村新地絵図面
養老町



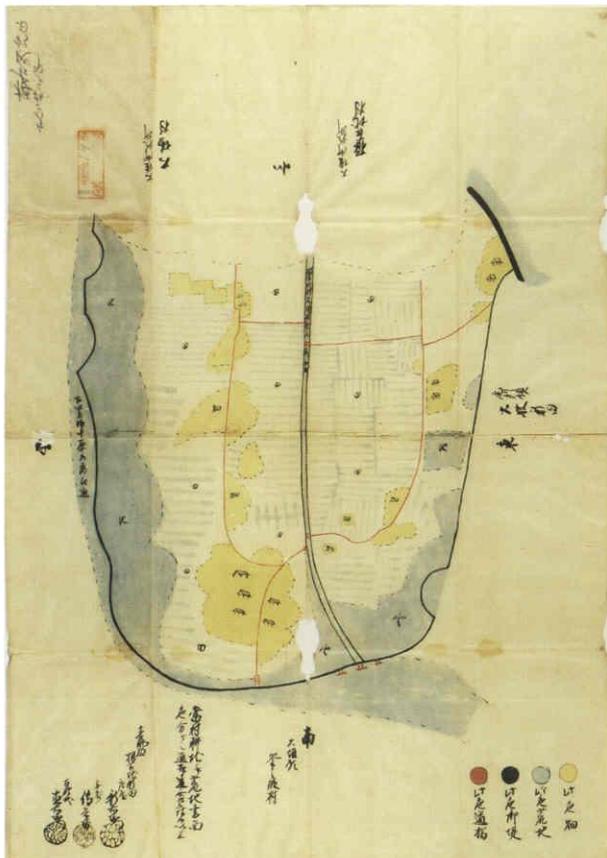
12 [美濃国多芸郡飯積村絵図]
養老町



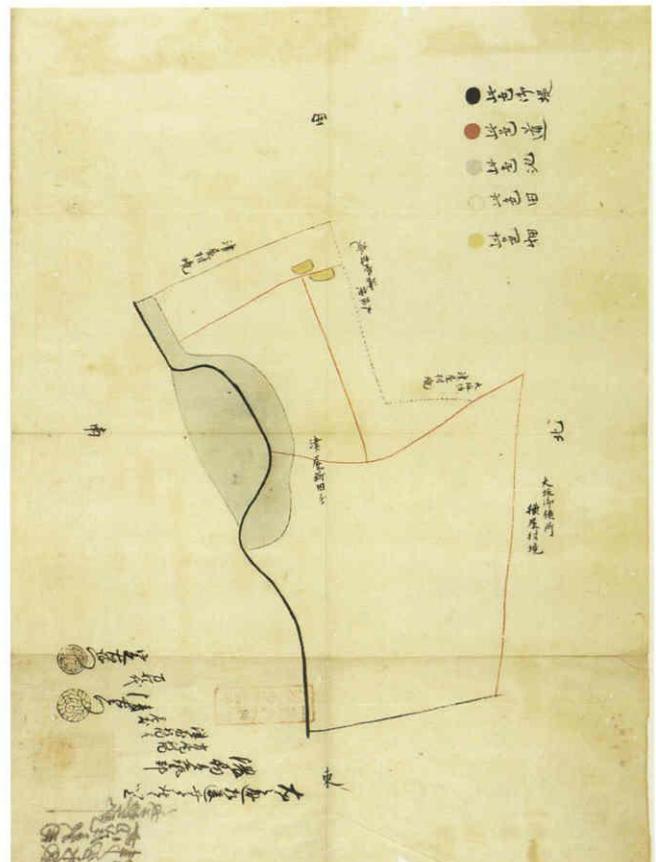
15 [美濃国多芸郡金屋村堤切所・
荒地絵図] 養老町



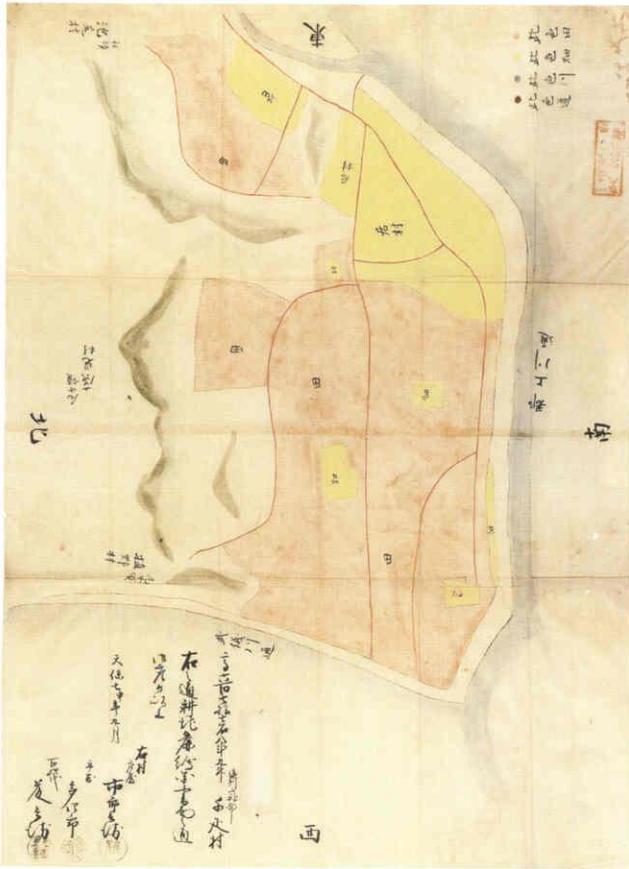
5 〔美濃国多芸郡石津庄江月村絵図〕 明治5年（1872）2月 養老町



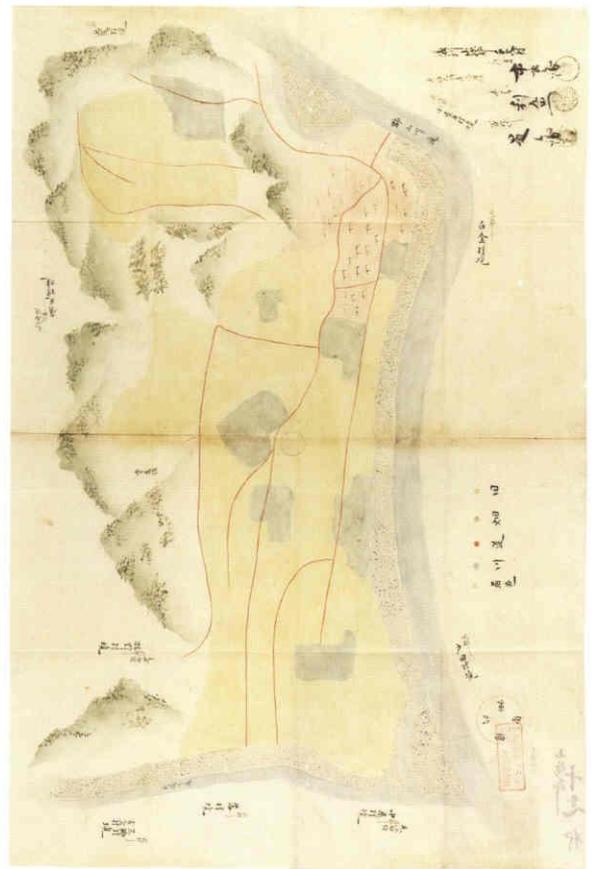
13 〔美濃国多芸郡根古地新田耕地並びに荒地絵図〕 養老町



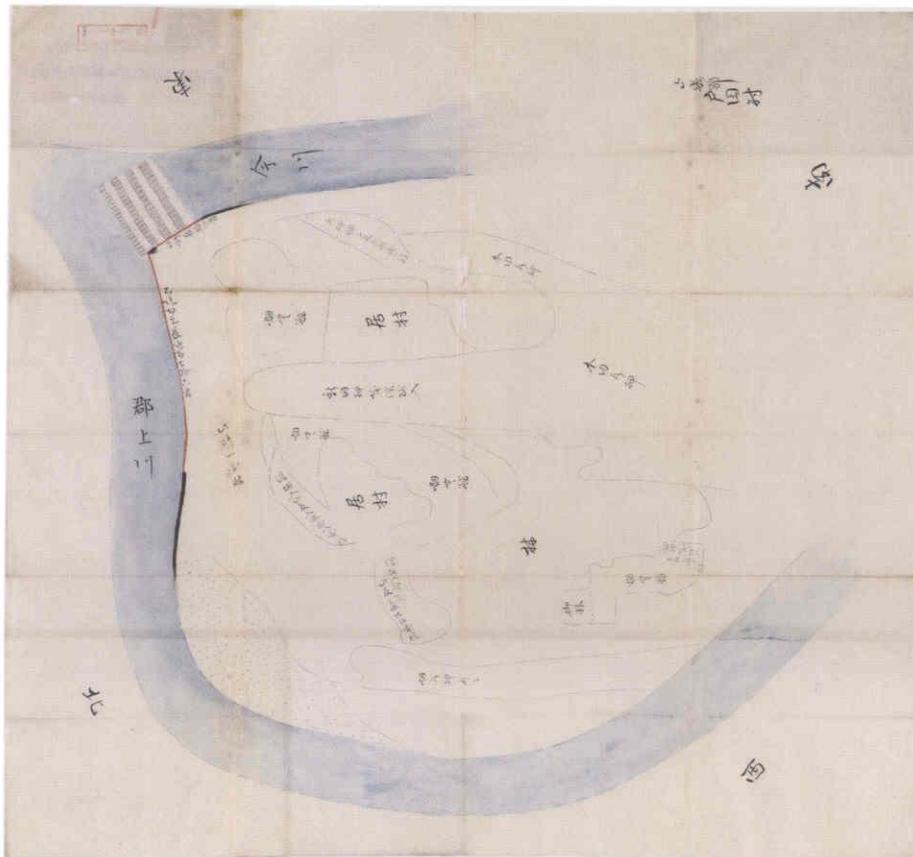
14 〔美濃国多芸郡有尾新田・津屋新田絵図〕 養老町



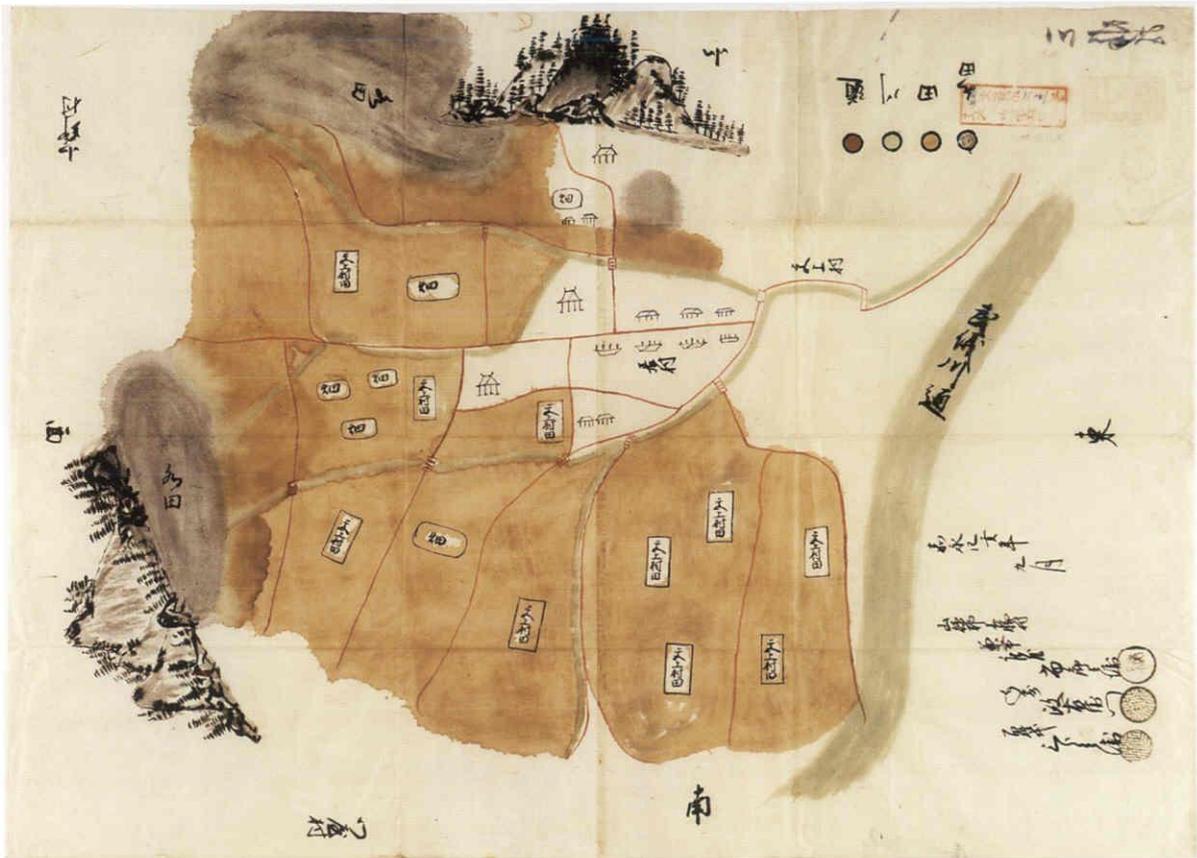
17 〔美濃国山県郡千疋村耕地畵図〕
天保7年（1836）9月 関市



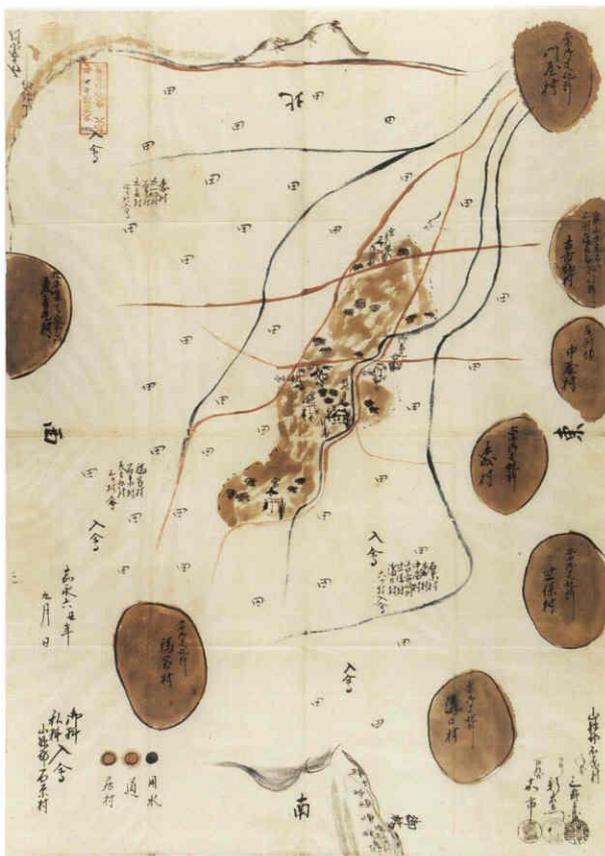
18 〔美濃国山県郡千疋村畵図〕
天保9年（1838）8月 関市



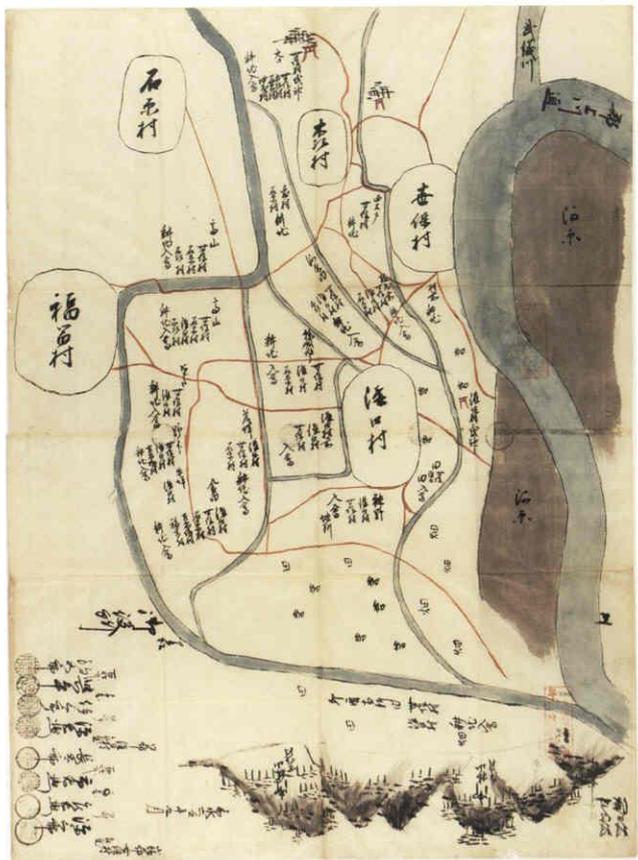
38 濃州山県郡戸田村入水切所損地畵図 関市



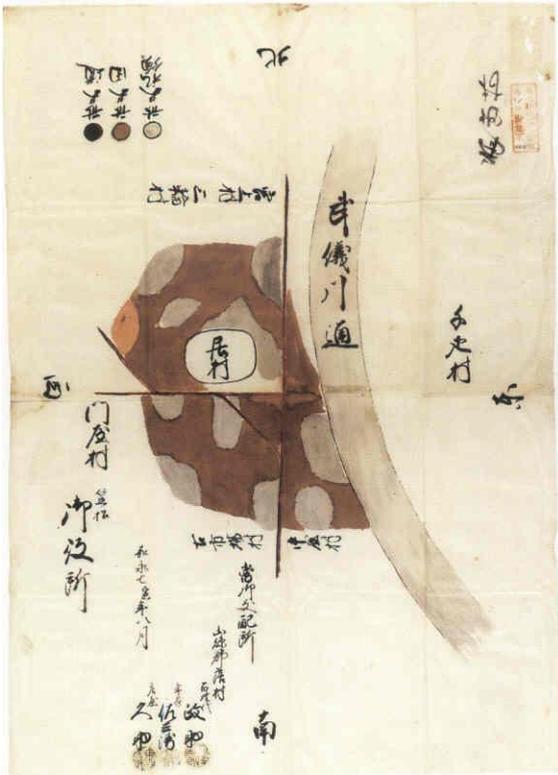
25 〔美濃国山県郡三輪村絵図〕 嘉永4年（1851）9月 岐阜市



37 〔美濃国山県郡石原村絵図〕 嘉永6年（1853）9月日 岐阜市



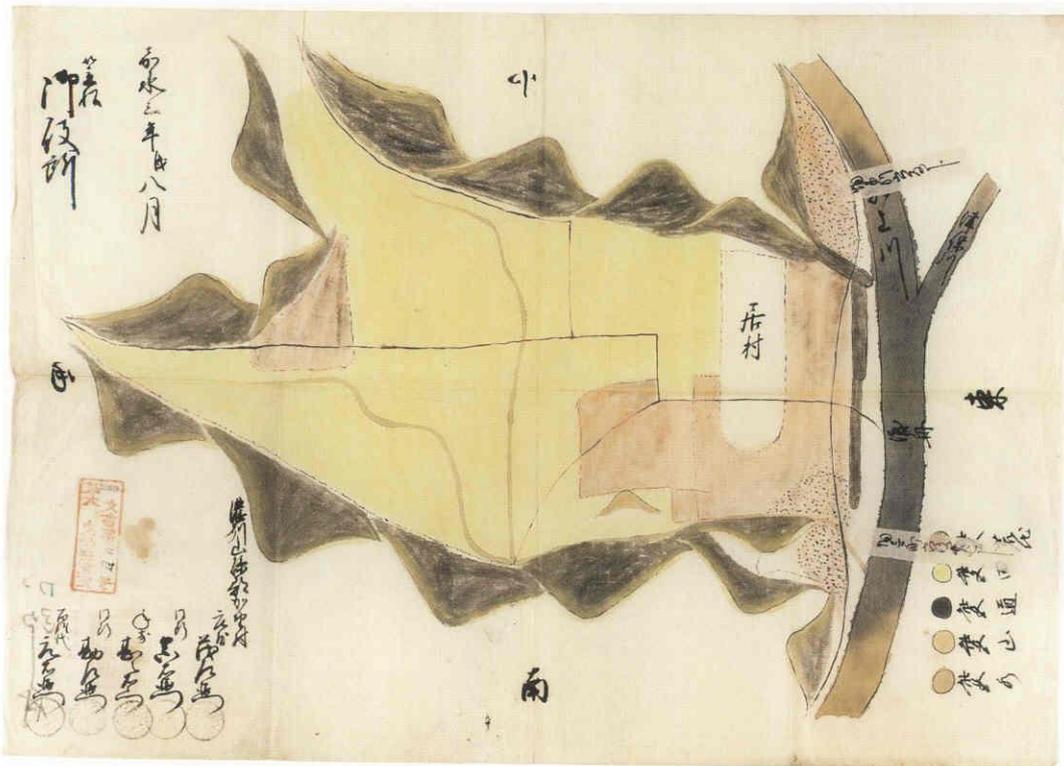
27-2 〔美濃国山県郡世保村・溝口村絵図〕 嘉永6年（1853）9月 岐阜市



28 〔美濃国山県郡落村絵図〕
嘉永7年（1854）8月 岐阜市



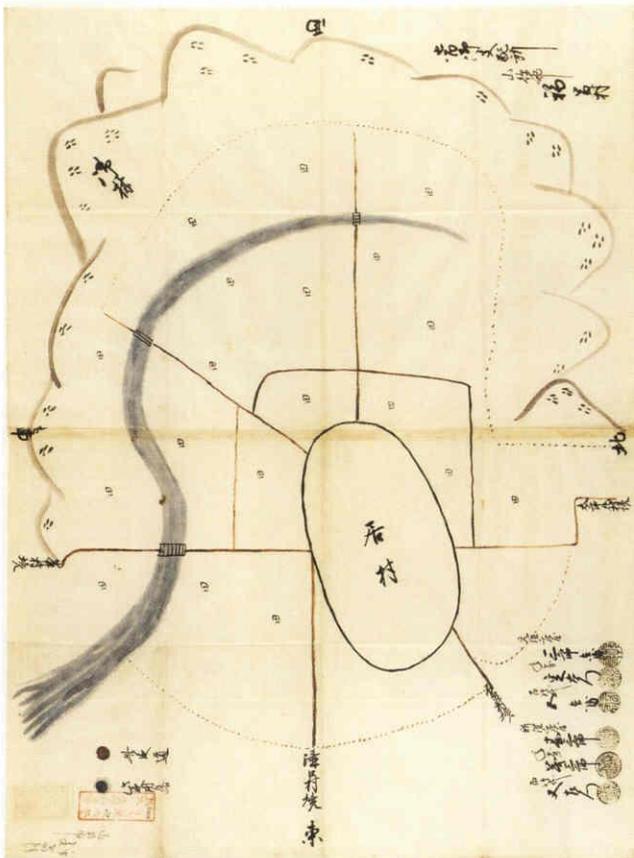
29 十ヶ村川通合絵図（美濃国山県郡宮上村、三輪村、植野村、千匹村、茂地村、古市場村、中屋村、世保村、溝口村、加野村）明治4年（1871）11月 岐阜市・関市



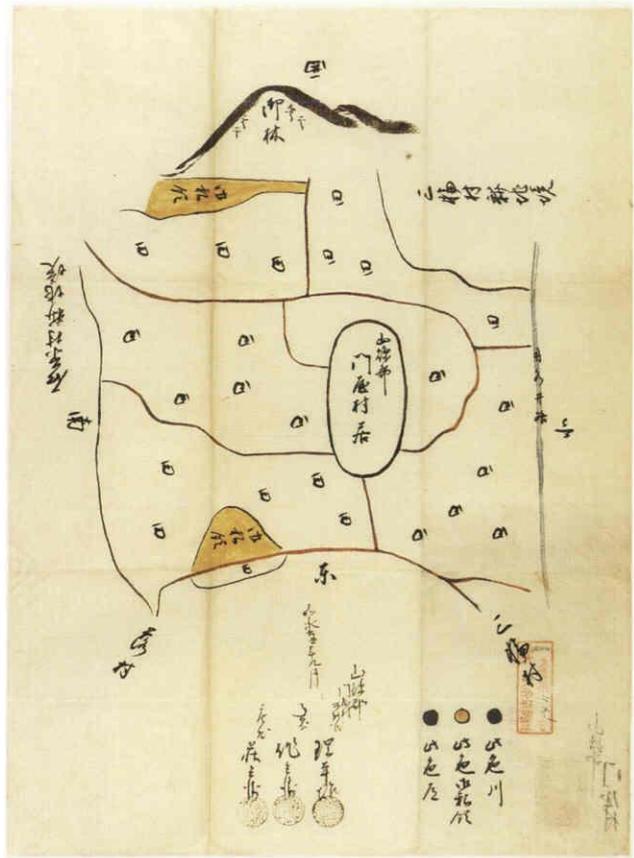
24 〔美濃国山県郡加野村荒地成絵図〕 嘉永3年（1850）8月 岐阜市



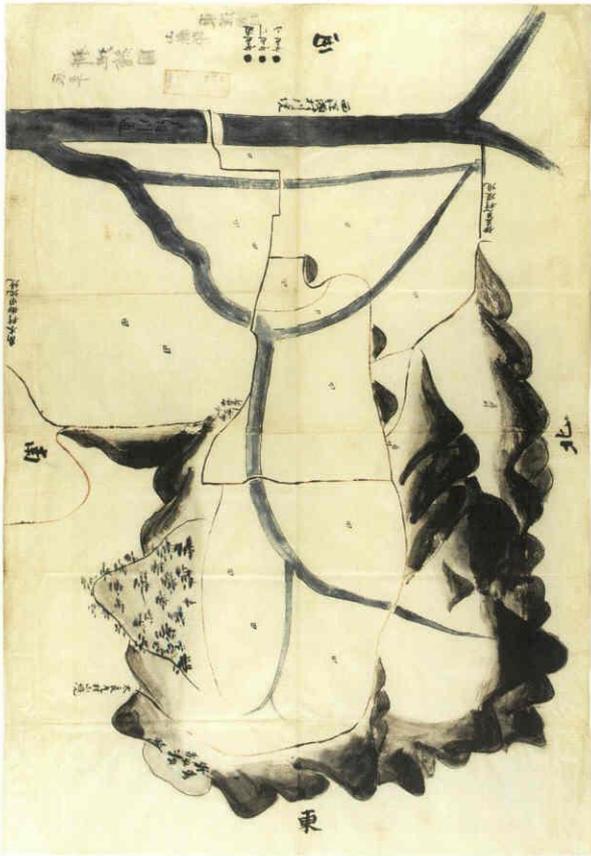
20 [美濃国山県郡北野村耕地絵図] 天保9年(1838)8月 岐阜市



32 [美濃国山県郡福富村絵図] 岐阜市



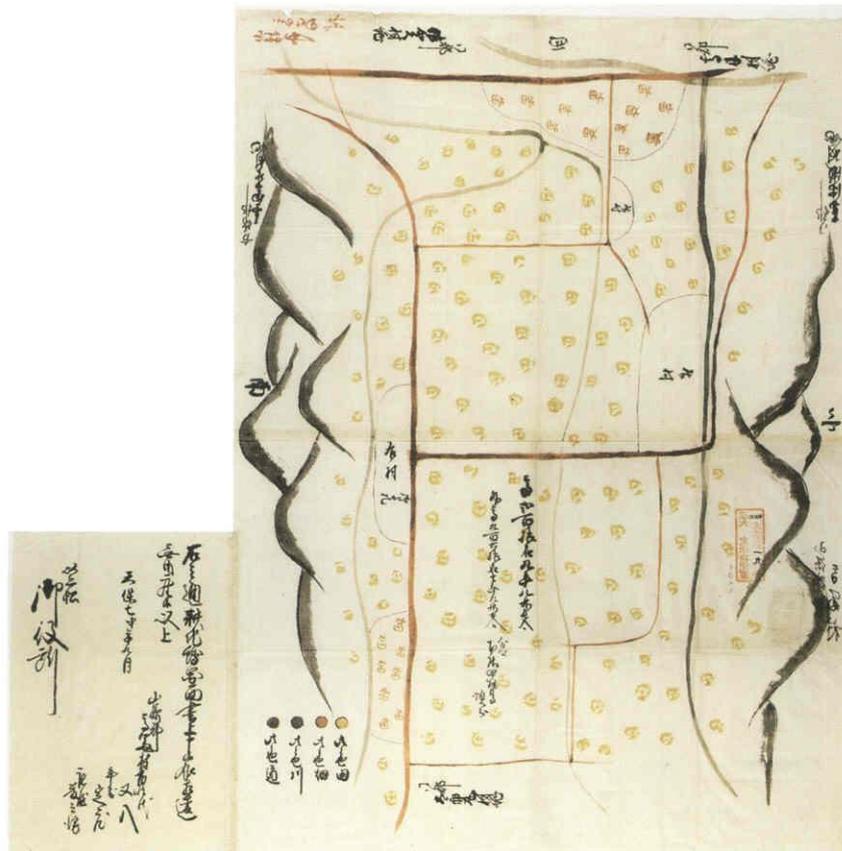
27-1 [美濃国山県郡門屋村絵図]
嘉永6年(1853)9月 岐阜市



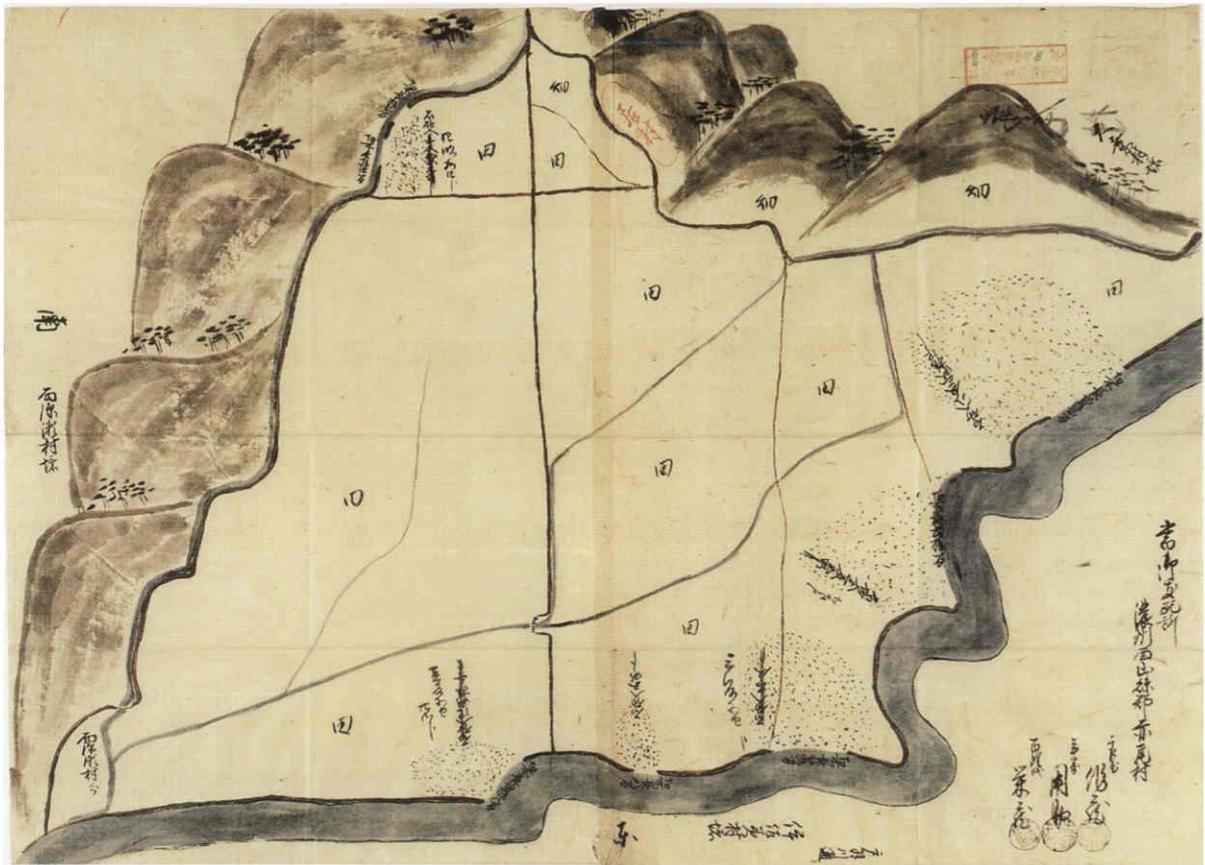
42 (美濃国山県郡東深瀬村) 耕地絵図
山県市 (高富町)



43 [美濃国山県郡東深瀬村水腐り地絵図]
山県市 (高富町)



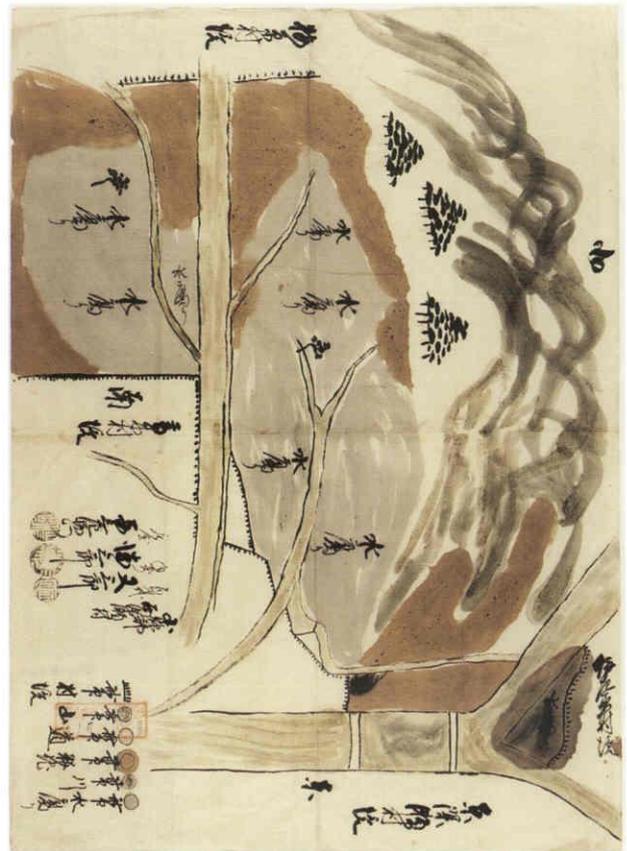
19 [美濃国山県郡高富村耕地絵図] 天保7年 (1836) 9月 山県市 (高富町)



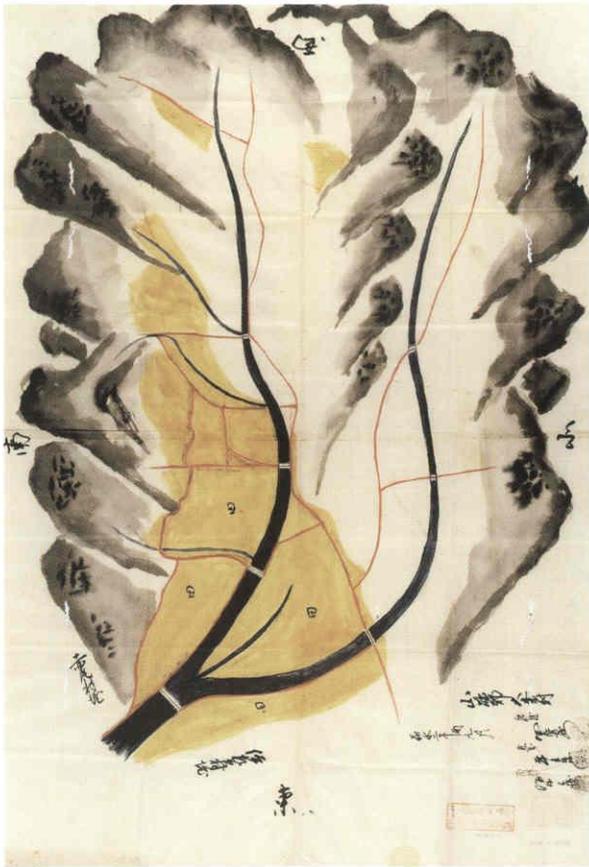
34 [美濃国山県郡赤尾村堤切所・砂入絵図]
山県市 (高富町)



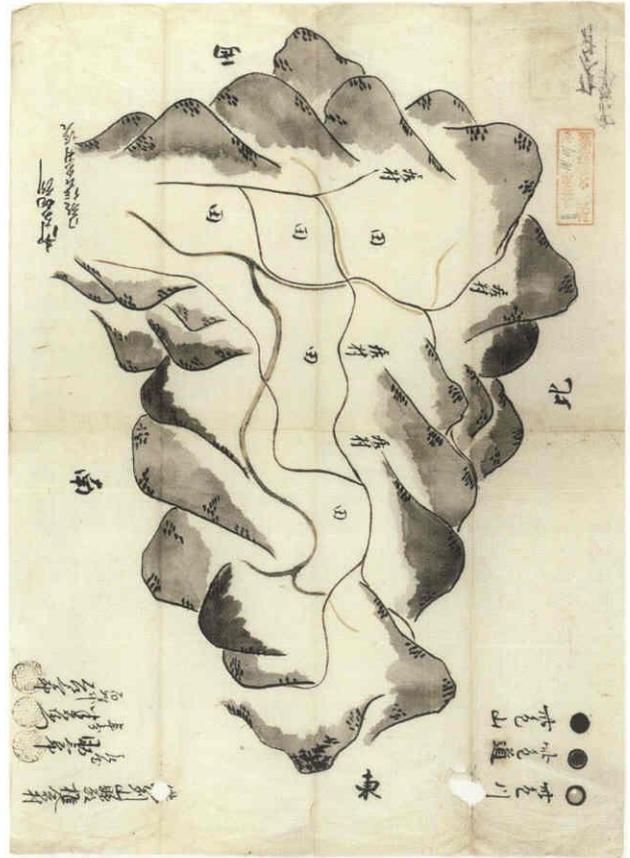
40 [美濃国山県郡西深瀬村絵図] 山県市 (高富町)



41 [美濃国山県郡西深瀬村水腐り地絵図]
山県市 (高富町)



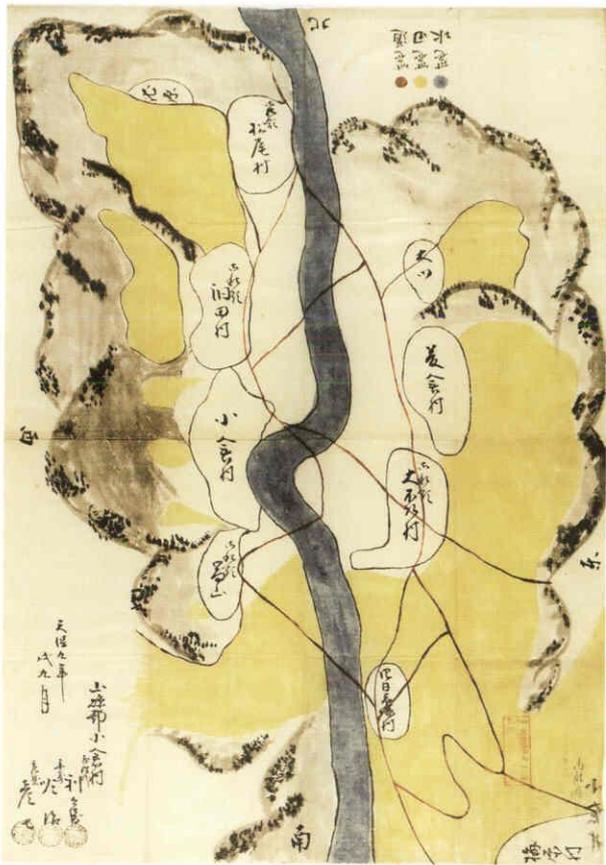
23 〔美濃国山県郡大桑村絵図〕
嘉永2年（1849）9月 山県市（高富町）



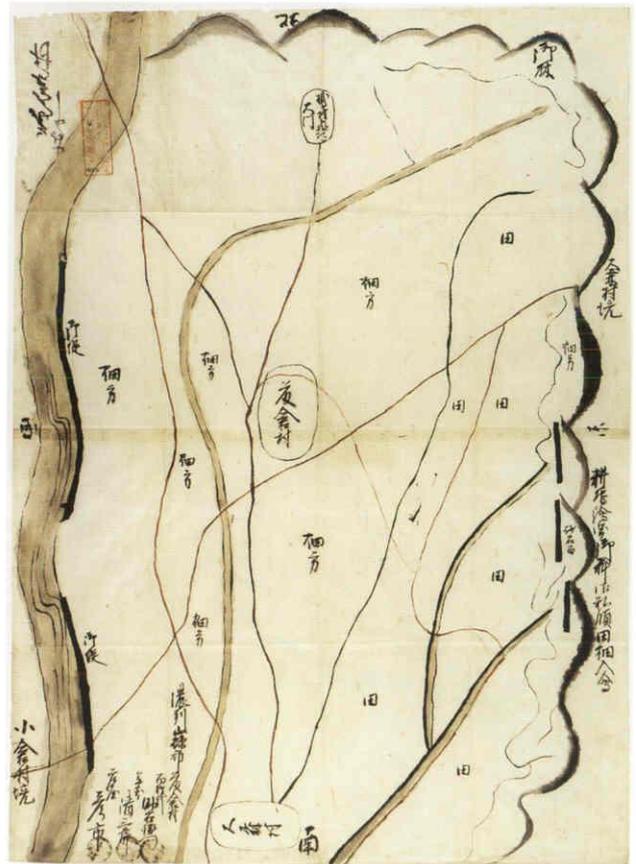
33 〔美濃国山県郡倉倉村絵図〕
山県市（高富町）



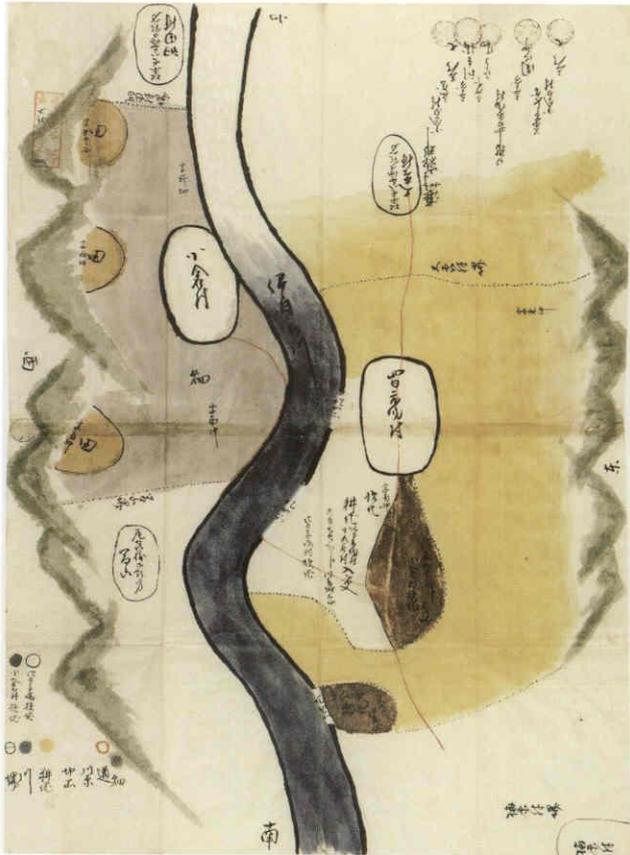
26 〔美濃国山県郡伊佐美村絵図〕 嘉永4年（1851）9月 山県市（高富町）



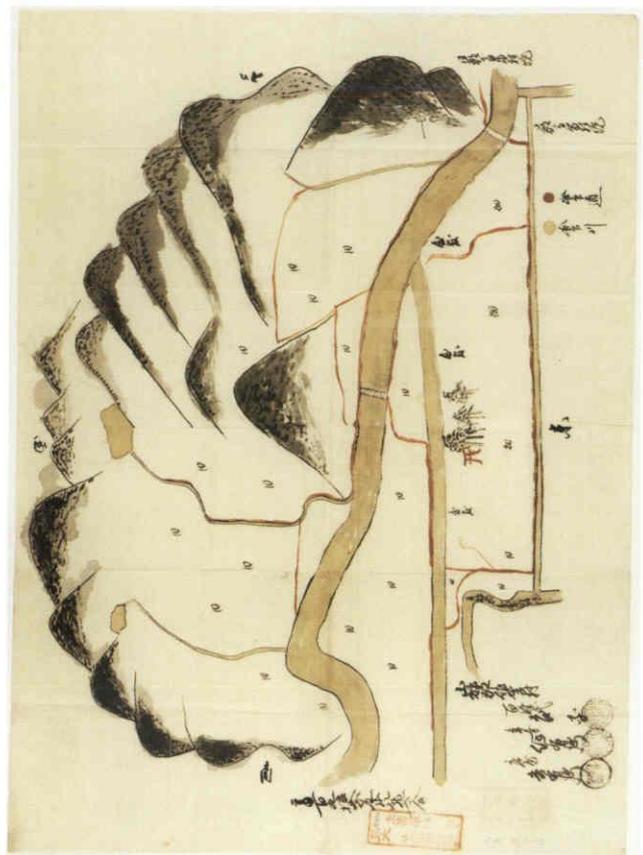
21 〔美濃国山県郡小倉村周辺絵図〕
天保9年 (1838) 9月 山県市 (伊自良村)



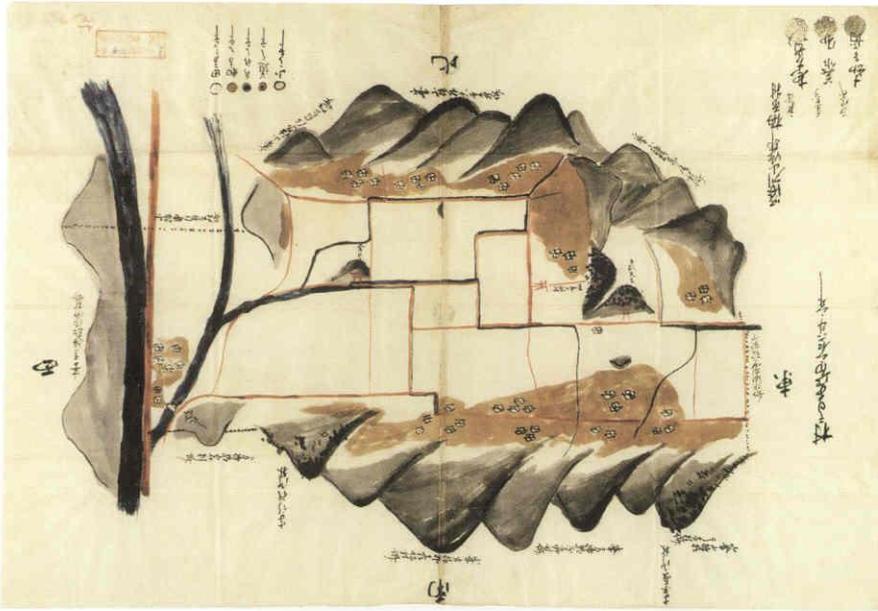
39 (美濃国山県郡藤倉村) 耕地絵図 山県市 (伊自良村)



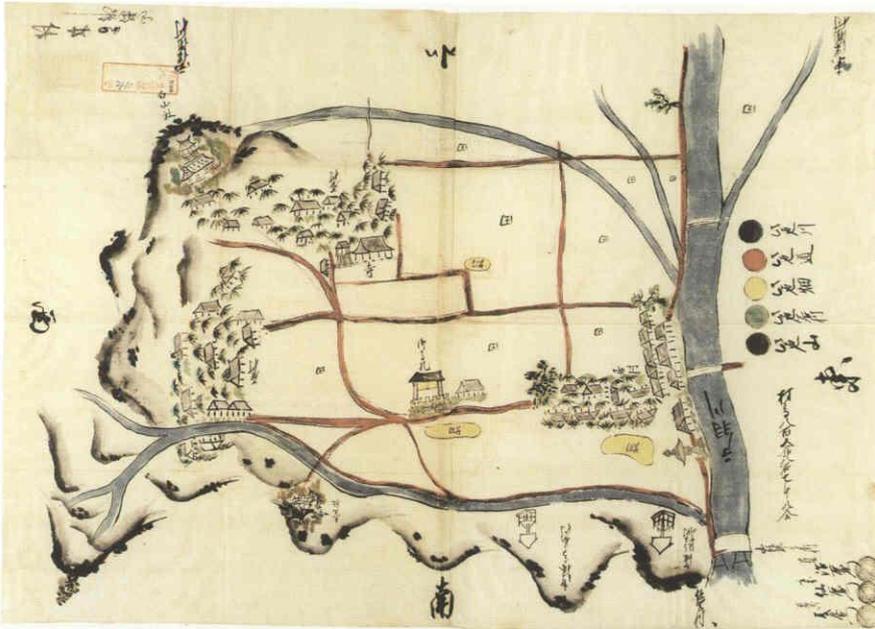
97 (美濃国山県郡) 耕地四日市場村・小倉村入交絵図面
(堤切所絵図) 山県市 (伊自良村)



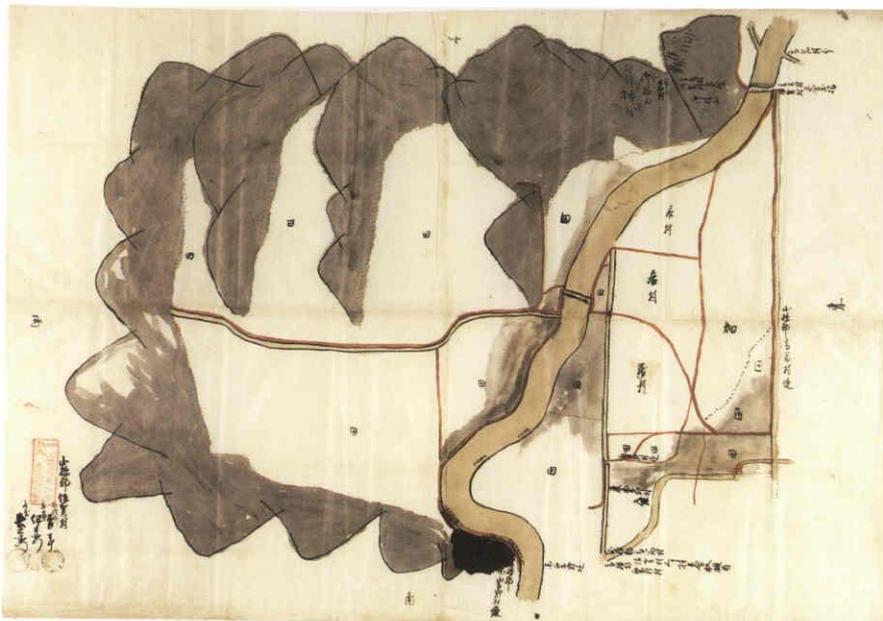
31-2 〔美濃国山県郡佐賀村絵図〕 山県市 (高富町)



35 〔美濃国山県郡梅原村絵図〕
山縣市（高富町）



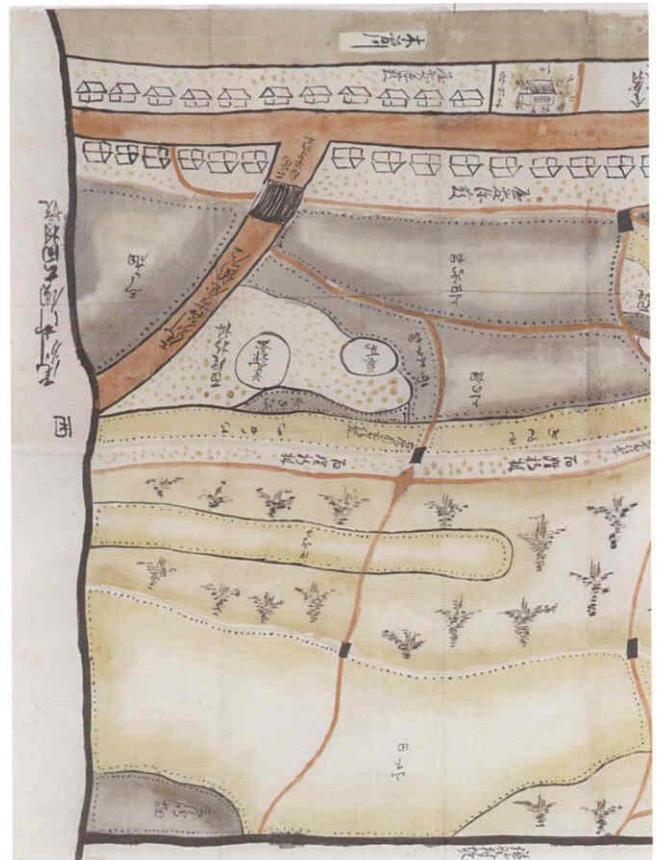
36 〔美濃国山県郡高木村絵図〕
山縣市（高富町）



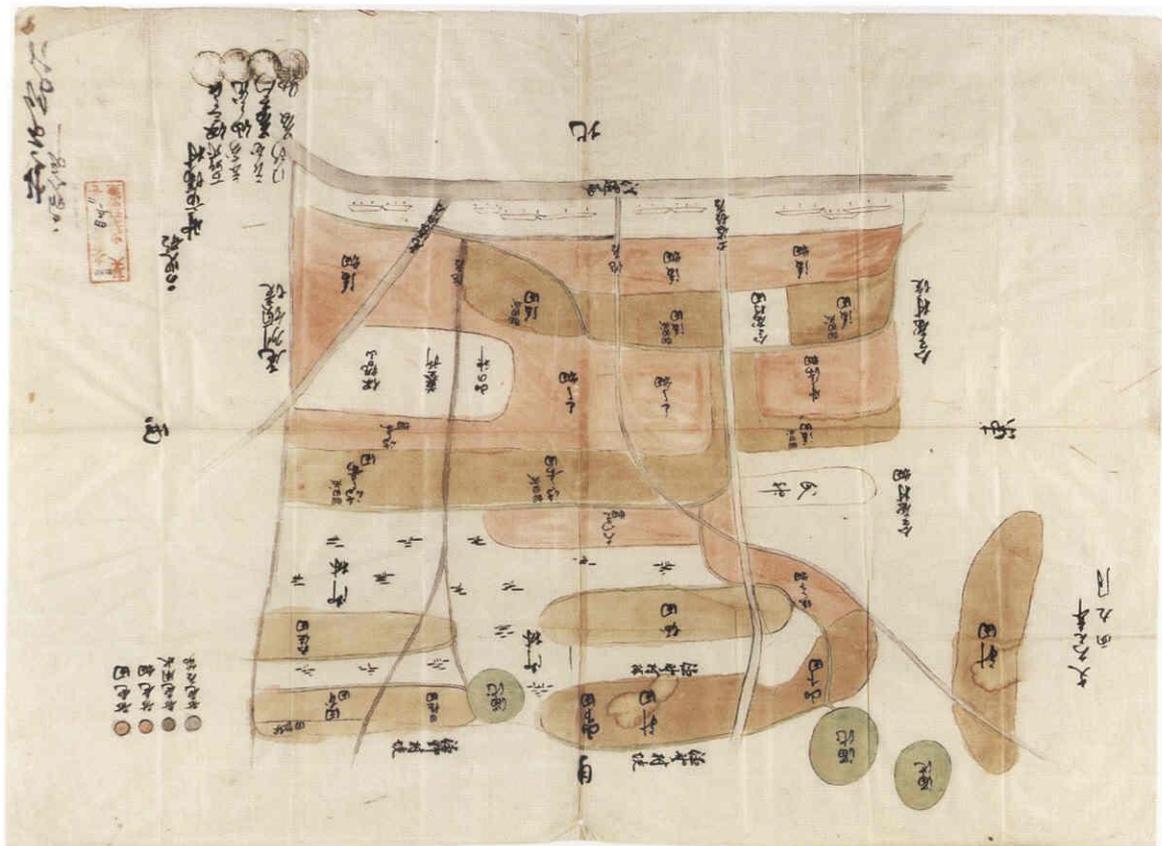
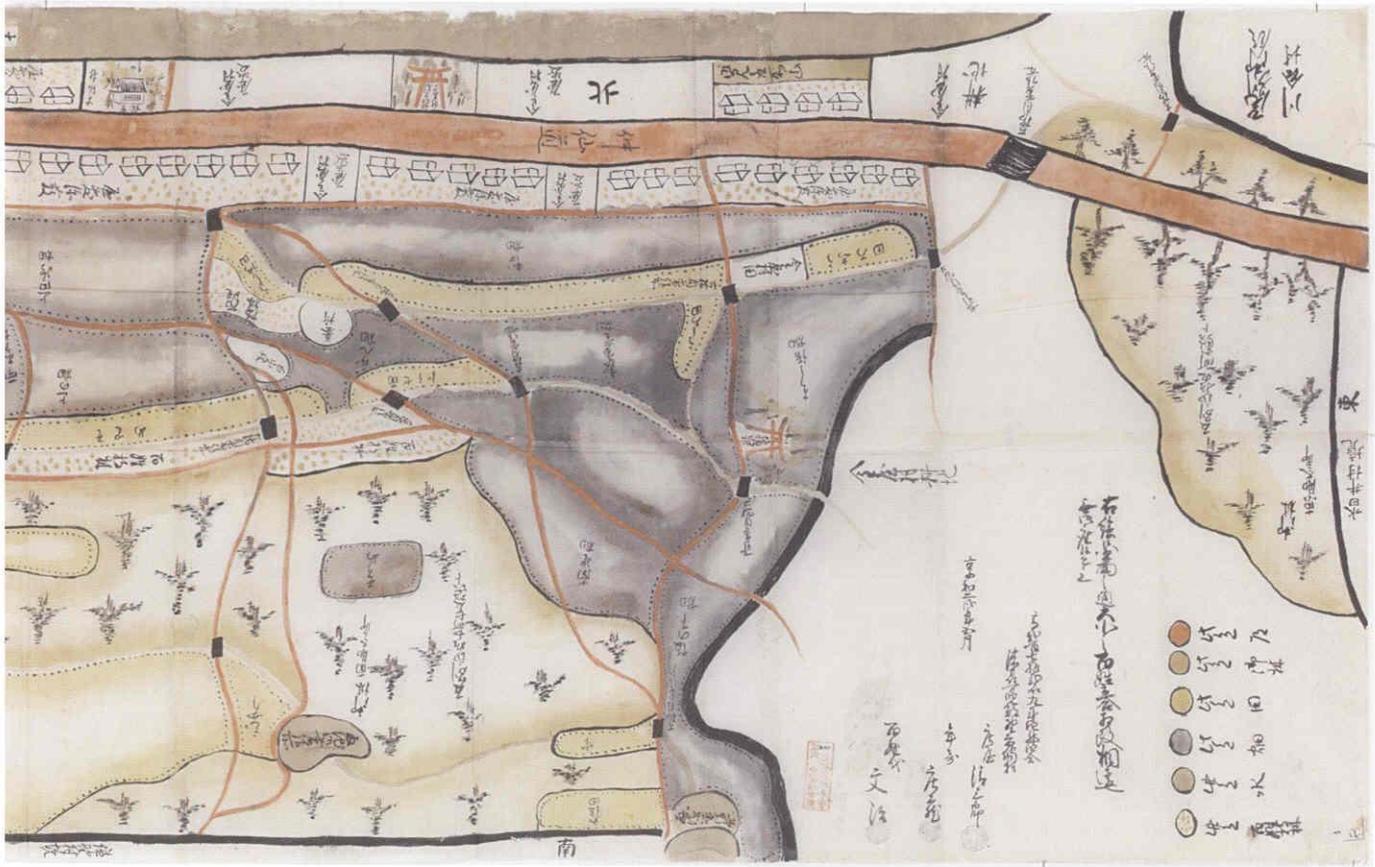
31 - 1 〔美濃国山県郡佐賀村絵図〕
山縣市（高富町）



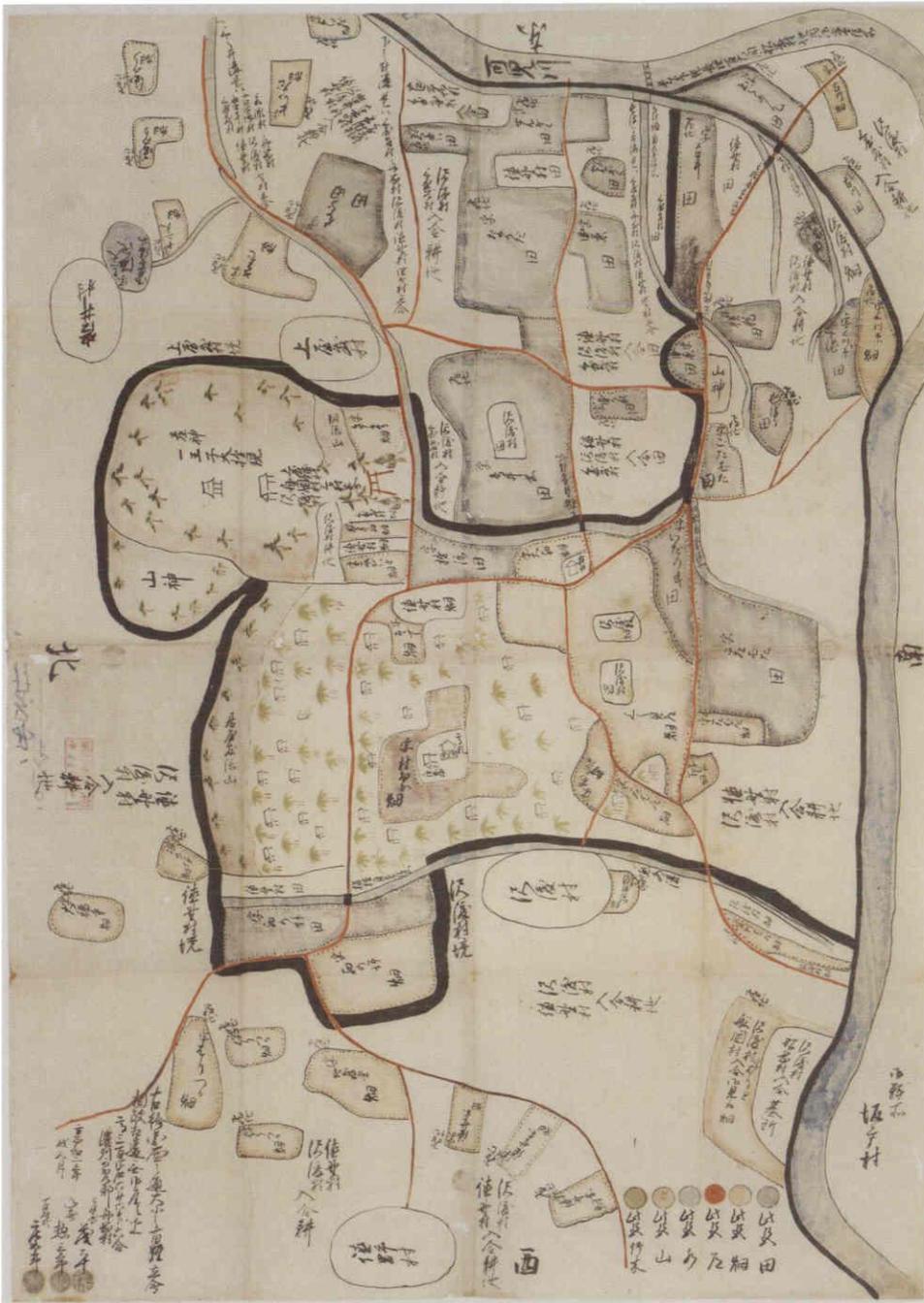
22 〔美濃国山県郡掛村石砂入・川欠絵図〕
天保14年（1843）9月 山県市（伊自良村）



45 - 1 〔美濃国可児郡野市場村絵図〕
享和2年（1802）5月 可児市



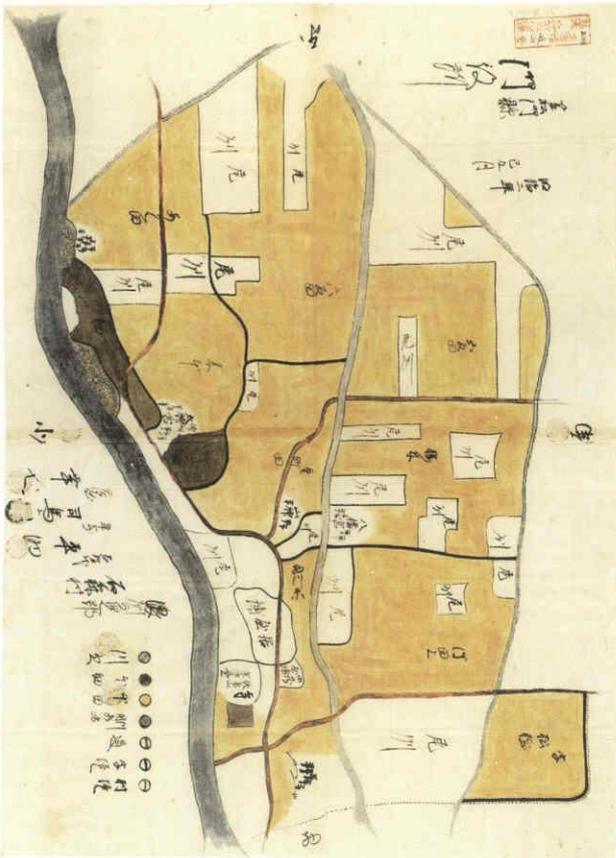
45 - 2 [美濃国可兒郡野市場村絵図] 文久元年 (1861) 9月 可兒市



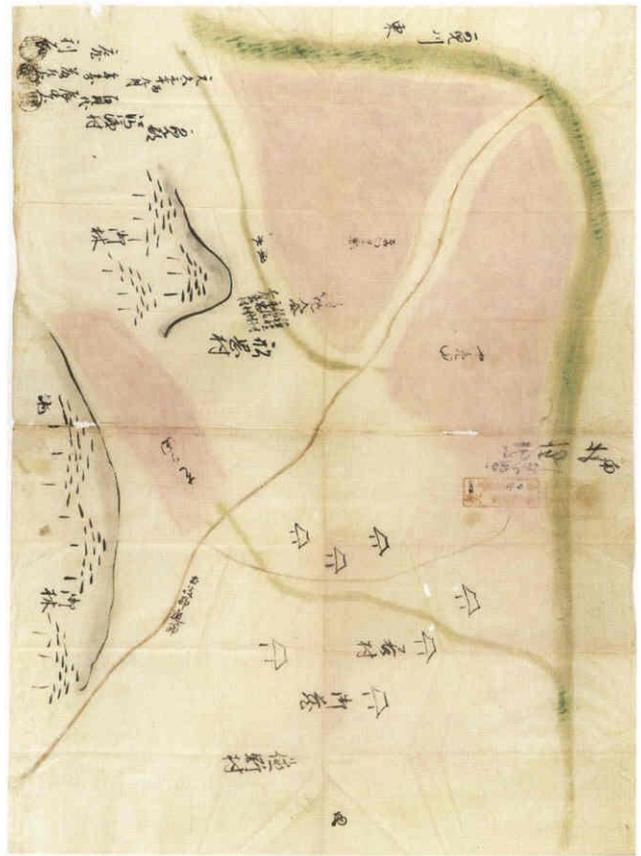
44 [美濃国可兒郡舟岡村絵図]
享和2年(1802)5月
可兒市



49 可兒川絵図
嘉永2年(1849)12月
可兒市



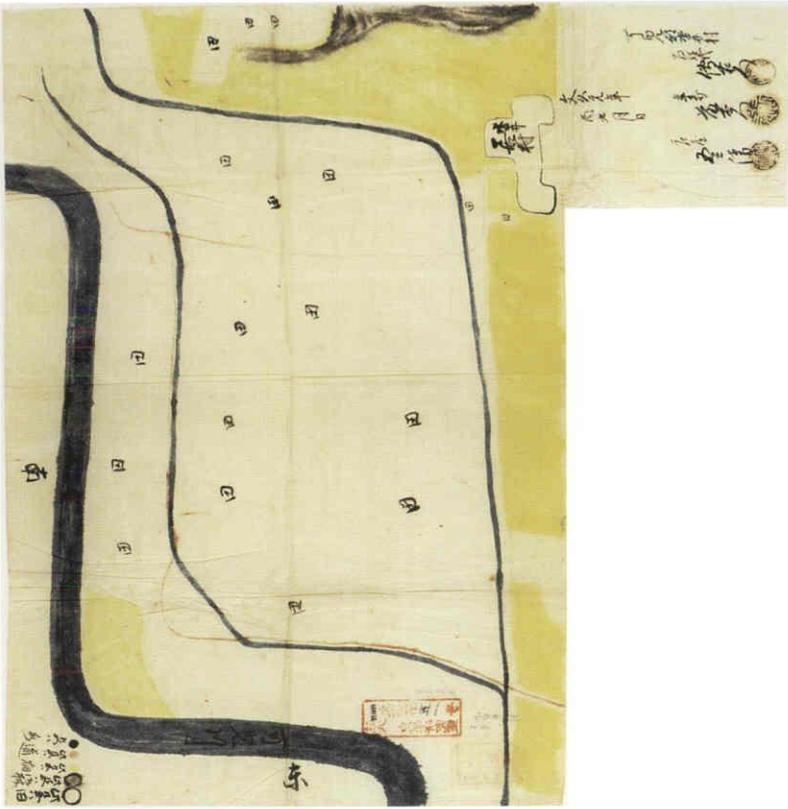
53 〔美濃国可児郡石森村絵図〕
明治2年（1869）9月 可児市



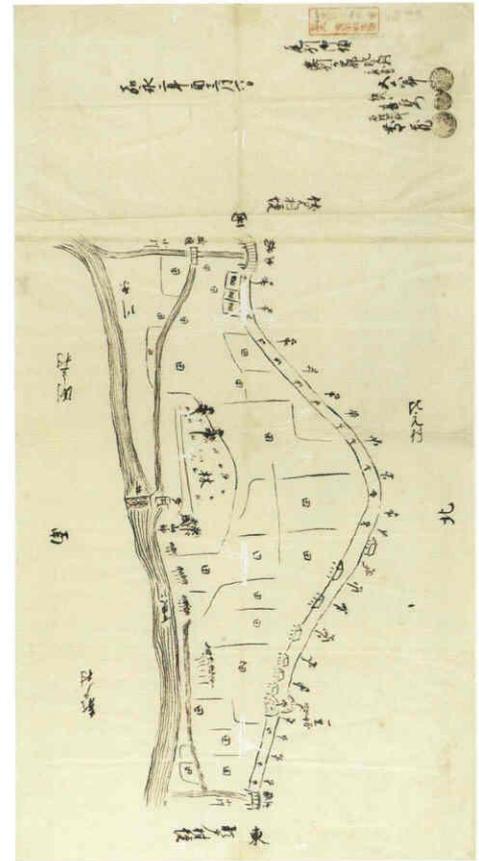
50 〔美濃国可児郡沢渡村絵図〕
文久元年（1861）9月 可児市



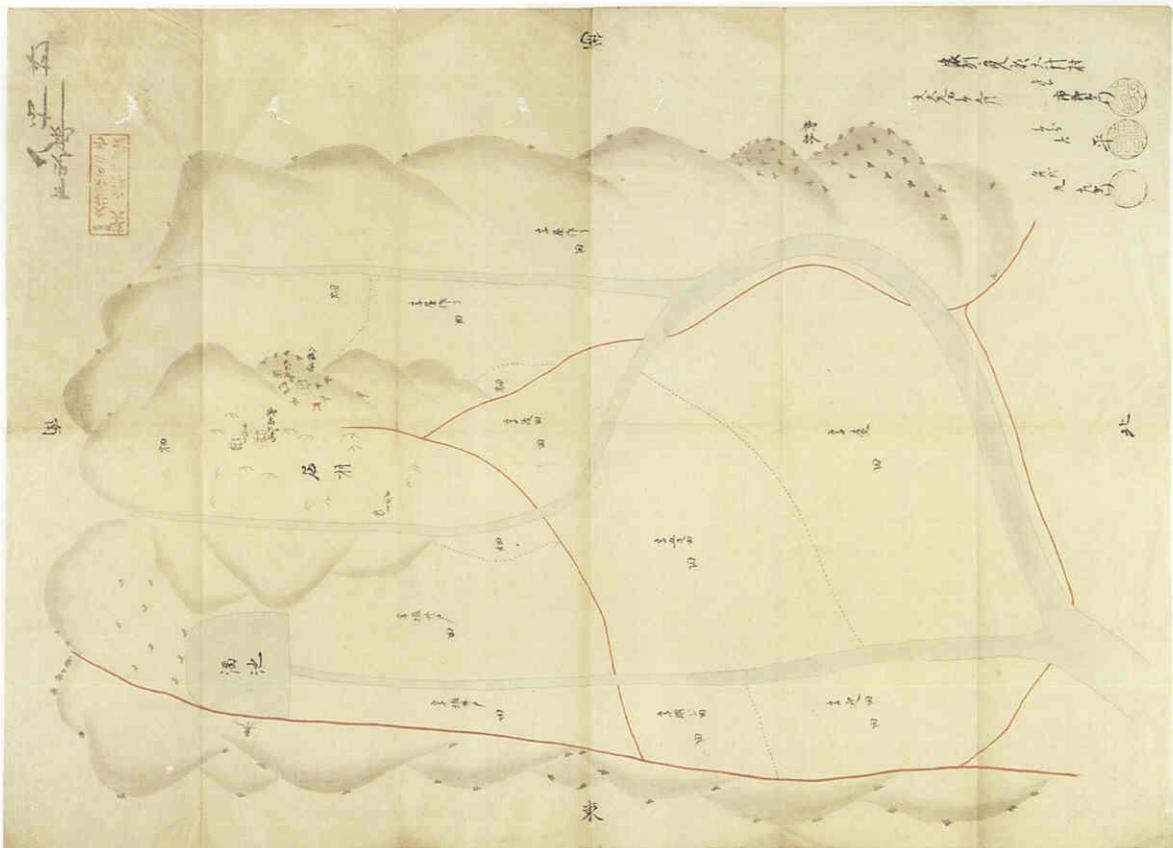
46 〔美濃国可児郡宮瀬村絵図〕文化7年（1810）9月 可児市



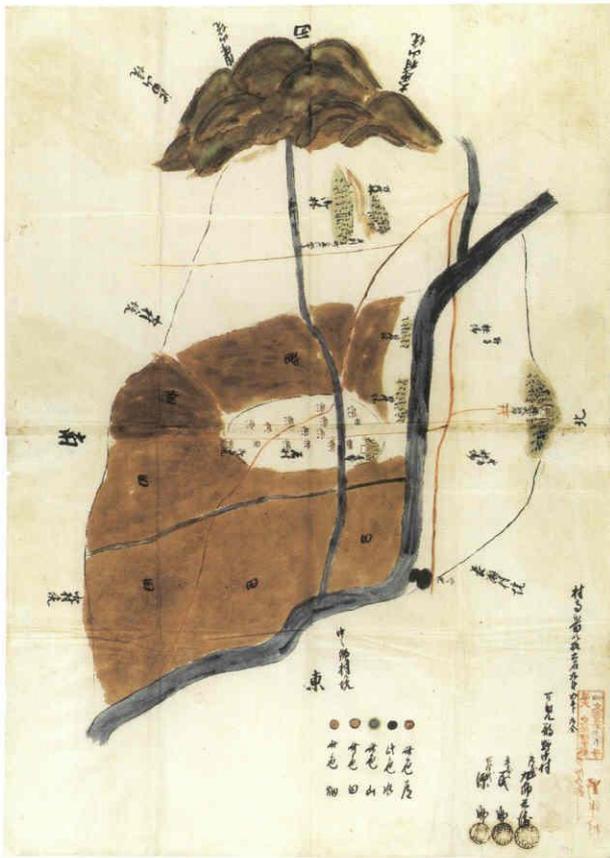
51 [美濃国可児郡沓井村絵図]
文久元年(1861)9月 可児市



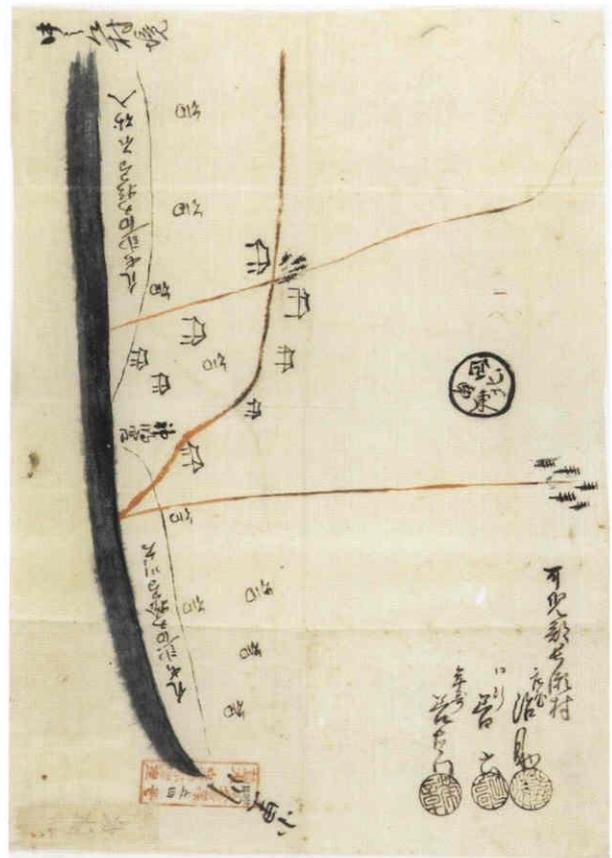
48 [美濃国可児郡比衣村絵図]
嘉永2年(1849)12月6日 御嵩町



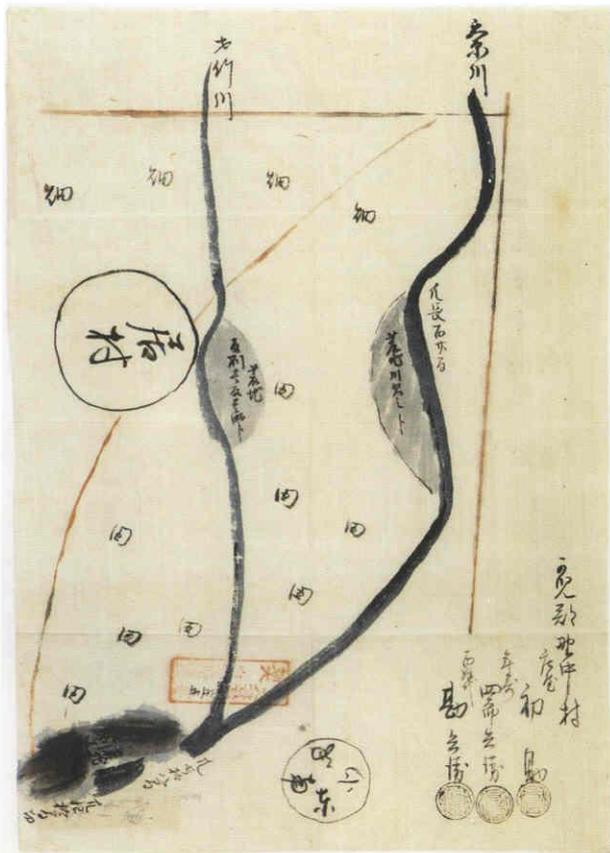
52 [美濃国可児郡大針村絵図] 文久元年(1861)9月 多治見市



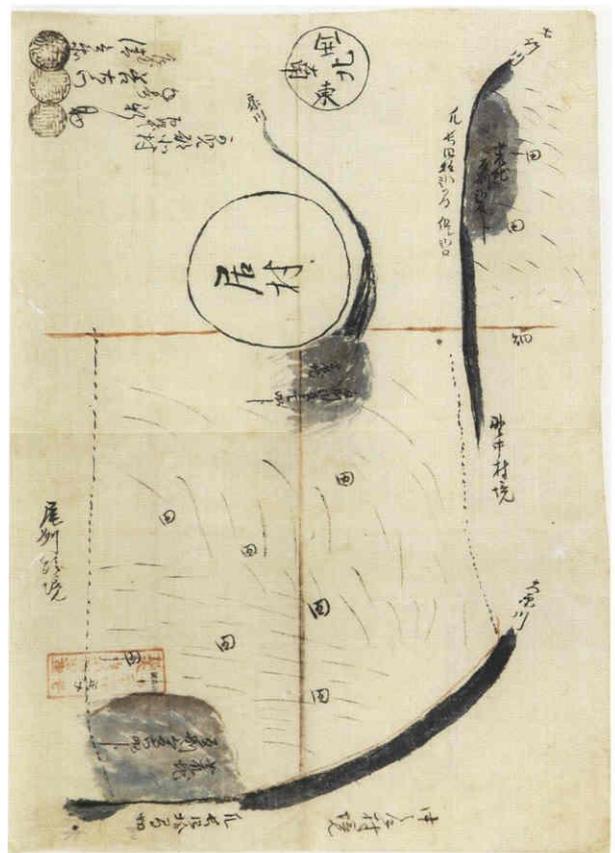
56 〔美濃国可児郡野中村絵図〕 多治見市



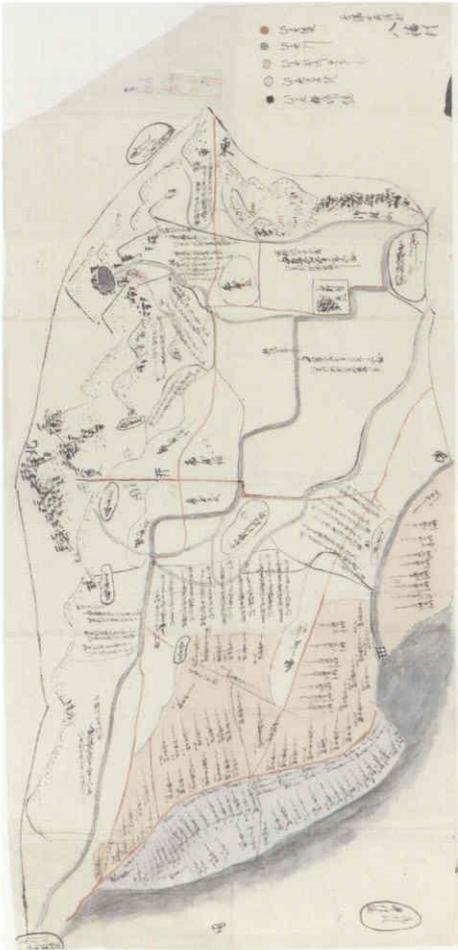
54 〔美濃国可児郡長瀬村川欠・石砂入絵図〕 多治見市



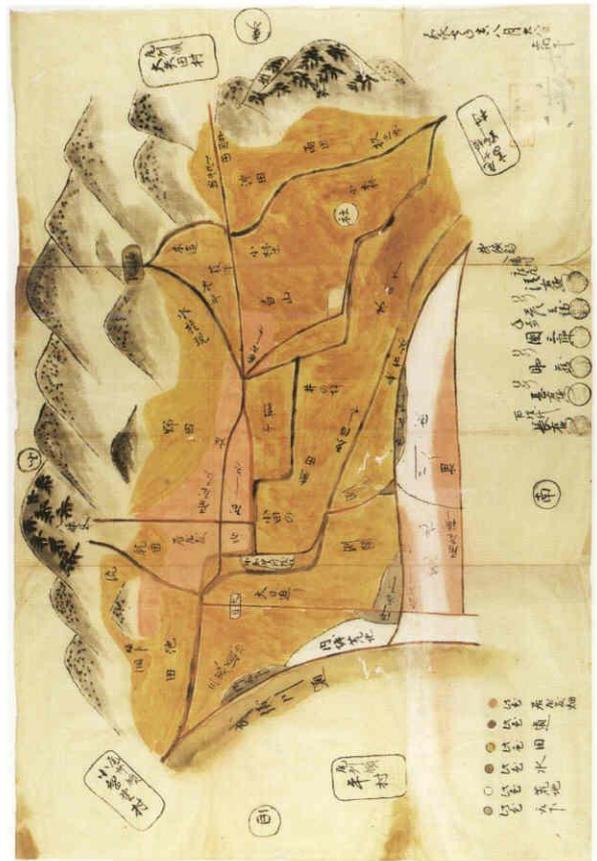
55 〔美濃国可児郡野中村荒地・川欠絵図〕 多治見市



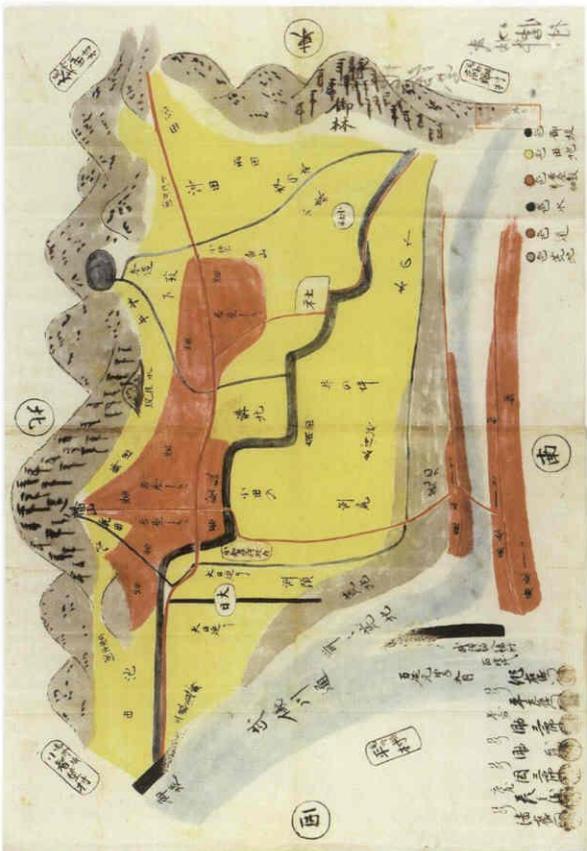
57 〔美濃国可児郡北村荒地絵図〕 多治見市



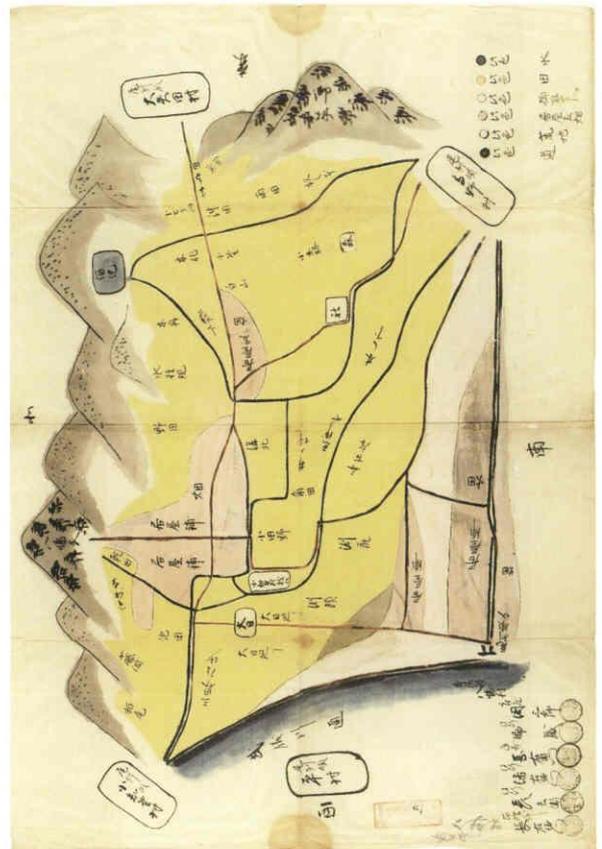
58 [美濃国武儀郡
八幡村絵図]
天明2年 (1782)
8月
関市 (武芸川町)



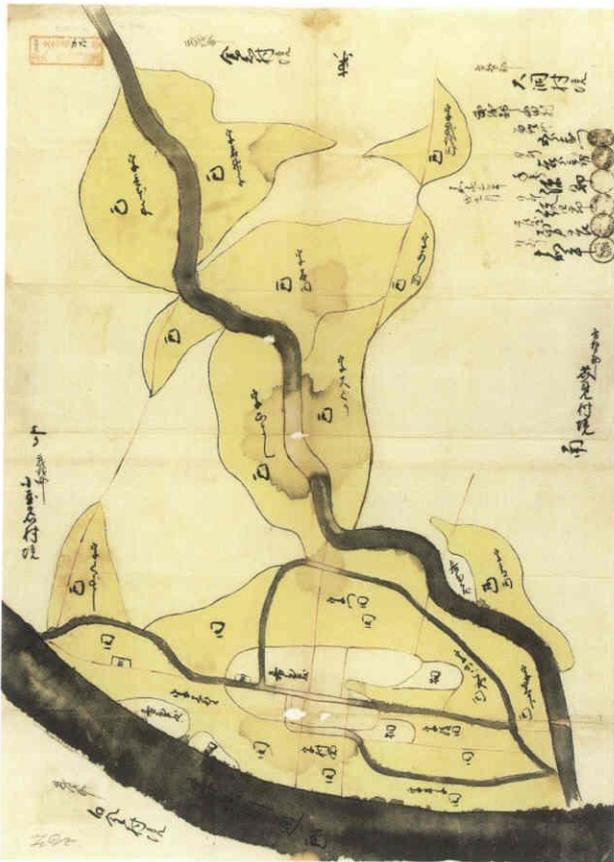
59 [美濃国武儀郡八幡村絵図]
嘉永7年 (1854) 8月28日 関市 (武芸川町)



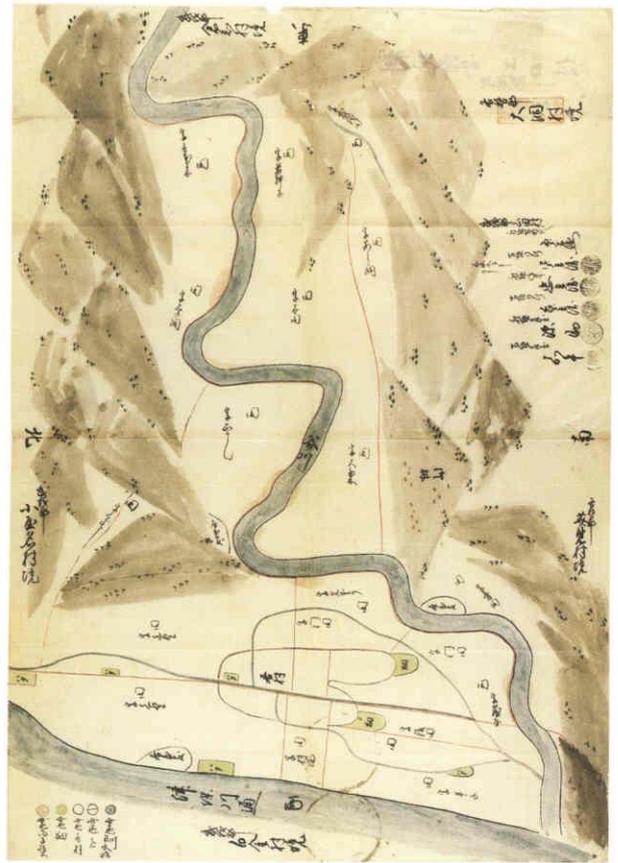
60 (美濃国武儀郡八幡村) 耕地絵図
万延元年 (1860) 9月 関市 (武芸川町)



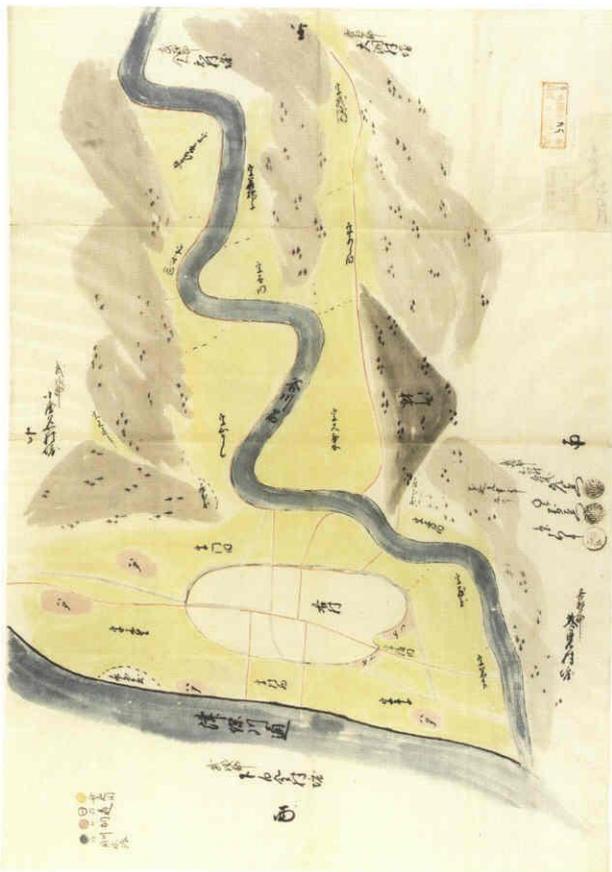
61 [美濃国武儀郡八幡村絵図] 関市 (武芸川町)



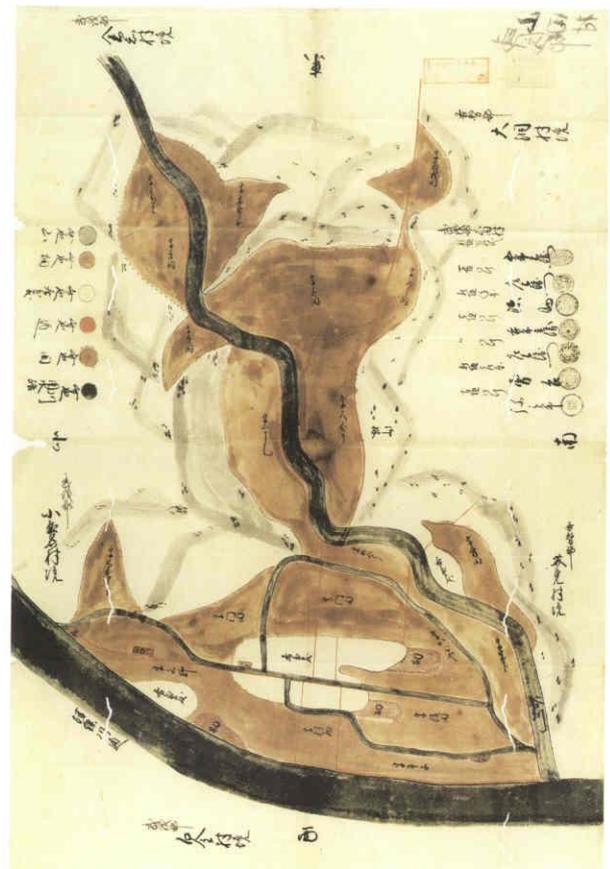
76 〔美濃国武儀郡山田村絵図〕
嘉永3年（1850）9月 関市



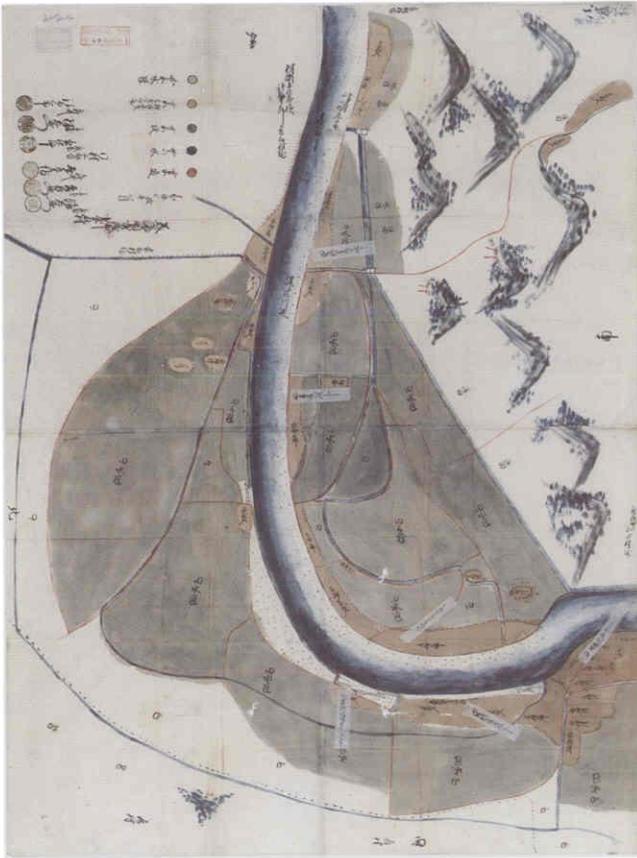
77 〔美濃国武儀郡山田村〕耕地絵図
嘉永5年（1852）9月 関市



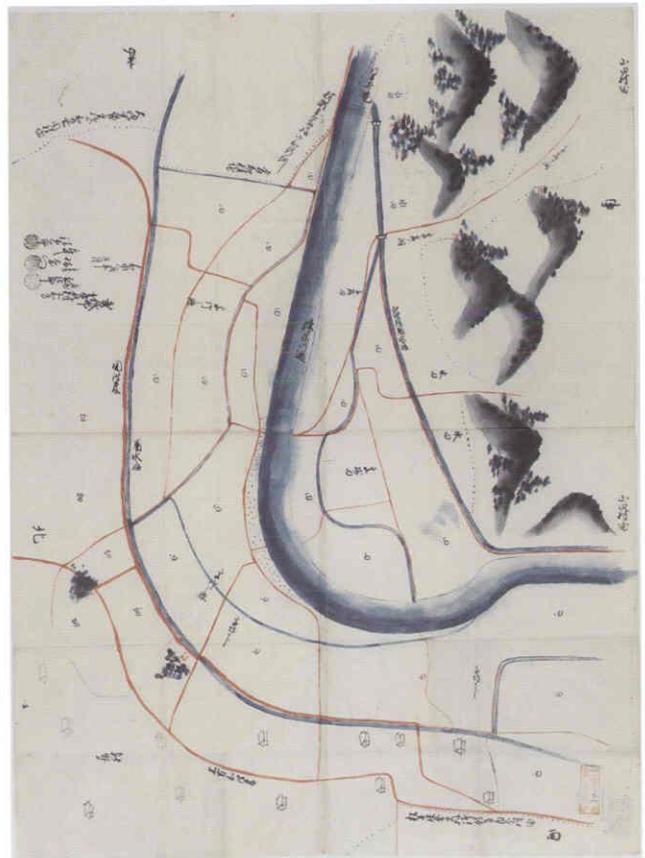
78 〔美濃国武儀郡山田村絵図〕
万延元年（1860）9月 関市



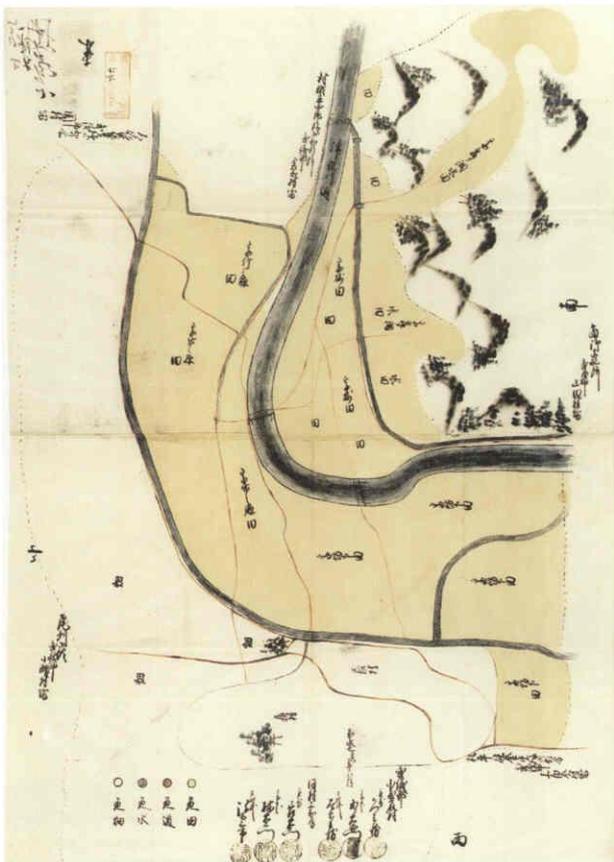
79 〔美濃国武儀郡山田村絵図〕 関市



67 [美濃国武儀郡小屋名村水冠・砂入所等絵図]
嘉永3年(1850)8月 関市



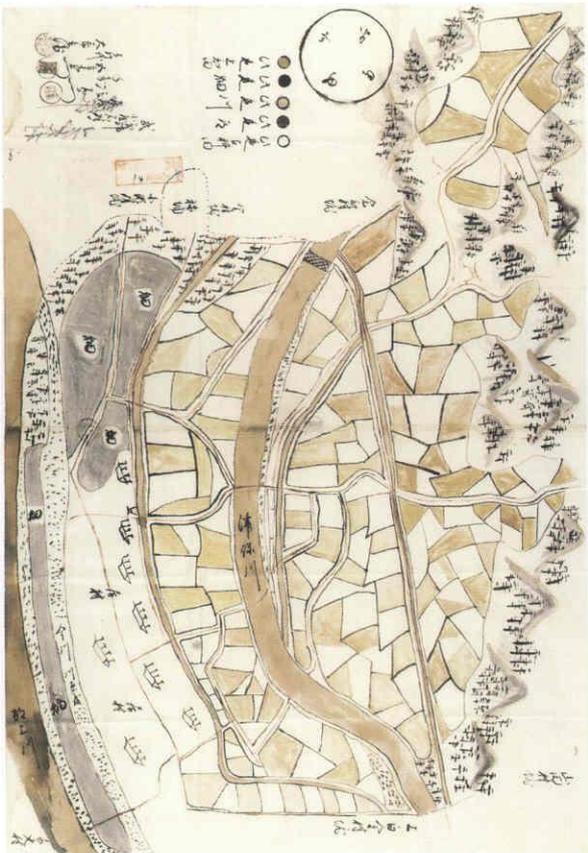
68 [美濃国武儀郡小屋名村絵図]
嘉永3年(1850)9月 関市



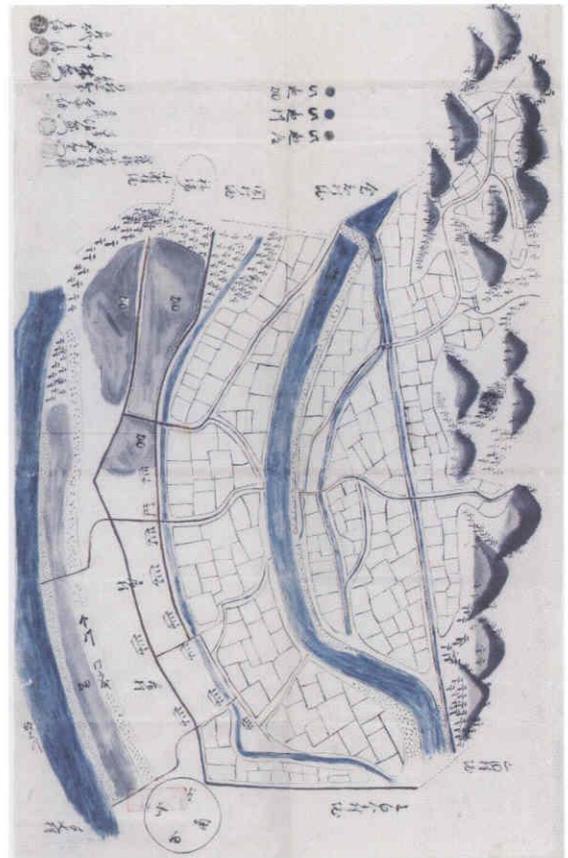
69 [美濃国武儀郡小屋名村絵図]
嘉永7年(1854)8月 関市



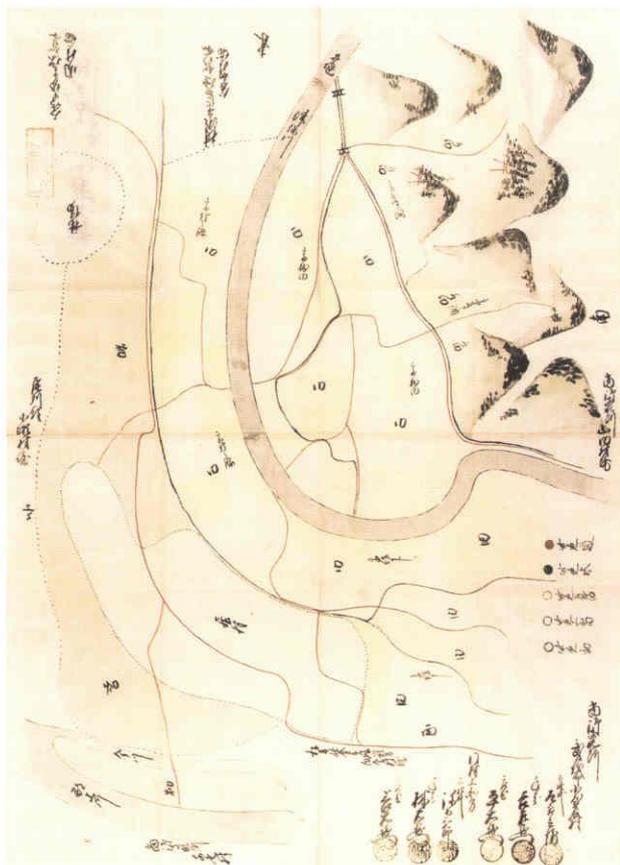
70 [美濃国武儀郡
小屋名村荒地
絵図]
関市



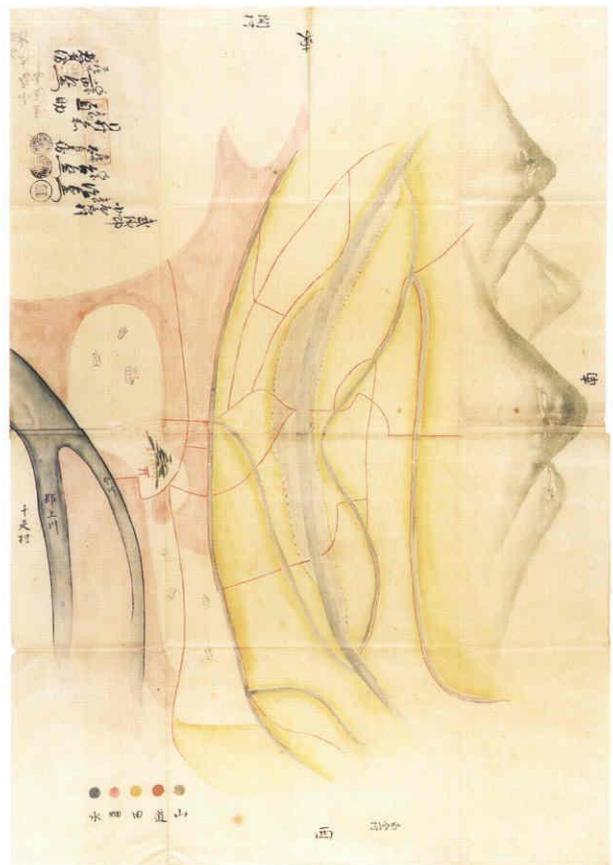
71 [美濃国武儀郡小屋名村絵図] 関市



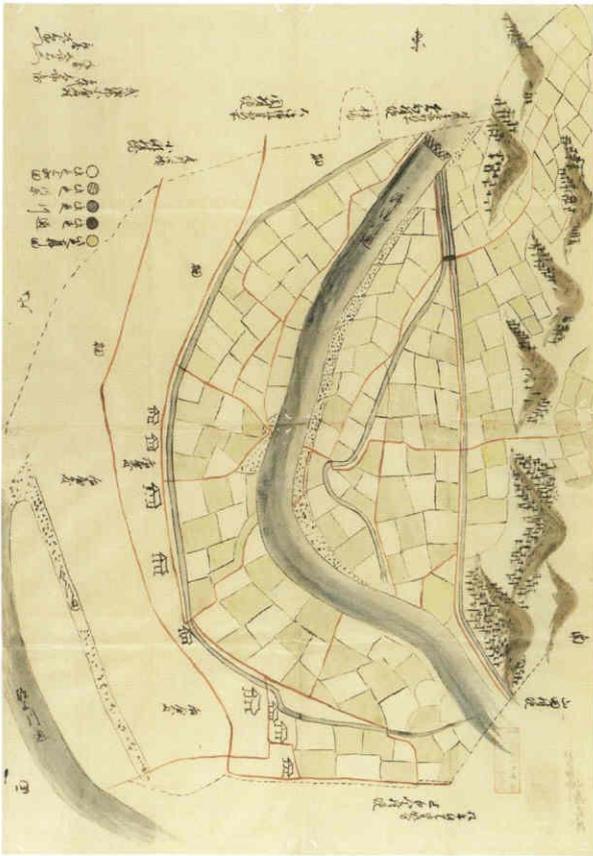
72 [美濃国武儀郡小屋名村絵図] 関市



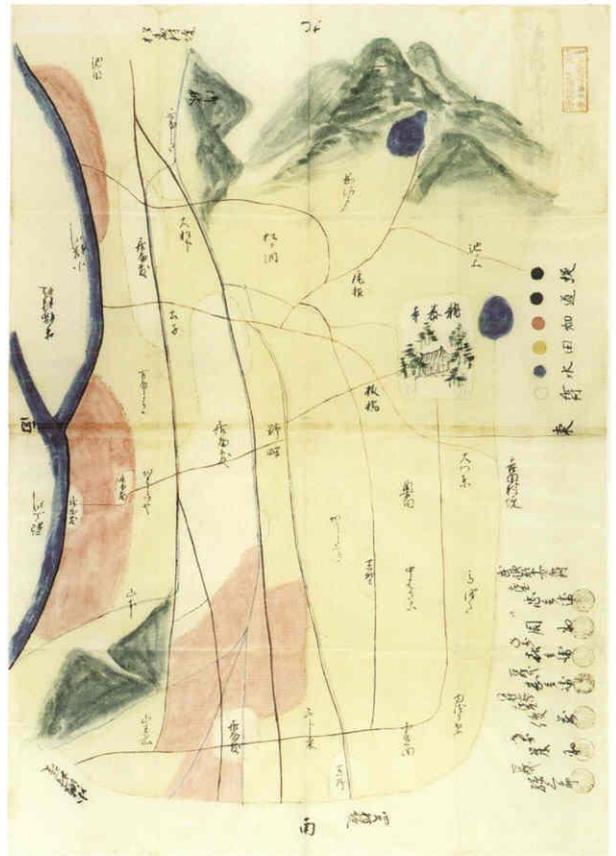
73 (美濃国武儀郡小屋名村) 耕地絵図 関市



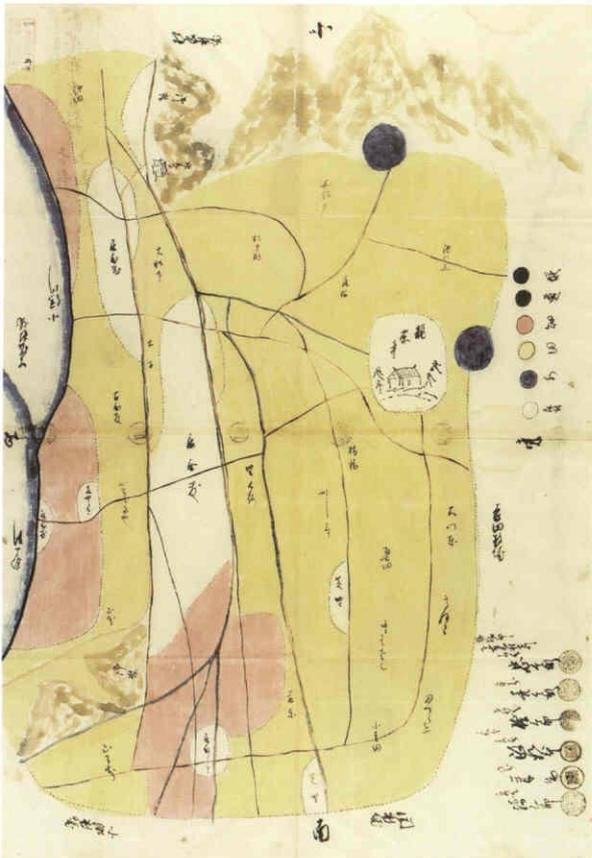
74 [美濃国武儀郡小屋名村絵図] 関市



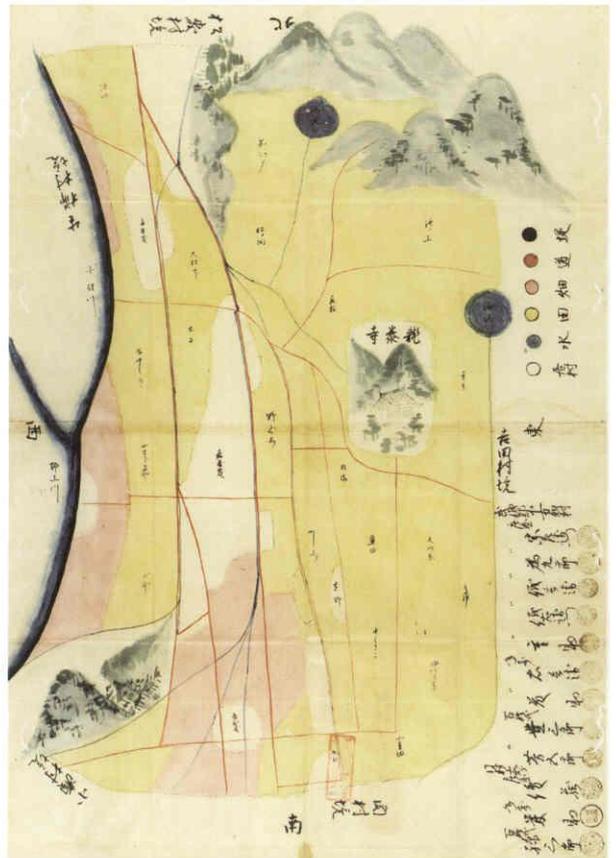
75 [美濃国武儀郡小屋名村絵図] 関市



92 [美濃国武儀郡下有知村絵図]
万延元年 (1860) 関市



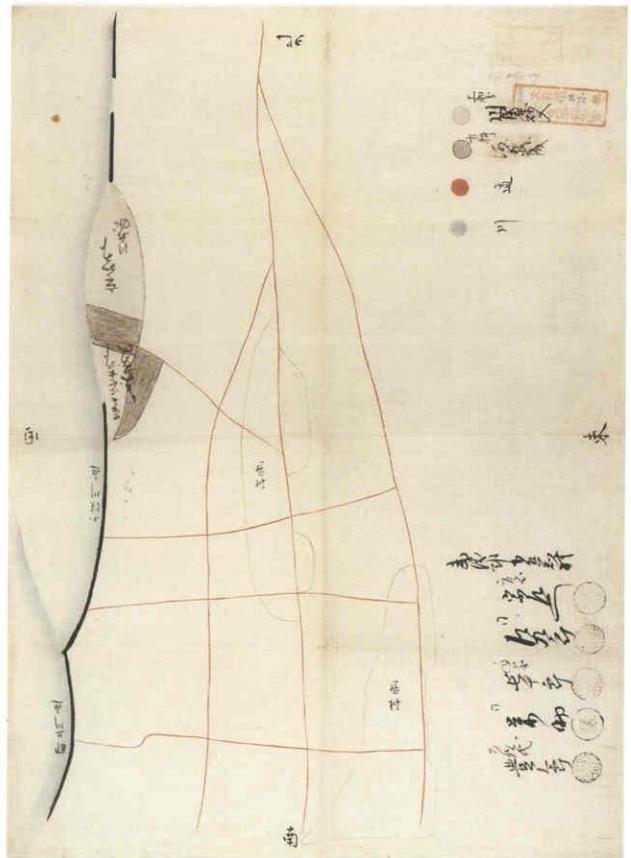
93 [美濃国武儀郡下有知村絵図]
慶応元年 (1865) 関市



94 [美濃国武儀郡下有知村絵図] 関市



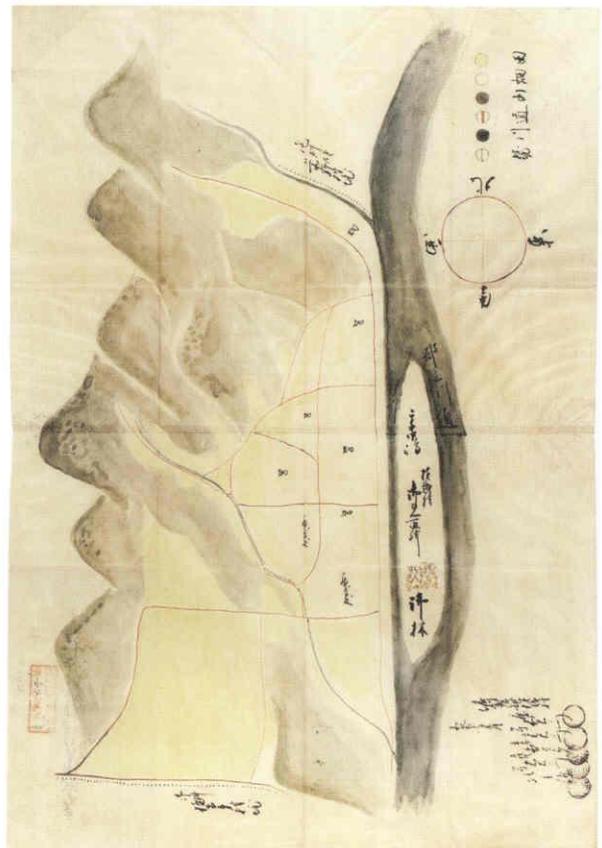
95 〔美濃国武儀郡下有知村絵図〕 関市



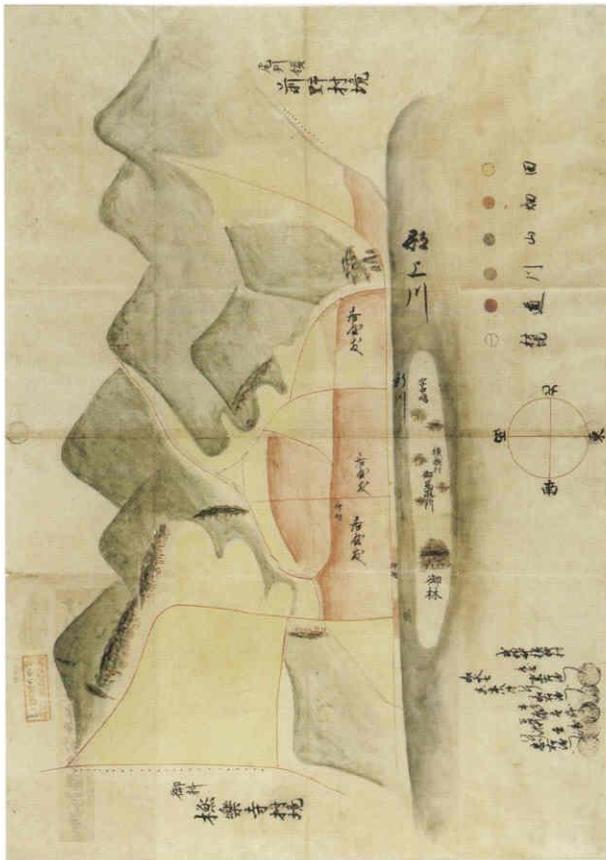
96 〔美濃国武儀郡下有知村上知分川成石砂入・古料河原成絵図〕 関市



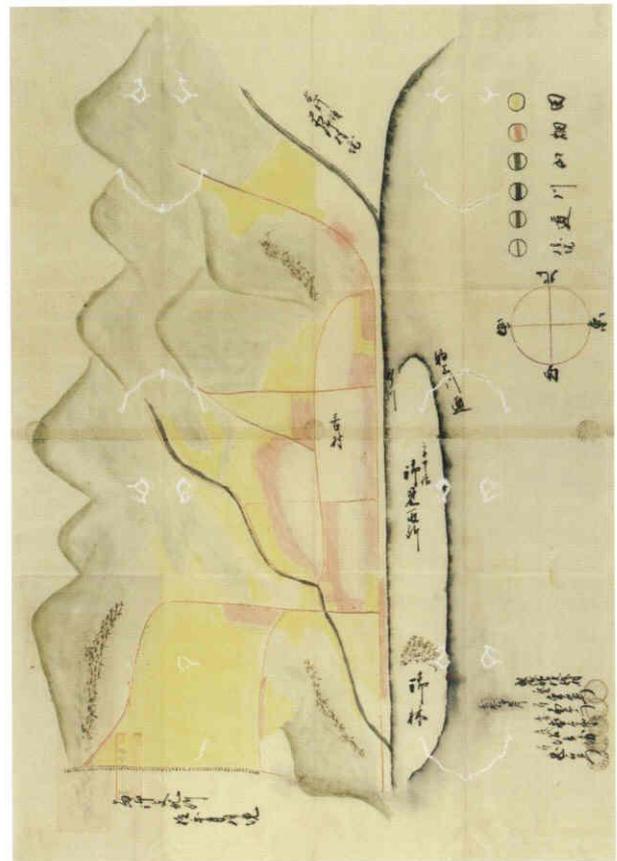
62 〔美濃国武儀郡横越村絵図〕
文化7年(1810)9月 美濃市



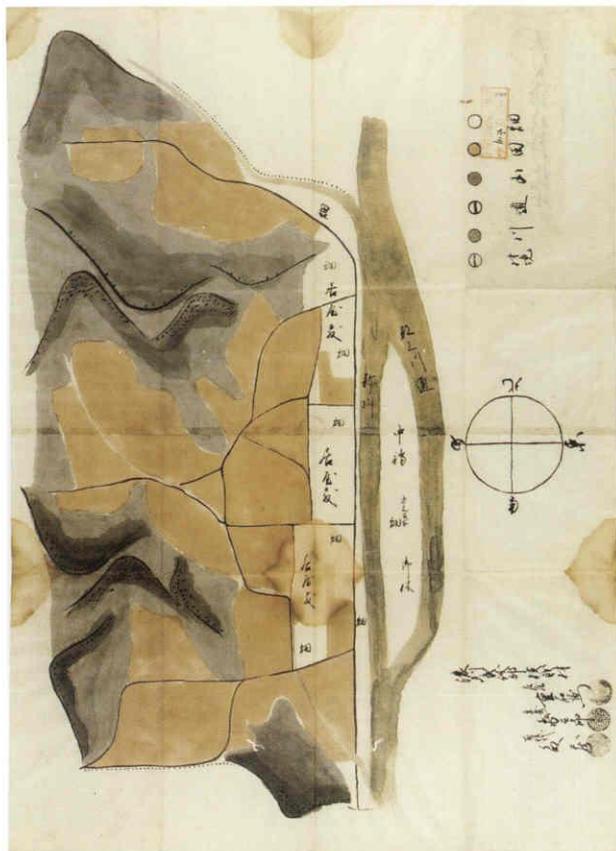
63-1 美濃国武儀郡横越村耕地絵図
嘉永6年(1853)9月 美濃市



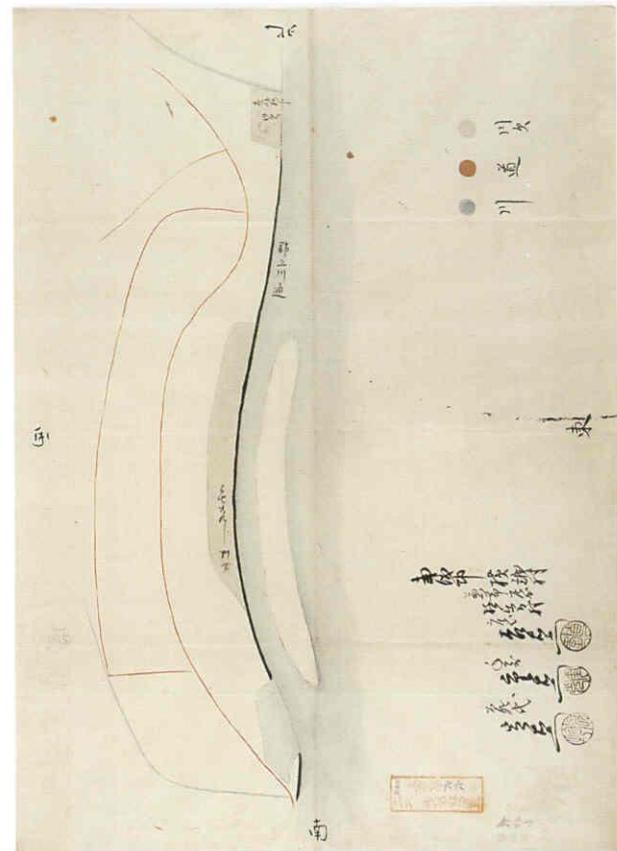
63-2 美濃国武儀郡横越村耕地絵図
嘉永7年(1854)8月 美濃市



64 濃州武儀郡横越村耕地絵図面
万延元年(1860)9月 美濃市



65 濃州武儀郡横越村耕地絵図 美濃市



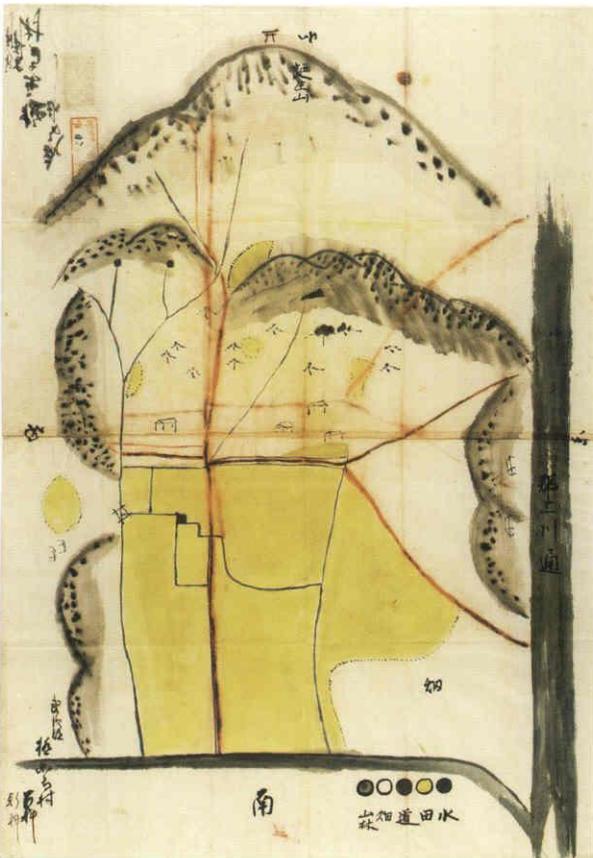
66 [美濃国武儀郡横越村川欠絵図] 美濃市



82 〔美濃国武儀郡極楽寺村絵図〕
嘉永3年（1850）9月 美濃市



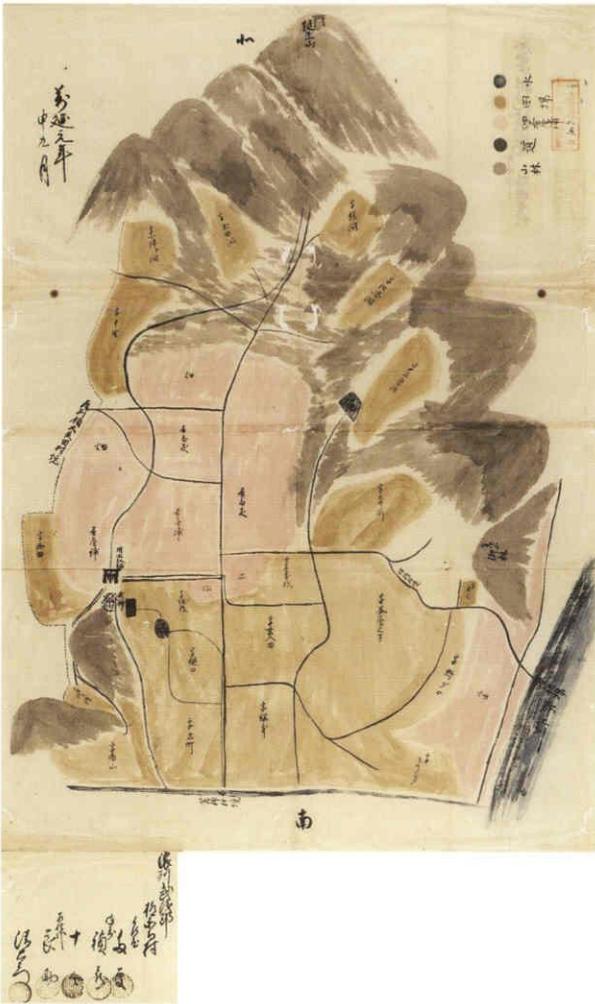
80 〔美濃国武儀郡極楽寺村〕耕地絵図面
嘉永6年（1853）9月 美濃市



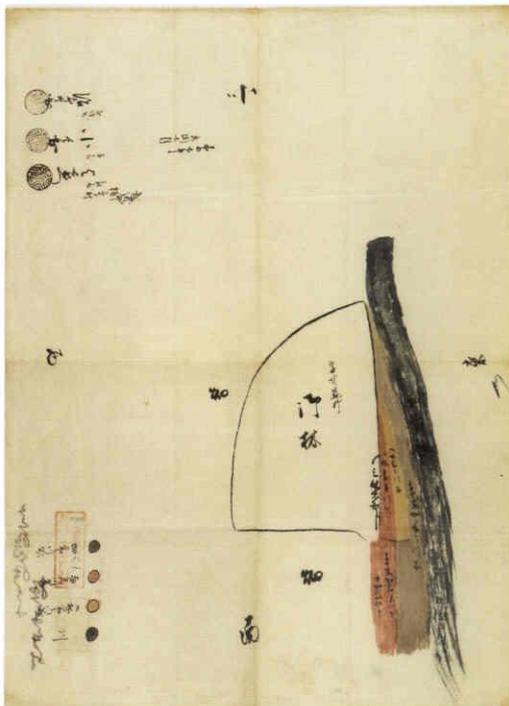
84 〔美濃国武儀郡極楽寺村絵図〕 美濃市



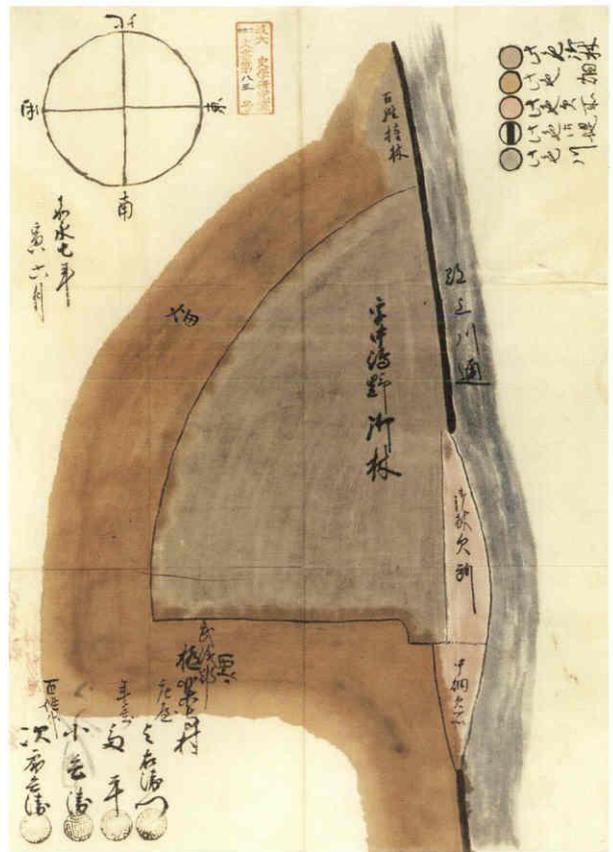
86 〔美濃国武儀郡極楽寺村〕耕地絵図面 美濃市



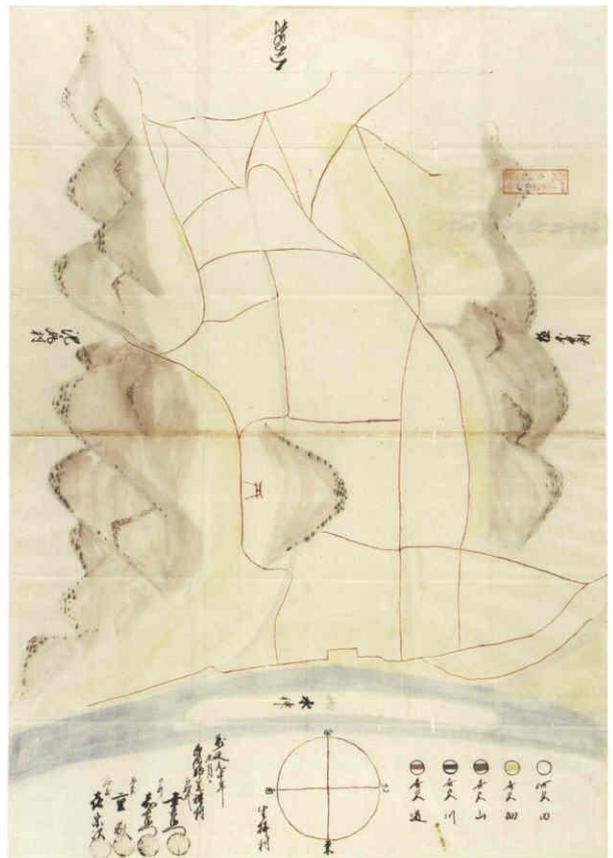
85 (美濃国武儀郡極楽寺村) 当申耕地絵図面
万延元年 (1860) 9月 美濃市



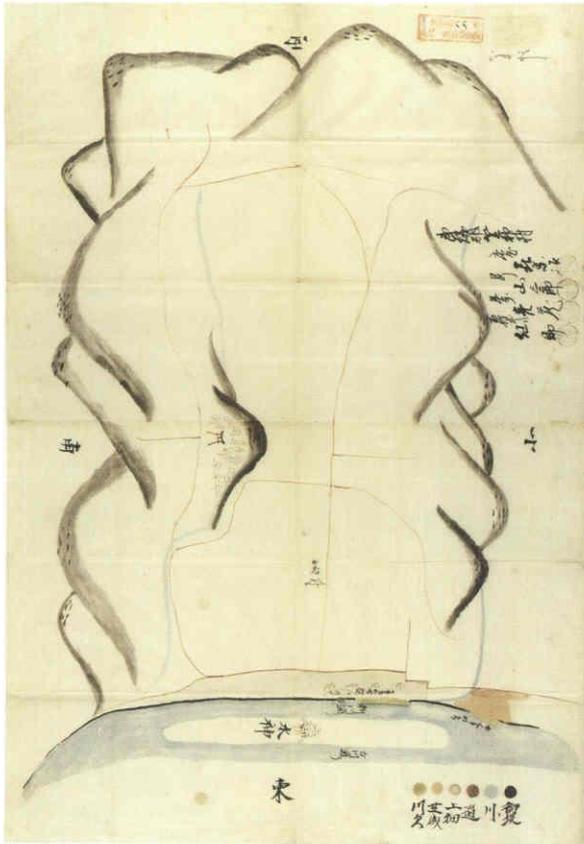
81 [美濃国武儀郡極楽寺村川成・川欠絵図面]
嘉永7年 (1854) 閏7月 美濃市



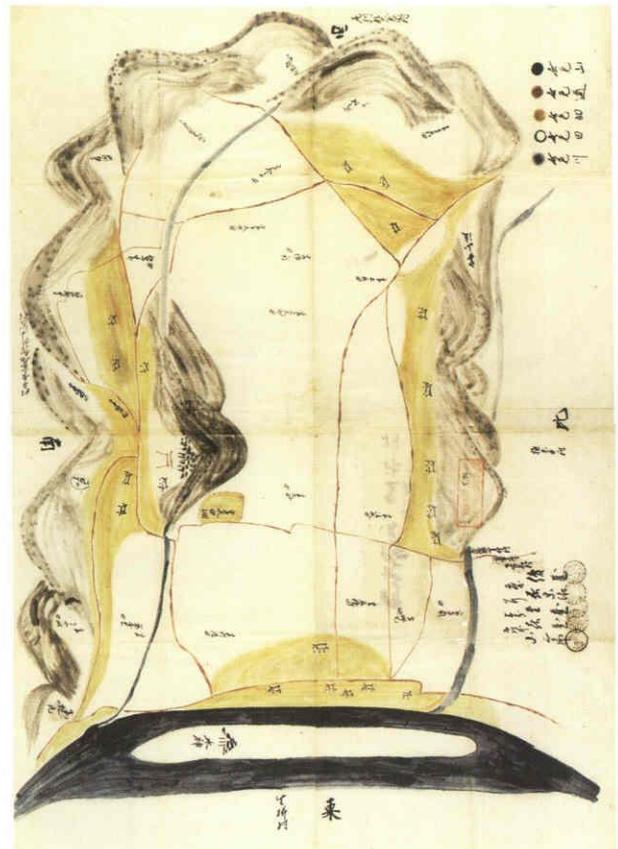
83 [美濃国武儀郡極楽寺村御林付近欠所絵図]
嘉永7年 (1854) 6月 美濃市



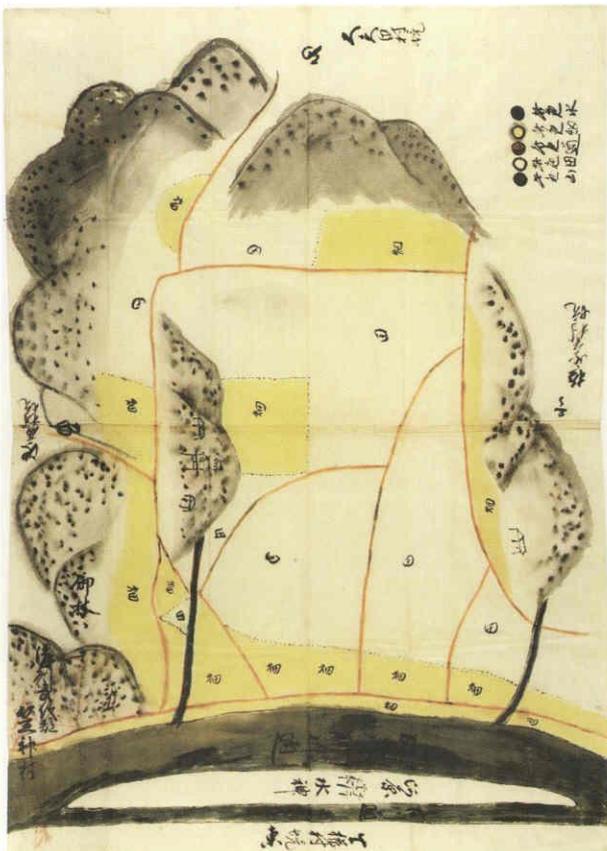
87 (美濃国武儀郡笠神村) 当申耕地絵図面
万延元年 (1860) 9月日 美濃市



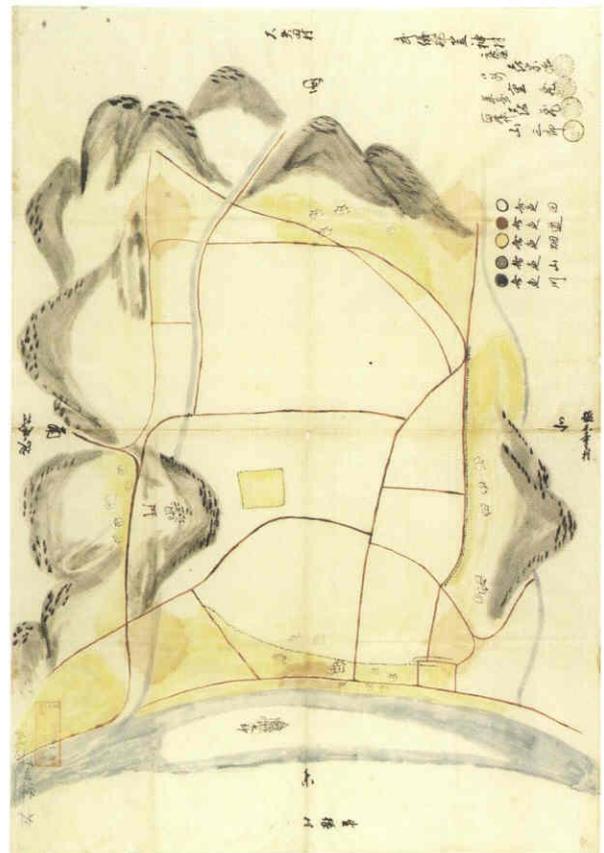
88 〔美濃国武儀郡笠神村川欠・芝成所絵図〕 美濃市



89 〔美濃国武儀郡笠神村〕耕地絵図 美濃市



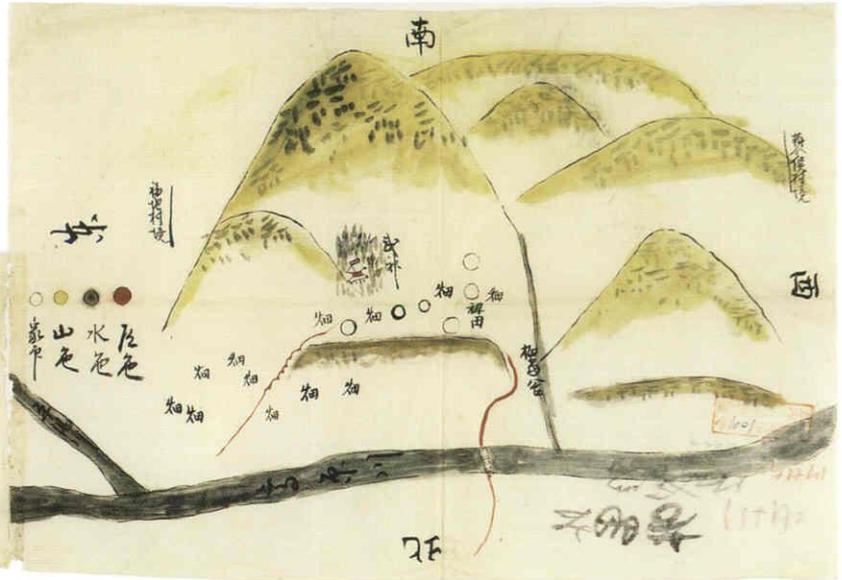
90 〔美濃国武儀郡笠神村絵図〕 美濃市



91 〔美濃国武儀郡笠神村絵図〕 美濃市

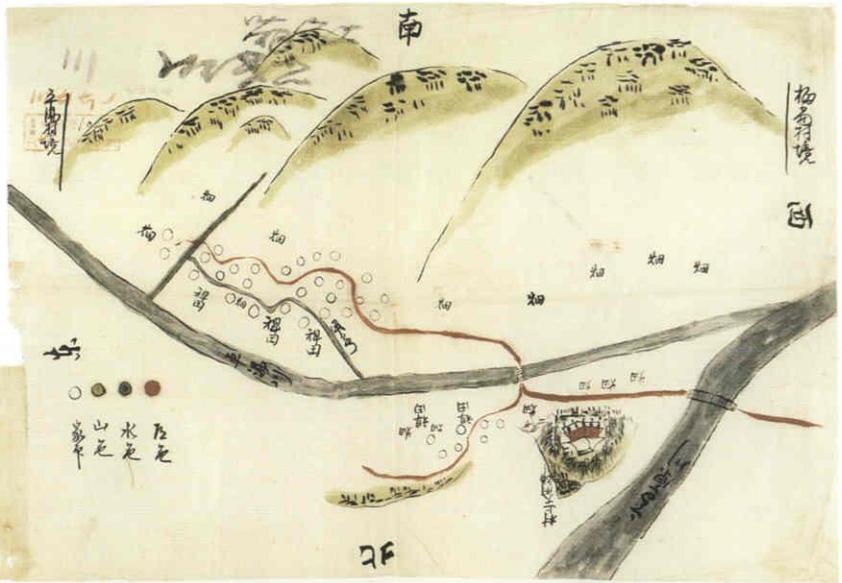
103 〔飛驒国吉城郡柏当村絵図〕
文化元年（1804）5月
高山市（上宝村）

右吉城郡柏当村
繪是吉城任上公記上
文化元年五月
存清門



101 〔飛驒国吉城郡福地村絵図〕
文化元年（1804）5月
高山市（上宝村）

右吉城郡福地村
繪是吉城任上公記上
文化元年五月
存清門

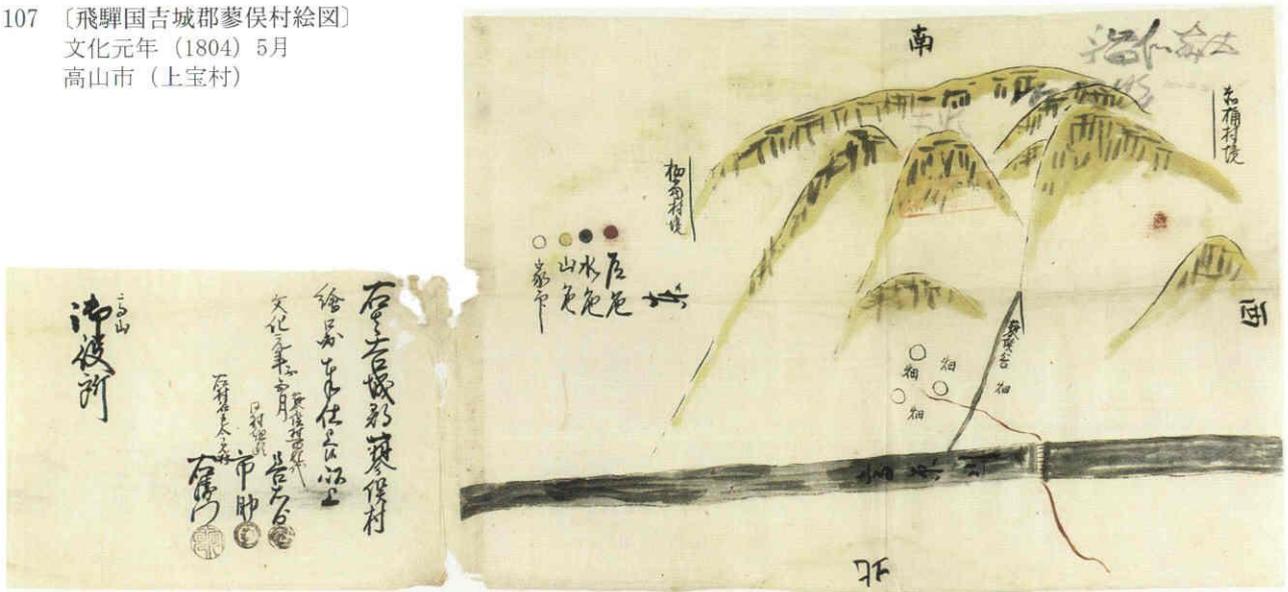


99 〔飛驒国吉城郡中尾村絵図〕
文化元年（1804）5月
高山市（上宝村）

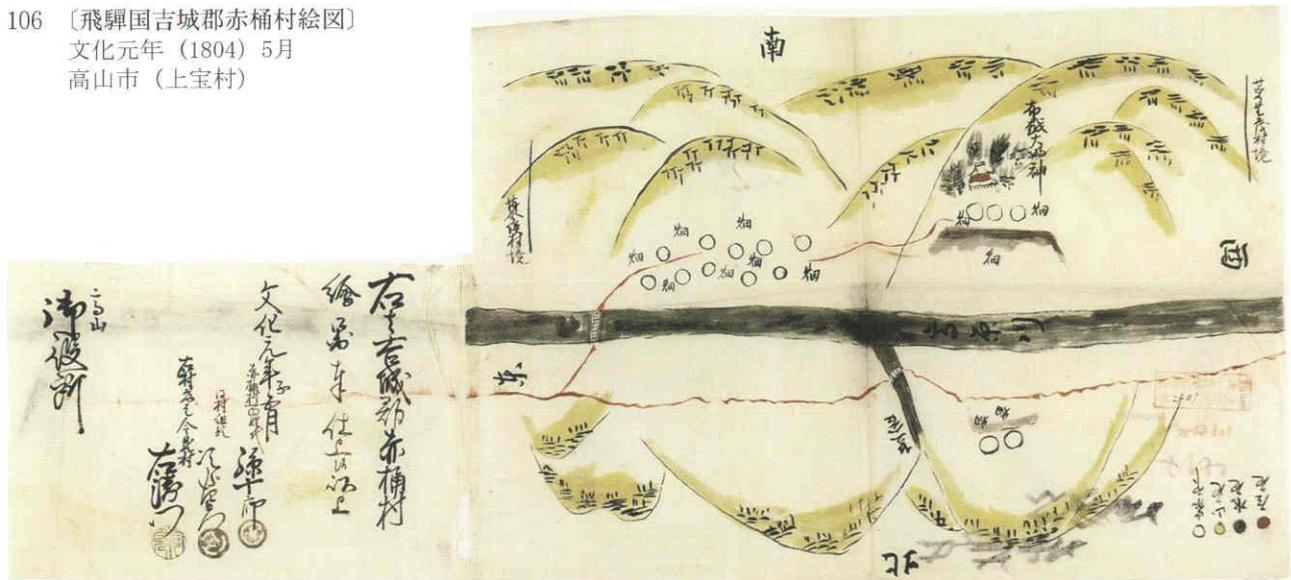
右吉城郡中尾村
繪是吉城任上公記上
文化元年五月
存清門



107 〔飛驒国吉城郡蓼俣村絵図〕
文化元年（1804）5月
高山市（上宝村）



106 〔飛驒国吉城郡赤桶村絵図〕
文化元年（1804）5月
高山市（上宝村）



105 〔飛驒国吉城郡笹島村絵図〕
文化元年（1804）5月
高山市（上宝村）



116 〔飛驒国吉城郡野首村墨引絵図〕
文化元年（1804）5月
飛驒市（神岡町）



113 〔飛驒国吉城郡東雲村墨引絵図〕
文化元年（1804）5月
飛驒市（神岡町）



108 〔飛驒国吉城郡阿曾保村墨引絵図〕
文化元年（1804）5月
飛驒市（神岡町）



115 〔飛驒国吉城郡山田村墨引絵図〕
文化元年（1804）5月
飛驒市（神岡町）



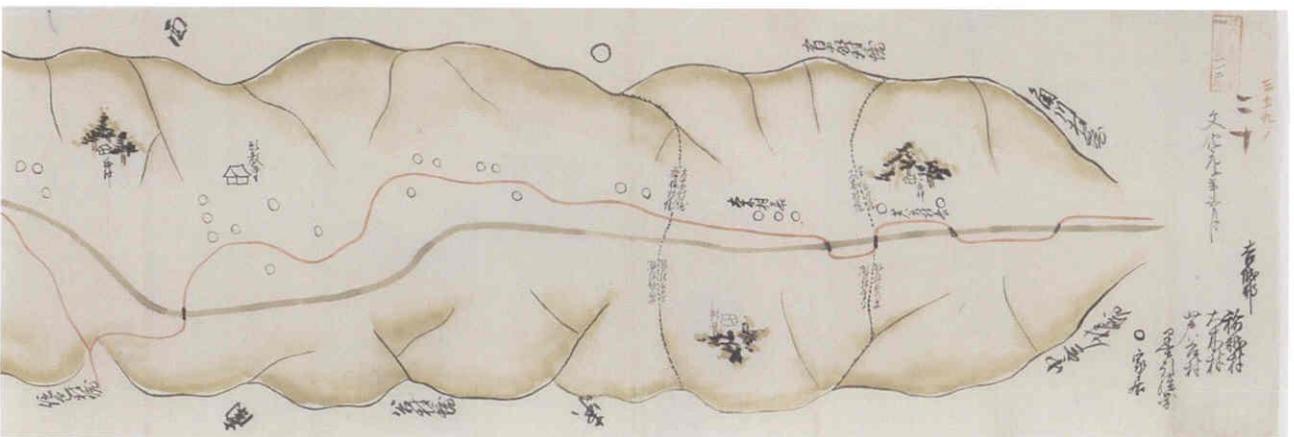
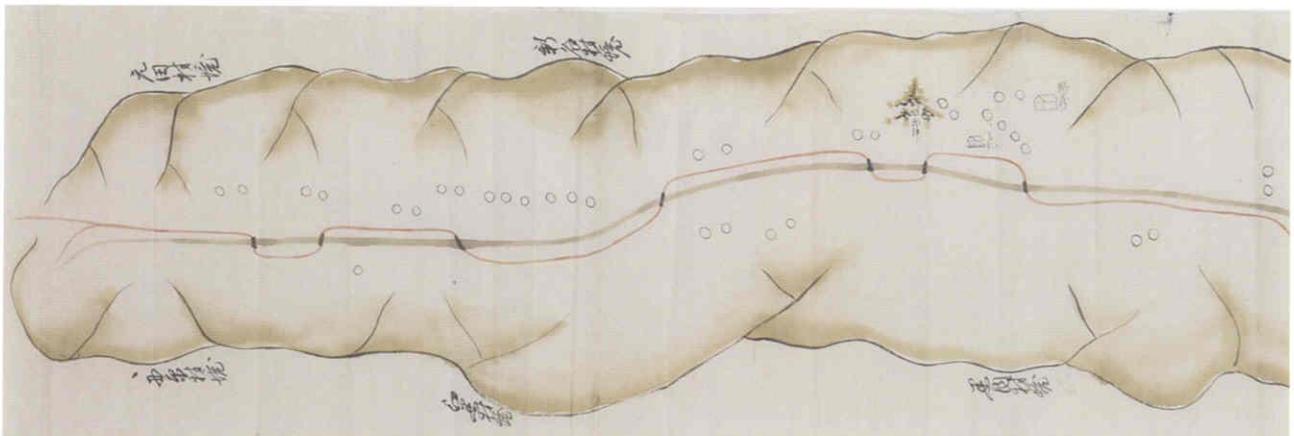
111 〔飛驒国吉城郡瀬戸村絵図〕
文化元年（1804）5月
飛驒市（神岡町）



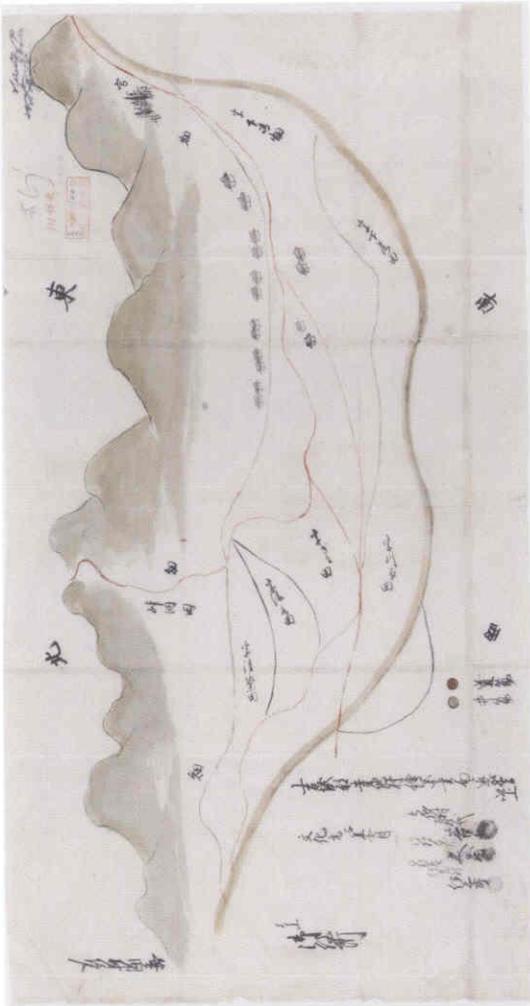
110 〔飛驒国吉城郡打保村絵図〕
文化元年（1804）5月
飛驒市（神岡町）



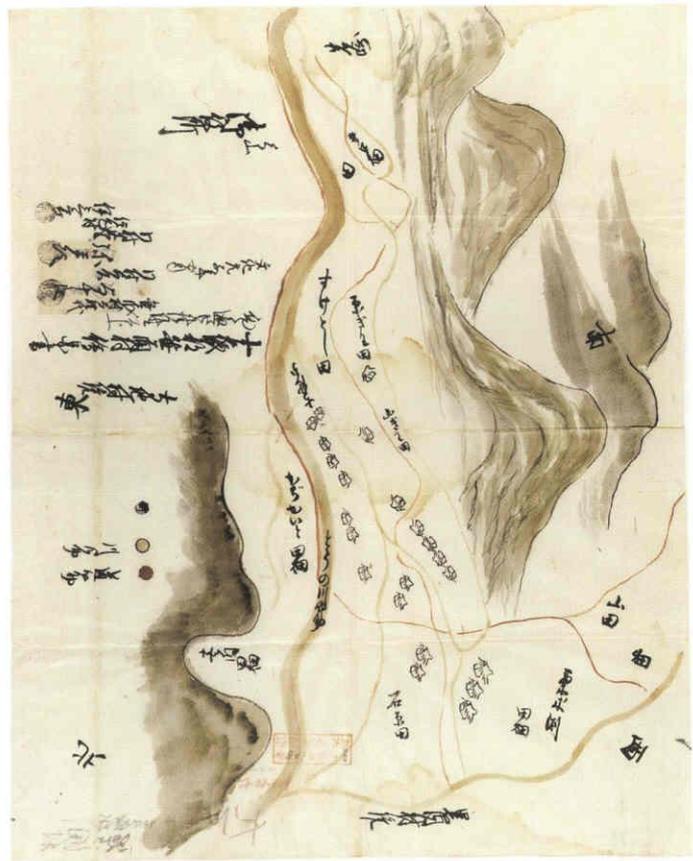
109 〔飛驒国古城郡本郷村絵図〕
文化元年（1804）5月
高山市（上宝村）



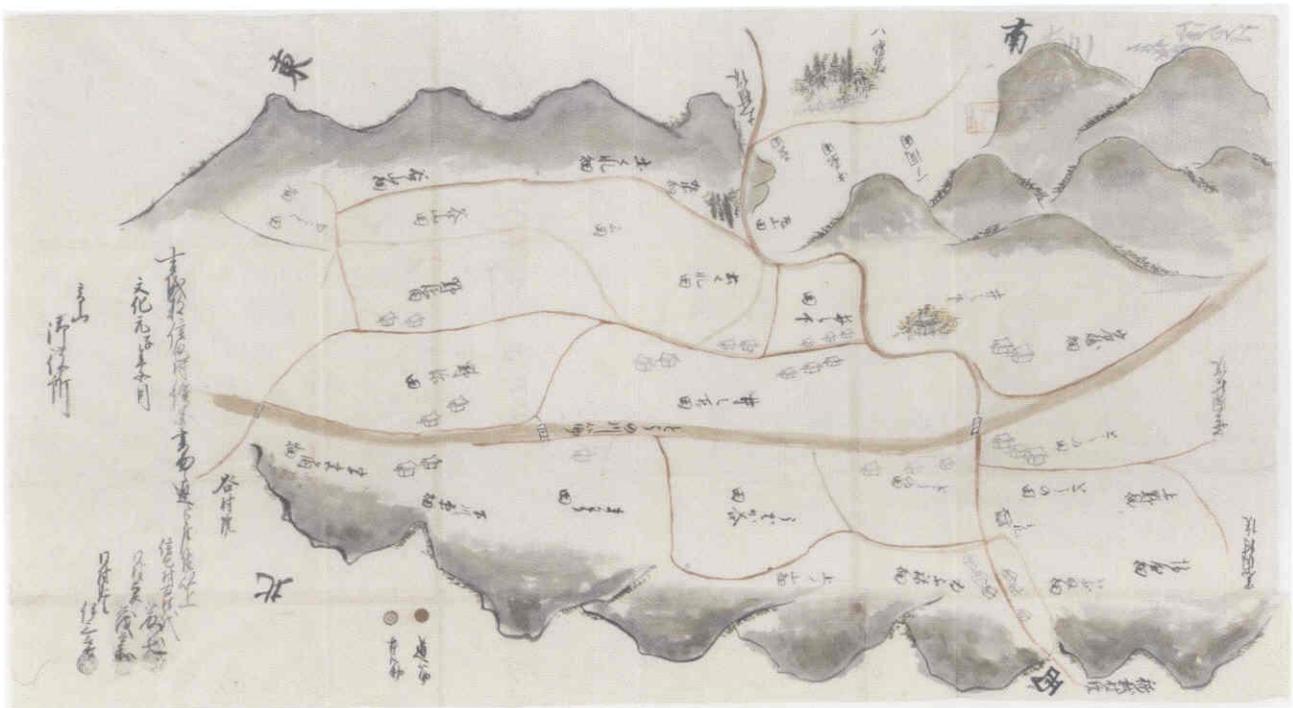
112 〔飛驒国〕古城郡稲越村・大木村・芦谷村墨引絵図 文化元年（1804）5月 飛驒市（河合村）



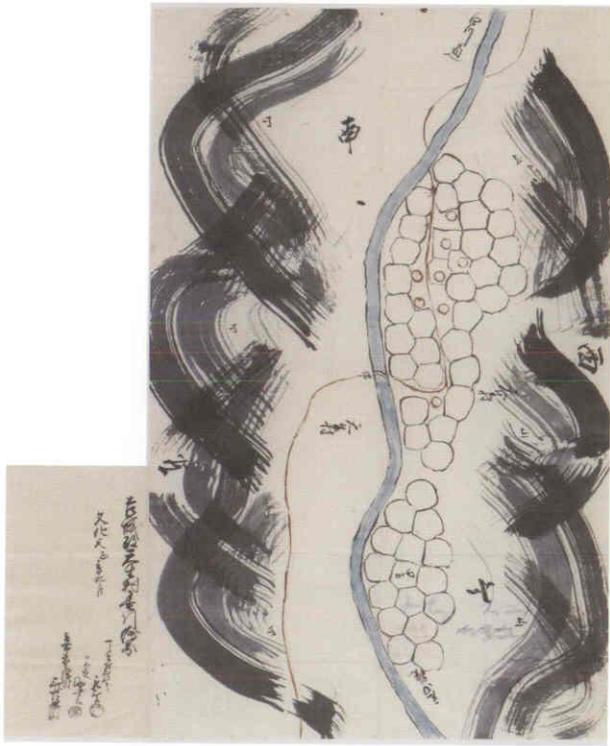
100 〔飛驒国古城郡寺地村絵図〕
文化元年（1804）5月 飛驒市（古川町）



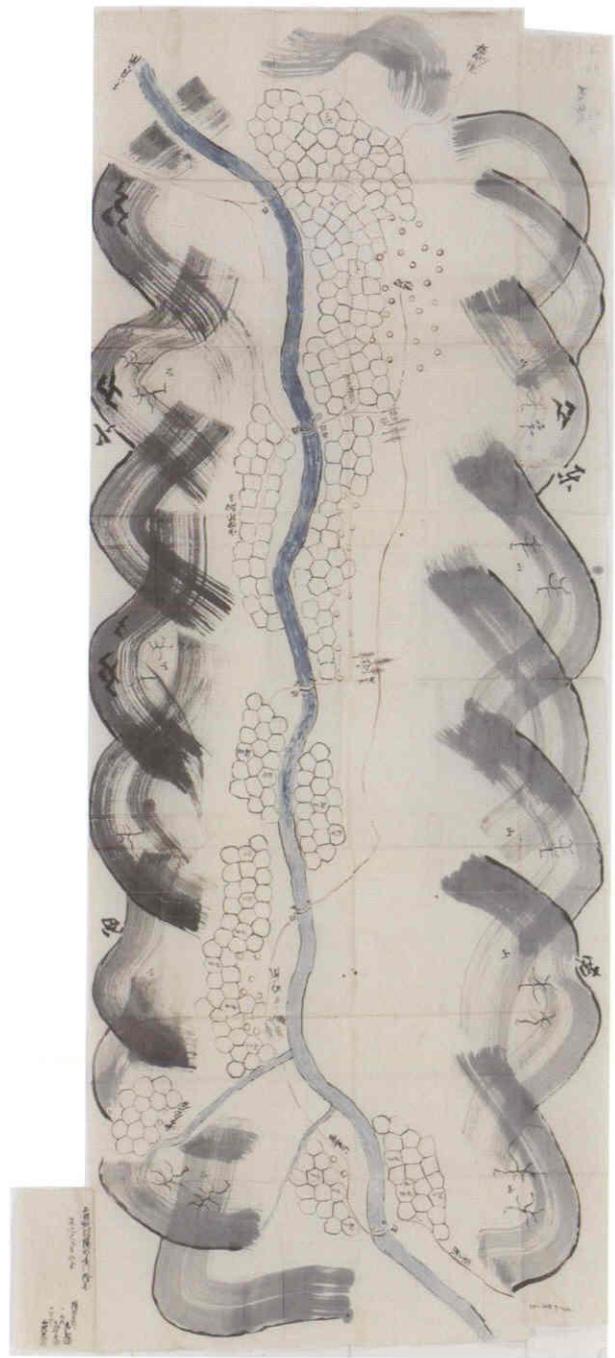
104 〔飛驒国古城郡笹ヶ洞村絵図〕
文化元年（1804）5月 飛驒市（古川町）



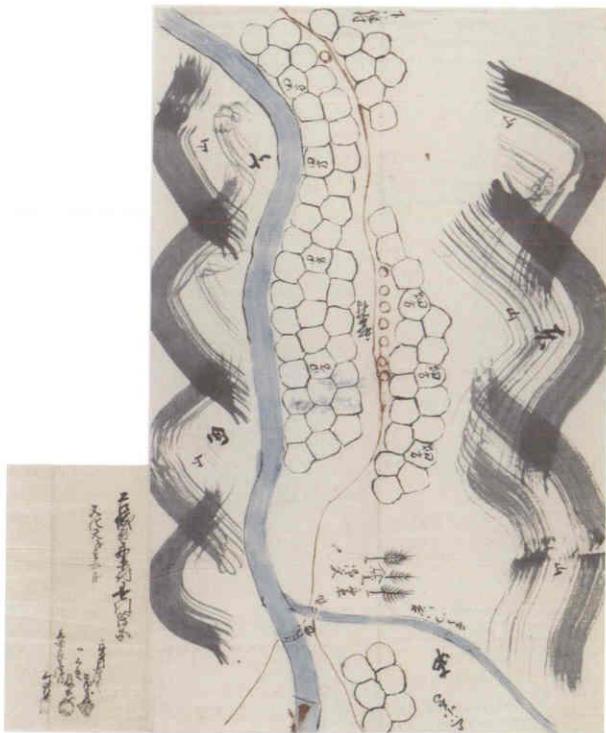
102 〔飛驒国古城郡信包村絵図〕 文化元年（1804）5月 飛驒市（古川町）



117 (飛驒国) 吉城郡天生村墨引絵図
文化元年 (1804) 6月 飛驒市 (河合村)



132 (飛驒国) 吉城郡保村墨引絵図
文化元年 (1804) 6月 飛驒市 (河合村)



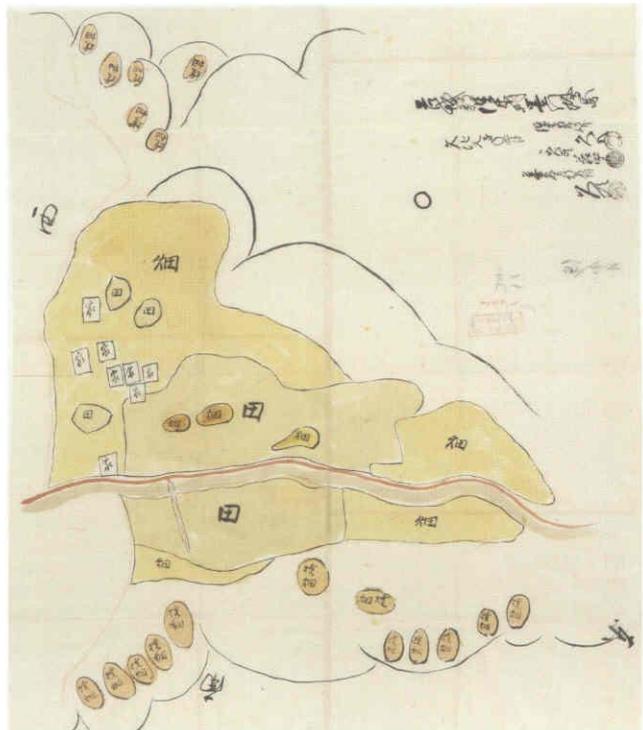
119 (飛驒国) 吉城郡舟原村墨引絵図
文化元年 (1804) 6月 飛驒市 (河合村)



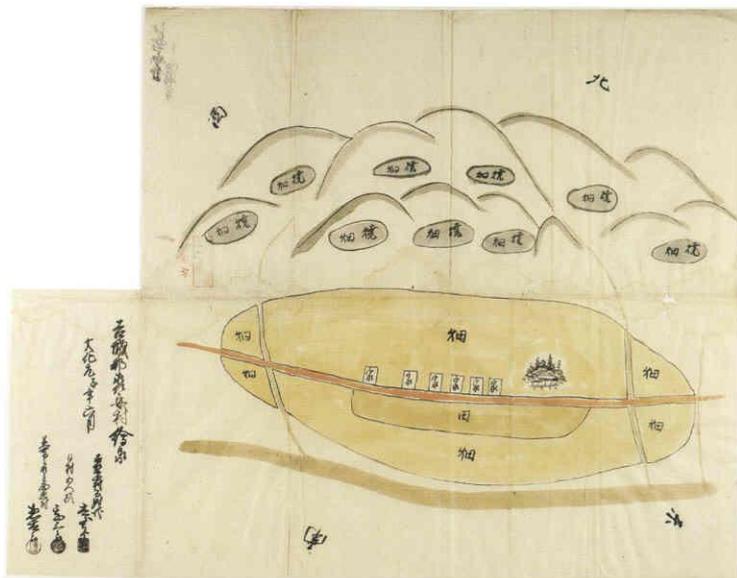
133 〔飛驒国吉城郡高原郷宮原村絵図〕 文化元年（1804） 高山市（上宝村）



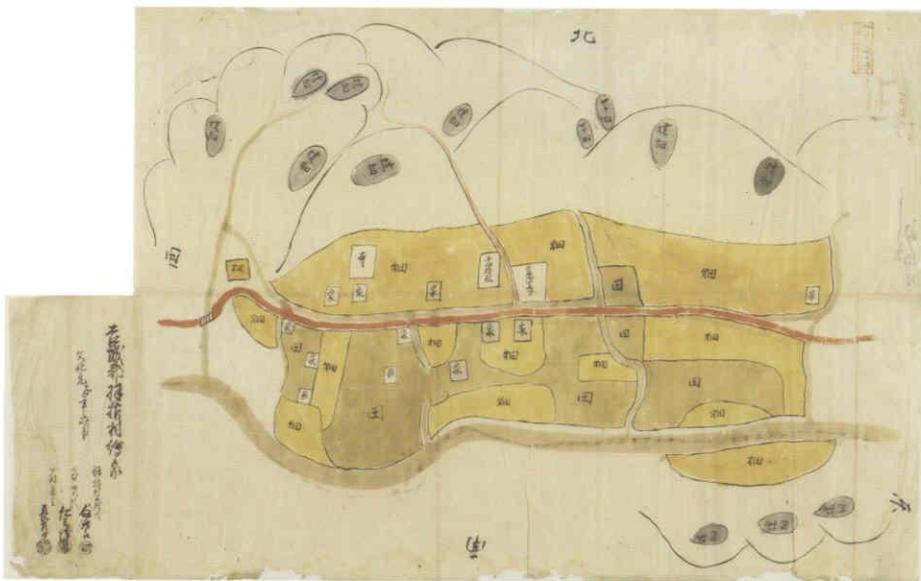
121 〔飛驒国吉城郡上ヶ島村墨引絵図〕 文化元年（1804）6月 飛驒市（河合村）



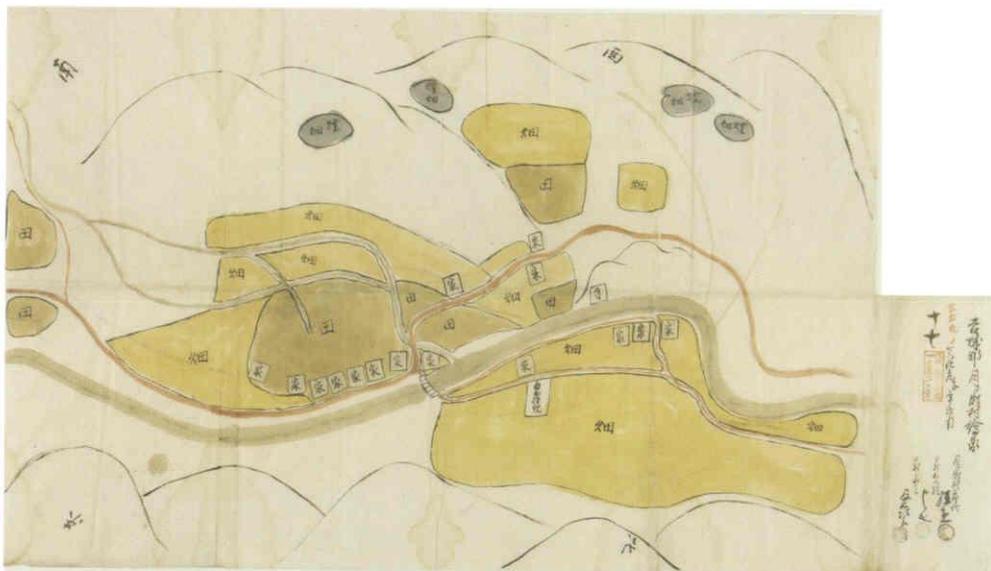
118 〔飛驒国吉城郡保木村墨引絵図〕 文化元年（1804）6月 飛驒市（河合村）



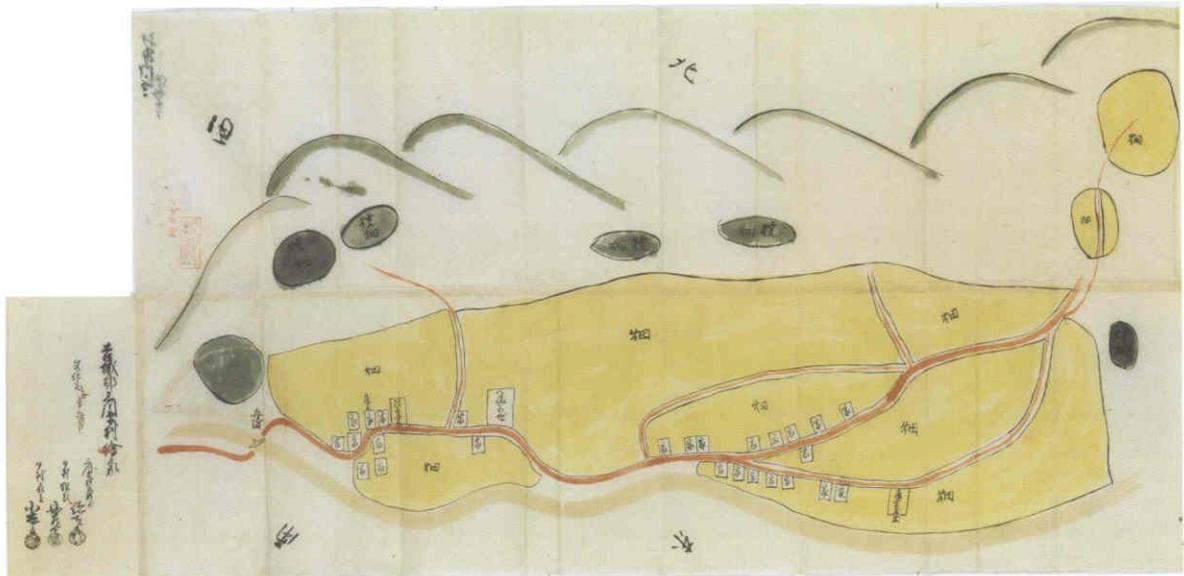
122 (飛騨国) 吉城郡森安村繪図
文化元年 (1804) 6月 飛騨市 (宮川村)



123 (飛騨国)
吉城郡羽根村繪図
文化元年 (1804) 6月
飛騨市 (河合村)



126 (飛騨国)
吉城郡月ヶ瀬村繪図
文化元年 (1804) 6月
飛騨市 (河合村)

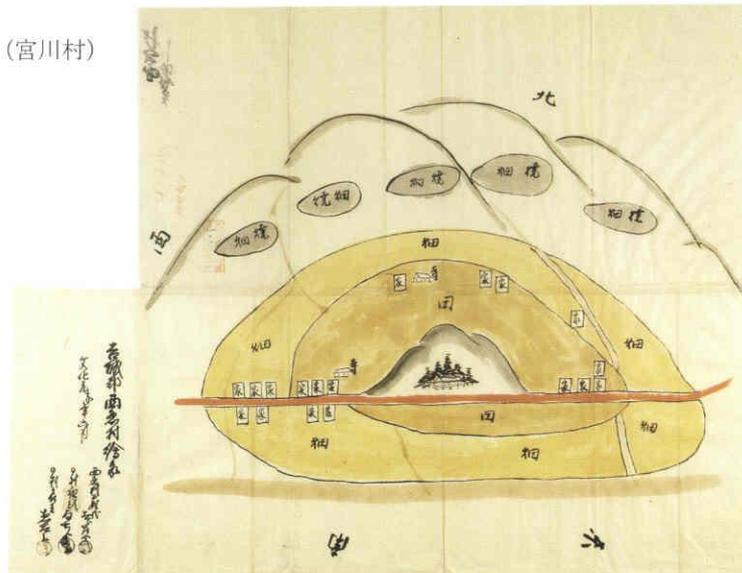


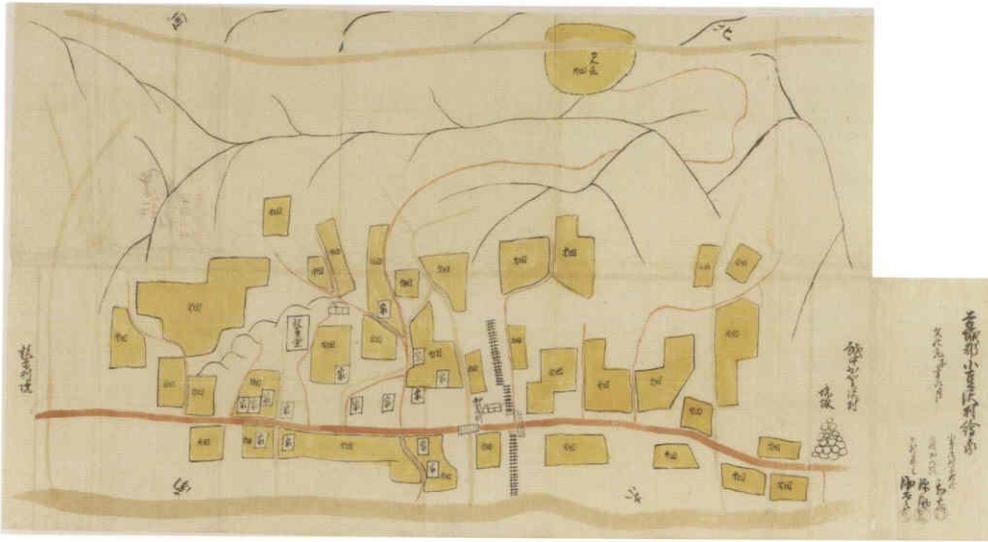
129 (飛驒国) 吉城郡三川原村絵図 文化元年 (1804) 6月 飛驒市 (宮川村)

125 (飛驒国) 吉城郡高牧村絵図
文化元年 (1804) 6月 飛驒市 (宮川村)

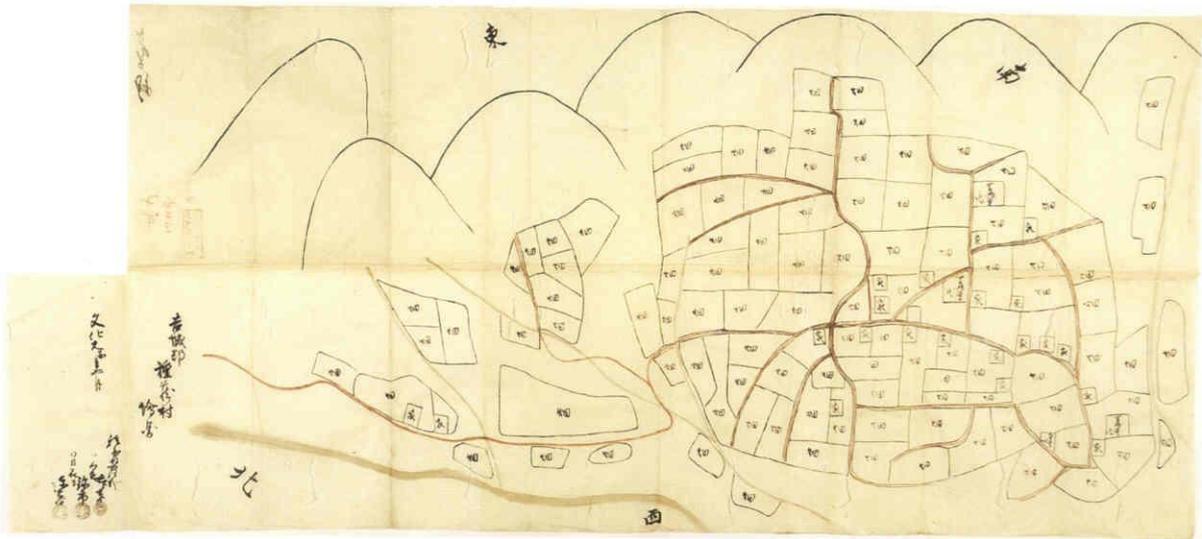


128 (飛驒国) 吉城郡西忍村絵図
文化元年 (1804) 6月 飛驒市 (宮川村)

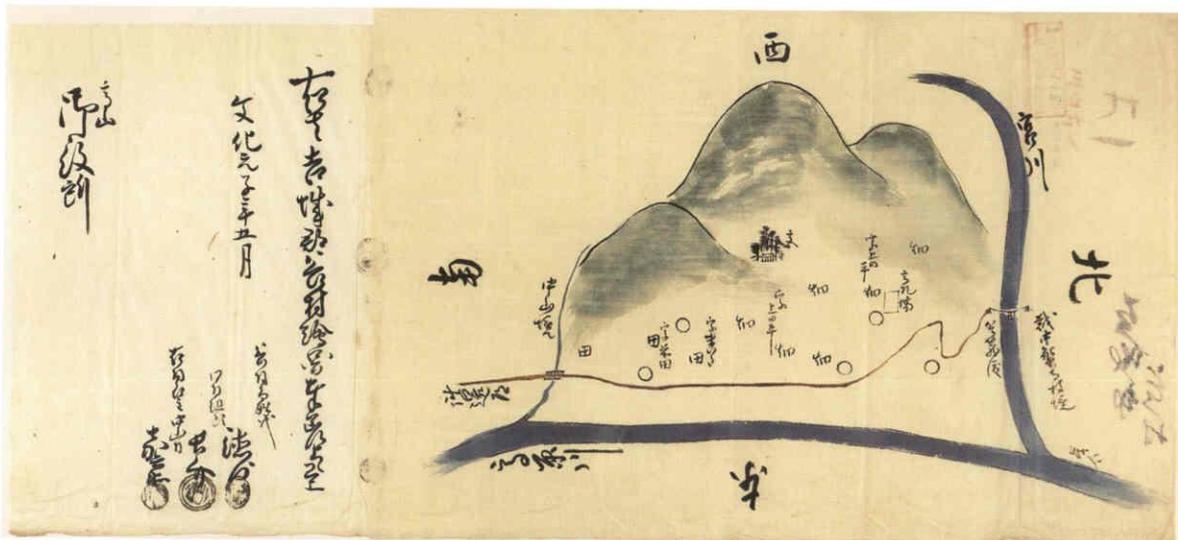




124 (飛驒国) 吉城郡小豆沢村絵図 文化元年 (1804) 6月 飛驒市 (宮川村)



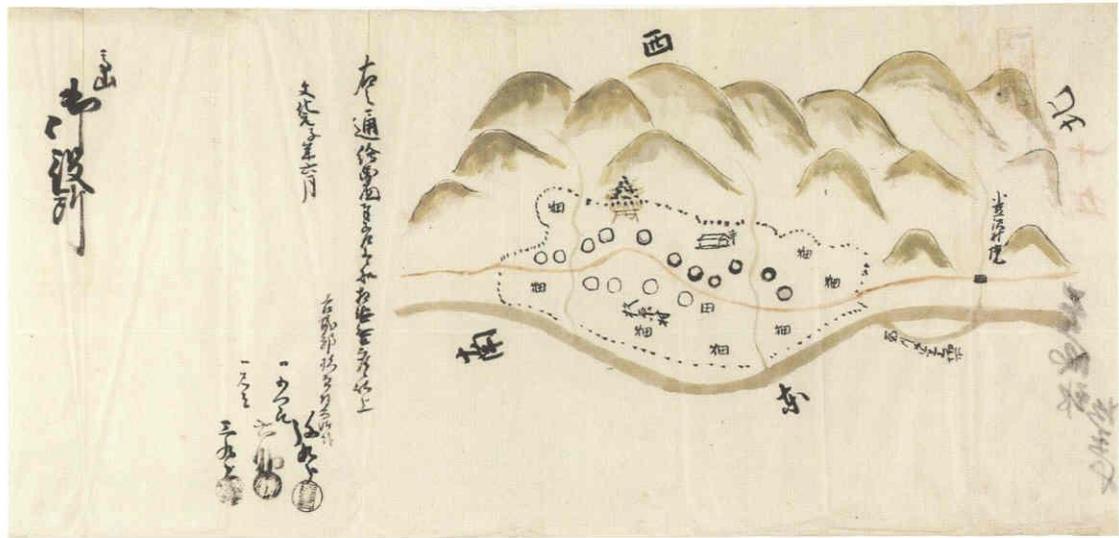
131 (飛驒国) 吉城郡種蔵村絵図 文化元年 (1804) 6月 飛驒市 (宮川村)



114 (飛驒国) 吉城郡谷村絵図 文化元年 (1804) 5月 飛驒市 (神岡町)



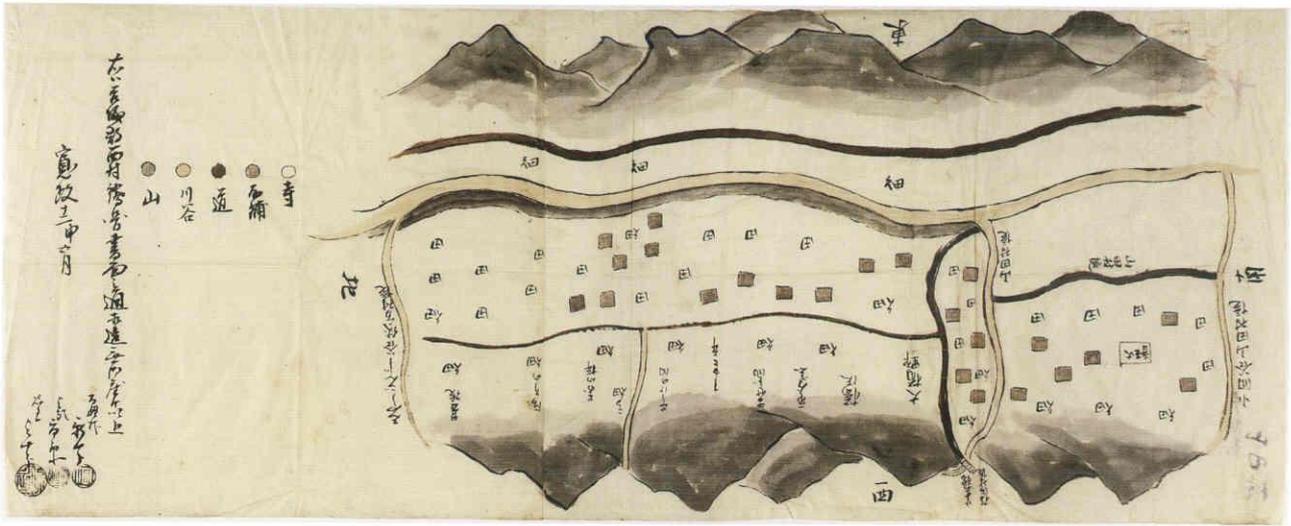
120 〔飛騨国古城郡小野村絵図〕 文化元年（1804）6月 飛騨市（宮川村）



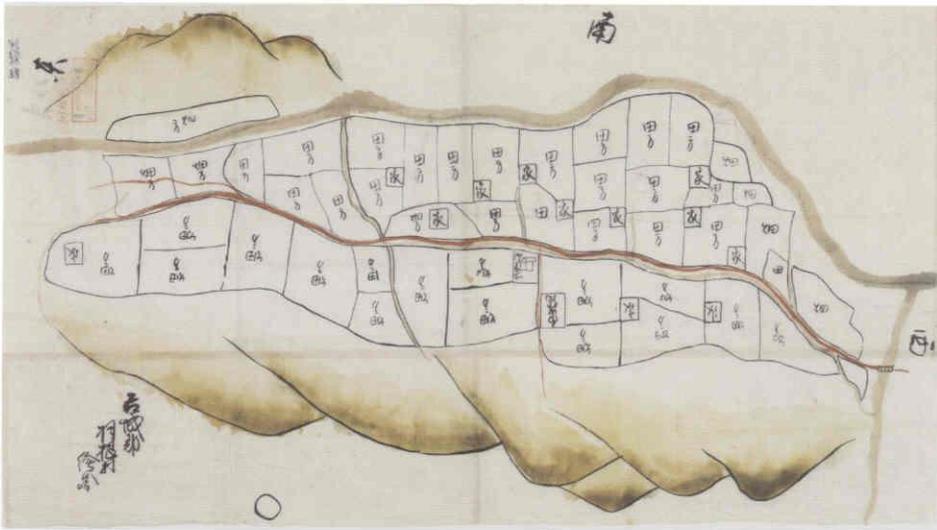
127 〔飛騨国古城郡杉原村絵図〕 文化元年（1804）6月 飛騨市（宮川村）



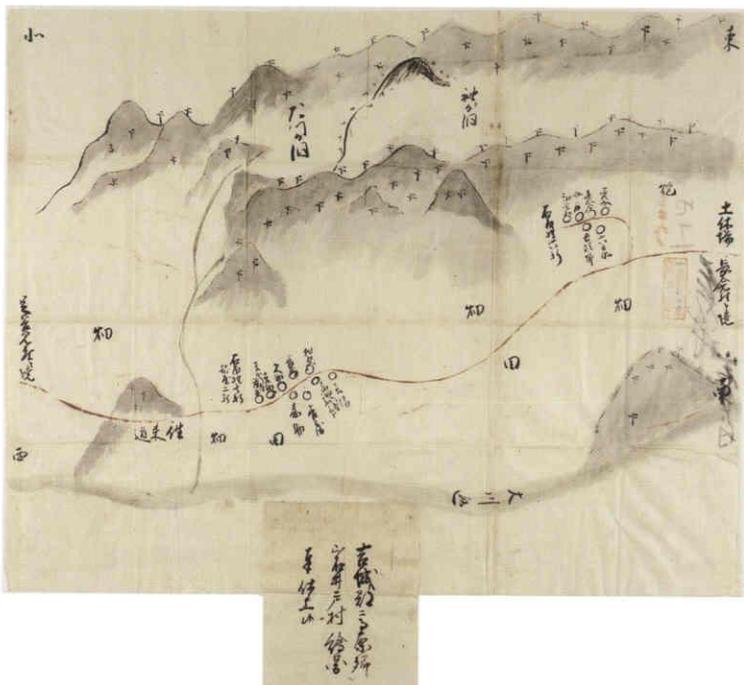
130 〔飛騨国古城郡桑ヶ谷村絵図〕 文化元年（1804）6月 飛騨市（宮川村）



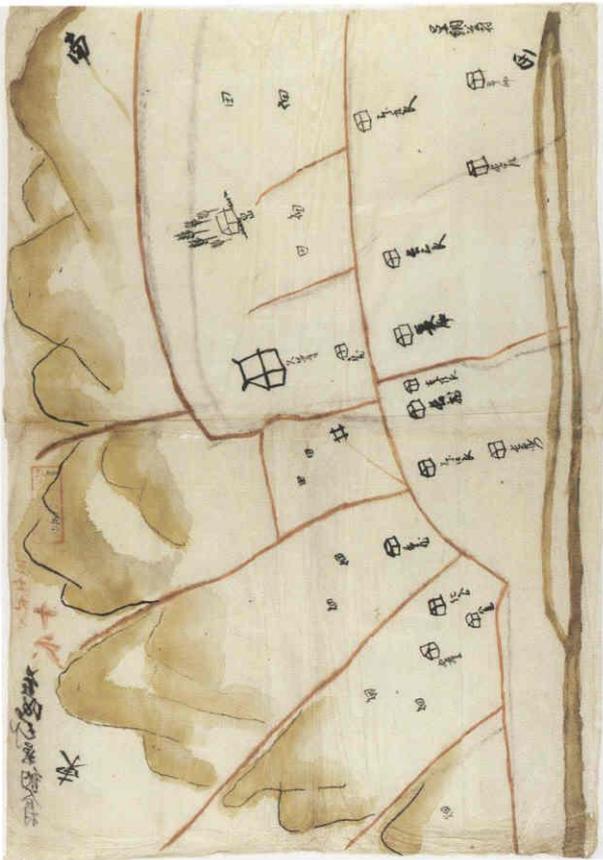
98 〔飛驒国吉城郡西村絵図〕 寛政12年（1800）5月 飛驒市（神岡町）



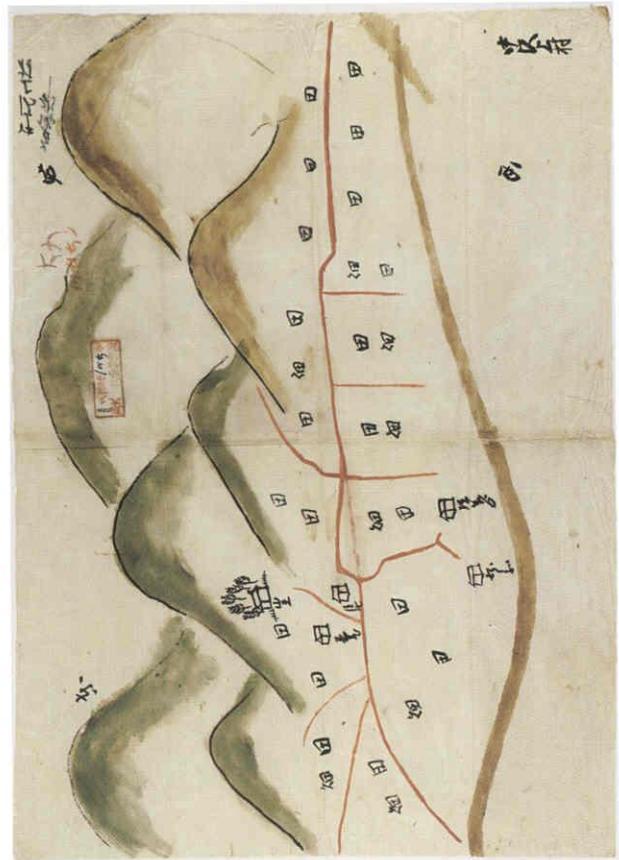
134 （飛驒国）
吉城郡羽根村絵図
飛驒市（河合村）



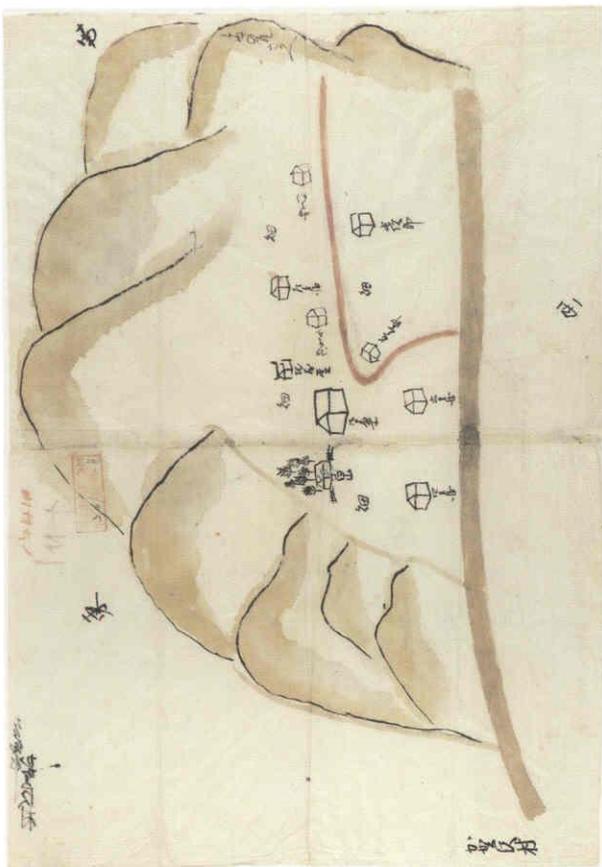
135 〔飛驒国吉城郡高原郷岩井戸村絵図〕
高山市（上宝村）



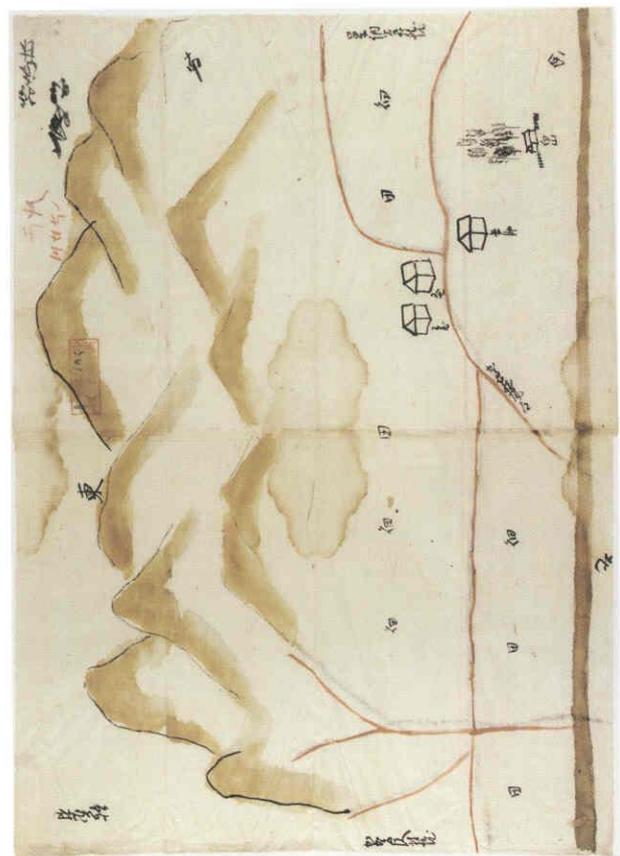
152 〔飛驒国古城郡中納谷村絵図〕 飛驒市（宮川村）



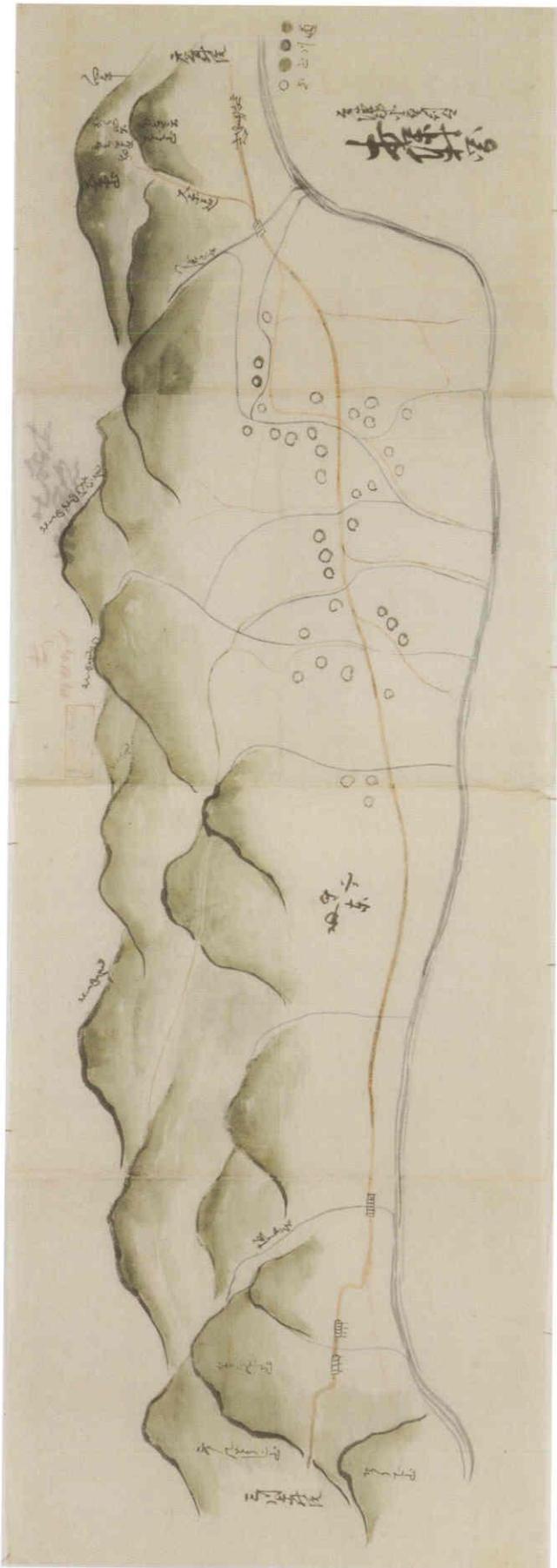
139 〔飛驒国古城郡中沢上村絵図〕 飛驒市（宮川村）



138 〔飛驒国古城郡加賀沢村絵図〕 飛驒市（宮川村）



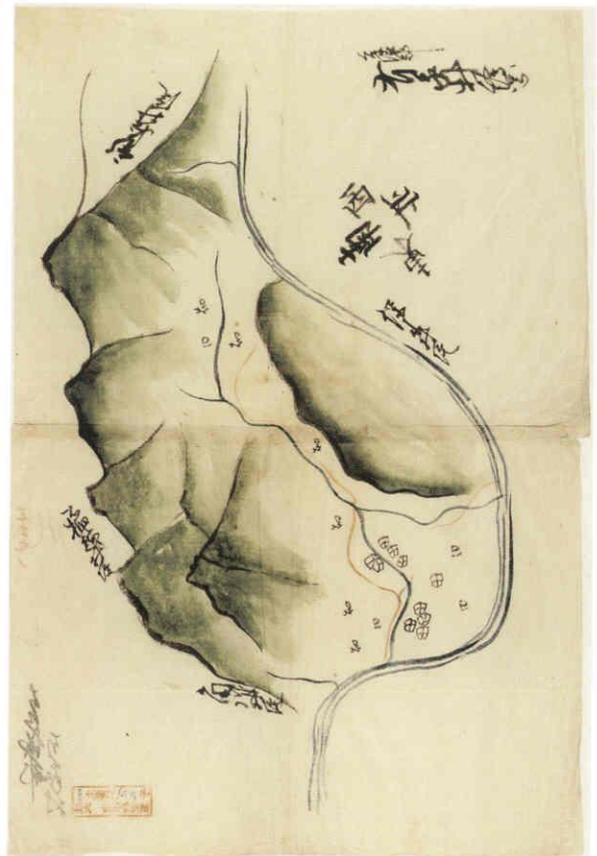
148 〔飛驒国古城郡鮎飛村絵図〕 飛驒市（宮川村）



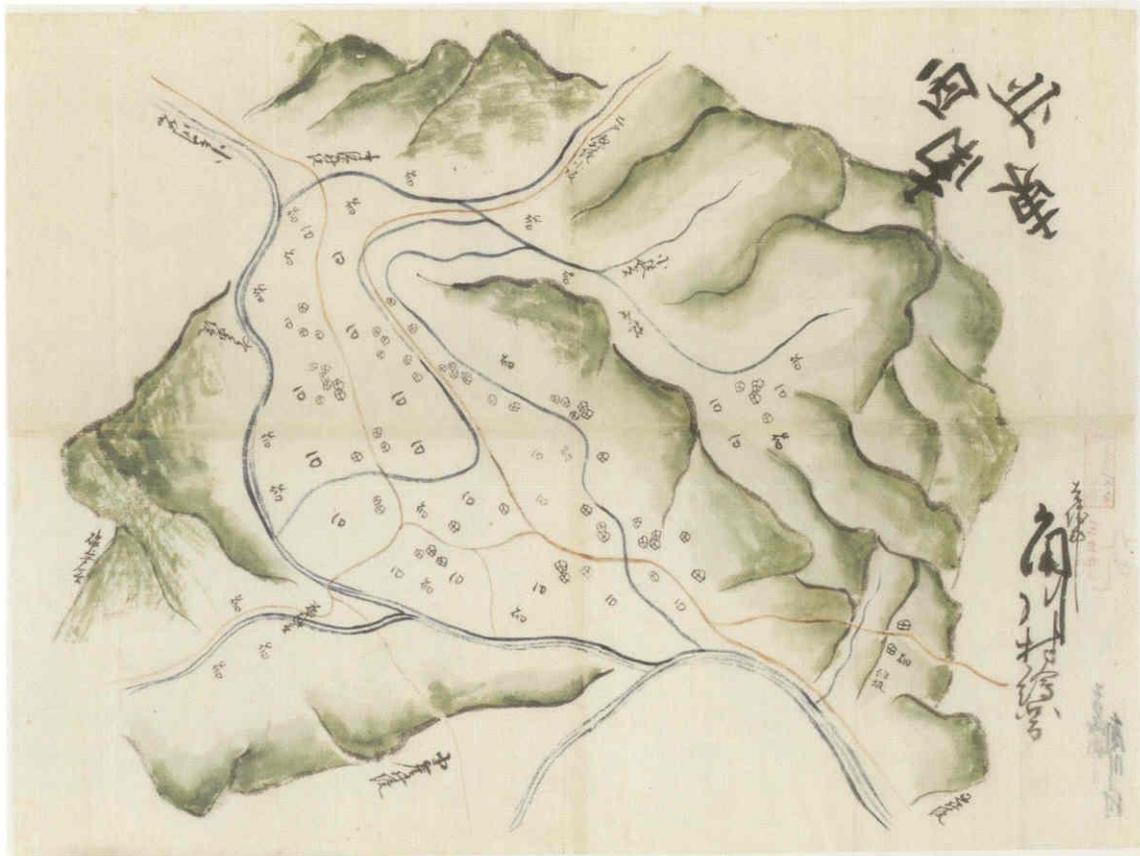
150 (飛驒国) 吉城郡小鷹利郷打保村図
飛驒市 (宮川村)



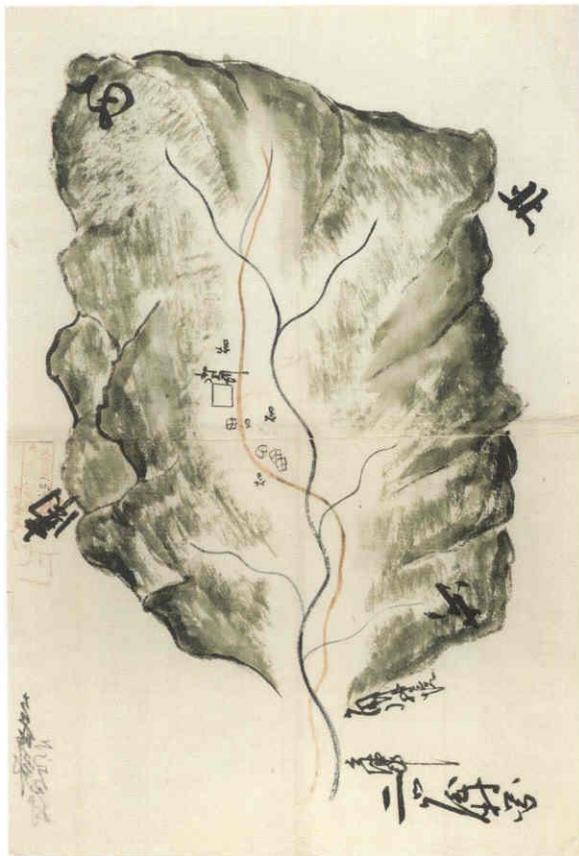
136 (飛驒国) 吉城郡戸谷村絵図 飛驒市 (宮川村)



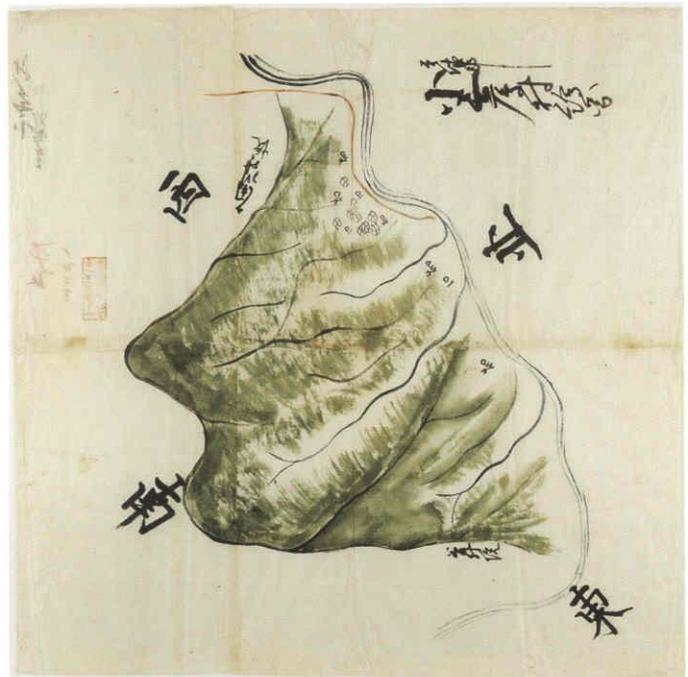
149 (飛驒国) 吉城郡有家村絵図 飛驒市 (河合村)



137 (飛驒国) 古城郡角川村絵図 飛驒市 (河合村)



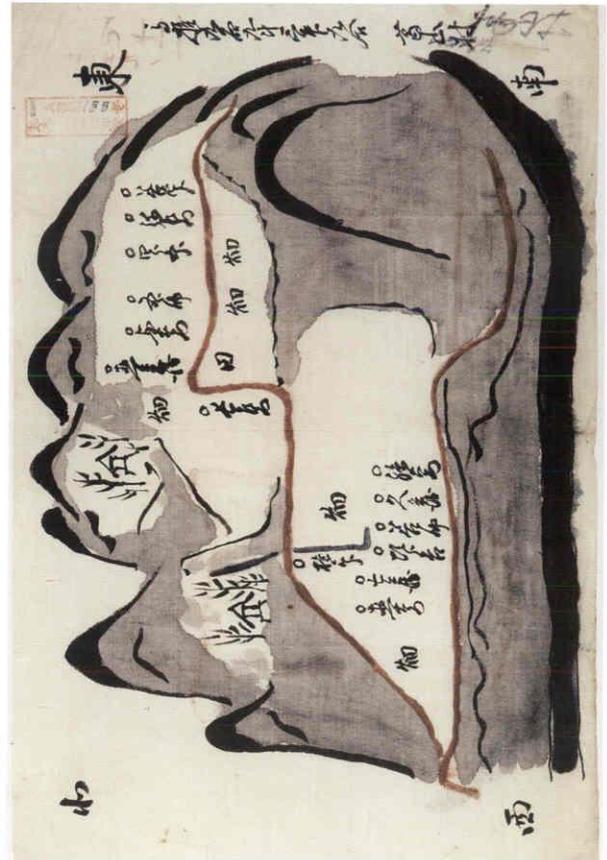
143 (飛驒国) 古城郡二ツ屋村図 飛驒市 (河合村)



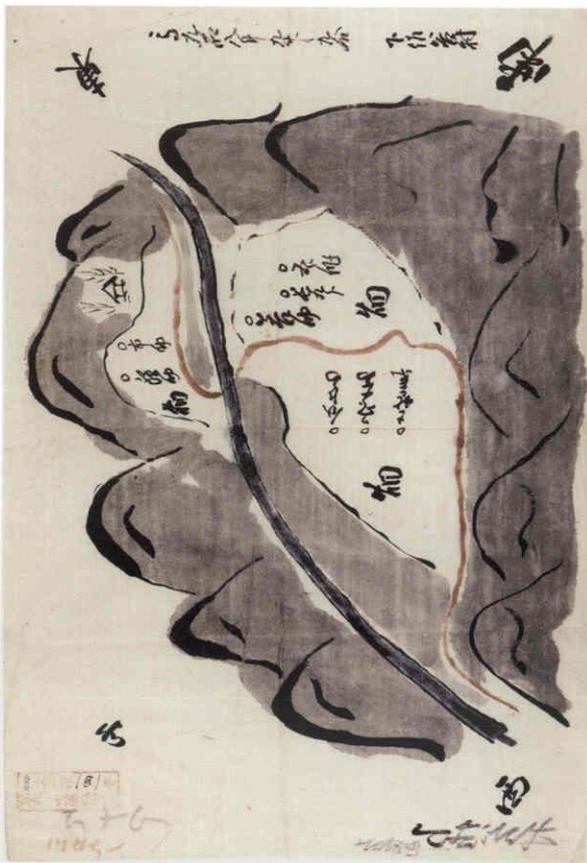
151 (飛驒国) 古城郡小無雁村絵図 飛驒市 (河合村)



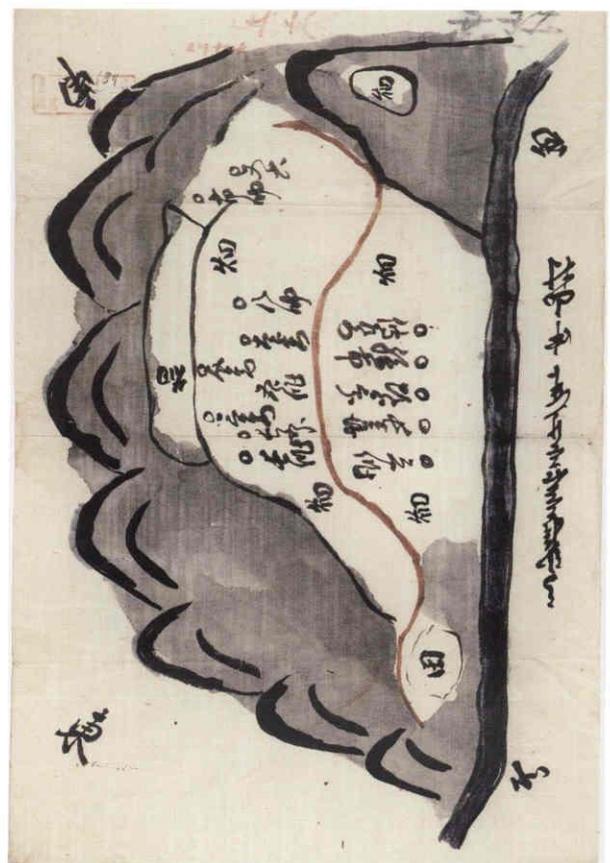
146 〔飛驒国古城郡上宝村繪図〕 高山市 (上宝村)



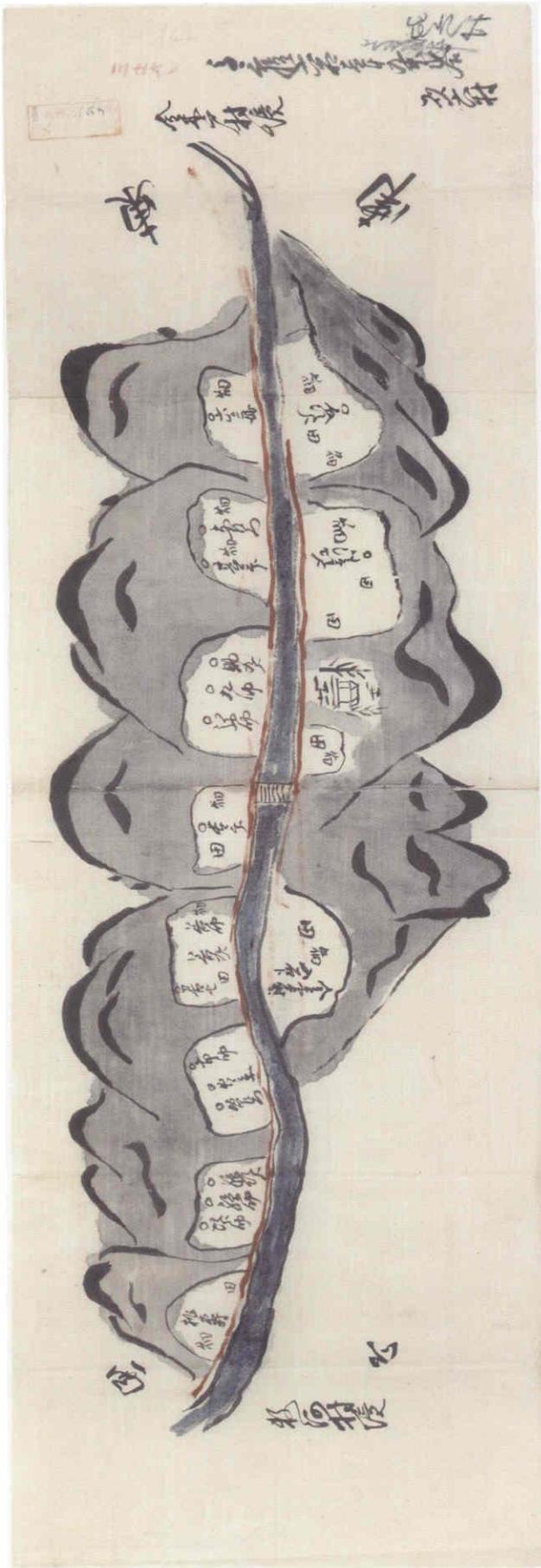
144 〔飛驒国古城郡葛山村繪図〕 高山市 (上宝村)



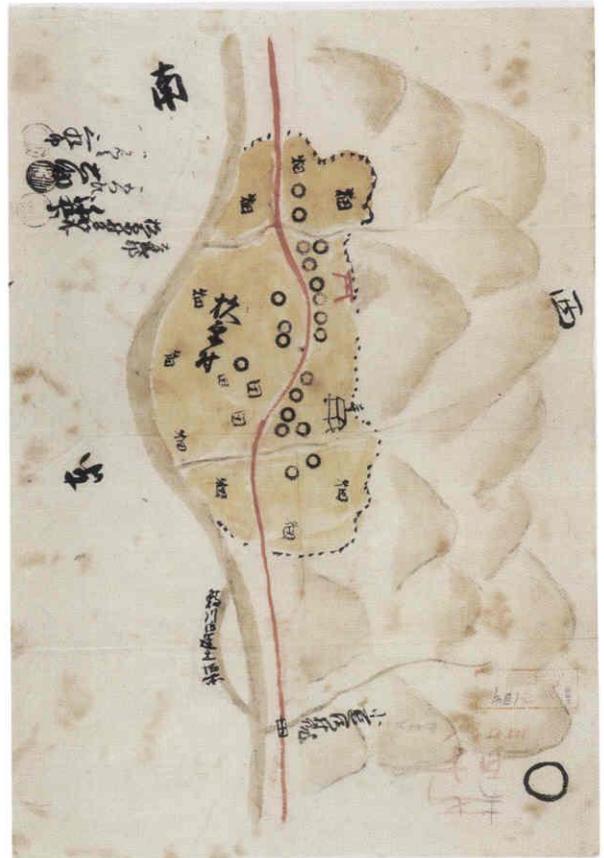
141 〔飛驒国古城郡下佐谷村繪図〕 高山市 (上宝村)



142 〔飛驒国古城郡中山村繪図〕 高山市 (上宝村)



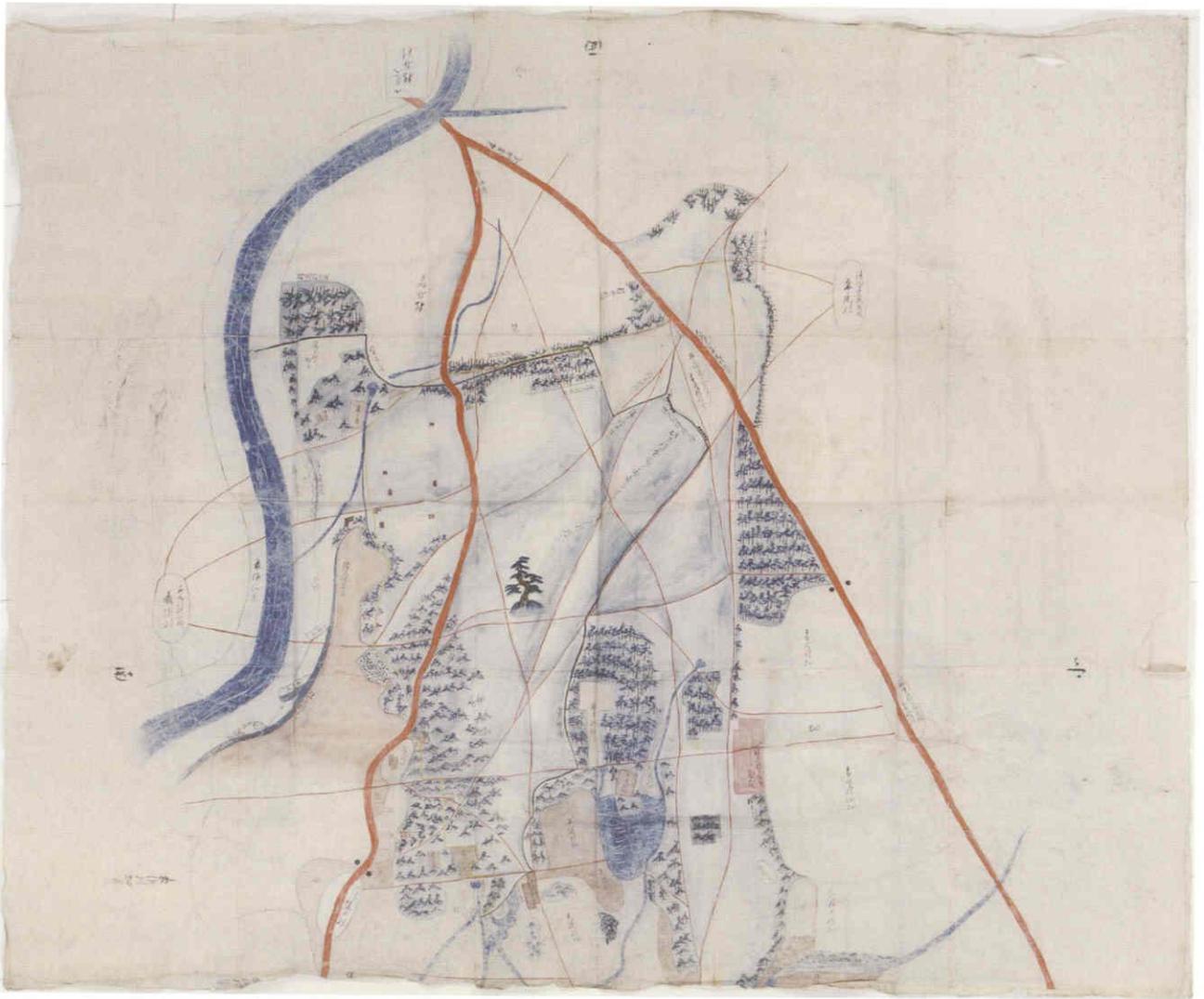
147 〔飛驒国古城郡双六村絵図〕 高山市 (上宝村)



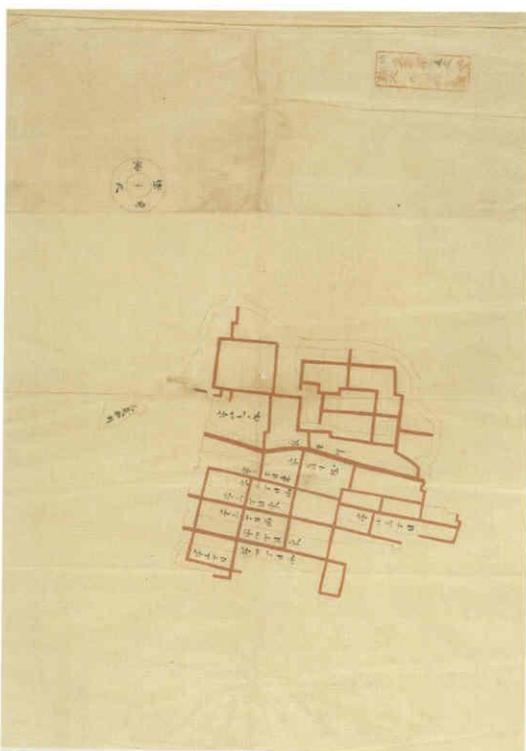
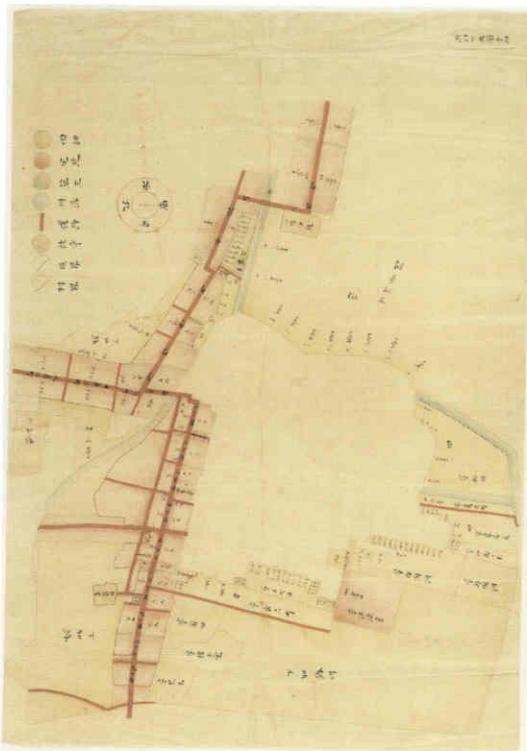
145 〔飛驒国古城郡杉原村絵図〕 飛驒市 (宮川村)



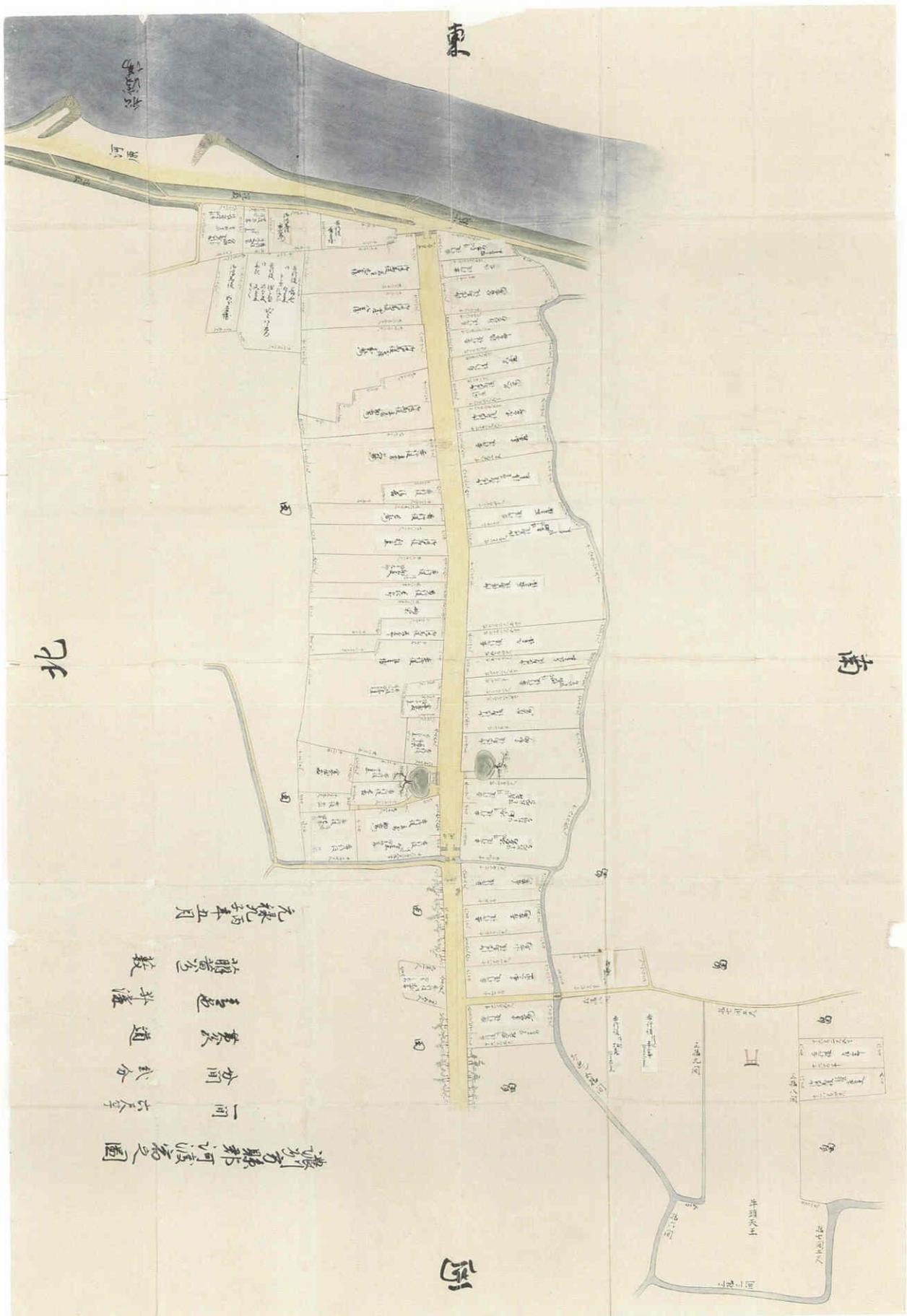
140 飛州古城郡広瀬郷村山村絵図 高山市 (国府町)



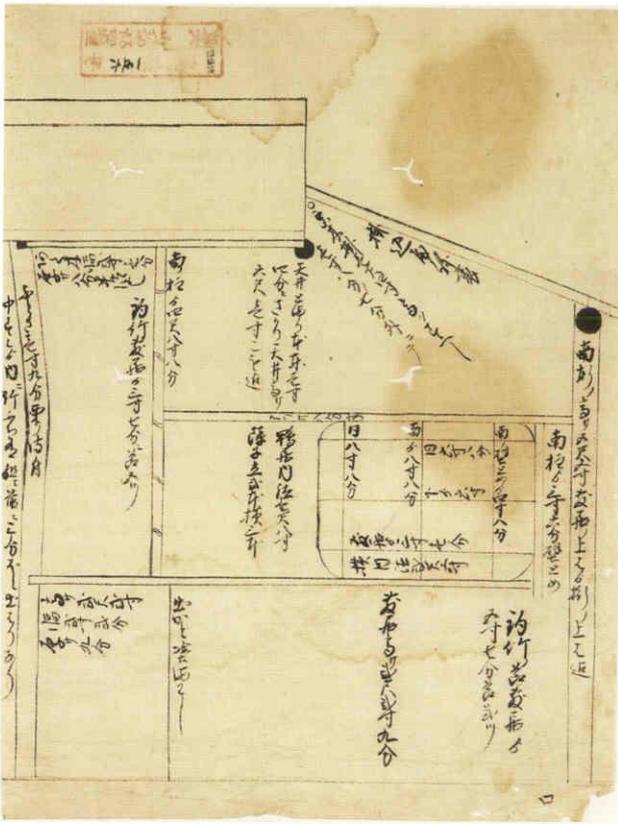
153 〔美濃国不破郡矢道村・榎戸村と綾戸村の入会権をめぐる野論裁許絵図写〕(部分)
寛文7年(1667)7月22日 不破郡垂井町、大垣市



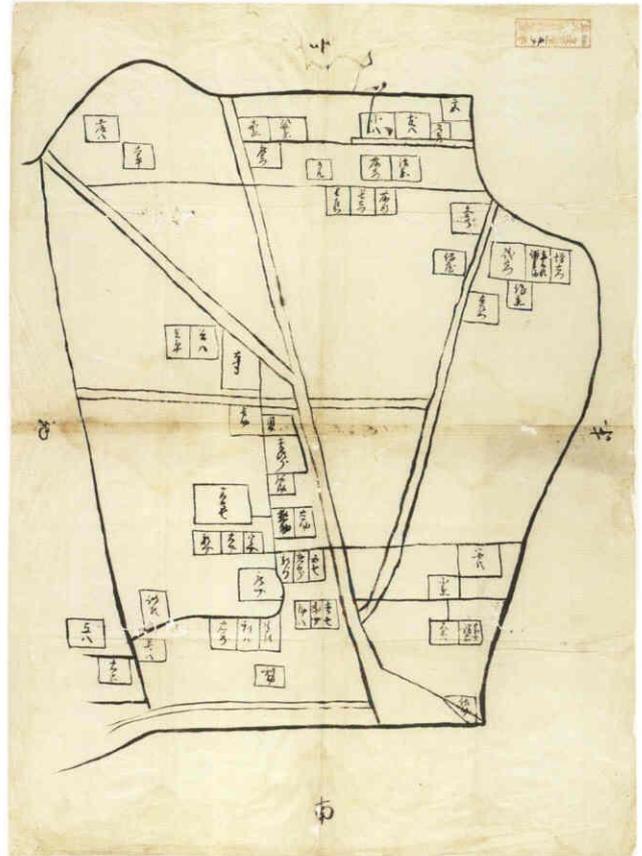
155 〔岐阜県厚見郡
加納町絵図〕
岐阜市
左: 1枚目
右: 2枚目



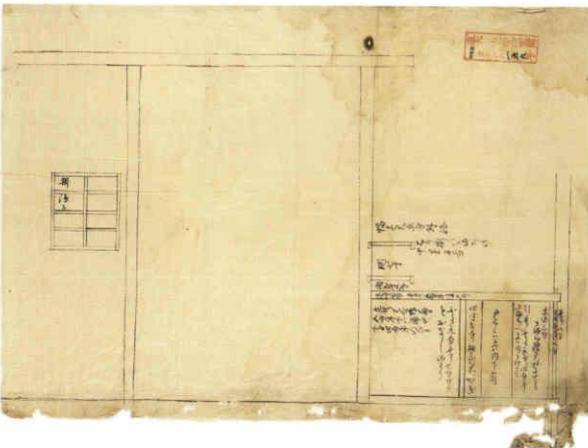
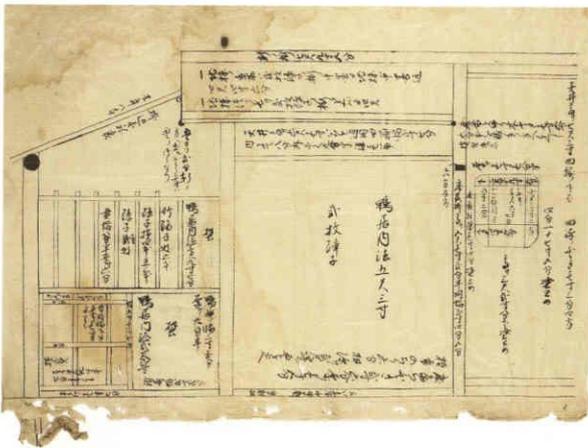
154 濃州方県郡河渡宿之図 (写) 元禄9年 (1696) 5月 岐阜市



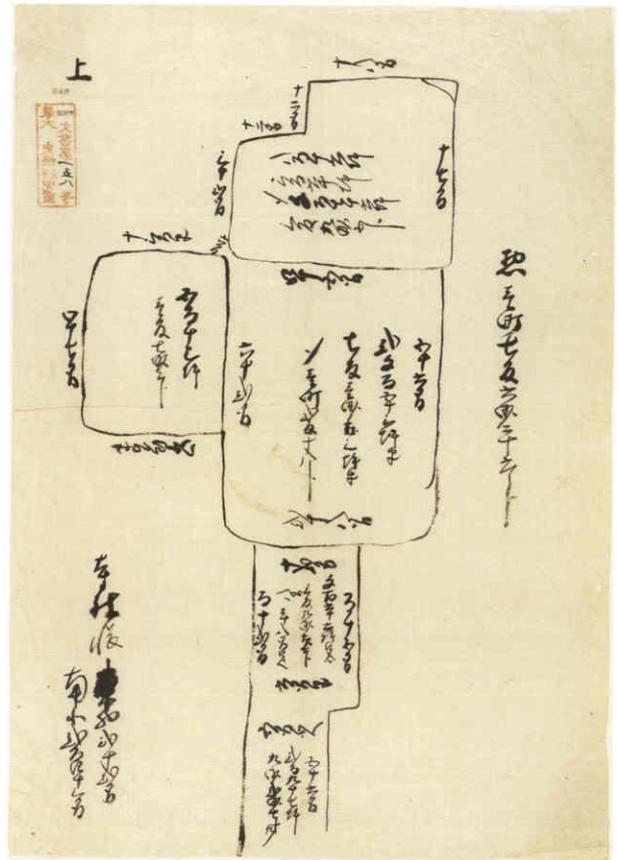
156 〔部屋内部設計図面〕



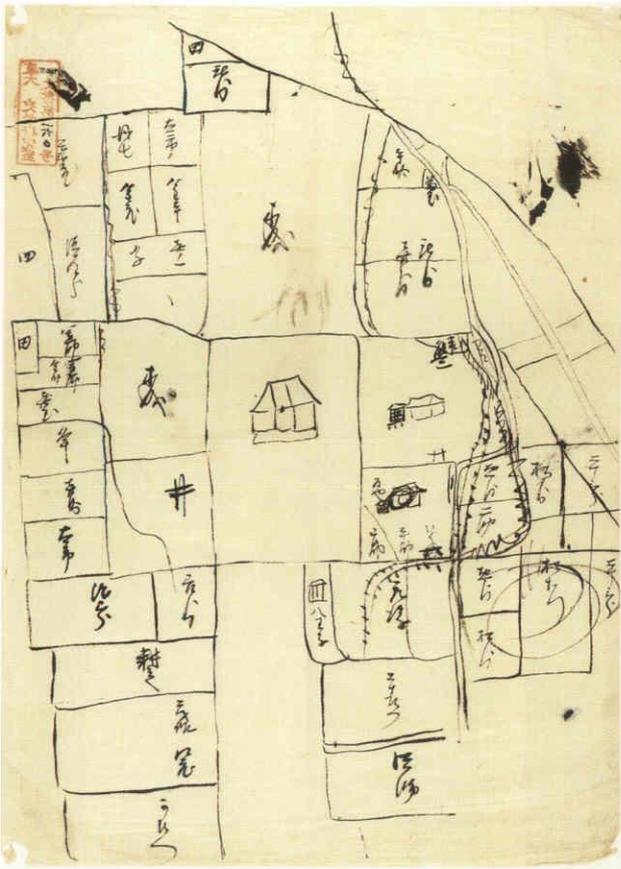
157 〔村絵図〕



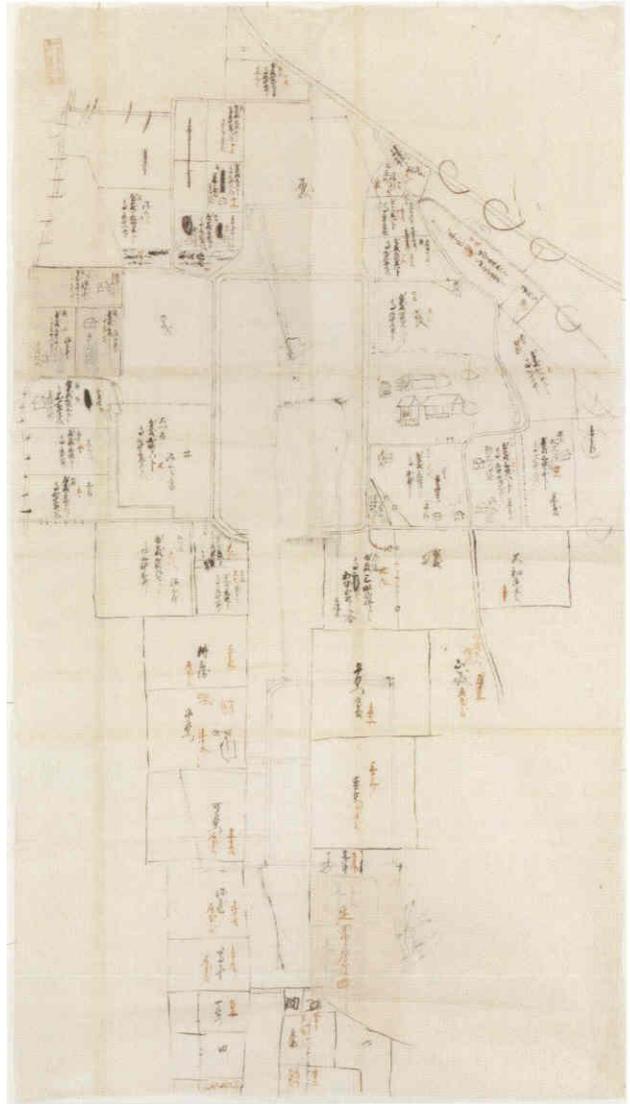
159 〔部屋内部設計図面〕 上：表 下：裏



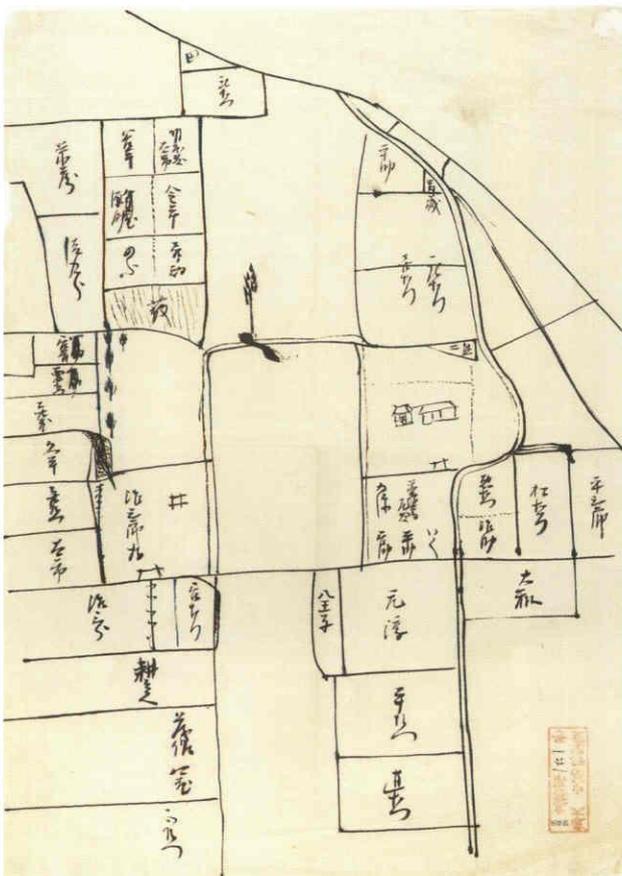
158 〔寺社境内間数・坪数書付図〕



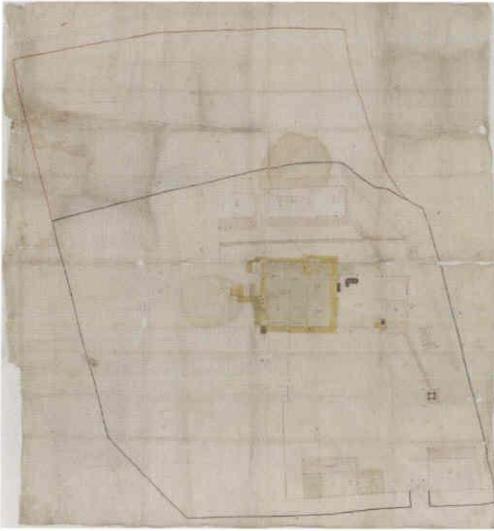
160 〔美濃国本巣郡長屋村絵図〕 本巣市（糸貫町）



162 〔美濃国本巣郡長屋村絵図〕 本巣市（糸貫町）

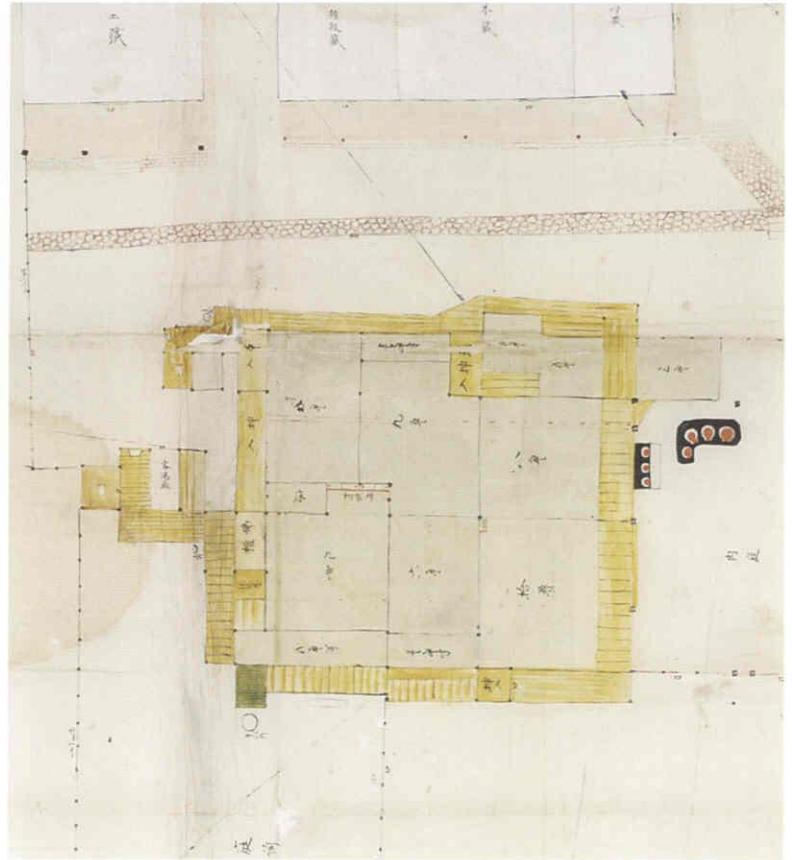


161 〔美濃国本巣郡長屋村絵図〕 本巣市（糸貫町）

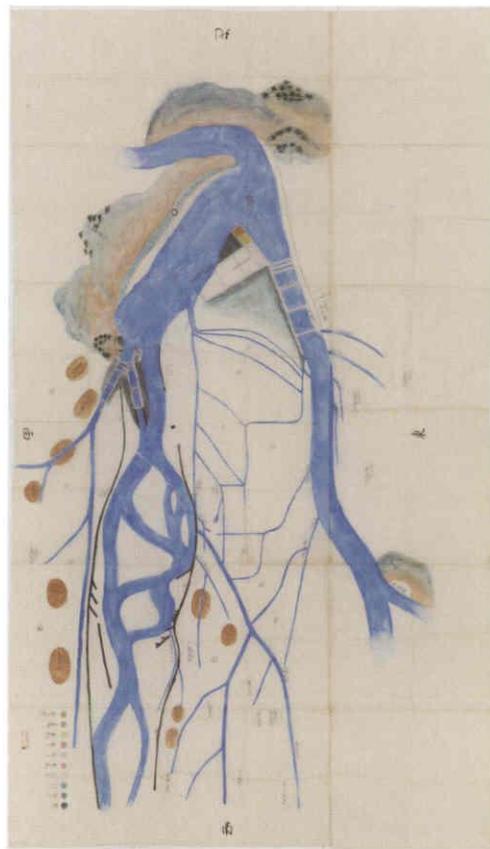


163 〔屋敷図面〕

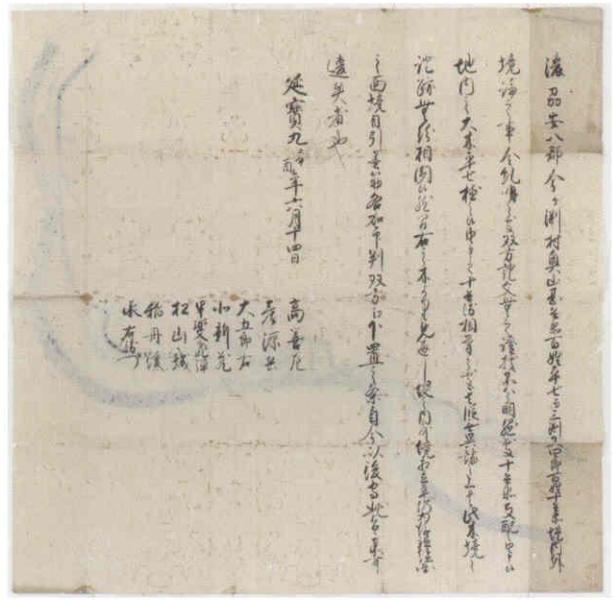
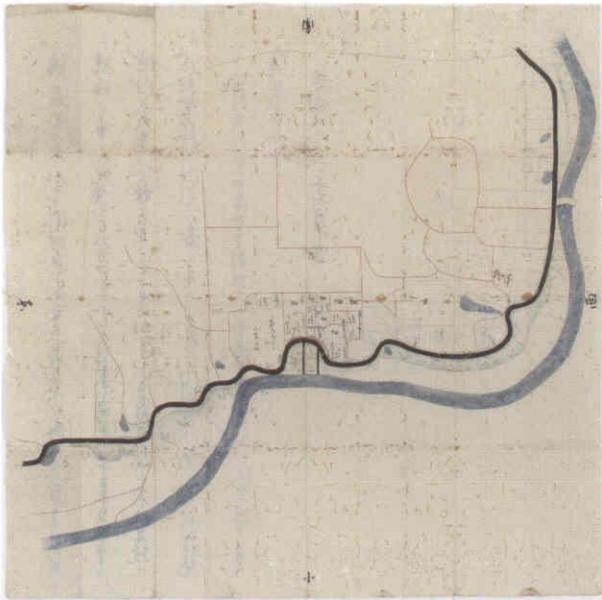
左：全体 右：部分拡大



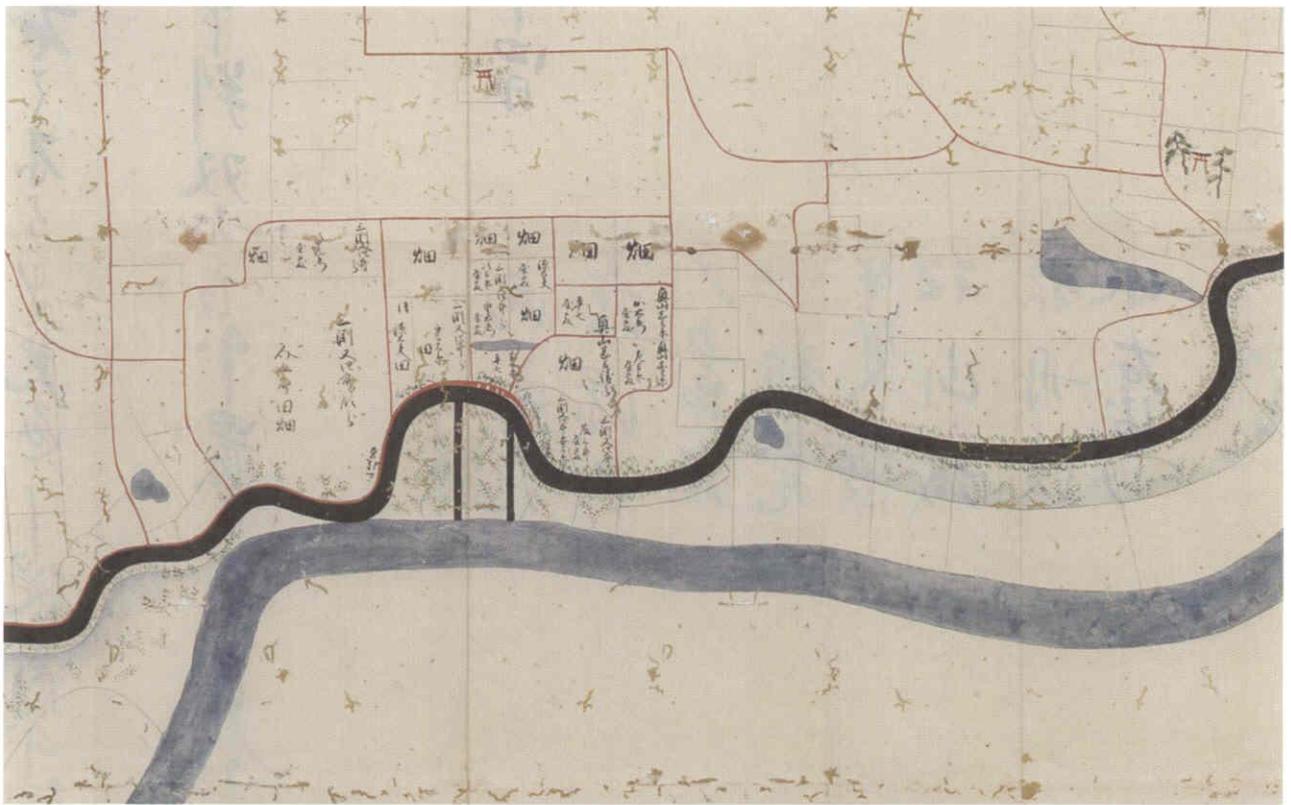
164 〔美濃国西郷三ヵ村・文殊村と同国曾井村・中島村・追訴31ヵ村の金谷井論裁許絵図写〕元禄8年(1695)10月21日
本巢市(巢南町・糸貫町)、岐阜市



165 〔美濃国真桑村・更地村と同国曾井村番水所井桁籠修復の争論裁許絵図写〕天和2年(1682)5月25日
本巢市(巢南町・糸貫町、真正町)、揖斐郡大野町

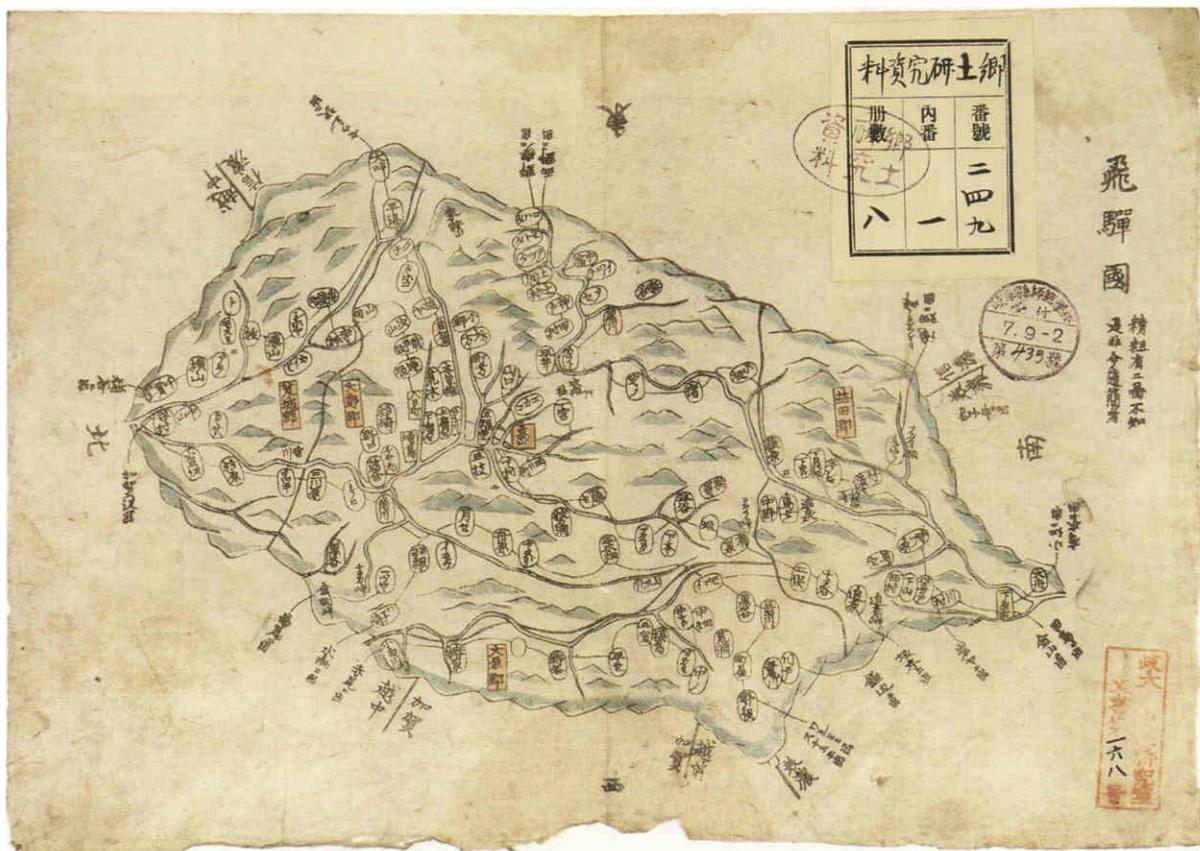


166 [美濃国安八郡南今ヶ淵村旗本奥山領と旗本三淵領の堤内外境争論裁許絵図写]
延宝9年(1681)6月14日 安八町
上段左:全体 上段右:裏 下段:部分拡大





167 〔大日本輿地便覧 美濃国〕 天保5年（1834） 岐阜県



168 〔大日本輿地便覧 飛騨国〕 天保5年（1834） 岐阜県



169 〔大日本輿地便覧 信濃国〕天保5年（1834）長野県



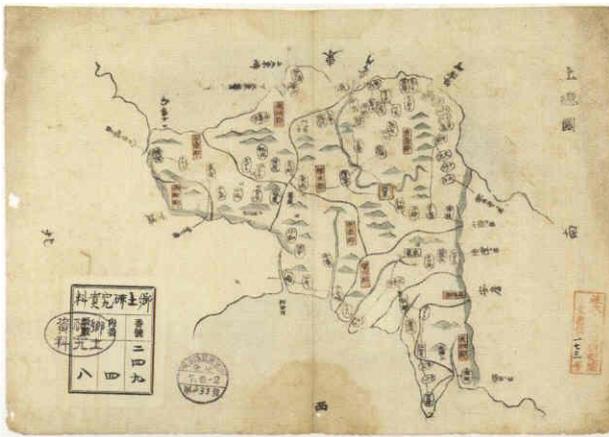
170 〔大日本輿地便覧 近江国〕天保5年（1834）滋賀県



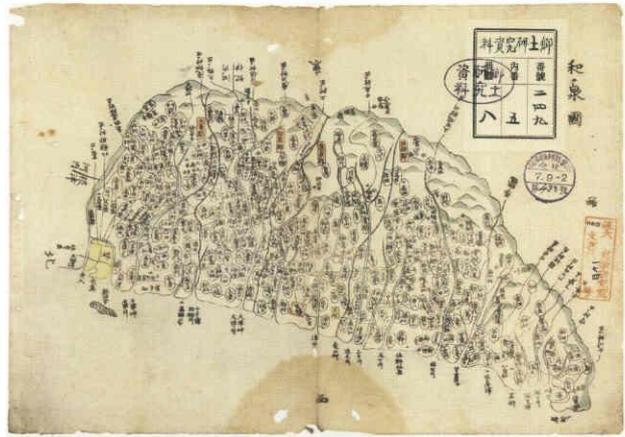
171 〔大日本輿地便覧 安房国〕天保5年（1834）千葉県



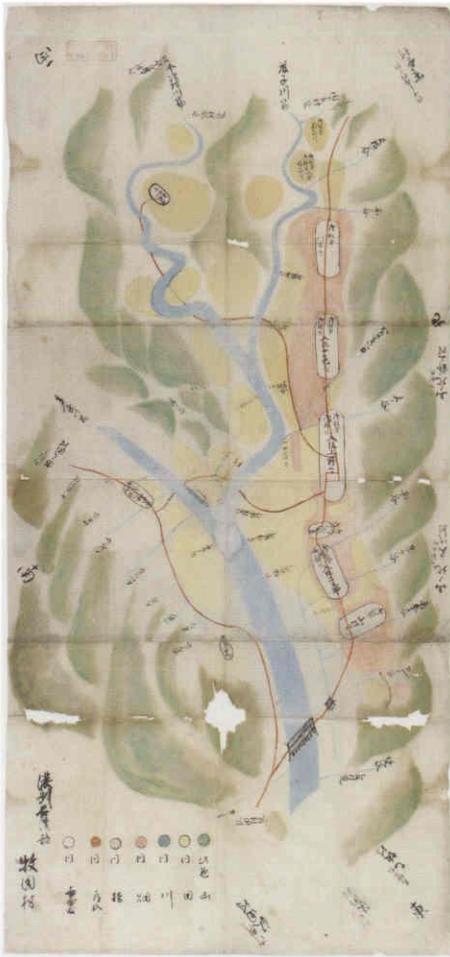
172 〔大日本輿地便覧 上野国〕天保5年（1834）群馬県



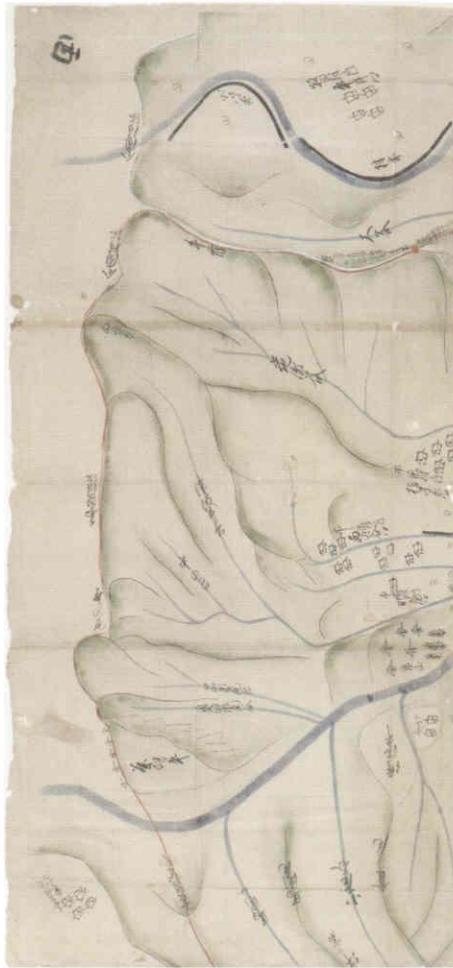
173 〔大日本輿地便覧 上総国〕天保5年（1834）千葉県



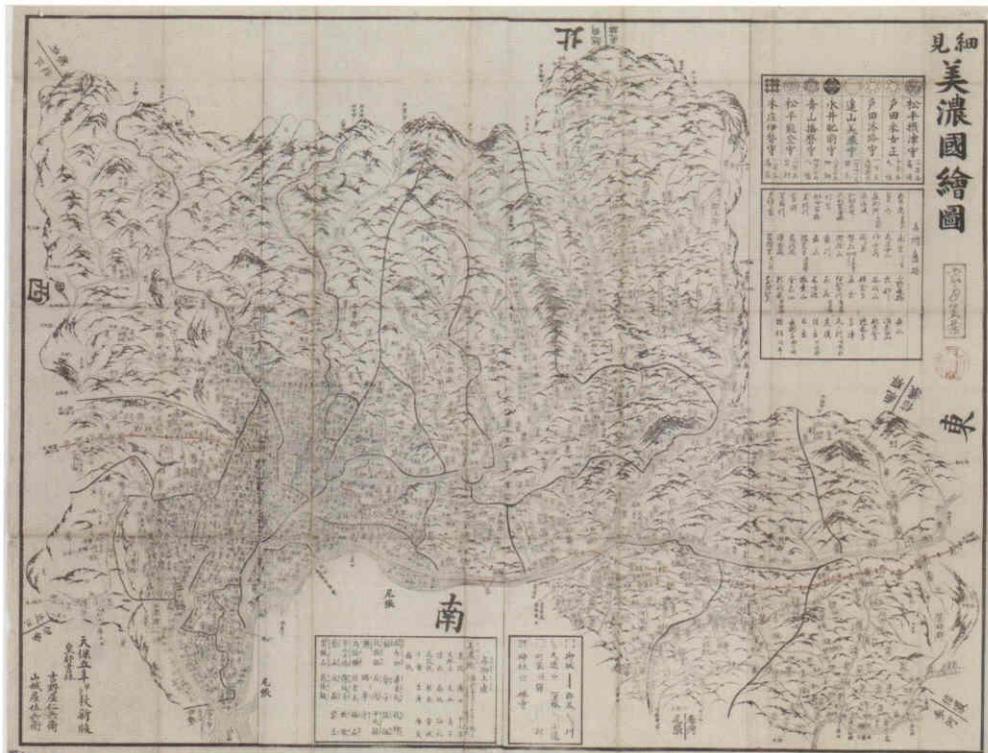
174 〔大日本輿地便覧 和泉国〕天保5年（1834）大阪府



175 〔美濃国石津郡牧田村絵図〕
大垣市（上石津町）

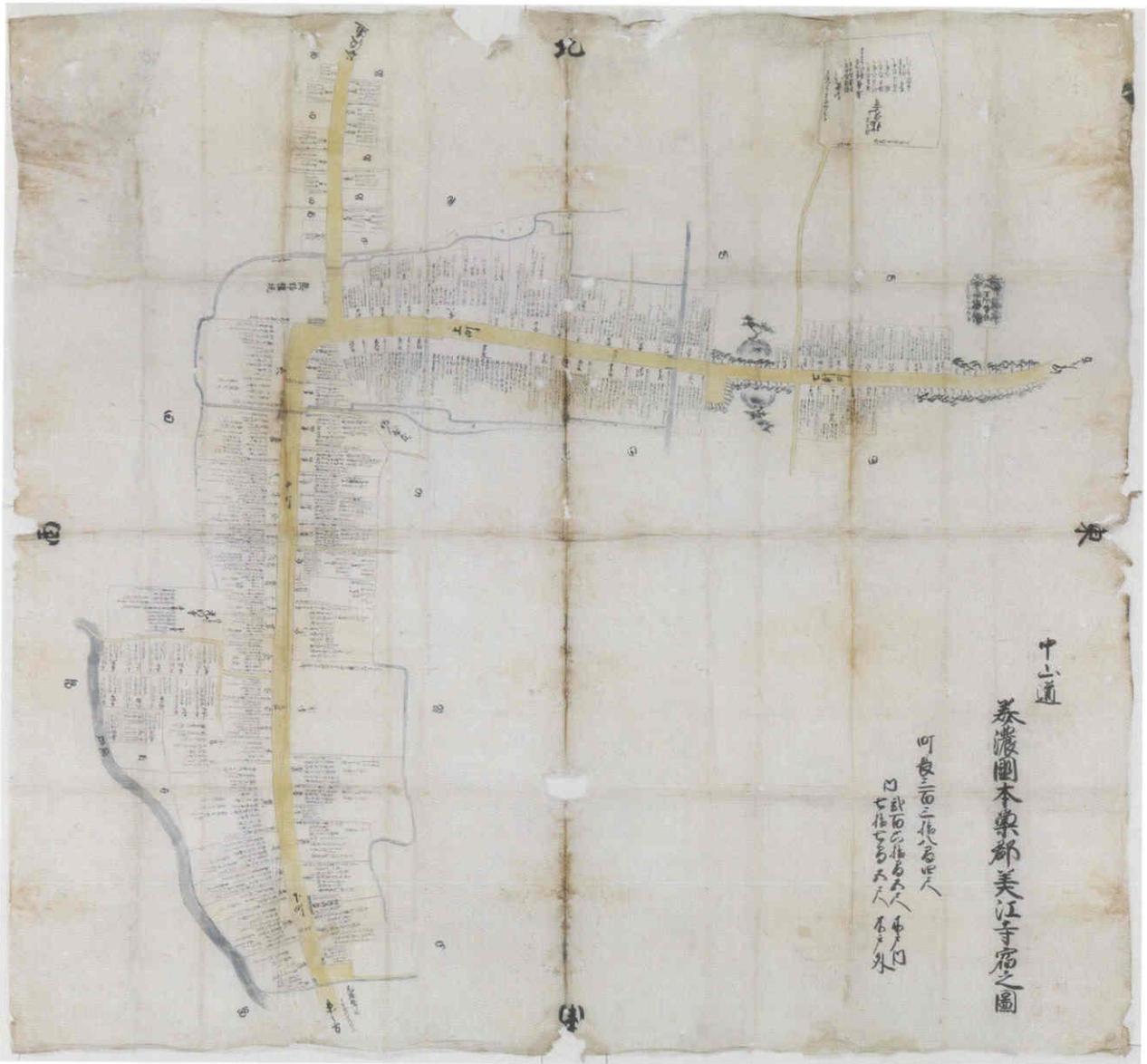


176 〔美濃国市之瀬村絵図〕（部分）
大垣市（上石津町）

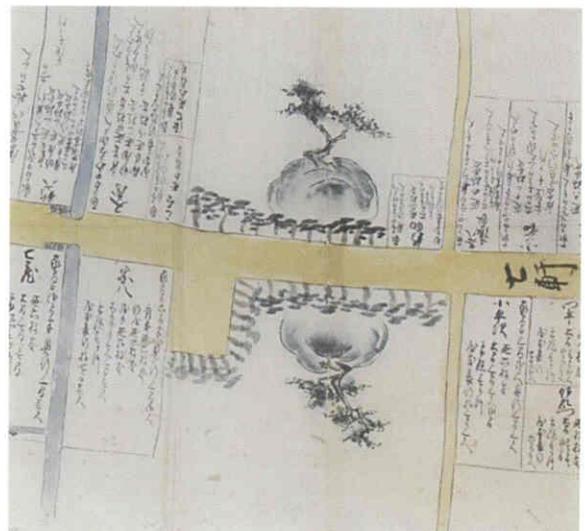


178 細見美濃国絵圖 天保5年（1834）岐阜県
左：全体 右：表紙



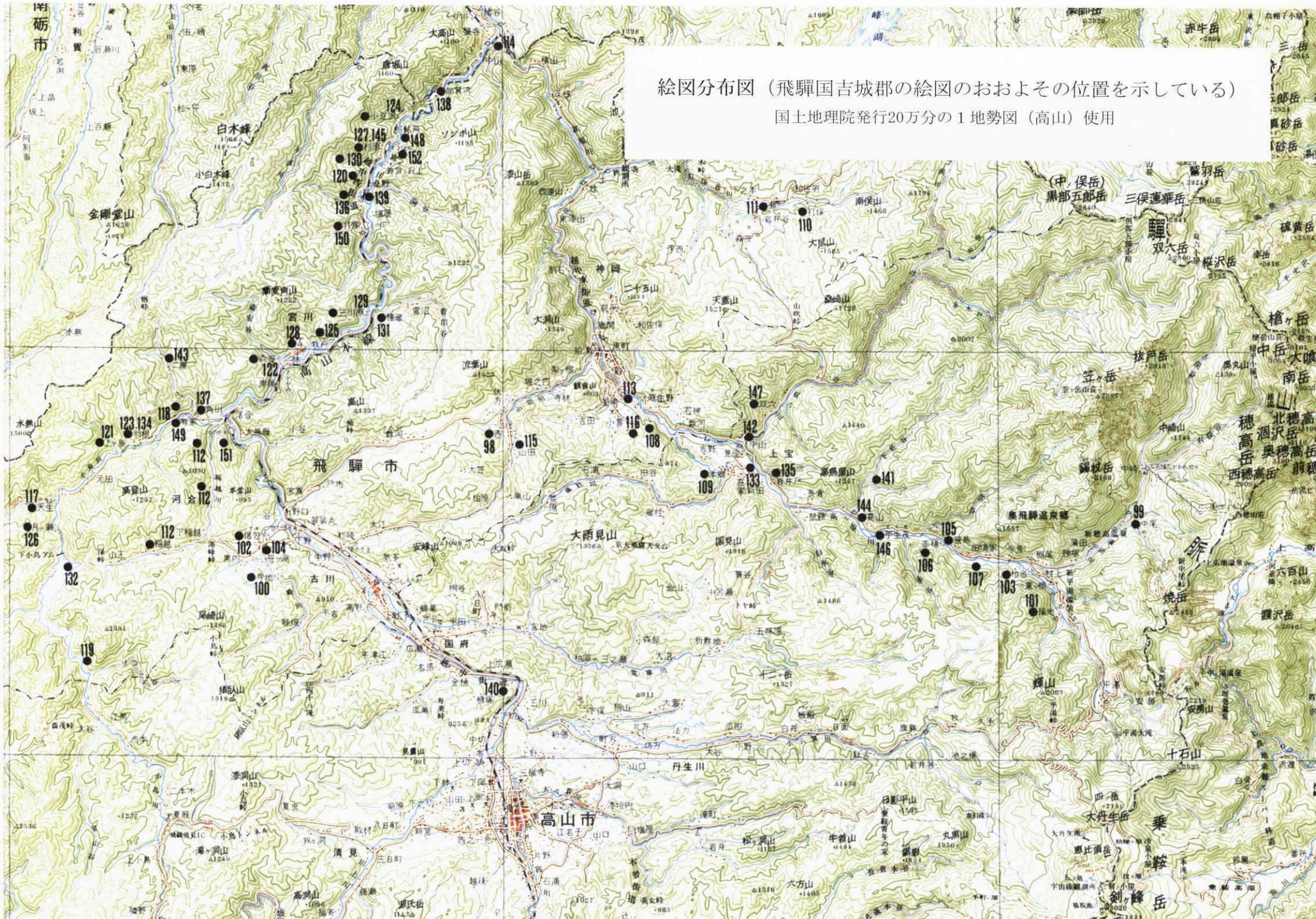


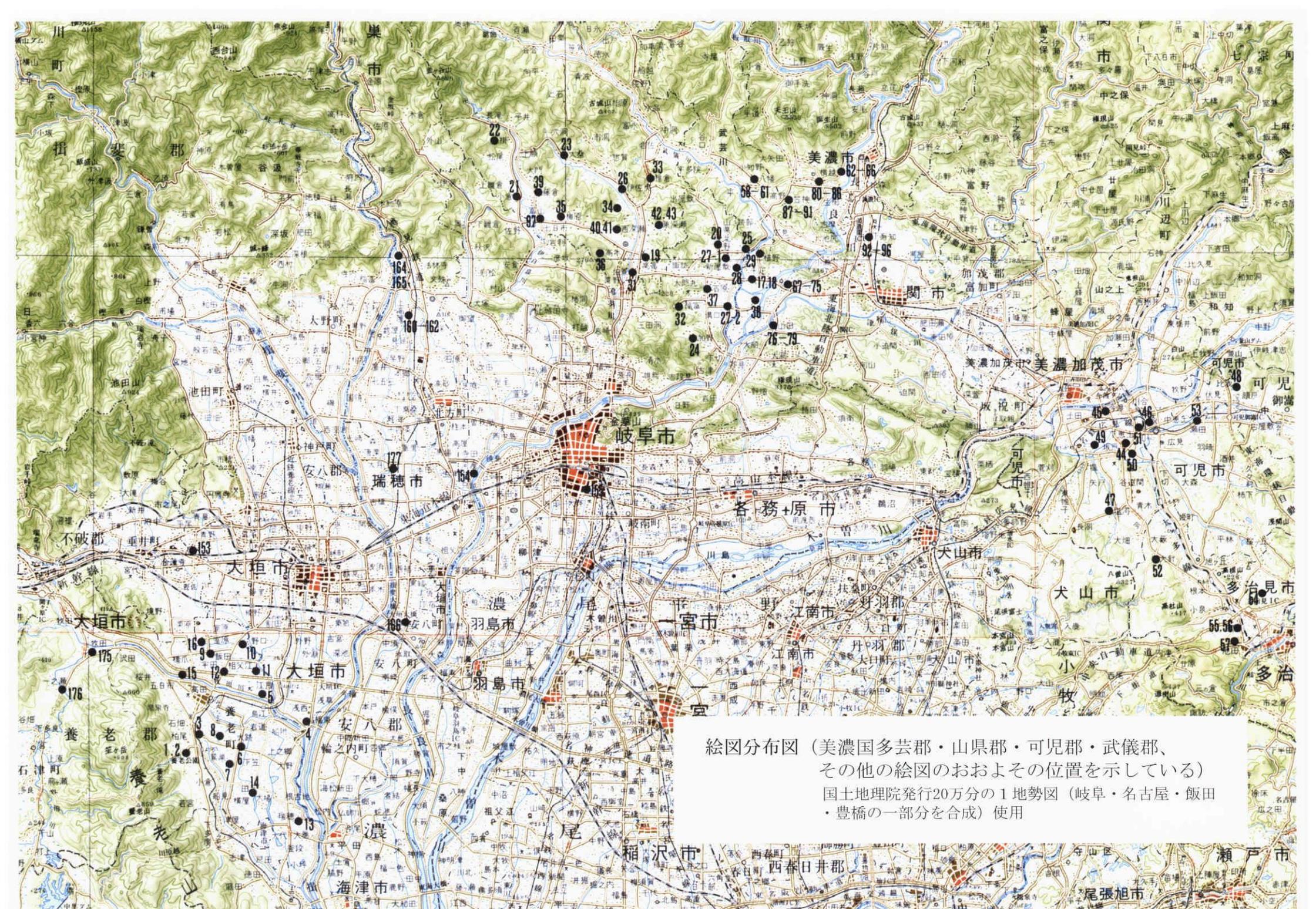
177 中山道美濃国本巢郡美江寺宿之図
瑞穂市（巢南町）
上：全体 下：部分拡大



絵図分布図（飛驒国吉城郡の絵図のおおよその位置を示している）

国土地理院発行20万分の1地勢図（高山）使用





絵図分布図（美濃国多芸郡・山県郡・可児郡・武儀郡、
 その他の絵図のおおよその位置を示している）
 国土地理院発行20万分の1地勢図（岐阜・名古屋・飯田
 ・豊橋の一部を合成）使用

解 題

岐阜大学教育学部郷土博物館収蔵村絵図について

岐阜大学教育学部郷土博物館（以下、郷土博物館と表記する）が収蔵する村絵図の総点数は、現在183点に及ぶ。この村絵図の目録は、1968年11月に発行された『岐阜大学教育学部庶民史料目録』（3）（以下、『前目録』（3）と表記する）に収録されており、その時点では181点の村絵図資料が確認された。上記の目録の凡例は以下の通りである。

凡 例

1. 本目録には岐阜大学教育学部郷土博物館にある、次の7種の文書が収載されている（地名は現在）。
（以下6種の文書については省略）
村 絵 図 養老・山県・可児・武儀・吉城5郡内 購入
2. 各文書の整理には、江戸と明治の2時代に大別し、江戸時代はその文書の内容によっていくつかの項目を立て、同一項目内はほぼ年代順に配列し、関係文書は一括することにつとめた。その分類項目は各文書ごとに改めて凡例を記して示してある。
〔 文書名…郷土博物館購入 村絵図
〔 文書ごとの凡例…本村絵図は一括して購入したもので、郡別年代順に配列してある。〕
3. 明治のものは一括して大体年代順に配列し、文書には「明治」の印を押して江戸のものと区別してある。ただ巻末4種の文書は数量も少ないので分類はしていない。
4. （書状など未整理分に関しては省略）

この時目録を監修された日置弥三郎氏（当時、岐阜大学教養部）は、「以上当時の整理には、（中略）余暇をみでのこととて、本目録も十分な体裁をととのえていない」と記されている。この時の整理では段ボール製の文書箱に保管していたが、その後松田之利氏（当時、岐阜大学教養部）により金属製の文書箱への入れ替えが行われている。

すでに目録は刊行されているが、さらに広範な利用に寄与するため、目録のweb公開と史料保存を目的として、2005年から再整理を開始した。村絵図の保存対策として、中性紙仕様の文書箱・文書封筒への入れ替えを行った。今回の整理に当たり絵図番号は『前目録』（3）の通りとし、村絵図の中には前目録に記されていない絵図も2点確認できたが、絵図そのものに追加の史料番号が明記されていたので、記載通りの史料番号を加えている。

現状記録

中性紙仕様の文書箱・文書封筒に入れ替え前の状態では、金属製文書箱1箱（54.6×44.6×12.2cm）に入れられ、郷土博物館収蔵室に保管されていた。

金属製文書箱1箱…文書箱に「村絵図」とあり

村絵図1～43は紐一括

村絵図29・30は袋一括

袋書袋「東山県郡拾々村合絵図、右村々高反別取調帳入」

村絵図31-1の間に31-2が挟まれていた

村絵図44～53・55～57は封筒一括（岐阜大学教育学部の封筒）

村絵図167～174は重ね折られていた

村絵図の構成と伝来

郷土博物館が収蔵している村絵図183点は、『前目録』(3) 凡例に「村絵図 養老・山県・可児・武儀・吉城5郡内 購入」と記されたものと、それ以外の絵図から構成されている。

・養老・山県・可児・武儀・吉城5郡内の 購入村絵図…史料番号1～152番（157点）

『前目録』(3) の文書ごとの凡例部分に「本村絵図は一括して購入したもので、郡別年代順に配列してある」とある。この村絵図は、つとに1948年発足の近世庶民史料調査委員会が行った全国的な史料所在調査時に把握されており、概要については『近世庶民史料所在目録 第三輯』（1955年、日本学術振興会）に記載がある。

中部 一六八四

所蔵者 岐阜市長良 岐阜大学学芸部 保管

内 容 旧笠松役所々蔵の美濃国支配村々絵図（明和～明治初年の村絵図一五七枚）

この「旧笠松役所々蔵の美濃国支配村々絵図」157点を、岐阜大学学芸学部（当時）が購入し整理されたと思われる。ただ1～152番の村絵図には「明和」の年号を記したものはない。年号の記載がある村絵図の中で、一番古い年号は「天明」であり、その次は「寛政」、「享和」と続く。今の時点では「天明」と「享和」の年号のものとを、混乱してしまったのではないかと推測しておく。

『近世庶民史料所在目録 第三輯』の内容では「旧笠松役所々蔵の美濃国支配村々絵図」とあるが、現在郷土博物館に収蔵されている「養老・山県・可児・武儀・吉城5郡」の村絵図うち、「養老・山県・可児・武儀」の4郡は美濃国に、「吉城」の1郡は飛騨国に含まれる。

美濃国の村絵図の受取先として、「笠松御役所」（村絵図19・24・27・28・47・62の6点）、「笠松県役所」（村絵図53の1点）、そして「岐阜御県役所」（村絵図29・30）と記されていた。村絵図の宛先は不明のものが多いが、その多くは幕領の村（相給も含む）であることから、絵図の主なものは「旧笠松役所々蔵の美濃国支配村々絵図」であることは間違いのないであろう。ただ、一部ではあるが尾張藩領の村々の絵図も含まれる。その村々は、多芸郡（現養老郡）の横曾根・江月・飯田・蛇持の4か村（村絵図4・5・9・10）と可児郡の比衣・土田村の2か村（村絵図48・49）である。多芸郡の横曾根・江月・蛇持村の絵図には、明治5年（1872）の年代が記されており、前年の岐阜県設置に伴い提出された書類（明細帳等）とともに岐阜県へ出された絵図と思われる。可児郡の比衣・土田の村絵図は、ともに「嘉永二年十二月」と記され、可児川が描かれている。詳細は不明ではあるが、可児川の水利等の関係で笠松陣屋へ出された可能性も考えられる。吉城郡は飛騨国であり、村絵図の受取先も「高山御役所」とある。飛騨国は一国が幕領であったので、吉城郡の村絵図は高山陣屋へ出されたものであろう。

以上のことから郷土博物館が収蔵する村絵図は、笠松陣屋や岐阜県庁、高山陣屋文書の一部であると考えられる。現在残されている笠松陣屋・高山陣屋、岐阜県庁文書のほとんどは、岐阜県歴史資料館（以下、県資料館と表記する）に収蔵されている。

・養老・山県・可児・武儀・吉城5郡内の 購入村絵図以外の絵図…史料番号153～178番（26点）

153番以降の絵図の伝来について、『前目録』（3）に記載はないが、多少確認できるもののみ取り上げていくこととする。

154…元禄9年（1696）濃州方県郡河渡宿之図（写）は、郷土博物館が収蔵する河渡村村木家文書（『岐阜大学教育学部郷土博物館収蔵史料目録（1） 美濃国方県郡河渡村 村木家文書目録』）と同じ、方県郡河渡村（岐阜市）の村木家旧蔵資料の可能性があると考えられる。

160～162…〔美濃国本巢郡長屋村絵図〕は、表題・年代・作成などは無く、下書きではないかと思われる。郷土博物館には長屋村長屋家文書（約1200点）が収蔵されており、その一部であった可能性もあるのではないかと思われる。

166…延宝9年（1681）〔濃州安八郡南今ヶ淵村旗本奥山領と旗本三淵領の堤内外境争論裁許絵図写〕には「林周教氏贈」と記載がある。

167～174・178…大日本輿地便覧や細見美濃国絵図には、「郷土研究資料 番号二四九 内番四 冊数八」と記されたラベルや、「郷土研究資料」「岐阜県師範学校受付 7.9-2 第433号」というスタンプあり。この9点は、岐阜県師範学校時代の昭和7年9月2日・5日ごろに収集されたと考えられる。昭和初期に入ると郷土教育運動が盛んとなり、文部省が昭和5年（1930）に全国各地の師範学校に郷土研究費を支給、これが「郷土研究資料」の購入等に充てられていった。この郷土研究資料を収蔵する郷土室が、全国の師範学校等で設置されていく。昭和7年（1932年）3月に出された『岐阜県師範学校郷土室目録』の緒言によると、「昭和五年二月郷土研究費を文部省より配当せられて茲に一年有余其間職員諸君と協力して郷土研究室を設置し郷土研究資料を蒐集す」と記され、「第一郷土室及第二郷土室」には「石器時代遺物、古墳時代遺物、古瓦、工芸品、動植物、岩石、農産物、書籍等」が陳列されていたとある。

村絵図の作成目的

ここでは、1～152番までの笠松陣屋・高山陣屋文書、岐阜県庁文書の絵図の作成目的を検討していく。この中で、一番まとまっている絵図は、99中尾村から133宮原村絵図までの文化元年（1804）年5月から6月の年紀をもつ吉城郡の村絵図、計35点である。これと同様の年紀をもつ村絵図が、『岐阜県立図書館郷土資料目録 第1集 飛騨郡代高山陣屋文書』（以下、高山陣屋目録と表記する）によると、54点（吉城郡）確認できる。この年の4月は、小出大助から田口五郎左衛門へと代官が交替した時期であった。上野国の幕領では代官交替の際に新代官が、20年分の年貢割附の写・10年分の年貢皆済目録の写・村差出明細帳・村絵図を村々に差し出すよう廻状をだしており、「これらの文書は、江戸中期以降には、代官交替の際、村側から新代官に提出することが慣例（必ずしもこの4点とはかぎらないが）となっていたらしい」とされる（鈴木一哉、1994年、p.61）。このことから、文化元年5月から6月にかけて高山御役所へ提出された、郷土博物館と県資料館収蔵の絵図を合わせた90点近くの村絵図は、代官交替に伴って作成されたものではないか考える。また寛政12年（1800）5月の年紀をもつ村絵図（98西村）は1点のみではあるが、高山陣屋目録によると、同時期の村絵図が2点（吉城郡）、村差出明細帳は171点（大野郡、益田郡、吉城郡）ある。この時も、閏4月に代官が飯塚常之丞から小出大助へと交替した時期であり、明細帳の付図として村絵図が高山御役所に出されたと推測できる（『飛騨・美濃の古地図と史料』 pp.34～35）。

吉城郡の絵図のうち、作成年代が判明するものは以上であるが、このほかに作成年代が不明な絵図が19点ある。この19点の中には、同じ絵図作成者によって描かれたと思われる絵図がある（pp.59～63）。飛騨国は数ヶ村に一人の名主が大部分で、多忙な村役人に代わって村方文書の作成代行者「筆耕」が存在しており

(富善一敏、2000年)、村絵図に関しても代行者がいたのではないかと推定される。同一作成者による、数ヶ村の村絵図は、おそらく同時期に描かれたものと思われ、代官交替の際に一斉に高山御役所へ出された絵図の可能性もあると考える。

美濃国の村絵図の中にも、代官交替の際に笠松御役所へ出されたと思われる絵図が3点ある。それは文化7年(1810)9月の年紀をもつ絵図で、46宮瀬村、47塩河村(破損甚大、開封不可のため、年紀だけの推測となる)、62横越村絵図である。この年は6月に三河口太忠から滝川小右衛門へ代官が交替しており、『岐阜県立図書館郷土資料目録 第2集 美濃郡代笠松陣屋堤方役所文書』では同年月の絵図が5点(羽栗、中嶋、筵田、可児郡)、同年月の明細帳も『岐阜県立図書館郷土資料目録 第3集 明治期岐阜県庁事務文書 その一』の中で82点確認できる。

美濃国の絵図の中には、年月日が不明なものも多いが、水害の被害状況を報告するために作成されたと考えられる絵図もある(図版解説 川・用水参照)。それらの絵図には堤防の切れた場所や、砂入り・水腐り箇所などが明示されている。以上のような絵図には、村全体を描かず水害にあった部分のみを記載している場合もある。

また、美濃国では「耕地絵図」と記されている絵図も何点かある(17千疋村、19高富村、20北野村、39藤倉村、42東深瀬村、60八幡村、63-1~65横越村、73小屋名村、77山田村、80・85・86極楽寺村、87・89笠神村など)。絵図の表に「右之通耕地鹿絵図書面之通御座候以上」(17千疋村)や、「右之通耕地絵図書面之通御座候以上」(20北野村)と記載がある場合や、裏面の貼紙に「耕地絵図」と記されているものもある。耕地絵図については、『徳川幕府県治要略』や『地方凡例録』に記述があるが、検地や検見に際して作成されたものである。「耕地絵図」と記された絵図で作成年月日があるものを見ると、ほとんどが8月、9月と明記されており、検見に際して使用されたものと思われる。ただ、その中に『地方凡例録』にあるように「小字」が明記されているものもあるが、「反別」まで記したものはない。『徳川幕府県治要略』では「田園の所在位置其他村況の略図」という説明があり、村の概略図というのが一番当てはまるとされる。「耕地絵図」という記述がないものでも、8、9月に作成され、田畑の所在を示した村絵図もあり、検見に関する絵図の可能性があると考える。

上記の絵図以外で、作成目的が明確にできないものもあるが、今後の課題としたい。

関連史料

○岐阜県内の絵図に関するもの

- ・赤井達郎等編『江戸時代図誌 第11巻 中山道』筑摩書房(1976年)
- ・岐阜古地図研究会編『美濃・飛騨の古地図』教育出版文化協会(1979年)
- ・岐阜市歴史博物館編集・発行『古地図』(1986年)、『古地図Ⅰ』(1989年)、『館蔵品図録 古地図Ⅱ』(1994年)
- ・名古屋大学附属図書館編集・発行『川とともに生きてきた』(2001年)
- ・名古屋大学附属図書館・附属図書館研究開発室編集・発行『川とともに生きてきたⅡ』(2003年)、『川とともに生きてきたⅢ』(2004年)、『名古屋大学附属図書館2006年秋季特別展(地域貢献特別支援事業成果報告)江戸時代の村と地域—美濃養老・日比家文書にみる暮らしと災害—』(2006年)
- ・岐阜県歴史資料館編集・発行『飛騨・美濃の古地図と史料』(2008年)

以上のほか、岐阜県内の自治体史など

○個々の絵図に関するもの(主要なもののみ取り上げた)

4 横曾根村…『岐阜県史 史料編近世五』(1969年)付録10鶴森伏越樋絵図、愛知県図書館HP「絵図の

- 世界」566濃州多芸郡横曾根村絵図
- 5 江月村…愛知県図書館HP「絵図の世界」570濃州多芸郡江月村絵図
- 9 飯田村…愛知県図書館HP「絵図の世界」575濃州多芸郡飯田村絵図
- 10 蛇持村…愛知県図書館HP「絵図の世界」571濃州多芸郡蛇持村絵図
- 19 高富村…『高富町史 史料編』(1977年)付図一 高富村絵図
- 25 三輪村…『岐阜県史 史料編近世四』(1968年)付録第11図 山県郡三輪村絵図、『岐阜市史 史料編近世二』(1978年)付図1三輪村・宮上村絵図、岐阜市歴史博物館『古地図Ⅰ』49濃州山県郡三輪村・宮上村論所立会絵図
- 27-2 世保・溝口村…岐阜市歴史博物館『館藏品図録 古地図Ⅱ』124・125濃州山県郡溝口村見取田畑絵図
- 45-1・45-2 野市場村…児玉幸多監修『中山道分間延絵図 全二十卷之内第十六卷』東京美術(1982年)
- 76~79 山田村…『新修関市史 史料編近世二』(1993年)付図四 天保九年九月 山田村絵図
- 102 信包村…岐阜県歴史資料館『飛驒・美濃の古地図と史料』11(天保度一村限山絵図写 吉城郡信包村)
- 114 谷村…岐阜県歴史資料館『飛驒・美濃の古地図と史料』23往還道麓絵図(吉城郡谷村)
- 118 保木村…岐阜県歴史資料館『飛驒・美濃の古地図と史料』26(小鳥川突埋切割一件 保木村地内川押埋麓絵図)
- 153 矢道村・榎戸村と綾戸村…『岐阜県史 史料編近世六』(1969年)口絵図版11・pp.46・629~630(史料130)、『新修垂井町史 通史編』(1996年)付図5綾戸村絵図・pp.279~280・292~293・331~332
- 154 河渡宿…『岐阜市史 史料編近世二』(1978年)付図10 河渡宿家並絵図、『岐阜市史 通史編近世』(1981年)pp.508~510、児玉幸多監修『中山道分間延絵図 全二十卷之内第十七卷』東京美術(1982年)、岐阜大学地域資料・情報センター編集・発行『岐阜大学教育学部郷土博物館収蔵史料目録(1)美濃国方県郡河渡村 村木家文書目録』(2007年)
- 155 加納町絵図…『岐阜市史 史料編近世一』(1976年)付図2 加納町絵図、『岐阜市史 通史編近世』(1981年)pp.192~203、岐阜市歴史博物館『古地図』16美濃国加納城下町絵図
- 164 金谷井論裁許絵図写…『岐阜県史 史料編近世五』(1969年)pp.982~985(史料132)、『岐阜県史 通史編下』(1972年)pp.87~89、『岐阜市史 史料編近世二』(1978年)付図9 金屋井水論裁許絵図、『岐阜市史 通史編近世』(1981年)pp.363~364
- 165 番水所争論裁許絵図写…『岐阜県史 史料編近世五』(1969年)pp.974~982(史料131)、『真正町史 史料編』(1971年)付図第2図 真桑・南原井組番水所争論裁許絵図、『岐阜県史 通史編下』(1972年)pp.82~83
- 166 堤内外境争論裁許絵図写…『名森村史』(1955年)付図 延宝九年南今ヶ淵境論争判決書・p.67
- 167~174 大日本輿地便覧…『日本国誌資料叢書 関係国絵図 大日本輿地便覧 抄』講談社(1977年)、岐阜市歴史博物館『古地図』8大日本輿地便覧
- 175 牧田村…岐阜県歴史資料館『飛驒・美濃の古地図と史料』55牧田村地内牧田川新堤絵図、『新修上石津町史』(2004年)付図1牧田村絵図(愛知県図書館HP「絵図の世界」564濃州石津郡牧田村絵図)
- 176 市之瀬村…岐阜市歴史博物館『館藏品図録 古地図Ⅱ』127石河太八郎様御領知濃州石津郡市之瀬村絵図、『新修上石津町史』(2004年)付図1牧田村絵図(愛知県図書館HP「絵図の世界」558濃州石津郡市之瀬村絵図)
- 177 美江寺宿…児玉幸多監修『中山道分間延絵図 全二十卷之内第十七卷』東京美術(1982年)
- 178 美濃国大絵図…岐阜県図書館『古地図の世界Ⅲ 国絵図』(2003年)美濃国大絵図p.22、岐阜県歴史

資料館『飛驒・美濃の古地図と史料』細見美濃国絵図pp.4～5

○岐阜県内の村絵図を所蔵する主な機関

岐阜県歴史資料館（飛驒郡代高山陣屋文書・美濃郡代笠松陣屋堤方役所文書、個人資料など）、岐阜市歴史博物館、岐阜県図書館、名古屋大学附属図書館、愛知県図書館、徳川林政史研究所（『徳川林政史研究所研究紀要』昭和61年度所収「徳川林政氏研究所所蔵絵図目録 二」参照）、明治大学博物館（『明治大学博物館2007年度秋季特別展 明治大学所蔵村絵図の世界 故郷の原風景を歩く』参照）、立教大学図書館など、各HPから目録や画像を公開している所あり

参考文献（主要なもののみ取り上げた、関連史料で取り上げたものは省略した）

- ・『岐阜県史』『岐阜市史』など関連する各自治体史
- ・岐阜県立図書館編集・発行『岐阜県立図書館郷土資料目録 第1集 飛驒郡代高山陣屋文書』（1962年）、『岐阜県立図書館郷土資料目録 第2集 美濃郡代笠松陣屋堤方役所文書』（1963年）、『岐阜県立図書館郷土資料目録 第3集 明治期岐阜県庁事務文書 その一』（1964年）、『岐阜県立図書館郷土資料目録 第4集 明治期・岐阜県庁事務文書 その二』（1965年）
- ・大石慎三郎校訂『地方凡例録 上巻』近藤出版社（1969年）
- ・安藤博編『復刻 徳川幕府県治要略』柏書房（1971年）
- ・『角川日本地名大辞典 21 岐阜県』角川書店（1980年）
- ・中日新聞本社編集・発行『航空写真集 空から見た岐阜県』（1984年）
- ・『日本歴史地名大系21 岐阜県の地名』平凡社（1989年）
- ・岐阜県教育委員会『歴史の道調査報告書』第1～3集、岐阜県郷土資料研究協議会（1989～1991年復刻）
- ・岐阜県編『わかりやすい岐阜県史』（2001年）
- ・木村礎『村の語る日本の歴史 近世編①』そしえて（1983年）
- ・白井哲哉「近世村絵図の史料的研究（一）—残存地方絵図史料とその問題点—」（『明治大学刑事博物館年報』19、1988年）
- ・日本村落史講座編集委員会編『日本村落史講座 第9巻 特論』雄山閣（1993年）「Ⅱ 村落調査の基礎」
- ・鈴木一哉「領主が替わるとき—近世上野国三波川村を例に—」（『朝日百科日本の歴史別冊 歴史を読みなおす』13、朝日新聞社、1994年）
- ・神奈川近世史研究会『江戸時代の神奈川 古地図でみる風景』有隣堂（1994年）
- ・富善一敏「文書作成請負業者と村社会—近世飛驒地域における筆耕を事例として—」（高木俊輔・渡辺浩一編『日本近世史料学研究』2000年）
- ・木村礎・林英夫編『地方史研究の新方法』八木書店（2000年）「第1編 景観に歴史を見る」
- ・富山市郷土博物館編『特別展 街道～越中を行き交う人々～』富山市教育委員会（2001年）
- ・飯田市歴史研究所編『みる よむ まなぶ飯田・下伊那の歴史』飯田市（2007年）
- ・富山県[立山博物館]編集・発行『富山県[立山博物館]平成19年度特別企画展 奥山巡見—奥山廻りのダイナミズム』（2007年）
- ・安城市史編さん室編『新編安城市史報告書 5 安城市内村絵図集』安城市（2008年）
- ・埼玉県立文書館編『古地図を楽しむ』埼玉新聞社（2008年）

目 録

写真	番号	表題	現在地	年代	西暦	形態	数
P. 15	1	〔美濃国多芸郡白石村御林改絵図〕	養老町	文政四巳年四月	1821	続紙	1
P. 15	2	〔美濃国多芸郡白石村絵図〕	養老町			続紙	1
P. 16	3 - 1	〔美濃国多芸郡明德村絵図〕	養老町	文久元年酉九月	1861	一紙	1
P. 16	3 - 2	美濃国多芸郡明德村七月十八日谷川 切入水損場図	養老町	(7月18日)		一紙	1
P. 17	4	〔美濃国多芸郡横曾根村絵図〕	大垣市	明治五年壬申二 月	1872	続紙	1
P. 20	5	〔美濃国多芸郡石津庄江月村絵図〕	養老町	明治五壬申年二 月	1872	続紙	1
P. 17	6	〔美濃国多芸郡大跡村絵図〕	養老町			続紙	1
P. 17	7	〔美濃国多芸郡大跡新田絵図〕	養老町			一紙	1
P. 16	8	〔美濃国多芸郡飯木村絵図〕	養老町			続紙	1
P. 18	9	〔美濃国多芸郡飯田村絵図〕	養老町	(明治5年)	1872	続紙	1
P. 18	10	〔美濃国多芸郡蛇持村絵図〕	養老町	(明治5年) 壬申 三月	1872	一紙	1
P. 18	11	〔美濃国多芸郡祖父江村絵図〕	養老町			一紙	1
P. 19	12	〔美濃国多芸郡飯積村絵図〕	養老町			一紙	1
P. 20	13	〔美濃国多芸郡根古地新田耕地並び に荒地絵図〕	養老町			続紙	1
P. 20	14	〔美濃国多芸郡有尾新田・津屋新田絵 図〕	養老町			一紙	1
P. 19	15	〔美濃国多芸郡金屋村堤切所・荒地絵 図〕	養老町			一紙	1
P. 19	16	(美濃国) 多芸郡大坪村新地絵図面	養老町			一紙	1
P. 21	17	〔美濃国山県郡千疋村耕地亀絵図〕	関市	天保七申年九月	1836	続紙	1
P. 21	18	〔美濃国山県郡千疋村絵図〕	関市	天保九戌年八月	1838	続紙	1

作成	受取	備考	石高
多芸郡白石村 庄屋幸右衛門（印）、年寄磯八（印）、百姓代数之進（印）		91.0×84.8cm、彩色、裏「白石村」、五/五/二二	197石118
多芸郡白石村 庄屋幸右衛門、年寄磯八、百姓代武十郎		39.6×55.0cm、彩色、四/五/二二	
多芸郡明德村 庄屋重治郎（印）、年寄孫三郎（印）、百姓代重右衛門（印）		32.5×44.4cm、彩色、裏「多芸郡明德村」、作成は付箋より、二ノ一/五/二二	79石880
多芸郡明德村 庄屋孫三郎（印）、年寄十右衛門（印）、百姓代権次郎（印）		27.4×38.7cm、彩色、作成は付箋より、付箋に水損箇所の書上あり、式/五/二二	
横曾根村 庄屋安田彦八郎・松（カ）岡善左衛門（印）		39.6×53.2cm、彩色、裏貼紙「多芸郡横曾根村」、一六/五/二二	名古屋藩721石048
江月村 庄屋吹原市兵衛（印）		61.0×83.2cm、彩色、裏貼紙「多芸郡江月村」、一八/五/二二	名古屋藩731石988
庄屋八十八（印）、年寄栄太郎（印）、百姓代久右衛門（印）		44.1×63.3cm、彩色、「高九百九拾八石三斗九升九合」とあり、裏「多芸郡大跡村」、一二/五/二二	998石399
多芸郡大跡新田 庄屋友右衛門（印）、百姓代源治郎（印）		30.8×43.4cm、彩色、裏「多芸郡大跡新田」、一七/五/二二	309石360
多芸郡飯木村 庄屋久蔵（印）・七兵衛（印）、年寄善蔵（印）・権兵衛（印）、百姓代柳介（印）		40.5×55.0cm、彩色、裏「多芸郡飯木村」、裏貼紙朱書「拾番」、作成は付箋より、一五/五/二二、	848石114
		34.0×46.6cm、彩色、裏貼紙「多芸郡飯田村」、一四/五/二二	名古屋藩874石265、伊勢神領5石815
多芸郡蛇持村 庄屋佐竹権三右衛門（印）		31.2×43.0cm、彩色、裏貼紙「多芸郡蛇持村」	名古屋藩423石425
多芸郡祖父江村 庄屋彦兵衛（印）、年寄伝左衛門（印）、百姓代彦三郎（印）		31.2×43.6cm、彩色、裏「多芸郡祖父江村」、一一/五/二二	696石441
多芸郡飯積村 庄屋佐兵衛（印）、年寄孫九郎（印）、百姓代忠兵衛（印）		31.2×42.7cm、彩色、裏「多芸郡飯積村」、一三/五/二二	410石320
多芸郡根古地新田 庄屋新右衛門（印）、年寄伝兵衛（印）、百姓代直右衛門（印）		42.8×60.9cm、彩色、裏「多芸郡根古地新田」、八/五/二二	1150石880
濃州多芸郡有尾新田・津屋新田共 庄屋清右衛門（印）、百姓代定右衛門（印）		31.0×43.6cm、彩色、裏「多芸郡有尾新田、津屋新田」、七/五/二二	有尾新田1091石156・津屋新田288石627
		30.5×44.2cm、彩色、裏「金屋村」、九/五/二二	459石750
		27.6×38.8cm、六/五/二二	482石401
右（千疋）村 庄屋市郎兵衛（印）、年寄多四郎（印）、百姓代藤兵衛（印）		41.4×57.6cm、彩色、「高六百七拾七石八斗九升」とあり、裏朱書「山県郡千疋村」、一八/五/一四	677石890
濃州山県郡千疋村 庄屋市郎兵衛（印）、年寄利左衛門（印）、百姓代藤兵衛（印）		41.4×62.4cm、彩色、裏「山県郡千疋村」、継目印あり、一九/五/一四	

写真	番号	表題	現在地	年代	西暦	形態	数
P. 25	19	〔美濃国山県郡高富村耕地絵図〕	山県市 (高富町)	天保七申年九月	1836	続紙	1
P. 24	20	〔美濃国山県郡北野村耕地絵図〕	岐阜市	天保九戌年八月	1838	続紙	1
P. 28	21	〔美濃国山県郡小倉村周辺絵図〕	山県市 (伊自良村)	天保九年戌九月	1838	続紙	1
P. 30	22	〔美濃国山県郡掛村石砂入・川欠絵図〕	山県市 (伊自良村)	天保十四年卯九月	1843	続紙	1
P. 27	23	〔美濃国山県郡大桑村絵図〕	山県市 (高富町)	嘉永二年酉九月	1849	続紙	1
P. 23	24	〔美濃国山県郡加野村荒地成絵図〕	岐阜市	嘉永三年戌八月	1850	一紙	1
P. 22	25	〔美濃国山県郡三輪村絵図〕	岐阜市	嘉永四亥年九月	1851	続紙	1
P. 27	26	〔美濃国山県郡伊佐美村絵図〕	山県市 (高富町)	嘉永四亥年九月	1851	続紙	1
P. 24	27 - 1	〔美濃国山県郡門屋村絵図〕	岐阜市	嘉永六丑年九月	1853	一紙	1
P. 22	27 - 2	〔美濃国山県郡世保村・溝口村絵図〕	岐阜市	嘉永六丑年九月	1853	続紙	1
P. 23	28	〔美濃国山県郡落村絵図〕	岐阜市	嘉永七寅年八月	1854	続紙	1
P. 23	29	十ヶ村川通合絵図(美濃国山県郡宮上村、三輪村、植野村、千匹村、茂地村、古市場村、中屋村、世保村、溝口村、加野村)	岐阜市・関市	(明治4辛未年11月)	1871	続紙	1
—	30	拾ヶ村高反別取調書上帳	岐阜市・関市	明治四辛未年十一月	1871	縦	1
P. 29	31 - 1	〔美濃国山県郡佐賀村絵図〕	山県市 (高富町)			続紙	1
P. 28	31 - 2	〔美濃国山県郡佐賀村絵図〕	山県市 (高富町)			一紙	1
P. 24	32	〔美濃国山県郡福富村絵図〕	岐阜市			続紙	1

作成	受取	備考	石高
山県郡高富村 百姓代又八、年寄定蔵、庄屋藤兵衛	笠松御役所	40.0×55.9cm、彩色、「高式百拾石九斗八升七合 外高九百六拾石七斗九升六合 分郷 本庄伊勢守領分」とあり、裏「山県郡高富村」、裏朱書「山県郡高富村」、作成は付箋より、五/五/一四	210石987・高富藩960石778
当御支配所山県郡北野村 庄屋半兵衛（印）、年寄源十郎（印）、百姓代吉左衛門（印）		42.8×62.6cm、彩色、「高千三百六石四斗」とあり、裏「山県郡北野村」、三/五/一四	1306石400・奥山主税80石5775・三淵縫殿助80石5775・大智寺18石800
山県郡小倉村 百姓代利兵衛（印）、年寄順治（印）、庄屋彦七（印）		42.0×59.6cm、彩色、裏「山県郡小倉村」、八/五/一四	626石643
濃州山県郡掛村 百姓代丈右衛門（印）、年寄勘左衛門（印）、庄屋八百蔵（印）		42.7×92.7cm、彩色、裏「懸村」、継目印あり、七/五/一四	292石879
山県郡大桑村 庄屋四郎右衛門（印）、年寄平兵衛（印）、百姓代治郎兵衛（印）		43.0×61.4cm、彩色、九/五/一四	1547石704・南泉寺5石270
濃州山県郡加野村 庄屋茂左衛門（印）・真右衛門（印）、年寄甚之右衛門（印）・勘左衛門（印）、百姓代元右衛門（印）	笠松御役所	31.9×44.4cm、彩色、裏「加野村」、一二/五/一四	721石173
山県郡三輪村 兼帯庄屋市郎兵衛（印）、年寄政左衛門（印）、百姓代三郎兵衛（印）		39.6×55.0cm、彩色、裏「三輪村」、二/五/一四	438石375
濃州山県郡伊佐美村		43.0×61.8cm、彩色、裏「山県郡伊佐美村」	1008石500
山県郡門屋村 百姓代理平治（印）、年寄作兵衛（印）、庄屋莊兵衛（印）		32.0×44.2cm、彩色、裏「山県郡門屋村」、二二/五/一四	327石864
山県郡世保村 庄屋源三郎（印）・庄右衛門（印）、年寄市右衛門（印）、百姓代長太郎（印）、同郡溝口村庄屋源右衛門（印）・伊三郎（印）、年寄与平（印）、百姓代釣五郎（印）	笠松御役所	40.5×55.8cm、彩色、裏「山県郡世保村、溝口村」、継目印あり	世保村430石123・溝口村315石204
当御支配所山県郡落村 百姓代政助（印）、年寄佐兵衛（印）、庄屋久助（印）	笠松御役所	38.9×54.4cm、彩色、裏「茂地村」、一七/五/一四	176石370
同（山県）郡世保村 堤防取締役 小川源三郎（印）		44.1×64.5cm、彩色、継目印あり、29・30は袋一括、袋「東山県郡拾ヶ村合絵図、右村々高反別取調帳入」	
右十ヶ村堤防取締役 山県郡世保村 小川源三郎（印）	岐阜御県御役所	表紙「東山県郡」	
山県郡佐賀村 百姓代吉平（印）、年寄伊右衛門（印）、庄屋兵右衛門（印）		44.8×63.8cm、彩色、一六/五/一四、31-1の間に31-2が挟まれていた	195石986
山県郡佐賀村 百姓代吉平（印）、年寄伊右衛門（印）、庄屋兵右衛門（印）		32.2×44.2cm、彩色、「高百九拾五石九斗八升六合」とあり、二六/五/一四	
当御支配所山県郡福富村 元組庄屋三郎兵衛（印）、年寄定右衛門（印）、百姓代五兵衛（印）、新組庄屋甚三郎（印）、年寄茂三郎（印）、百姓代又左衛門（印）		40.6×55.4cm、彩色、裏「山県郡福富村」、一〇/五/一四	1319石153

写真	番号	表題	現在地	年代	西暦	形態	数
P. 27	33	〔美濃国山県郡椎倉村絵図〕	山県市 (高富町)			一紙	1
P. 26	34	〔美濃国山県郡赤尾村堤切所・砂入絵図〕	山県市 (高富町)			続紙	1
P. 29	35	〔美濃国山県郡梅原村絵図〕	山県市 (高富町)			続紙	1
P. 14 P. 29	36	〔美濃国山県郡高木村絵図〕	山県市 (高富町)			続紙	1
P. 22	37	〔美濃国山県郡石原村絵図〕	岐阜市	嘉永六丑年九月 日	1853	続紙	1
P. 21	38	濃州山県郡戸田村入水切所損地絵図	関市			続紙	1
P. 28	39	(美濃国山県郡藤倉村) 耕地絵図	山県市 (伊自良村)			続紙	1
P. 26	40	〔美濃国山県郡西深瀬村絵図〕	山県市 (高富町)			続紙	1
P. 26	41	〔美濃国山県郡西深瀬村水腐り地絵図〕	山県市 (高富町)			一紙	1
P. 25	42	(美濃国山県郡東深瀬村) 耕地絵図	山県市 (高富町)	辰年		続紙	1
P. 25	43	〔美濃国山県郡東深瀬村水腐り地絵図〕	山県市 (高富町)			続紙	1
P. 32	44	〔美濃国可児郡舟岡村絵図〕	可児市	享和二年戊五月	1802	続紙	1
P. 30 ~31	45 - 1	〔美濃国可児郡野市場村絵図〕	可児市	享和二戌年五月	1802	続紙	1
P. 31	45 - 2	〔美濃国可児郡野市場村絵図〕	可児市	文久元年酉九月	1861	続紙	1
P. 33	46	〔美濃国可児郡宮瀬村絵図〕	可児市	文化七年午九月	1810	続紙	1
—	47	〔美濃国可児郡塩河村絵図〕	可児市	文化七午年九月	1810	続紙	1
P. 34	48	〔美濃国可児郡比衣村絵図〕	御嵩町	嘉永二年酉十二月 六日	1849	続紙	1

作成	受取	備考	石高
□(濃)州山県郡椎倉村 庄屋助三郎(印)、年寄半右衛門(印)、百姓代吉三郎(印)		30.6×43.0cm、彩色、裏「西山県郡椎倉村」、二一/五/一四	436石200
当御支配所濃州西山県郡赤尾村 庄屋作蔵(印)、年寄用助(印)、百姓代栄蔵(印)		41.3×57.6cm、彩色、裏「赤尾村」、継目印あり、二五/五/一四	596石015
濃州山県郡梅原村 庄屋惣右衛門(印)、年寄泰助(印)、百姓代勘兵衛(印)		42.8×61.4cm、彩色、「村高千四百三石六斗三升」とあり、裏朱書「持参」、継目印あり、一一/五/一四	1403石630・名古屋藩161石033
山県郡高木村 庄屋治右衛門(印)、年寄仙右衛門(印)、百姓代義左衛門(印)		40.2×56.8cm、彩色、「村高八百五拾八石七斗八合」とあり、裏「山県郡高木村」、二八/五/一四	858石708
山県郡石原村 年寄三郎兵衛(印)・新右衛門(印)、百姓代嘉市(印)		40.1×57.0cm、彩色、「御領私領入会 山県郡石原村」とあり、裏「山県郡石原村」、二三/五/一四	631石584・高富藩45石644
山県郡戸田村		60.6×64.4cm、彩色、表題は裏貼紙より、三一/五/一四	133石328
濃州山県郡藤倉村 百姓代助右衛門(印)、年寄清三郎(印)、庄屋彦市(印)		39.5×54.6cm、彩色、「御料御私領田畑入会」とあり、裏「山県郡藤倉村」、二七/五/一四	194石54971・岩村藩141石16529
		39.0×55.2cm、彩色、裏「山県郡西深瀬村」、二四/五/一四	1390石716・慈明院10石0000
山県郡西深瀬村 百姓代又三郎(印)、年寄徳三郎(印)、庄屋与三左衛門(印)		31.6×44.4cm、彩色、二九/五/一四	
		44.5×64.4cm、彩色、裏「山県郡東深瀬村」、四/五/一四	1440石903
山県郡東深瀬村 百姓代惣兵衛(印)、年寄藤兵衛(印)、庄屋茂一郎(印)		44.2×63.0cm、彩色	
濃州可児郡舟岡村 庄屋茂平(印)、年寄惣三郎(印)、百姓代庄五郎(印)		62.0×87.2cm、彩色、「高三百四石六斗六升六合」とあり、裏「可児郡舟岡村」、継目印あり、一三/五/一八	304石666
濃州可児郡野市場村 庄屋清三郎(印)、年寄庄蔵(印)、百姓代文治(印)		60.3×125.0cm、彩色、「高式百七拾式石九斗四升四合」とあり、継目印あり	272石944
可児郡野市場村 百姓代伊三郎(印)、年寄仙蔵(印)、庄屋藤右衛門(印)・藤助(印)		40.2×54.5cm、彩色、裏「可児郡野市場村」	
濃州可児郡宮瀬村 庄屋久治郎(印)、年寄庄五郎(印)、百姓代彦左衛門(印)		54.5×79.6cm、彩色、「右高百四拾四石八斗九升八合」とあり、裏「可児郡宮瀬村」、一二/五/一八	144石898
美濃国可児郡塩河村 庄屋茂平(印)・弥五郎(印)、年寄重五郎(印)・伝蔵(印)、百姓代伊平(印)・要吉(印)	笠松御役所	破損大のため寸法計測不可、裏「可児郡塩河村」、一〇/五/一八	826石180
尾州御領濃州可児郡比衣村 庄屋五六郎(印)、組頭甚左衛門(印)、百姓代慶蔵(印)		31.4×59.7cm、破損あり	名古屋藩469石100

写真	番号	表題	現在地	年代	西暦	形態	数
P. 32	49	可児川絵図	可児市	嘉永二年酉十二月	1849	続紙	1
P. 33	50	〔美濃国可児郡沢渡村絵図〕	可児市	文久元年酉九月	1861	続紙	1
P. 34	51	〔美濃国可児郡沓井村絵図〕	可児市	文久元年酉九月日	1861	一紙	1
P. 34	52	〔美濃国可児郡大針村絵図〕	多治見市	文久元酉年九月	1861	続紙	1
P. 33	53	〔美濃国可児郡石森村絵図〕	可児市	明治二年巳九月	1869	続紙	1
P. 35	54	〔美濃国可児郡長瀬村川欠・石砂入絵図〕	多治見市			一紙	1
P. 35	55	〔美濃国可児郡野中村荒地・川欠絵図〕	多治見市			一紙	1
P. 13 P. 35	56	〔美濃国可児郡野中村絵図〕	多治見市			続紙	1
P. 35	57	〔美濃国可児郡北村荒地絵図〕	多治見市			一紙	1
P. 36	58	〔美濃国武儀郡八幡村絵図〕	関市 (武芸川町)	天明二年寅八月	1782	続紙	1
P. 36	59	〔美濃国武儀郡八幡村絵図〕	関市 (武芸川町)	嘉永七年寅八月廿八日上納下	1854	続紙	1
P. 10 P. 36	60	(美濃国武儀郡八幡村) 耕地絵図	関市 (武芸川町)	万延元申年九月	1860	続紙	1
P. 36	61	〔美濃国武儀郡八幡村絵図〕	関市 (武芸川町)			続紙	1
P. 41	62	〔美濃国武儀郡横越村絵図〕	美濃市	文化七年午九月	1810	続紙	1
P. 41	63 - 1	美濃国武儀郡横越村耕地絵図	美濃市	嘉永六年丑九月	1853	続紙	1
P. 42	63 - 2	美濃国武儀郡横越村耕地絵図	美濃市	嘉永七寅年八月	1854	続紙	1
P. 42	64	濃州武儀郡横越村耕地絵図面	美濃市	万延元申年九月	1860	続紙	1
P. 42	65	濃州武儀郡横越村耕地絵図	美濃市			続紙	1

作成	受取	備考	石高
濃州可児郡土田村年寄平左衛門（印）、 同村庄屋村瀬吉右衛門（印）		31.3×54.5cm、彩色	土田村：名古屋 藩1491石026
可児郡沢渡村 百姓代辰右衛門（印）、 年寄藤左衛門（印）、庄屋利吉（印）		40.0×54.4cm、彩色、裏「可児郡沢 渡村」、九/五/一八	217石015
可児郡沓井村 百姓代伝右衛門（印）、 年寄藤右衛門（印）、庄屋五兵衛（印）		27.0×39.6cm、彩色、作成は付箋よ り、八/五/一八	191石065
濃州可児郡大針村 庄屋市郎右衛門 （印）、年寄彦平（印）、百姓代九左衛 門（印）		40.0×55.2cm、彩色、裏「可児郡大 針村」	227石089
濃州可児郡石森村 百姓代平助（印）、 年寄司馬六（印）、庄屋幸七（印）	笠松県御役 所	39.3×54.4cm、彩色	186石800・名古 屋藩39石458
可児郡長瀬村 庄屋治助（印）・善六（印）、 年寄善右衛門（印）		25.0×35.0cm、彩色、裏貼紙「長瀬 村」	686石718・永保 寺59石300
可児郡野中村 庄屋初助（印）、年寄四 郎兵衛（印）、百姓代勘兵衛（印）		25.0×34.9cm、彩色、裏貼紙「野中 村」、五ノ二/五/一八	286石959
可児郡野中村 庄屋九郎兵衛（印）、年 寄民助（印）、百姓代源助（印）		42.6×60.5cm、彩色、「村高式百八 拾六石九斗五升九合」とあり、裏朱 書「可児郡野中村」、五ノ一/五/一 八	
可児郡北村 百姓代新助（印）、年寄善 右衛門（印）、庄屋清兵衛（印）		24.8×35.0cm、彩色、裏貼紙「北村」	311石434
美濃国武儀郡八幡村		43.3×92.1cm、彩色、ろノ一/五/一 六	678石190・八幡 社9石300
武儀郡八幡村 庄屋清右衛門（印）・彦 兵衛（印）、年寄国三郎（印）・助蔵（印）・ 甚右衛門（印）、百姓代長右衛門（印）		44.4×66.4cm、彩色、裏「八幡村」、 ろノ二/五/一六	
武儀郡八幡村 百姓代作右衛門（印）・ 平左衛門（印）、年寄助三郎（印）・助 蔵（印）・国三郎、庄屋彦兵衛（印）・ 清右衛門（印）		42.7×63.0cm、彩色、裏「武儀郡八 幡村」	
武儀郡八幡村 庄屋国三郎（印）・助蔵 （印）、年寄甚右衛門（印）・清右衛門 （印）・彦兵衛（印）、百姓代長右衛門 （印）		44.4×66.4cm、彩色、裏「武儀郡八 幡村」、ろノ三/五/一六	
武儀郡横越村 庄屋茂右衛門（印）、年 寄重右衛門（印）、百姓代亀右衛門（印）	笠松御役所	52.2×75.7cm、彩色、裏「武儀郡横 越村」、ほノ四/五/一六	250石138
濃州武儀郡横越村 庄屋嘉右衛門（印）・ 重右衛門（印）、年寄亀太郎（印）、百 姓代忠右衛門（印）・次兵衛（印）		42.3×61.3cm、彩色、表題は裏貼紙 より、継目印あり	
武儀郡横越村 庄屋重右衛門（印）・嘉 右衛門（印）、年寄亀太郎（印）、百姓 代治兵衛（印）・忠右衛門（印）		44.3×63.3cm、彩色、表題は裏貼紙 より、継目印あり、破損あり、ほノ 一/五/□□（一六）	
武儀郡横越村 庄屋重右衛門（印）・嘉 右衛門（印）、年寄亀太郎（印）、百姓 代治兵衛（印）・忠右衛門（印）		44.1×62.8cm、彩色、表題は裏貼紙 より、継目印あり、破損あり	
濃州武儀郡横越村 庄屋重右衛門（印）、 年寄亀太郎（印）、百姓代留蔵（印）		41.6×53.2cm、彩色、表題は裏貼紙 より、継目印あり	

写真	番号	表題	現在地	年代	西暦	形態	数
P. 42	66	〔美濃国武儀郡横越村川欠絵図〕	美濃市			一紙	1
P. 38	67	〔美濃国武儀郡小屋名村水冠・砂入所等絵図〕	関市	嘉永三戌年八月	1850	続紙	1
P. 38	68	〔美濃国武儀郡小屋名村絵図〕	関市	嘉永三戌年九月	1850	続紙	1
P. 38	69	〔美濃国武儀郡小屋名村絵図〕	関市	嘉永七寅年八月	1854	続紙	1
P. 38	70	〔美濃国武儀郡小屋名村荒地絵図〕	関市			続紙	1
P. 11 P. 39	71	〔美濃国武儀郡小屋名村絵図〕	関市			続紙	1
P. 39	72	〔美濃国武儀郡小屋名村絵図〕	関市			続紙	1
P. 39	73	(美濃国武儀郡小屋名村) 耕地絵図	関市			続紙	1
P. 39	74	〔美濃国武儀郡小屋名村絵図〕	関市			続紙	1
P. 40	75	〔美濃国武儀郡小屋名村絵図〕	関市			続紙	1
P. 37	76	〔美濃国武儀郡山田村絵図〕	関市	嘉永三年戌九月	1850	続紙	1
P. 37	77	(美濃国武儀郡山田村) 耕地絵図	関市	嘉永五子年九月	1852	続紙	1

作成	受取	備考	石高
武儀郡横越村兼帯庄屋極楽寺村 庄屋吉右衛門 (印)、年寄重右衛門 (印)、百姓代定右衛門 (印)		32.1×44.4cm、彩色、裏「横越村」	
美濃国武儀郡小屋名村 庄屋治右衛門 (印)、年寄吉左衛門 (印)、百姓代太郎兵衛 (印)、同村上知分 庄屋直四郎 (印)、年寄林右衛門 (印)、百姓代弥五三郎 (印)		62.4×84.5cm、彩色、裏「小屋名」「武儀郡小屋名村上知分共」、田反別等が書かれた付箋あり、へノ五/五/一六	1020石490
武儀郡小屋名村上知分 庄屋直四郎 (印)、年寄林右衛門 (印)、百姓代弥五三郎 (印)		62.4×85.2cm、彩色、へノ四/五/一六	
美濃国武儀郡小屋名村 庄屋久兵衛 (印)、年寄五郎右衛門 (印)、百姓代太郎兵衛 (印)、同村上知分 庄屋善右衛門 (印)、年寄林右衛門 (印)、百姓代弥五三郎 (印)		44.6×64.2cm、彩色、裏「小屋名村古料・上知分」、へノ一/五/一六	
美濃国武儀郡小屋名村 庄屋久兵衛 (印)、年寄吉左衛門 (印)、百姓代太郎兵衛 (印)、同村上知分 庄屋市左衛門 (印)、年寄林右衛門 (印)、百姓代弥五三郎 (印)		42.4×92.9cm、彩色、紙継目はがれあり、へノ八/五/一六	
美濃国武儀郡小屋名村 庄屋治右衛門 (印)、年寄五郎右衛門 (印)、百姓代太郎兵衛 (印)		42.9×62.3cm、彩色、裏「武儀郡小屋名村」、継目印あり	
武儀郡小屋名村古料 庄屋五郎右衛門 (印)、年寄治右衛門 (印)、百姓代太郎兵衛 (印)、同村上知分 庄屋林右衛門 (印)、年寄十兵衛 (印)、百姓代太兵衛 (印)		44.9×70.2cm、彩色、裏貼紙「武儀郡小屋名村古料、上知分」、へノ九/五/一六	
当御支配所武儀郡小屋名村 百姓代太郎兵衛 (印)、年寄吉左衛門 (印)、庄屋平右衛門 (印)、同村上知分 百姓代弥五三郎 (印)、年寄林右衛門 (印)、庄屋善右衛門 (印)		43.8×62.9cm、彩色、表題は裏貼紙より、裏貼紙「耕地絵図 武儀郡小屋名村、上知」、へノ二/五/一六	
武儀郡小屋名村 庄屋治右衛門 (印)、年寄吉左衛門 (印)、百姓代太郎兵衛 (印)、同村上知分 庄屋直助、年寄市左衛門、百姓代惣兵衛		43.6×63.6cm、彩色、裏「武儀郡小屋名村 両組」、へノ六/五/一六	
武儀郡小屋名村 百姓代太郎兵衛、年寄五郎右衛門、庄屋次右衛門		43.7×63.4cm、彩色、裏「武儀郡小屋名村」、へノ三/五/一六	
武儀郡山田村 百姓代五郎右衛門 (印)・吉郎兵衛 (印)、年寄源助 (印)・紋四郎 (印)、庄屋勇吉 (印)・嘉平 (印)		41.4×57.5cm、彩色、裏「山田村」、いノ三/五/一六	671石184
武儀郡山田村 新組百姓代五郎右衛門 (印)、古組同断 (百姓代) 四郎兵衛 (印)、新組年寄忠兵衛 (印)、古組同断 (年寄) 吉郎兵衛 (印)、新組庄屋源助 (印)、古組庄屋嘉平 (印)		43.7×62.6cm、彩色、表題は裏貼紙より、裏貼紙「耕地絵図 武儀郡山田村」、いノ四/五/一六	

写真	番号	表題	現在地	年代	西暦	形態	数
P. 37	78	〔美濃国武儀郡山田村絵図〕	関市	万延元申年九月	1860	続紙	1
P. 37	79	〔美濃国武儀郡山田村絵図〕	関市			続紙	1
P. 43	80	(美濃国武儀郡極楽寺村) 耕地絵図面	美濃市	嘉永六年丑九月	1853	続紙	1
P. 44	81	〔美濃国武儀郡極楽寺村川成・川欠絵図〕	美濃市	嘉永七年寅閏七月	1854	一紙	1
P. 43	82	〔美濃国武儀郡極楽寺村絵図〕	美濃市	嘉永三戌年九月	1850	続紙	1
P. 44	83	〔美濃国武儀郡極楽寺村御林付近欠所絵図〕	美濃市	嘉永七年寅六月	1854	一紙	1
P. 43	84	〔美濃国武儀郡極楽寺村絵図〕	美濃市			続紙	1
P. 44	85	(美濃国武儀郡極楽寺村) 当申耕地絵図面	美濃市	万延元年申九月	1860	続紙	1
P. 43	86	(美濃国武儀郡極楽寺村) 耕地絵図面	美濃市			続紙	1
P. 44	87	(美濃国武儀郡笠神村) 当申耕地絵図面	美濃市	万延元申年九月日	1860	続紙	1
P. 45	88	〔美濃国武儀郡笠神村川欠・芝成所絵図〕	美濃市			続紙	1
P. 45	89	(美濃国武儀郡笠神村) 耕地絵図	美濃市			続紙	1
P. 45	90	〔美濃国武儀郡笠神村絵図〕	美濃市			続紙	1
P. 45	91	〔美濃国武儀郡笠神村絵図〕	美濃市			続紙	1
P. 40	92	〔美濃国武儀郡下有知村絵図〕	関市	万延元申年	1860	続紙	1

作成	受取	備考	石高
武儀郡山田村 百姓代彦右衛門 (印)、年寄万右衛門 (印)、庄屋嘉平 (印)		45.0×64.5cm、彩色、裏貼紙「武儀郡山田村」、いノ二/五/一六	
武儀郡山田村 新組百姓代五郎右衛門 (印)、古組同断 (百姓代) 彦右衛門 (印)、新組年寄源助 (印)、古組同断 (年寄) 吉郎兵衛 (印)・庄右衛門 (印)、新組庄屋勇吉 (印)、古組同断 (庄屋) 弥三郎 (印)		43.8×64.2cm、彩色、裏「武儀郡山田村」、いノ一/五/一六	
武儀郡極楽寺村 古料・新料 庄屋小兵衛 (印)、年寄多平 (印)、十介 (印)、百姓代与右衛門 (印)、次郎兵衛 (印)		42.2×61.4cm、彩色、表題は裏貼紙より、裏貼紙「耕地絵図面 武儀郡極楽寺村」、継目印あり、はノ四/五/一六	508石000
武儀郡極楽寺村 庄屋与右衛門 (印)、年寄小兵衛 (印)、百姓代治郎兵衛 (印)		31.7×44.2cm、彩色、裏「寅損地絵図 極楽寺村」、継目印あり、はノ三/五/一六	
武儀郡極楽寺村 庄屋良助 (印)、年寄禎藏 (印)・十介、百姓代清右衛門 (印)		42.1×60.5cm、彩色、裏「武儀郡極楽寺邑 古料・新料」、継目印あり、はノ五/五/一六	
武儀郡極楽寺村 庄屋与右衛門 (印)、年寄多平 (印)、小兵衛 (印)、百姓代次郎兵衛 (印)		31.6×44.5cm、彩色、裏「不用」、裏朱書「寅 武儀郡極楽寺村」	
		42.5×60.3cm、彩色、裏「武儀郡極楽寺村 古料・新料」、はノ六/五/一六	
濃州武儀郡極楽寺村 庄屋多平 (印)、年寄禎藏 (印)、十介 (印)、百姓代良介 (印)、清右衛門 (印)		41.2×57.9cm、彩色、表題は貼紙より、裏貼紙「当申耕地絵図面 武儀郡極楽寺村」、作成は付箋より、はノ二/五/一六	
武儀郡極楽寺村 庄屋十介 (印)、年寄清右衛門 (印)・忠右衛門 (印)、百姓代清兵衛 (印)		44.6×63.2cm、彩色、表題は貼紙より、裏貼紙「耕地絵図面 武儀郡極楽寺村」、継目印あり	
武儀郡笠神村 百姓代幸右衛門 (印)・嘉右衛門 (印)、年寄重藏 (印)、庄屋喜宗次 (印)		45.2×64.9cm、彩色、表題は貼紙より、裏貼紙「当申耕地絵図面 武儀郡笠神村」、とノ三/五/一六	701石584
武儀郡笠神村 庄屋喜宗次 (印)・山三郎 (印)、年寄喜藏 (印)、百姓代仙助 (印)		43.0×62.0cm、彩色、裏「笠神」、とノ一/五/一六	
武儀郡笠神村 兼帯庄屋下有知村俊藏 (印)、庄屋喜宗治 (印)・重藏 (印)、年寄喜藏 (印)、百姓代山三郎 (印)		43.0×60.6cm、彩色、表題は貼紙より、裏貼紙「耕地絵図 武儀郡笠神村」、とノ二/五/一六	
濃州武儀郡笠神村		42.5×60.1cm、彩色、裏朱書「武儀郡笠神村」、とノ四/五/一六	
武儀郡笠神村 庄屋喜宗次 (印)・重藏 (印)、年寄喜藏 (印)、百姓代山三郎 (印)		44.4×63.9cm、彩色、裏「武儀郡笠神村」	
武儀郡下有知村 庄屋忠兵衛 (印)・周助 (印)、年寄喜兵衛 (印)、百姓代甚兵衛 (印)、同村上知分 庄屋俊藏 (印)、年寄栄助 (印)、百姓代孫三郎 (印)		44.5×64.4cm、彩色、年代は貼紙より、裏貼紙「万延元申年 武儀郡下有知村 古料・上知」、継目印あり、にノ五/五/一六	2529石571・池田松之助300石・龍泰寺30石000

写真	番号	表題	現在地	年代	西暦	形態	数
P. 40	93	〔美濃国武儀郡下有知村絵図〕	関市	慶応元丑年	1865	続紙	1
P. 40	94	〔美濃国武儀郡下有知村絵図〕	関市			続紙	1
P. 41	95	〔美濃国武儀郡下有知村絵図〕	関市			続紙	1
P. 41	96	〔美濃国武儀郡下有知村上知分川成石砂入・古料河原成絵図〕	関市			一紙	1
P. 28	97	(美濃国山県郡) 耕地四日市場村・小倉村入交絵図面 (堤切所絵図)	山県市 (伊自良村)			続紙	1
P. 58	98	〔飛驒国吉城郡西村絵図〕	飛驒市 (神岡町)	寛政十二申五月	1800	続紙	1
P. 46	99	〔飛驒国吉城郡中尾村絵図〕	高山市 (上宝村)	文化元年子五月	1804	一紙	1
P. 51	100	〔飛驒国吉城郡寺地村絵図〕	飛驒市 (古川町)	文化元子年五月	1804	続紙	1
P. 46	101	〔飛驒国吉城郡福地村絵図〕	高山市 (上宝村)	文化元年子五月	1804	一紙	1
P. 51	102	〔飛驒国吉城郡信包村絵図〕	飛驒市 (古川町)	文化元子年五月	1804	続紙	1
P. 46	103	〔飛驒国吉城郡柏当村絵図〕	高山市 (上宝村)	文化元年子五月	1804	一紙	1
P. 51	104	〔飛驒国吉城郡笹ヶ洞村絵図〕	飛驒市 (古川町)	文化元子年五月	1804	続紙	1
P. 47	105	〔飛驒国吉城郡笹島村絵図〕	高山市 (上宝村)	文化元年子五月	1804	一紙	1
P. 47	106	〔飛驒国吉城郡赤桶村絵図〕	高山市 (上宝村)	文化元年子五月	1804	一紙	1
P. 47	107	〔飛驒国吉城郡蓼俣村絵図〕	高山市 (上宝村)	文化元年子五月	1804	一紙	1

作成	受取	備考	石高
武儀郡下有知村古料 庄屋忠兵衛 (印) 、年寄喜兵衛 (印) 、百姓代捨三郎 (印) 、上知分 庄屋政次郎 (印) 、年寄栄助 (印) 、百姓代孫三郎 (印)		43.3×62.8cm、彩色、年代は貼紙より、裏貼紙「慶應元丑年 武儀郡下有知村 古料・上知」、継目印あり、にノ三/五/一六	
武儀郡下有知村 庄屋宗左衛門 (印) ・為九郎 (印) ・儀兵衛 (印) ・儀右衛門 (印) ・重助 (印) 、年寄忠兵衛 (印) ・藤助 (印) 、百姓代豊三郎 (印) ・芳五郎 (印) 、同村上知分庄屋 俊藏 (印) 、年寄栄助 (印) 、百姓代孫三郎 (印)		44.7×64.7cm、彩色、裏貼紙「武儀郡下有知村 古料・上知」、にノ一/五/一六	
武儀郡下有知村 庄屋宗左衛門 (印) ・為九郎 (印) ・儀兵衛 (印) ・儀右衛門 (印) ・重助 (印) 、年寄元三郎 (印) 、百姓代豊三郎 (印) 、同村上知分庄屋 俊藏 (印) 、年寄栄助 (印) 、百姓代孫三郎 (印)		45.8×65.1cm、彩色、裏貼紙「武儀郡下有知村」	
武儀郡下有知村 庄屋宗左衛門 (印) ・為九郎 (印) 、年寄長十郎 (印) ・栄助 (印) 、百姓代豊三郎 (印)		32.2×44.6cm、彩色、裏「下有知」、にノ四/五/一六	
濃州山県郡小倉村庄屋彦七 (印) 、年寄利兵衛 (印) 、百姓代宇助 (印) 、同郡四日市場村年寄円四郎 (印) 、兼帯庄屋小倉村彦七 (印)		40.3×55.4cm、彩色、表題は裏貼紙より、裏貼紙「耕地四日市場・小倉村入会絵図面」、継目印あり	四日市場74石462・小倉村626石643
百姓代新一郎 (印) 、与頭市兵衛 (印) 、名主与十郎 (印)		27.6×69.0cm、彩色、裏「吉城郡山田村」、裏朱書「三五九ノ十」	163石882・大国寺除地0石495
中尾村百姓代与右衛門 (印) 、同村組頭四郎兵衛 (印) 、右村名主今見村右衛門 (印)	高山御役所	28.7×41.0cm、彩色、裏「吉城郡中尾村」、裏朱書「三五九ノ四」、年代・作成・宛名は付箋より	9石159
寺地村百姓代善七 (印) 、同村与頭久藏 (印) 、同村名主信包村伊三郎 (印)	高山御役所	40.6×78.3cm、彩色、裏「吉城郡寺地村」、裏朱書「三五九ノ廿四」	125石051
福地村百姓代助右衛門 (印) 、同村組頭孫右衛門 (印) 、右村名主今見村右衛門 (印)	高山御役所	28.7×41.2cm、彩色、裏「吉城郡福地村」、裏朱書「三五九ノ三」、年代・作成・宛名は付箋より	51石945
信包村百姓代藤七 (印) 、同村与頭茂兵衛 (印) 、同村名主伊三郎 (印)	高山御役所	42.8×78.2cm、彩色、裏「吉城郡信包村」、裏朱書「三五九ノ廿三」	292石244・善行寺除地0石405
柏当村百姓代彦三郎 (印) 、同村組頭彦作 (印) 、右村名主今見村右衛門 (印)	高山御役所	28.8×41.2cm、彩色、裏「吉城郡柏当村」、裏朱書「三五九ノ五十二」、年代・作成・宛名は付箋より	12石377
笹ヶ洞村百姓代与十郎 (印) 、同村与頭弥平次 (印) 、同村名主信包村伊三郎 (印)	高山御役所	41.6×52.2cm、彩色、裏「吉城郡笹ヶ洞村」、裏朱書「三五九ノ廿二」	178石448
笹島村百姓代助次郎 (印) 、同村組頭彦太郎 (印) 、右村名主今見村右衛門 (印)	高山御役所	28.8×41.2cm、彩色、裏「吉城郡笹島村」、裏朱書「三五九ノ五十一」、年代・作成・宛名は付箋より	7石881
赤桶村百姓代孫十郎 (印) 、同村組頭次郎左衛門 (印) 、右村名主今見村右衛門 (印)	高山御役所	28.7×41.3cm、彩色、裏「吉城郡赤桶村」、裏朱書「三五九ノ五十」、年代・作成・宛名は付箋より	20石366
蓼俣村百姓代善右衛門 (印) 、同村組頭市助 (印) 、右村名主今見村右衛門 (印)	高山御役所	29.0×41.2cm、彩色、裏「吉城郡蓼俣村」、裏朱書「三五九ノ卅六」、年代・作成・宛名は付箋より	6石304

写真	番号	表題	現在地	年代	西暦	形態	数
P. 48	108	〔飛驒国吉城郡阿曾保村墨引絵図〕	飛驒市 (神岡町)	文化元子年五月	1804	一紙	1
P. 50	109	〔飛驒国吉城郡本郷村絵図〕	高山市 (上宝村)	文化元子年五月	1804	一紙	1
P. 49	110	〔飛驒国吉城郡打保村絵図〕	飛驒市 (神岡町)	文化元子年五月	1804	一紙	1
P. 49	111	〔飛驒国吉城郡瀬戸村絵図〕	飛驒市 (神岡町)	文化元子年五月	1804	一紙	1
P. 50	112	(飛驒国) 吉城郡稲越村・大木村・芦谷村墨引絵図	飛驒市 (河合村)	文化元子年五月	1804	続紙	1
P. 48	113	〔飛驒国吉城郡東雲村墨引絵図〕	飛驒市 (神岡町)	文化元子年五月	1804	一紙	1
P. 12 P. 56	114	〔飛驒国吉城郡谷村絵図〕	飛驒市 (神岡町)	文化元子年五月	1804	一紙	1
P. 49	115	〔飛驒国吉城郡山田村墨引絵図〕	飛驒市 (神岡町)	文化元子年五月	1804	一紙	1
P. 48	116	〔飛驒国吉城郡野首村墨引絵図〕	飛驒市 (神岡町)	文化元子年五月	1804	一紙	1
P. 52	117	(飛驒国) 吉城郡天生村墨引絵図	飛驒市 (河合村)	文化元子年六月	1804	一紙	1
P. 53	118	(飛驒国) 吉城郡保木村墨引絵図	飛驒市 (河合村)	文化元子年六月	1804	続紙	1
P. 52	119	(飛驒国) 吉城郡舟原村墨引絵図	飛驒市 (河合村)	文化元子年六月	1804	一紙	1
P. 57	120	〔飛驒国吉城郡小野村絵図〕	飛驒市 (宮川村)	文化元子年六月	1804	一紙	1

作成	受取	備考	石高
百姓代忠兵衛(印)、与頭四郎兵衛(印)、名主野首村勘四郎(印)	高山御役所	28.2×38.4cm、彩色、裏「吉城郡阿曾保村」、裏朱書「三五九ノ八」、年代・作成・宛名は付箋より、継目印あり	31石371
百姓代源五郎(印)、与頭左衛門次郎(印)、名主久三郎(印)	高山御役所	28.3×38.4cm、彩色、裏「吉城郡本郷村」、裏朱書「三五九ノ六」、年代・作成・宛名は付箋より、継目印あり	481石928・本覚寺除地1石133
百姓代長次郎(印)、与頭助次良(印)、名主打保村久右衛門(印)	高山御役所	28.3×38.6cm、彩色、裏「吉城郡打保村」、裏朱書「三五九ノ五」、年代・作成・宛名は付箋より、継目印あり	15石108
与頭七蔵(印)、名主打保村久右衛門(印)		28.4×38.5cm、彩色、裏「吉城郡瀬戸村」、裏朱書「三五九ノ十一」、年代・作成は付箋より、継目印あり	2石419
		27.7×165.2cm、彩色、朱書「三五九ノ二十」	稲越村195石970・願教寺除地0石245・大木村12石539・芦谷村13石959
百姓代権四郎(印)、与頭荒助(印)、名主野首村勘四郎(印)	高山御役所	27.8×39.0cm、彩色、裏「吉城郡東雲村」、裏朱書「三五九ノ十四」、年代・作成・宛名は付箋より、継目印あり	127石519
谷村百姓代徳右衛門(印)、同村組頭長介(印)、右村名主中山村嘉兵衛(印)	高山御役所	27.4×41.0cm、彩色、裏「吉城郡谷村」、裏朱書「三五九ノ廿一」、年代・作成・宛名は付箋より、継目印あり	9石340
百姓代与十郎(印)・弥十郎、与頭善左衛門(印)・次郎助(印)、名主助蔵(印)	高山御役所	28.3×38.8cm、彩色、裏「吉城郡山田村」、裏朱書「三五九ノ七」、年代・作成・宛名は付箋より、継目印あり	304石661
百姓代甚兵衛(印)、与頭源右衛門(印)、名主勘四郎(印)	高山御役所	27.6×40.5cm、彩色、裏「吉城郡野首村」、裏朱書「三五九ノ五十五」、年代・作成・宛名は付箋より、継目印あり	107石959
天生村百姓代庄三郎(印)、同与頭助十郎(印)、兼帯名主保村三郎左衛門(印)		45.9×73.3cm、彩色、裏「吉城郡天生村」、裏朱書「三五九ノ十九」、年代・作成は付箋より	23石774
保木村百姓代久八(印)、同五人頭善四郎(印)、兼帯名主新名村久次(印)		54.8×64.9cm、彩色、裏「保木村」、裏朱書「三五九ノ卅八」	28石350
舟原村百姓代市蔵(印)、同与頭与惣(印)、兼帯名主保村三郎左衛門(印)		45.7×72.8cm、彩色、裏「吉城郡舟原村」、裏朱書「三五九ノ二十八」、年代・作成は付箋より	22石099・円勝寺除地0石093
吉城郡小野村百姓代弥左衛門(印)、同五人頭清兵衛(印)、右村兼帯杉原村名主三九郎(印)	高山御役所	28.3×59.4cm、彩色、裏「吉城郡小野村」、裏朱書「三五九ノ卅七」	10石997

写真	番号	表題	現在地	年代	西暦	形態	数
P. 53	121	(飛驒国) 吉城郡上ヶ島村墨引絵図	飛驒市 (河合村)	文化元子年六月	1804	続紙	1
P. 54	122	(飛驒国) 吉城郡森安村絵図	飛驒市 (宮川村)	文化元子年六月	1804	続紙	1
P. 54	123	(飛驒国) 吉城郡羽根村絵図	飛驒市 (河合村)	文化元子年六月	1804	続紙	1
P. 13 P. 56	124	(飛驒国) 吉城郡小豆沢村絵図	飛驒市 (宮川村)	文化元子年六月	1804	続紙	1
P. 55	125	(飛驒国) 吉城郡高牧村絵図	飛驒市 (宮川村)	文化元子年六月	1804	続紙	1
P. 54	126	(飛驒国) 吉城郡月ヶ瀬村絵図	飛驒市 (河合村)	文化元子年六月	1804	続紙	1
P. 57	127	〔飛驒国吉城郡杉原村絵図〕	飛驒市 (宮川村)	文化元子年六月	1804	一紙	1
P. 55	128	(飛驒国) 吉城郡西忍村絵図	飛驒市 (宮川村)	文化元子年六月	1804	続紙	1
P. 55	129	(飛驒国) 吉城郡三川原村絵図	飛驒市 (宮川村)	文化元子年六月	1804	続紙	1
P. 57	130	〔飛驒国吉城郡桑ヶ谷村絵図〕	飛驒市 (宮川村)	文化元子年六月	1804	一紙	1
P. 56	131	(飛驒国) 吉城郡種蔵村絵図	飛驒市 (宮川村)	文化元子年六月	1804	続紙	1
P. 52	132	(飛驒国) 吉城郡保村墨引絵図	飛驒市 (河合村)	文化元子年六月	1804	続紙	1
P. 53	133	〔飛驒国吉城郡高原郷宮原村絵図〕	高山市 (上宝村)	文化元甲子年	1804	続紙	1
P. 58	134	(飛驒国) 吉城郡羽根村絵図	飛驒市 (河合村)			続紙	1
P. 58	135	〔飛驒国吉城郡高原郷岩井戸村絵図〕	高山市 (上宝村)			続紙	1
P. 60	136	(飛驒国) 吉城郡戸谷村絵図	飛驒市 (宮川村)			続紙	1
P. 61	137	(飛驒国) 吉城郡角川村絵図	飛驒市 (河合村)			続紙	1

作成	受取	備考	石高
上ヶ島村百姓代新五郎（印）、同五人頭次郎右衛門（印）、兼帯名主新名村久治（印）		54.7×65.8cm、彩色、裏「上ヶ島村」、裏朱書「三五九ノ卅四」	18石684
森安村百姓代太郎右衛門（印）、同村五人頭甚三郎（印）、兼帯名主西忍村惣太郎（印）		53.6×56.4cm、彩色、裏「吉城郡森安村」、裏朱書「三五九ノ一」、年代・作成は付箋より	22石262
羽根村百姓代与九郎（印）、同村五人頭仁兵衛（印）、同村名主長左衛門（印）		54.0×75.0cm、彩色、裏「よしき羽根村」、裏朱書「三五九ノ十二」、年代・作成は付箋より	70石199・願徳寺除地0石231
小豆沢村百姓代甚七（印）、同村五人頭源助（印）、同村名主助太郎（印）		53.8×89.0cm、彩色、裏朱書「三五九ノ三十九」、年代・作成は付箋より	13石849
高牧村百姓代市右衛門（印）、同村五人頭万九郎（印）、兼帯名主西忍村惣太郎（印）		53.9×56.8cm、彩色、裏「吉城郡高牧村」、裏朱書「三五九ノ二」、年代・作成は付箋より	33石972
月ヶ瀬村百姓代 経(カ) 惣（印）、同村五人頭与七（印）、同村名主与三次郎（印）		53.8×84.6cm、彩色、朱書「三五九ノ十七」、年代・作成は付箋より	48石597・善教寺除地0石140
吉城郡杉原村百姓代弥九郎（印）、同五人頭六助（印）、同名主三九郎	高山御役所	28.4×59.7cm、彩色、裏「吉城郡杉原村」、裏朱書「三五九ノ十五」	73石196・玄昌寺除地0石107
西忍村百姓代太郎左衛門（印）、同村組頭与右衛門（印）、同村名主惣太郎（印）		53.9×56.7cm、彩色、裏「吉城郡西忍村」、裏朱書「三五九ノ五十三」、年代・作成は付箋より	226石968・観音寺除地0石285・祐念坊除地0石262
三川原村百姓代徳右衛門（印）、同村組頭安左衛門（印）、同村名主小太郎（印）		53.6×100.1cm、彩色、裏「吉城郡三川原村」、裏朱書「三五九ノ四十八」、年代・作成は付箋より	70石377・照蓮寺除地0石102
吉城郡桑ヶ谷村百姓代与助（印）、同組頭次郎兵衛（印）、右村兼帯杉原村名主三九郎（印）	高山御役所	28.2×59.3cm、彩色、裏「吉城郡桑ヶ谷村」、裏朱書「三五九ノ四十五」	30石635
種蔵村百姓代七郎右衛門（印）、同与頭弥市（印）、同村名主弥右衛門（印）		28.2×59.4cm、彩色、裏「種蔵村」、裏朱書「三五九ノ五七」、年代・作成は付箋より	85石848・山神社除地0石098・照蓮寺除地0石254
保村百姓代九兵衛（印）、同与頭久四郎（印）、同村名主三郎左衛門（印）		87.2×225.2cm、彩色、裏「吉城郡保村」、裏朱書「三五九ノ十八」、年代・作成は付箋より	143石925・憶念寺除地0石481
		40.4×55.9cm、彩色、裏「吉城郡宮原村」、裏朱書「三五九ノ四十七」	156石008
		39.8×72.1cm、彩色、裏「羽根村」、裏朱書「三五九ノ卅五」	
		46.4×58.9cm、彩色、裏「吉城郡岩井戸村」、裏朱書「三五九ノ四十一」、表題は付箋より	54石732
		35.1×51.8cm、彩色、裏「吉城郡戸谷村」、裏朱書「三五九ノ四十六」	19石875・光明寺除地0石741
		52.0×69.7cm、彩色、裏「吉城郡角川村」、裏朱書「三五九ノ廿九」	419石197・専勝寺除地0石300

写真	番号	表題	現在地	年代	西暦	形態	数
P. 59	138	〔飛驒国吉城郡加賀沢村絵図〕	飛驒市 (宮川村)			続紙	1
P. 59	139	〔飛驒国吉城郡中沢上村絵図〕	飛驒市 (宮川村)			続紙	1
P. 63	140	飛州吉城郡広瀬郷村山村絵図	高山市 (国府町)			続紙	1
P. 62	141	〔飛驒国吉城郡下佐谷村絵図〕	高山市 (上宝村)			一紙	1
P. 62	142	〔飛驒国吉城郡中山村絵図〕	高山市 (上宝村)			一紙	1
P. 61	143	(飛驒国) 吉城郡二ツ屋村図	飛驒市 (河合村)			続紙	1
P. 62	144	〔飛驒国吉城郡葛山村絵図〕	高山市 (上宝村)			一紙	1
P. 63	145	〔飛驒国吉城郡杉原村絵図〕	飛驒市 (宮川村)			一紙	1
P. 62	146	〔飛驒国吉城郡苧生茂村絵図〕	高山市 (上宝村)			一紙	1
P. 63	147	〔飛驒国吉城郡双六村絵図〕	高山市 (上宝村)			続紙	1
P. 59	148	〔飛驒国吉城郡鮎飛村絵図〕	飛驒市 (宮川村)			続紙	1
P. 60	149	(飛驒国) 吉城郡有家村絵図	飛驒市 (河合村)			続紙	1
P. 60	150	(飛驒国) 吉城郡小鷹利郷打保村図	飛驒市 (宮川村)			続紙	1
P. 61	151	(飛驒国) 吉城郡小無雁村絵図	飛驒市 (河合村)			続紙	1
P. 59	152	〔飛驒国吉城郡巢納谷村絵図〕	飛驒市 (宮川村)			続紙	1
P. 64	153	〔美濃国不破郡矢道村・榎戸村と綾戸村の入会権をめぐる野論裁許絵図写〕 (部分)	不破郡 垂井町、 大垣市	寛文七丁未年七 月廿二日	1667	続紙	1
P. 65	154	濃州方県郡河渡宿之図 (写)	岐阜市	元禄九丙子年五 月	1696	続紙	1
P. 64	155	〔岐阜県厚見郡加納町絵図〕	岐阜市			一紙	1

作成	受取	備考	石高
		37.3×53.6cm、彩色、裏「吉城郡加賀沢村」、裏朱書「三五九ノ十三」	6石042
		37.2×53.1cm、彩色、裏「吉城郡中沢上村」、裏朱書「三五九ノ廿七」	27石181
		28.2×42.6cm、彩色、裏「吉城郡村山村」、裏朱書「三五九ノ四十九」	132石776
		27.6×41.3cm、彩色、「高九石八斗九升九合 下佐谷村」とあり、裏「吉城郡下佐谷村」、裏朱書「三五九ノ四十四」	10石165
		27.7×41.4cm、彩色、「高式拾壺石壺斗六升 中山村」とあり、裏「吉城郡中山村」、裏朱書「三五九ノ五六」	21石160・東林寺除地0石102
		34.7×51.4cm、彩色、裏「吉城郡二ツ屋村」、裏朱書「三五九ノ卅一」、継目はがれ	9石855
		27.6×41.0cm、彩色、「高拾九石九斗三升九合 葛山村」とあり、裏「吉城郡葛山村」、裏朱書「三五九ノ四十二」	19石939
吉城郡杉原村百姓代弥九郎（印）、同五人頭六助（印）、同名主三九郎（印）		27.5×40.0cm、彩色、裏朱書「三五九ノ四十」	
		27.5×41.0cm、彩色、「高式拾参石九斗九升八合 苧生茂村」とあり、裏「吉城郡苧生茂村」、裏朱書「三五九ノ四十三」	21石998
		27.6×82.4cm、彩色、「高三拾六石壺斗九升貳合 双六村」とあり、裏「吉城郡双六村」、裏朱書「三五九ノ五十四」	36石489
		37.8×54.2cm、彩色、裏「吉城郡鮎飛村」、裏朱書「三五九ノ廿六」	7石927
		34.5×51.3cm、彩色、裏「吉城郡有家村」、裏朱書「三五九ノ卅」	62石303
		35.3×103.6cm、彩色、裏「吉城郡打保村」、裏朱書「三五九ノ九」	78石094・照蓮寺除地0石154
		52.5×51.9cm、彩色、裏「吉城郡小無雁村」、裏朱書「三五九ノ廿五」	41石884
		37.5×53.4cm、彩色、裏「吉城郡巢納谷村」、裏朱書「三五九ノ十六」	33石435・久昌寺除地0石416
		155.8×129.0cm、彩色、裁許文（前欠）・寛文八年戊申年八月の証文あり	
		103.2×151.7cm、彩色、貼紙あり、破損あり	1388石431
		27.5×40.2cm、2枚が糊で貼り継がれている、貼紙「県納下画図手扣」	

写真	番号	表題	現在地	年代	西暦	形態	数
P. 66	156	〔部屋内部設計図面〕				一紙	1
P. 66	157	〔村絵図〕				続紙	1
P. 66	158	〔寺社境内間数・坪数書付図〕				一紙	1
P. 66	159	〔部屋内部設計図面〕				一紙	1
P. 67	160	〔美濃国本巢郡長屋村絵図〕	本巢市 (糸貫町)			一紙	1
P. 67	161	〔美濃国本巢郡長屋村絵図〕	本巢市 (糸貫町)			一紙	1
P. 67	162	〔美濃国本巢郡長屋村絵図〕	本巢市 (糸貫町)			続紙	1
P. 68	163	〔屋敷図面〕				続紙	1
P. 68	164	〔美濃国西郷三ヵ村・文殊村と同国曾井村・中島村・追訴31ヵ村の金谷井論裁許絵図写〕	本巢市 (巢南町・糸貫町)、岐阜市	(元禄8年10月21日)	1695	一紙	1
P. 68	165	〔美濃国真桑村・更地村と同国曾井村番水所井桁籠修復の争論裁許絵図写〕	本巢市 (巢南町・糸貫町、真正町)、揖斐郡大野町	(天和2年5月25日)	1682	続紙	1
P. 69	166	〔美濃国安八郡南今ヶ淵村旗本奥山領と旗本三淵領の堤内外境争論裁許絵図写〕	安八町	延宝九辛酉年六月十四日	1681	続紙	1
P. 70	167	〔大日本輿地便覧 美濃国〕	岐阜県	(天保5年)	1834	一紙	1
P. 70	168	〔大日本輿地便覧 飛驒国〕	岐阜県	(天保5年)	1834	一紙	1
P. 71	169	〔大日本輿地便覧 信濃国〕	長野県	(天保5年)	1834	一紙	1
P. 71	170	〔大日本輿地便覧 近江国〕	滋賀県	(天保5年)	1834	一紙	1

作成	受取	備考	石高
		21.1×27.7cm、159と関連カ	
		40.2×55.2cm	
		27.6×40.0cm、「寺社帳 東西式十式間 南北式百四十三間」「惣壺町七反六畝二十六歩」とあり	
		27.4×39.0cm、2枚が糊で貼り継がれている、156と関連カ	
		28.6×39.8cm、161・162と関連	三淵縫殿介862石624
		28.6×39.6cm、160・162と関連	
		64.1×116.7cm、160・161と関連	
		165.5×156.0cm、彩色、破損あり	
		84.7×173.0cm、彩色	
		126.0×220.8cm、彩色	
高善左、彦源兵、大五郎右、北新蔵、甲斐飛驒、松山城、稲丹後、水右衛門		125.3×126.5cm、破損あり、彩色、裁許文あり、裏「林周教氏贈」	
(山崎義故)		25.0×35.4cm、木版、彩色、貼紙「郷土研究資料 番号二四九 内番二 冊数八」、印「郷土研究資料」「岐阜県師範学校受付 7.9-2 第433号」	
(山崎義故)		25.0×35.4cm、木版、彩色、「精粗有二図不知是非今随簡者」とあり、貼紙「郷土研究資料 番号二四九 内番一 冊数八」、印「郷土研究資料」「岐阜県師範学校受付 7.9-2 第433号」	
(山崎義故)		25.0×35.4cm、木版、彩色、貼紙「郷土研究資料 番号二四九 内番六 冊数八」、印「郷土研究資料」「岐阜県師範学校受付 7.9-2 第433号」	
(山崎義故)		25.0×35.4cm、木版、彩色、貼紙「郷土研究資料 番号二四九 内番八 冊数八」、印「郷土研究資料」「岐阜県師範学校受付 7.9-2 第433号」	

写真	番号	表題	現在地	年代	西暦	形態	数
P. 71	171	〔大日本輿地便覧 安房国〕	千葉県	(天保5年)	1834	一紙	1
P. 71	172	〔大日本輿地便覧 上野国〕	群馬県	(天保5年)	1834	一紙	1
P. 71	173	〔大日本輿地便覧 上総国〕	千葉県	(天保5年)	1834	一紙	1
P. 71	174	〔大日本輿地便覧 和泉国〕	大阪府	(天保5年)	1834	一紙	1
P. 72	175	〔美濃国石津郡牧田村絵図〕	大垣市 (上石津町)			続紙	1
P. 72	176	〔美濃国市之瀬村絵図〕 (部分)	大垣市 (上石津町)			続紙	1
P. 73	177	中山道美濃国本巢郡美江寺宿之図	瑞穂市 (巢南町)			続紙	1
P. 72	178	細見美濃国絵図	岐阜県	天保五年甲午秋 新版	1834	続紙	1

作成	受取	備考	石高
(山崎義故)		25.0×35.4cm、木版、彩色、貼紙「郷土研究資料 番号二四九 内番三 冊数八」、印「郷土研究資料」「岐阜県師範学校受付 7.9-2 第433号」	
(山崎義故)		25.0×35.4cm、木版、彩色、貼紙「郷土研究資料 番号二四九 内番七 冊数八」、印「郷土研究資料」「岐阜県師範学校受付 7.9-2 第433号」	
(山崎義故)		25.0×35.4cm、木版、彩色、貼紙「郷土研究資料 番号二四九 内番四 冊数八」、印「郷土研究資料」「岐阜県師範学校受付 7.9-2 第433号」	
(山崎義故)		25.0×35.4cm、木版、彩色、貼紙「郷土研究資料 番号二四九 内番五 冊数八」、印「郷土研究資料」「岐阜県師範学校受付 7.9-2 第433号」	
		43.2×91.5cm、彩色、付箋「牧田村」、継目印あり、破損あり	1214石622・今尾藩660石715
		42.8×91.8cm、彩色、断簡	292石550・天喜寺9石435
		164.0×175.0cm、彩色、「町長三百三拾八間四尺 内式百六拾間五尺木戸内 七拾七間五尺木戸外」とあり	大垣藩預所898石913
		89.8×115.7cm、木版、表紙題箋「美濃国大絵図全」、「皇都書林 吉野屋 仁兵衛、山城屋佐兵衛」とあり、貼紙「郷土研究資料 一七二ノ一」、印「郷土研究資料」「岐阜県師範学校受付 7.9-5 第442号」、「岐阜市大衆書房」のシールが貼られている	

《考察編》村絵図における宗教施設の記載様式

【はじめに】

村絵図類に記載される諸情報は、どのような特徴をもっているのか。本図録の図版解説でもその点に触れているが、ここでは特に、村絵図類に宗教施設がどのように描かれているのかということに焦点をあててみたい。ここで行う作業はまた、本図録所載の、個々の絵図の性格を知ることの一助ともなろう。さらに、村絵図作成に関与した者が、宗教施設ないし宗教的要素に対してどのような認識を持っていたのかということ考察するきっかけともなり得よう。

【表の作成】

具体的な作業として、村明細帳や地誌などに記載された宗教施設の情報と、絵図に記載されたそれとをまとめた表を作成した。

本図録に収載した絵図は、総数183点である。この中で、笠松陣屋・高山陣屋文書、岐阜県庁文書と考えられる154点の村絵図（『十ヶ村川通合絵図』（29）は除く）に見える宗教施設（神社、寺院、堂、小祠など）について一覧表（宗教施設一覧）を作成した。項目として、絵図の番号、表題、年代、西暦、神社の記載方法、寺院の記載方法、村明細帳や地誌に見える神社や寺院などの名称とその大きさなど、明細帳や地誌の史料名、および典拠を取り上げた。

絵図中の神社・寺院の記載方法では、文字で記載されている場合はその文字を「 」に入れ、絵で描かれている場合は神社の絵または寺の絵と記した。また絵図に神社や寺院の記載がない場合は、@を記した。村明細帳にみえる神社や寺院については、明細帳の情報すべてを網羅した訳ではなく、神社・寺院の数、境内の大きさ、宗旨などを抽出した。さらに、読みやすくするため、明細帳の記載通りではなく適宜入れ替えを行っている。数値は算用数字を使用した。

【記載の有無・多寡をめぐって】

表中の村絵図類では、寺社が描かれていないものが全体の3分の1以上を占めている。地域別にみると、美濃国のもものでは、村にあるすべての寺社を描いているものは少ない。一方、飛騨国吉城郡の村絵図では、村にある寺社を記載している場合が主である。また、村の中で神社と寺院とを比較すると、神社を描いている例が多くある。このような村絵図の中での寺社の描き方は、絵図の作成目的に起因すると思われる。代官の交替時など、村明細帳などと共に提出された絵図では、村内の寺社を絵図中に描く必要性が強かったのではないだろうか。

吉城郡の文化元年（1804）の村絵図は代官交代の際に一斉に高山陣屋へ出されたものと思われるが、その記載方法は一様ではない。文字のみの場合でも「氏神」「宮」としたり、「白山権現」「観音堂」と記したり、神社・寺院の絵を描いたり、神社の鳥居のみを描いたりなど、その記載方法についての詳細なきまりというものはないかと思われる。なお、当該地域と所領が隣接ないし入り組んでいる尾張藩について、天保12年（1841）の村絵図作成に関する触書が確認できる（『新編一宮市史 資料編八』2879号）。ここでは「村境其外寺院社地・川々用悪水・其余共色分ケ等入念委敷相調」とあり、寺院や社地は色分けもして、入念に詳しく調べ描くようにと指示がされている。それに対し美濃や飛騨国の幕領では、明細帳に伴って徴集される絵図についても、描出方法は簡略にしか指定されていなかったのではないかと思われる。

また美濃国の絵図では「耕地絵図」と記されているものやそれに類するものがあるが、これは検見に際して村の概況を確認するために作成されたものではないかと考えられ、そのような絵図には神社・寺院などを

記載する必要性が薄かったのではないかと思われる。

郡	未記載	神社のみ	寺院のみ	神社・寺院 両方	村絵図
多芸郡 (村数16)	8	5	1	3	17
山県郡 (村数25)	21	3	2	2	28
可児郡 (村数12)	4	6	0	4	14
武儀郡 (村数7)	14	18	4	4	40
吉城郡 (村数55)	12	26	5	12	55
計	59	58	12	25	154

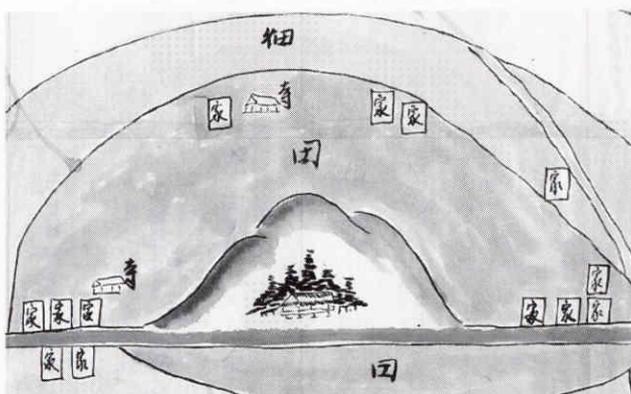
【宗教施設の描写】

『〔飛驒国吉城郡谷村絵図〕』(114)では、宗教施設として村明細帳に十一面観音堂(地)のみの存在が記されているのに対し、描写されている宗教施設は「宮」のみである(森と堂は描かれているが、鳥居は描かれていない)。また、『吉城郡上ヶ島村墨引絵図』(121)では、地誌には「薬師堂」のみが記されているのに対し、「白山権現」のみが記されている。これらは同一の宗教施設を示しているのであろうと思われるが、それをどう呼称するのか、作成者や時期による認識の違いを反映している可能性がある。こういった事例は、あるいは神仏習合に対する意識の変容を探る手がかりともなり得るのではないだろうか。

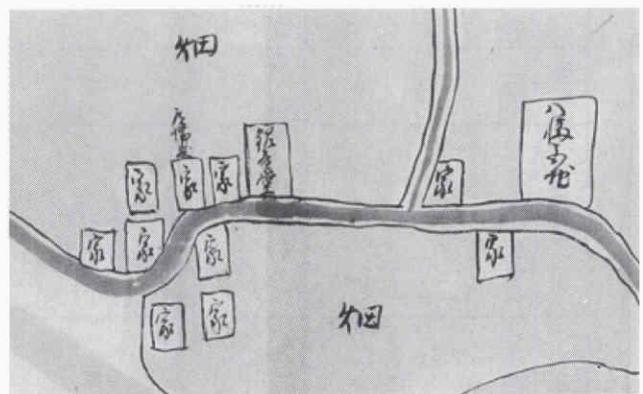
また、『吉城郡西忍村絵図』(128)では、村内の曹洞宗観音寺と共に、真宗道場の祐念坊(除地1畝24歩)が堂舎をもつ「寺」として描写されている。一方『吉城郡三川原村絵図』(129)は128と同筆であるが、こちらでは真宗道場(除地2畝1歩)が一般の家に「道場敷」として添書されている。本図録収載の絵図のうち、道場を描出しているのはこの2例のみであるが、道場の実態を探る手がかりとなり得ようか。

その他、鳥居などによる描写のステレオタイプ化の如何など、検討すべき課題は多方面に亘ろう。貴重なデータを元に、現地踏査を含めた詳細な分析を期したい。

(本項の執筆：中尾喜代美／朴澤直秀。本項の作成にあたっては、岐阜大学平成20年度大学活性化経費(研究：若手研究支援)研究題目「近世史料に関する基盤的研究(特に宗教に関する通念をめぐって)」による研究成果の一部を使用した)



128 (飛驒国) 吉城郡西忍村絵図 (部分拡大)



129 (飛驒国) 吉城郡三川原村絵図 (部分拡大)

一覽表 (宗教施設一覽)

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠
1	〔美濃国多芸郡白石村御林改絵図〕	文政四巳年四月	1821	@	@	京都東本願寺直末寺東本願寺宗 養老寺、京都東本願寺直末寺東本願寺宗 正慶寺、京都東本願寺直末寺東本願寺宗 法恩寺、宮森4ヶ所：天神社 森1ヶ所立山共境内拾町余 拝殿・宮守無御座候、山神無社 森1ヶ所境内3畝歩程 拝殿・宮守無御座候、稲荷社 森1ヶ所立山共境内3町歩余 拝殿・宮守無御座候、山神無社 右境内ニ御座候 拝殿・宮守無御座候、薬師堂 村中支配 境内1反5畝歩程	延享3年村差出帳 (御巡見様国々御廻村之覚)	『養老町史料編上』
2	〔美濃国多芸郡白石村絵図〕			@	〔養老寺〕	寺3ヶ寺：京都東本願寺末寺東本願寺宗 正慶寺、京都東本願寺末寺東本願寺宗 養老寺、京都東本願寺末寺東本願寺宗 法音寺、宮森4ヶ所：天神社并拝殿・鳥居 森1ヶ所立山共境内 村支配、山ノ神社 無、稲荷社并拝殿・鳥居 森1ヶ所、山ノ神社 無 是ハ右稲荷之境内ニ御座候、薬師堂1ヶ所 境内1反5畝歩程	天明8年村差出明細帳	『養老町史料編上』
						寺3ヶ寺：東本願寺末 養老寺、東本願寺末 正慶寺、東本願寺末 法音寺、宮2ヶ所：天神社拝殿・鳥居、稲荷社拝殿・鳥居	文化7年村差出明細帳	『養老町史料編上』
						寺3ヶ寺：東本願寺末 正慶寺、東本願寺末 養老寺、東本願寺末 法音寺、宮2ヶ所：天神宮拝殿・鳥居、稲荷宮拝殿・鳥居、薬師堂1ヶ所	文化12年村差出明細帳	『養老町史料編上』
						寺3ヶ寺：一向宗東本願寺末寺 養老寺、一向宗東本願寺末寺 正慶寺、一向宗東本願寺末寺 法音寺、薬師堂1ヶ所、宮2ヶ所：天神社 内法3尺 鳥居、稲荷社 内法同断 (3尺) 同断 (鳥居)	天保9年村差出明細書上帳	『養老町史料編上』
						寺3ヶ寺：東本願寺末寺養老寺、東本願寺末寺正慶寺、東本願寺末寺法音寺、薬師堂1ヶ所、社2ヶ所：天神社 但内法3尺 鳥居、稲荷社 但内法3尺 鳥居、拝殿附	文久2年村差出明細書上帳	県歴史資料館
						神社3ヶ所：天神社 境内東西70間・南北63間、大鍬大明神、稲荷社、寺院3ヶ寺：浄土真宗京都東本願寺末正慶寺、浄土真宗京都東本願寺末法音寺、浄土真宗京都東本願寺末養老寺	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
3-1	〔美濃国多芸郡明德村絵図〕	文久元年西九月	1861	〔宮〕	@	寺1ヶ所：京都東本願寺末寺一向宗西教寺、宮森1ヶ所：牛頭天王社	安永4年村指出明細帳	県歴史資料館
3-2	美濃国多芸郡明德村七月十八日谷川切入水損場図	(7月18日)		〔宮〕	〔寺〕	神社2ヶ所：船附大明神 境内1畝24歩 末社牛頭天王・御鍬大明神、稲荷大明神 末社金毘羅大権現、寺1ヶ所：浄土真宗京都東本願寺末西教寺 境内6畝歩	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
4	〔美濃国多芸郡横曾根村絵図〕	明治五年壬申二月	1872	@	@	神社1ヶ所：八幡宮社 社内東西30間・南北5間、寺院1ヶ寺：東本願寺末興隆山安臨寺 境内東西13間概・南北23間5寸	明治5年明細帳村鑑共	県歴史資料館

5	〔美濃国多芸郡石津庄江月村絵図〕	明治五壬申年二月	1872	神社の絵「宮」(2か所)	寺の絵	神社2ヶ所：隼人大明神 社内東西38間・南北22間半、神明宮・宇佐八幡宮・伊雑宮大神宮 合社 東西9間・南北8間、寺1ヶ所：浄土真宗東本願寺末金龍山玉洞寺 境内東西9間1尺・南北12間	明治5年明細帳村鑑共	県歴史資料館
6	〔美濃国多芸郡大跡村絵図〕			@	@	寺2ヶ所：京都東本願寺末随陽寺、勢州香取村東本願寺法泉寺末西源寺、宮3か所：六社大明神 鳥居有之 村中惣氏子 拝殿・宮守無御座候、牛頭天王 村中惣氏子、諏訪明神 村中惣氏子	文化12年村明細書上帳	県歴史資料館
						宮3ヶ所：六社大明神 村中惣氏子 境内1反2畝歩、牛頭天王 村中惣氏子 境内22歩半、諏訪明神 村中惣氏子 境内16歩、神主無御座候、寺2ヶ所：浄土真宗京都東本願寺末寺随陽寺 境内4畝28歩、浄土真宗勢州香取村法泉寺末寺西源寺 境内4畝9歩	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
7	〔美濃国多芸郡大跡新田絵図〕			神社の絵	@	寺無御座候、神社1ヶ所：神明宮 但御堤通建置申候	文化12年差出明細帳	県歴史資料館
						神社1ヶ所：神明宮、寺院無御座候	明治2年差出明細帳	県歴史資料館
8	〔美濃国多芸郡飯木村絵図〕			「八幡宮」、「宮」(2か所)	@	寺1ヶ所：京都東本願寺末長円寺、宮4社内：神明宮、八幡宮、諏訪大明神、大鍬大明神、右4社内八幡宮拝殿御座候、其外拝殿・鳥居・別当・神主無御座候	安永4年村指出張	県歴史資料館
						神社4ヶ所：八幡宮 境内東西平均52間・南北平均11間3尺5寸末社多度太神宮、諏訪宮 境内東西平均10間2尺・南北平均34間、神明宮 境内東西平均5間半・南北平均13間1尺、御鍬神 境内御堤通二御座候、寺1ヶ所：浄土真宗京都東本願寺末長円寺 境内東西平均16間半・南北平均9間半	明治2年村明細帳	県歴史資料館
9	〔美濃国多芸郡飯田村絵図〕	(明治5年)	1872	鳥居と神社の絵	寺の絵	神社・寺院等は元笠松県御支配所より書上申候(八幡神社、ほか3社、真宗相順寺)	明治5年明細帳村鑑共	県歴史資料館
10	〔美濃国多芸郡蛇持村絵図〕	(明治5年) 壬申三月	1872	@	@	寺2ヶ所：東本願寺末寺鳳凰山了覚寺 境内東西12間・南北20間、東本願寺末龍鐘山祐泉寺 境内東西17間・南北14間、神社1ヶ所：若宮八幡宮 社内東西10間・南北17間	明治5年明細帳村鑑共	県歴史資料館
11	〔美濃国多芸郡祖父江村絵図〕			@	@	寺2ヶ所：一向宗東本願寺直末楽邦寺、禅宗濃州不破郡室原村福源寺末松岳山実相寺、氏神八幡宮 村中惣社1社 境内3反歩余	安永4年村明細帳	県歴史資料館
						神社3ヶ所：産土神若宮八幡宮 境内東西22間・南北21間、石鳥居 1ヶ所、伊雑皇大神宮 是ハ堤通二鎮座、猿田彦大神 右同断、寺2ヶ所：禅宗濃州不破郡室原村福源寺末実相寺 境内東西19間・南北11間、浄土真宗京都東本願寺末楽邦寺 境内東西23間・南北24間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠
12	〔美濃国多芸郡飯積村絵図〕			@	@	寺1ヶ寺：東本願寺一向宗 光教寺、氏神3社：八幡宮・権現宮・薬師宮	安永4年村明細帳	県歴史資料館
13	〔美濃国多芸郡根古地新田耕地並びに荒地絵図〕			@	@	神社3ヶ所：神明宮 境内東西30間・南北12間、金比羅宮 御堤通りニ御座候、弁財天 境内東西8間・南北2間1尺、庵1軒：美濃国多芸郡根古地村照寺末柳照庵 境内東西15間・南北6間	明治2年差出明細帳	県歴史資料館
14	〔美濃国多芸郡有尾新田・津屋新田絵図〕			@	@	有尾新田 神社1ヶ所：神明宮社 但し御堤の上ニ有之、宮守・拝殿并社領無御座候、寺院無御座候、津屋新田 神社・寺院無御座候	明治2年差出明細帳	県歴史資料館
15	〔美濃国多芸郡金屋村堤切所・荒地絵図〕			鳥居の絵	@	寺1ヶ寺：天台宗江州坂田郡柏原宿成菩提院末寺玉泉院、庵1軒：京都妙心寺末寺禅宗大教庵、氏神3社：三十番神、牛頭天王、神明	安永4年村明細差出帳	県歴史資料館
						産土神：三十番神・牛頭天王 2社 境内東西10間5尺5寸・南北6間3尺、神明宮・御嶽大明神 2社 境内東西6間・南北4間、寺2ヶ寺：天台宗江州柏原宿成菩提院末寺玉泉院 境内東西22間・南北15間、禅宗京都妙心寺末寺大教庵 境内東西9間4尺・南北15間	明治2年村差出明細帳	
16	〔美濃国〕多芸郡大坪村新地絵図面			鳥居の絵	@	寺庵3軒：一向宗京都東本願寺末蓮生寺、禅宗京都妙心寺末寺薬師院、禅宗京都妙心寺末寺若宮庵、若宮八幡宮1社 惣村持境内5畝26歩 右境内大歳宮1社、住吉1社 庄屋太兵衛持、薬師堂1ヶ所 惣村持 境内2畝10歩	安永4年差出明細帳	県歴史資料館
						祭神若宮八幡宮 末社御嶽大神宮 境内東西18間・南北9間半、京都東本願寺末寺蓮生寺 境内東西20間・南北17間1尺、京都妙心寺末寺薬師院 境内東西16間・南北16間、薬師堂 境内東西5間・南北9間、京都妙心寺末寺若宮庵 境内東西6間・南北7間2尺	明治2年村差出明細帳	
17	〔美濃国山県郡千疋村耕地絵図〕	天保七申年九月	1836	@	@	1ヶ寺：禅宗 濃州方県郡東栗野村大竜寺末寺 瑞鳳山陽徳寺 長10間・横15間、庵1軒：地藏堂 長3間・梁2間、八幡大菩薩宮 境内長30間・横25間、響大明神 境内山 村中之氏神、押上大明神 境内長25間・横20間 村中氏神	寛保3年村明細書上帳	『新修関市史 史料編近世二』
18	〔美濃国山県郡千疋村絵図〕	天保九戌年八月	1838	@	「寺屋舗」	八幡宮社1ヶ所 外2社境内ニ勸請仕・小社1ヶ所上野社勸請、響大明神1ヶ所 外ニ小社1社境内、押上大権現、寺2ヶ寺 禅宗、外庵1軒当村無住	文化12年村明細帳	県歴史資料館

						神社8ヶ社・4ヶ所：島明神 山付添、八幡宮・諏訪明神・有家野大神 境内東西31間・南北同断、饗大明神・神明宮・金毘羅大神 境内山付添、稻荷明神 境内東西15間・[]、寺2ヶ所：禪宗臨濟派京都妙心寺末寺 松林寺 境内南北12間・東西16間、禪宗臨濟派方県郡栗野村大龍寺末寺 陽徳寺 境内東西20間・南北10間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
19	〔美濃国山県郡高富村耕地絵図〕	天保七申年九月	1836	@	@	寺5ヶ寺：禪宗洞泉寺・禪宗広厳寺・禪宗耕玄院・一向宗浄光寺・一向宗田照寺、宮7ヶ所：七社大明神・牛頭天王小社・神明小社・八幡小社・権現小社・富士小社・熊野小社、辻堂4ヶ所：庚申堂・観音堂・薬師堂・十王堂	文化12年村明細書上帳	県歴史資料館
						神社4ヶ所：七社宮 境内東西37間・南北39間、天王宮 境内東西10間・南北60間、神明宮 境内東西16間・南北18間、富士宮 境内東西16間・南北19間、寺院6ヶ所：禪宗京都妙心寺派濃州武儀郡関梅龍寺末 耕玄院 境内東西10間・南北7間、禪宗京都妙心寺派濃州山県郡栗野村大龍寺末 洞泉寺 境内東西20間・南北11間、禪宗京都妙心寺派濃州山県郡栗野村大龍寺末 広厳寺 境内東西15間・南北24間、一向宗京都西本願寺末 浄光寺 境内東西10間・南北10間、醍醐三宝院宮末派修験宗 高浜寺 境内東西12間・南北10間、醍醐三宝院宮末派修験宗 豊泉院 境内東西16間・南北11間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
20	〔美濃国山県郡北野村耕地絵図〕	天保九戌年八月	1838	@	@	寺社12ヶ所：[]、慈航庵、丸山寺、[]、[]、天王社、天神社、白髭明神社、権現社、田之宮社、弁天社、毘娑（沙）門社	文化7年村差出明細帳	県歴史資料館
						神社7ヶ所：天王社 境内東西11間半・南北23間 脇宮弁才天、白髭社 境内東西11間半・南北23間、天神社 境内東西19間・南北12間、田ノ宮 境内東西9間・南北10間、白山宮 山上二鎮座、毘沙門天 右同断、寺9ヶ寺：禪宗臨濟派京都妙心寺末 大智寺 境内東西40間・南北38間、同宗大智寺末寺宝塔寺 境内東西14間・南北12間、同断梅泉庵 境内東西10間・南北6間、同断龍沢院 境内東西14間・南北8間、同断岩松庵 境内8間・南北11間、同断獅子庵 境内東西4間・南北6間、同断慈航庵 境内東西7間半・南北7間半、一向宗丸山寺 境内東西14間半・南北18間、禪宗曹洞派武儀郡小野村徳巖寺末寺 悟空庵 境内東西11間・南北14間、十王堂 境内東西3間半・南北4間	明治2年村明細書上帳	県歴史資料館

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠
21	〔美濃国山県郡小倉村周辺絵図〕	天保九年戌九月	1838	@	@	寺5ヶ寺：禪宗京都妙心寺末寺 高山寺、同 高井寺、同 黄梅院、禪宗当谷東光寺末寺 穩溪院、同 観音寺、観音堂 観音寺境内ニ御座候、庚申石像 右同断、宮6ヶ所：白山宮社 鳥居附村惣社、熊野社 鳥居附 村惣社、稲荷社 鳥居附 右同断、愛宕社 右同断、山王社 治左衛門、貴船社 藤助	文化7年村明細書上帳	県歴史資料館
						神社3ヶ所：白山宮 境内山峰鎮座、熊野宮 境内長14間・横4間1尺、稲荷宮 境内山下 長68間・横3間、寺院5ヶ所：禪宗京都妙心寺末寺 黄梅院 境内長10間・巾15間半、同宗山県郡掛ヶ村東光寺末寺 穩溪院 境内長12間・巾8間半、同宗同郡同村末寺 観音寺境内長32間・巾8間半、同宗京都妙心寺末寺高山寺 境内長10間・巾8間半、同宗京都妙心寺末寺 高井寺 境内長12間・巾10間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
22	〔美濃国山県郡掛村石砂入・川欠絵図〕	天保十四年卯九月	1843	@	@	寺3ヶ所：京都妙心寺末寺禪宗 東光寺 境内9反歩半、京都妙心寺末寺禪宗 竜興寺、京都西本願寺末寺常楽寺末寺 大性寺、当村東光寺塔中（頭）8ヶ所 東光寺境内ニ御座候、阿弥陀堂1ヶ所：龍興寺境内、観音堂1ヶ所：入会山之内大田洞ニ御座候、観音堂1ヶ所：飛地大門ニ御座候、当村龍興寺末寺1ヶ所：円通院、庵1ヶ所：治郎兵衛扣、山王権現社1ヶ所：村中産神、七社権現社1ヶ所：村中氏神、鳥居・拝殿2ヶ所：七社権現ニ1ヶ所・三（山）王権現ニ1ヶ所、秋葉権現小社1ヶ所：村支配、金毘羅権現小社1ヶ所：村支配、水神堂1ヶ所：村支配、孫嫡子小社1ヶ所：武右衛門扣、松尾明神社1ヶ所：当村飛地大門ニ御座候 藤倉村大門大岡3ヶ所立会、県明神社1ヶ所：当村飛地矢洞氏神 平居村と両村立会	文化12年明細書上帳	県歴史資料館
						庵1ヶ所：当村治郎兵衛扣、宮2ヶ所：山王宮社 横1間・奥5尺、七社宮 横7間・奥2間、京都妙心寺末寺 禪宗東光寺 反別9反歩余、京都妙心寺末寺 禪宗龍興寺 東西凡20間・北南凡18間、京都常楽寺末寺 一向宗大性寺 東西凡21間・南北凡26間、当村禪宗東光寺塔頭8ヶ所、当村禪宗龍興寺末寺 瀧通院 先年より廢寺、弥陀所1ヶ所：龍興寺境内、観音堂1ヶ所：当村入会山之字大田と申所ニ有之、観音堂1ヶ所：当村飛地大門と申所ニ有之、松尾明神社1ヶ所：境内180間余 当地飛地大門大岡境内ニ勸請有之、大日堂1ヶ所：境内東西45間・南北40間 当村飛地大岡と申所御座候、県明神社1ヶ所：境内東西36間・南北100間余 当村飛地矢洞と申所勸請有之 平居村両村立会之産神	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館

23	〔美濃国山県郡大桑村絵図〕	嘉永二年西九月	1849	@	@	氏神十五社権現、小社16ヶ所：大森社・八幡社・秋葉社・熊野社・小森社・土岐社・金毘羅社・神明社・南宮社・天王社・蔵王社・山王社・神明社・諏訪社・金剛童子社・取矢社、御朱印寺1ヶ寺：禪宗京妙心寺末寺 瑞応山南泉寺、禪宗京妙心寺末寺 普応山円教寺、同 赤目山善性寺、同 金剛山般若寺、同 金花山洞照寺、禪宗当村南泉寺末寺 祥雲山多福寺、同 補陀山千手院、同 松峯山正源寺、同 青龍山浄光寺、同野一色村全超寺末寺 妙見山永光寺、真言宗京三宝院末寺 玉壺山密浄寺、禪宗当村南泉寺扣へ 観音堂、同 仙源庵、一向宗京西本願寺末寺 妙楽寺、堂9ヶ所：地藏堂5ヶ所・薬師堂2ヶ所・観音堂1ヶ所・釈迦堂1ヶ所	文化7年村明細帳	県歴史資料館
						神社1ヶ所：十五社太神宮 村方惣社 境内東西13間・南北11間、寺院13ヶ寺：禪宗臨濟派京都妙心寺末寺 南泉寺 境内東西74間・南北119間、同 般若寺 境内東西27間・南北34間、同 円教寺 境内東西15間・南北13間、同 善性寺 境内東西27間・南北15間、同 洞照寺 境内東西24間・南北26間、禪宗曹洞派撰州慈願寺末寺 永光寺 境内東西25間・南北50間、京都西本願寺末寺 妙楽寺 境内東西25間・南北45間、真言宗京都三宝院末寺 密浄寺 境内東西8間・南北6間、禪宗臨濟宗当村南泉寺末寺 多福寺 境内東西25間・南北18間、同 正源寺 東西12間・南北23間、同 千手院 境内東西17間・南北23間、同 浄光寺 東西6間・南北10間、同 仙源庵 境内東西6間・南北7間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
24	〔美濃国山県郡加野村荒地成絵図〕	嘉永三年戊八月	1850	@	@	禪宗 信州松本全久院末寺 龍徳山洞泉寺、観音堂 各務郡芥見村黄檗宗清水寺末寺 慈雲山正法寺、浄土宗 濃州山県郡溝口村浄土宗慈恩寺末寺 土仏庵、真言律宗 城州槇尾山西明寺末寺 蜜乗山 西光寺無量寿院、氏神：八幡宮 末社5社 拝殿有之、三輪大明神 拝殿有之、白(カ)山宮 拝殿有之、八幡宮 拝殿有之、神明宮	文化7年村明細帳	県歴史資料館
						神社7ヶ所：八幡宮境内 東西11間半・南北54間、白山宮社境内 山二御座候、八幡宮境内 東西19間半・南北36間、三輪大明神社境内 東西15間・南北10間、神明宮社境内 山二御座候、愛宕山社境内 山二御座候、金毘羅山社境内 山二御座候、寺4ヶ寺：禪宗派信州松本全久院末寺 洞泉寺 境内山二御座候、黄檗宗当国各務郡芥見村清水寺末寺 正法寺 境内山二御座候、浄土宗当国山県郡溝口村慈恩寺末寺 日玉寺 境内山二御座候、真言宗城州槇尾山西明寺末寺 西光寺 境内東西25間・南北20間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠
25	〔美濃国山県郡三輪村絵図〕	嘉永四亥年九月	1851	@	寺の絵 (3カ所)	寺1ヶ寺：京都西本願寺末寺 一向宗正蓮寺 境内長19間・横15間、寺1ヶ寺：濃州厚見郡西庄村立政寺末寺 浄土宗西谷山浄音寺 境内長23間・横19間、宮山1ヶ所：境内長20間・横18間 是ハ三輪村・宮上村地内ニテ諸事立会氏神ニテ御座候 三輪大明神社3間4方・高1丈3尺 舞堂4間4面・高1丈1尺 拝殿長6間・横3間・高1丈2尺 御輿屋堂長3間・横9間・高8尺 木鳥井 (居) 神前3尺廻り1ヶ所 石鳥井 (居) 大門ニ有5尺廻り1ヶ所 板反橋長2間・横7尺1ヶ所 板橋長2間・横7尺1ヶ所 末社5ヶ所：八幡宮・山王・若宮・南宮・御鋏、宮2ヶ所：愛宕・神明、宮1ヶ所：神明、円智寺観音堂 境内長10間・横18間、堂守庵1ヶ所：長3間・梁間2間 浄土宗庵住宗雲	享保6年村高反別指出帳	『岐阜市史料編近世二』
						京都西本願寺末寺 一向宗正蓮寺 境内7畝歩、濃州厚見郡西庄村立政寺末寺 浄土宗浄音寺 境内4畝20歩、三輪大明神社 境内長20間・横18間 是ハ三輪村・宮上村地内ニテ諸事立会産宮ニテ御座候 三輪大明神社3間4面・高1丈3尺 舞堂4間4面・高1丈1尺 拝殿長4間・横3間・高1丈2尺 御輿屋堂長3間・横9間・高8尺 木鳥井 (居) 3尺廻り1ヶ所 石鳥井 (居) 5尺廻り1ヶ所 反橋長2間・横7尺1ヶ所 板橋長2間・横7尺1ヶ所 末社5ヶ所八幡宮・山王・若宮・南宮・御鋏宮、宮2ヶ所：愛宕・神明、円智寺観音堂 境内長10間・横18間、堂守庵1ヶ所：長3間3尺・横2間 浄土宗	文化7年村差出明細帳	県歴史資料館
						神社6ヶ所：三輪大明神 境内東西20間・南北18間、八幡宮、山王宮、若宮、御鋏宮、南宮、寺院3ヶ所：浄土宗西山派美濃国立政寺末 浄音寺 境内東西26間・南北18間、同宗同派当村浄音寺末 円智寺 境内東西7間半・南北6間半、一向宗京都西本願寺末 正蓮寺 境内東西28間・南北19間半	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
26	〔美濃国山県郡伊佐美村絵図〕	嘉永四亥年九月	1851	@	@	宮8カ所：御鋏大明神社、八幡社、白山社、鎮守社、嶋宮大明神社、唐松大権現社、愛宕山社、熊野大権現社、神森11ヶ所、地蔵堂3ヶ所、寺6ヶ寺：禪宗 同郡大桑南泉寺末 徳林寺、同 京都妙心寺末 済照寺、同 京都妙心寺末 地蔵院、同 京都妙心寺末 勇照寺、同 京都妙心寺末 瑞応寺、真言宗 高野山増福院末 宝宮寺 御鋏大明神社僧ニ御座候	文化12年村明細書上帳	県歴史資料館

						御鉾大明神 境内東西9間・南北16間半、唐松大明神 境内東西2間・南北2間、寺院6ヶ寺：禪宗京都妙心寺末寺 済照寺 境内東西25間・南北18間、同 瑞応寺 境内東西23間・南北13間、同 地藏院 境内東西6間半・南北7間半、同 勇照寺 境内東西13間・南北9間、同郡大桑南泉寺末寺 徳林寺 境内東西29間半・南北14間、紀州高野山増福院末古儀真言宗 宝宮寺 境内東西13間・南北9間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
27 - 1	〔美濃国山県郡門屋村絵図〕	嘉永六丑年九月	1853	@	@	(寺社の記載なし)	文化7年村明細書上帳	県歴史資料館
						神社1ヶ所：神明宮 境内東西8間・南北16間、寺1ヶ寺：浄土宗鎮西派京都知恩院末長政寺 境内東西34間・南北30間	明治2年村明細帳	県歴史資料館
27 - 2	〔美濃国山県郡世保村・溝口村絵図〕	嘉永六丑年九月	1853	鳥居の絵 「溝口村氏神」、鳥居と木の絵 「世保村氏神」、鳥居と木の絵	@	神明宮1社 長28間・横15間、白山宮1社 長10間・横6間、浄土宗玉保山慈恩寺 屋敷長50間・横26間、当村慈恩寺末寺仏光寺 屋敷長33間・横26間、右同断西福寺	文化7年居村明細書上帳(溝口村)	県歴史資料館
						神明宮1社 境内東西28間余・南北15間余、白山姫神社1社 境内東西10間余・南北6間余、本山京都浄土宗禪林寺・光明寺、濃州厚見郡西庄村立政寺客末 浄土宗西山派小本山西園寺柄子 玉保山慈恩寺 境内除地長50間余・横20間余、浄土宗慈恩寺末寺 仏光寺、浄土宗慈恩寺末寺 西福寺	明治2年村差出明細帳(溝口村)	県歴史資料館
						氏神：八幡宮・神明宮2社、山伏：勢州世儀寺袈(袈カ)袈下 当山方不動院、寺1ヶ寺：浄土宗 長立山清閑寺	文化12年居村明細書上帳(世保村)	県歴史資料館
						氏神八幡宮 境内長58間・巾11間 祭主不動院 右境内二小社神明宮御座候、寺2ヶ寺：浄土宗西山派京都西山光明寺・東山禪林寺両山末 小本寺格 清閑寺、右同宗同派清閑寺隠居寺 華蔵院、辻堂1ヶ所	明治2年村差出明細帳(世保村)	県歴史資料館
28	〔美濃国山県郡落村絵図〕	嘉永七寅年八月	1854	@	@	神明宮1ヶ所 村中支配	文化12年村差出明細帳	県歴史資料館
						神明宮1ヶ所 境内東西6間・南北7間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
31 - 1	〔美濃国山県郡佐賀村絵図〕			@	@	当村森2ヶ所 是ハ村中氏神二御座候	文化12年村明細書上帳	県歴史資料館
31 - 2	〔美濃国山県郡佐賀村絵図〕			鳥居と木の絵	@	神社2ヶ所：子守勝手大明神・毘沙門天、寺院1ヶ寺：浄土真宗西本願寺末 巧念寺 境内10間四方	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠
32	〔美濃国山県郡福富村絵図〕			@	@	氏神森6ヶ所	文化12年村明細書上帳	県歴史資料館
						神社6ヶ所：三嶽宮社 境内：南 東西4間・南北8間、北 東西12間・南北8間、綾羽宮社 境内東西16間・南北28間、天満宮社 境内山 脇宮弁才天、白山宮社 境内山 脇宮天神宮、富士宮社 境内東西12間・南北6間、呉羽宮社 境内東西3間・南北5間、寺院2ヶ所：浄土宗西山派同郡溝口村慈恩寺末寺 浄土寺 境内東西24間・南北34間、禪宗臨濟派京都妙心寺末寺 少林寺 境内東西14間・南北22間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
33	〔美濃国山県郡椎倉村絵図〕			@	@	禪宗京都妙心寺末寺 弘誓寺、禪宗当国方県郡粟野村大龍寺末寺 広福寺、禪宗当国厚見郡小熊村大宝寺末寺 正園庵、禪宗当村弘誓寺末寺 阿弥陀庵、堂3ヶ所：観音堂、薬師堂、地藏堂、宮9ヶ所：牛臥大明神社、十善神社、白山権現社、若宮社、箱根権現社、牛頭天王社、鎮守白山社、神明宮社、鍬大神宮社	文化7年村明細書上帳	県歴史資料館
						神社9ヶ所：牛臥大明神社 東西平均10間半・南北同断17間、十善神社 東西平均10間・南北同断5間、白山宮社 東西平均6間・南北同断7間、若宮社 東西平均2間・南北同断2間、箱根山社 東西平均2間半・南北同断2間、牛頭天王社東西平均4間半・南北同断5間、鎮守白山社東西平均2間・南北同断3間、神明宮社東西平均3間・南北同断3間半、鍬大神宮社東西平均5間・南北同断3間半、寺院4ヶ所：禪宗京都妙心寺末寺 弘誓寺 境内東西平均15間・南北同断12間半、禪宗同国同郡粟野村大龍寺末寺 広福寺 境内東西平均17間・南北同断16間半、禪宗同国厚見郡小熊村大宝寺末寺 正園庵 境内東西平均10間半・南北同断5間半、禪宗当村弘誓寺末寺 阿弥陀庵 境内東西平均9間・南北同断6間半	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
34	〔美濃国山県郡赤尾村堤切所・砂入絵図〕			@	@	地藏・庚申堂1ヶ所、宮3ヶ所：岸見大権現、神明社、勝軍大明神、宮1ヶ所：□□大権現、禪宗寺：同郡大桑南泉寺末寺 泉蔵寺、庵2ヶ所：同寺末庵、堂3ヶ所：薬師堂、十王堂、観音堂、真言宗：各務郡鶉沼村玉泉院触下真蔵院	文化12年村明細書上帳	県歴史資料館
						神社3ヶ所：岸見大神社 境内東西6間・南北8間、勝軍大明神社 境内東西24間・南北16間、神明宮社 境内東西4間・南北3間半、寺1ヶ所：禪宗同郡大桑村南泉寺末 泉蔵寺 境内東西16間・南北16間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館

35	〔美濃国山県郡梅原村絵図〕			鳥居の絵「牛頭天王」、鳥居の絵「加茂大明神」、鳥居の絵「金比羅」	@	<p>宮森13ヶ所：賀茂大明神 拝殿高1丈・長6間・横2間半、牛頭天王 拝殿高9尺・長3間・横2間、貴船大明神 拝殿高8尺・長2間・横1間半、小脇大明神、山王権現、白山権現、神明宮、神明宮 拝殿高8尺・長2間半・横1間半、七社明神 社跡、濟宮司社跡、八王子宮 社跡、坪之内 社跡、八王子宮 社跡、堂9ヶ所：薬師堂、毘沙門堂、観音堂、妙見堂、地藏堂5ヶ所、寺11ヶ所：真言宗紀州高野山三宝院末寺 梅林寺、禪宗濃州各務郡岩瀧村惣純寺末寺 福田寺、同宗京都妙心寺末寺 国定寺、同宗京都妙心寺末寺 普休（救）寺、同宗山県郡大桑村南泉寺末寺 善福寺、同宗同郡栗野村大龍寺末寺 大林寺、同宗京都妙心寺末寺 深（臨）川寺、同宗山県郡栗野村大龍寺末寺 梅泉庵、同宗尾州泰雲寺末寺 普門寺、同宗岐阜正法寺末寺 阿弥陀堂、同宗山県郡栗野村大龍寺末寺 宝珠庵</p> <p>神社9ヶ所：賀茂大明神 境内東西35間・南北32間、天王宮 境内山之中途ニ勸請有之候、山王宮 境内右同断、貴船大明神 境内右同断、小脇大明神 境内右同断、白山宮 境内右同断、神明宮 境内右同断、神明宮 境内森之内 東西7間・南北21間、金毘羅宮 境内中山之山峯ニ勸請有之候、八王子宮社跡 森2ヶ所、坪之内社跡 森1ヶ所、濟宮司社跡 右同断、七社明神社跡 右同断、堂2ヶ所：薬師堂・毘沙門堂、寺院11ヶ所：禪宗西家京都妙心寺末 国定寺 境内南北10間・東西17間、同宗同派同国同寺末 普救寺 境内山之中途 南北8間・東西24間、同宗同派同国同寺末 臨川寺 境内南北16間・東西18間、同宗同派山県郡大桑村南泉寺末 善福寺 境内山之中途 南北12間・東西30間、同宗同派方県郡栗野村大龍寺末 大林寺 境内南北12間・東西27間、同宗同派各務郡岩瀧村惣純寺末 福田寺 境内山之中途 南北7間・東西12間、同宗同派尾州古渡村泰雲寺末 普門寺 境内山之中途 南北16間・東西8間、同宗同派山県郡掛村東光寺末 地藏院 境内中山之山峯、同宗同派方県郡栗野村大龍寺末 梅泉寺・宝珠庵、天台宗山県郡深瀬村慈明院末 阿弥陀寺 境内南北12間・東西12間</p>	<p>文化12年村明細書上帳</p> <p>明治2年村差出明細帳</p>	<p>県歴史資料館</p> <p>県歴史資料館</p>
----	---------------	--	--	----------------------------------	---	--	--------------------------------------	-----------------------------

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠
36	〔美濃国山県郡高木村絵図〕			神社の絵「白山社」、神社の絵「天王社」	寺の絵「寺」	宮8ヶ所：白山社 村中支配、天王社 同断、神明社 同断、大森社 清治郎支配、八幡社 八郎兵衛支配、天明（神）社 長口郎支配、稲荷社 村中支配、秋葉社 同断、堂ほこら5ヶ所：弥陀堂 村中支配、薬師堂 同断、十王堂 同断、地藏堂 彦右衛門支配、庚申堂 観音寺支配、寺3ヶ所：山県郡粟野村禅宗大龍〔 〕、京都禅宗妙心寺末寺 大岡山観音寺、京都天台宗比叡山延暦寺末寺 真照山善福院	文化7年村明細帳	県歴史資料館
						神社5ヶ所：白山宮 山境内東西70間・南北100間、御鍬大神宮 右境内地内ニ鎮座、別山宮 同断、天王社 山境内東西90間・南北80間、神明社 境内東西23間・南北20間、禅宗西派濃州山県郡粟野村大龍寺末寺 多福寺 境内東西20間・南北30間、禅宗西派京都妙心寺末寺 観音寺 境内東西10間・南北15間、天台宗京都比叡山延暦寺末寺 養福院 境内東西23間・南北20間	明治2年村明細帳	県歴史資料館
37	〔美濃国山県郡石原村絵図〕	嘉永六丑年九月日	1853	鳥居の絵「宮」（4か所）	寺の絵「光明寺」、寺の絵「醍醐寺」	寺1ヶ所 山県郡溝口村慈恩寺末寺 浄土宗以応山代護寺 境内長さ18間・横22間、寺1ヶ所 厚見郡岐阜町願誓寺末寺 一向宗西御門跡光明寺 境内長13間・横10間、天王宮 拝殿板葺長3間・はり2間 境内長30間・横80間、天神宮 境内長20間・横10間、有家森宮 境内長20間・横7間、八幡宮 境内長15間・横10間	文化7年村明細書上帳	県歴史資料館
						天王宮 境内長30間・横80間、天神宮 境内長20間・横10間、保喰社 境内長20間・横7間、八幡宮 境内長15間・横10間、御鍬太神宮 長7間・横8間、浄土宗西山派同郡溝口村慈恩寺末 以応山醍醐寺 境内長18間・横22間、一向宗西本願寺厚見郡岐阜町願誓寺末 光明寺 境内長13間・横10間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
38	濃州山県郡戸田村入水切所損地絵図			@	@	氏神1ヶ所、浄土宗寺1ヶ所	文化12年村明細帳	県歴史資料館
						神社1ヶ所：八幡宮・神明宮 境内東西13間・南北25間、寺1ヶ所：浄土宗山県郡世保村清閑寺末寺 阿弥陀寺 境内東西11間3尺・南北23間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
39	〔美濃国山県郡藤倉村〕耕地絵図			@	@	宮6ヶ所：松尾社 境内森2町2反3畝、八幡社、神明社、稲荷社、愛宕社、天王社、寺1ヶ所：京西本願寺末一向宗 香教寺、寺1ヶ所：当谷掛ヶ村東光寺末禅宗 高源寺、寺1ヶ所：京妙心寺末 金玉山宝入寺	文化7年村高反別明細書上帳	県歴史資料館

						寺院2ヶ所：京都西本願寺末寺 香教寺、山県郡掛ヶ村東光寺末寺 高源寺 境内東西10間・南北9間、神社6ヶ所：松尾社 境内182間 是ハ大門大岡村藤倉村3ヶ村ニ而相守申候、神明社 右森之内同断、八幡社 右同断、愛宕社 右同断、稻荷社 右同断、天王社 右同断	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
40	〔美濃国山県郡西深瀬村絵図〕			@	@	社数6ヶ所：乙御前大明神・隼人大明神・春日大明神・白山大権現・大明神・神明宮、比叡山延暦寺末寺天台宗神宮山大円教寺慈明院、禅宗東浦山堅相寺、黄檗宗春日山南陽寺、黄檗宗吉祥寺、庵5軒：禅宗定法庵・禅宗万照庵・黄檗宗戒光庵・天台宗王（大）沢庵・天台宗相宅庵、堂5か所：観音堂1ヶ所・阿弥陀堂1ヶ所・地藏堂3ヶ所	文化12年村明細帳	県歴史資料館
41	〔美濃国山県郡西深瀬村水腐り地絵図〕			@	@	神社5ヶ所：乙御前大明神 東西7間半・南北8間、白山神社 東西8間・南北6間、隼人大明神 東西8間・南北8間半、春日神社 東西7間・南北7間、神明宮 東西4間・南北2間半、寺院4ヶ所：天台宗比叡山延暦寺末 慈明院 境内東西32間・南北40間、禅宗臨濟派京都妙心寺末 堅相寺 境内東西22間・南北23間、黄檗宗山城国宇治万福寺末 南陽寺 境内東西11間・南北11間、黄檗宗山城国宇治万福寺末 吉祥寺 境内東西14間・南北13間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
42	（美濃国山県郡東深瀬村）耕地絵図	辰年		@	@	社数13ヶ所：白山大権現・白山権現宮・八幡大菩薩・熊野三社3ヶ所・神明社3ヶ所・訪（諏）訪大明神・山之神・西宮寺・天王、真言宗紀伊国高野山増福院末寺 南赫山乗福寺、禅宗越前国永平寺末寺 熊野山大洞寺、天台宗山県郡西深瀬村慈明院末寺 大慈山観音寺、禅宗厚見郡岐阜勝林寺末寺 慈雲山法正寺、天台宗山県郡西深瀬村慈明院末寺 深洞山全照寺	天明8年村差出帳	『高富町史料編』

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠
43	〔美濃国山県郡東深瀬村水腐り地絵図〕			@	@	社数13ヶ所：白山大権現・山王大権現・八幡大菩薩・熊野三社3ヶ所・神明社3ヶ所・諏訪大明神・山神・西宮寺・牛頭天王、観音堂、禪宗越前国永平寺末寺 熊野山大洞寺、真言宗紀伊国高野山僧（増）福院末寺 南赫山乗福寺、天台宗山県郡西深瀬村慈明院末寺 大慈山観音寺、禪宗厚見郡岐阜勝林寺末寺 慈雲山法正寺、天台宗山県郡西深瀬村慈明院末寺 深洞山全照寺	文化12年村明細書上帳	県歴史資料館
						神社5ヶ所：白山大権現 境内東西21間・南北14間、熊野大権現 境内東西9間・南北7間、神明宮 境内東西14間・南北14間、諏訪大明神 境内東西15間・南北20間、鹿島大明神 境内東西25間・南北12間、寺院6ヶ所：曹洞宗越前国永平寺末寺 熊野山大洞寺 境内東西16間5尺・南北9間5尺、真言宗紀伊国高野山増福院末寺 南赫山乗福寺 境内東西22間・南北12間5尺、天台宗山県郡西深瀬村慈明院末寺 大慈山観音寺 境内東西20間半・南北11間1尺、天台宗山県郡西深瀬村慈明院末寺 深洞山全照寺 境内東西13間・南北12間、禪宗厚見郡岐阜勝林寺末寺 慈雲山法性寺 境内東西8間・南北9間2尺、禪宗山県郡粟野村大龍寺末寺 皇白山多養寺 境内東西9間半・南北9間2尺	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
44	〔美濃国可児郡舟岡村絵図〕	享和二年戊五月	1802	鳥居・拝殿・本殿の絵「産神一王子大権現」、堂の絵「庚申」、「山神」	@	寺無御座候、庚申堂1ヶ所 但長さ8尺・横6尺、一王子宮1ヶ所 但社3尺4面、拝殿長3間・横2間	文化7年村差出明細書上帳	県歴史資料館
						社1ヶ所：熊野一王子大権現 3尺4方 但シ境内東西長60間・南北横40間 拝殿長3間・横2間 鳥居迄80間、庚申堂・弘法堂2ヶ所	明治2年指し明細帳	県歴史資料館
45 - 1	〔美濃国可児郡野市場村絵図〕	享和二戌年五月	1802	鳥居の絵「産神浅間明神」、鳥居の絵「八幡明神」、拝殿の絵「神明宮拝殿」、「荒神森」、「白山森」	@	宮3ヶ所：神明宮、八幡宮、浅間宮	文化12年村差出明細帳	県歴史資料館
45 - 2	〔美濃国可児郡野市場村絵図〕	文久元年酉九月	1861	「氏神」「山の神」		神社3ヶ所：八幡宮 境内東西60間・南北6間、神明宮 境内東西7間・南北30間、浅間宮 境内東西40間・南北40間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
46	〔美濃国可児郡宮瀬村絵図〕	文化七年午九月	1810	神社の絵「わか宮」、「天王」、拝殿・本殿の絵「恵	寺の絵「法雲院」、堂の絵「くわんおん」、寺の絵	恵土六社大明神 拝殿3間半・2間、同若宮、社宮司并弁天・田神・祠命御座候、惣社別当職 三宝院御門跡御末流本山兼帯修験 神宮寺、観音堂1宇 2間半4面、寺禅宗 京都妙心寺末寺法雲寺	安永7年明細差出帳	『可児町史料編』

				都六社大神」、「山神」、「弁天」、「歳徳神」「くまの」「あたご」「火ふせ」	「護国神宮寺大上院」、堂の絵「護万堂」	恵都宮六社大神 右御宮地之内ニ東西之両社・五穀守護神・弁才天・年徳神等御座候、御拝殿 長3間・張2間御座候、若宮 御社宮司・天王宮・山之神・熊野・愛宕・秋葉・火禦等御座候、本当兼帯恵都領法主護国神宮寺三光坊 出世 大先達法印 大上院 護万堂并鎮守等御座候、京都妙心寺末寺 禅宗法雲寺	文化12年村差出明細帳	県歴史資料館
						神社2ヶ所：六社宮 境内東西22間・南北29間、若宮社 境内東西21間・南北29間、本当兼帯法主護国神宮寺神主 境内東西18間・南北28間、 出世大先達法印大上院、京都妙心寺末寺禅宗法雲寺 境内東西63間・南北同断 沓井村御林ニ御座候	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
48	〔美濃国可児郡比衣村絵図〕	嘉永二年西十二月六日	1849	「山ノ神」		神社9社：氏神日吉社1社、摂社八王子宮1社、摂社神明宮・天神社2社、摂社諏訪明神・熊野社2社、諏訪社1社、天神宮1社、稲荷明神1社、龍現寺境内 屋敷3畝歩 松林1反5畝歩	明治3年村鑑帳	県歴史資料館
49	可児川絵図	嘉永二年西十二月	1849	森の絵「天王」、森の絵「神明」、森の絵「八幡宮」	@	神社6ヶ所：白鬚神社 社内東西18間・南北222間、居森神社 社内東西8間・南北12間、八幡神社 社内東西14間・南北11間、白山神社 社内東西・南北10間宛、津島神社 社内東西15間・南北11間、天神社 社内東西10間・南北16間、寺院4ヶ所：臨濟宗可児郡石原村真禅寺末 富春寺 但境内東西15間・南北10間、曹洞宗尾張国愛知郡御器所村龍興寺末 報恩寺 但境内東西15間・南北18間、村扣 薬師堂 但境内東西・南北10間ツ、村扣 薬師堂 但境内東西5間・南北7間	明治5年村鑑(土田村)	県歴史資料館
50	〔美濃国可児郡沢渡村絵図〕	文久元年西九月	1861	@	@	禅宗寺 1ヶ寺、観音堂1ヶ所 但3間4面	文化7年村差出明細書上帳	県歴史資料館
						神社右同断(無御座候)、寺1ヶ所：禅宗京都妙心寺末寺 玉奥寺、観音堂1ヶ所 但3間4面萱葺	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
51	〔美濃国可児郡沓井村絵図〕	文久元年西九月日	1861	@	@	寺1ヶ所：恵那郡千旦林村大林寺末寺 禅宗弥勒寺、観音堂1ヶ所 2間4面、神明森1ヶ所	元文5年村指出帳	『可児町史料編』
						神明社1ヶ所、寺1ヶ寺 是ハ丹州伊佐口村西光庵末 弥勒寺	文化7年村差出明細帳	県歴史資料館
						神明宮 境内東西10間・南北8間、丹州氷上郡伊佐口村西光庵末寺 禅宗弥勒寺 境内東西38間・南北33間、観音堂 2間4面	明治2年村明細書差上帳	県歴史資料館
52	〔美濃国可児郡大針村絵図〕	文久元酉年九月	1861	鳥居・神社の絵「八幡宮」、鳥居・神社の絵「天王宮」	寺の絵「普門寺」、寺の絵「庚申寺」	寺1ヶ寺：禅宗普門寺、宮社当3ヶ所：八幡宮・天王宮・かうしん宮、山伏真言宗成就院 是ハ八幡宮別当ニ立置申候	文化12年村明細指出帳	県歴史資料館
						八幡宮1社 境内東西70間・南北101間 白山宮社・神明社・天王社右境内ニ御座候、三宝院直末勢州山田世儀寺直同行真言宗 八幡宮別当成就院 境内東西18間・南北13間、禅宗臨濟宗京都妙心寺末寺虎溪山永保寺末寺普門寺 境内東西21間・南北23間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠
53	〔美濃国可児郡石森村絵図〕	明治二年巳九月	1869	木の絵「八幡宮」、木の絵「山神」、木の絵「太神宮」	「寺」「秋葉山」「薬師堂」	寺1ヶ寺：天台宗普濟寺、宮3ヶ所：山ノ神、八まん宮、神明宮	文化12年村方明細帳	県歴史資料館
						神社2ヶ所：八幡宮社地内東西12間・南北4間半、神明太神宮同東西10間・南北5間、寺1ヶ所：比叡山正覚院末寺 天台宗普濟寺境内東西17間・南北22間、堂2ヶ所：秋葉堂東西9尺・南北2間、薬師堂東西4間・南北3間	明治2年村差出明細帳	
54	〔美濃国可児郡長瀬村川欠・石砂入絵図〕			「神明宮」	@	寺3軒：真言宗長福寺、同宗は休庵、禅宗奥蔵寺、堂5軒：観音堂2軒、弘法大師堂1軒、薬師堂1軒、庚申堂1軒、宮6ヶ所：弁天社、神明社、生神社、愛宕社、御鋏社、荒神社、山神森1ヶ所	文化12年村差出明細帳	県歴史資料館
						神社2ヶ所：但 本土大明神 東西30間・南北20間、荒神宮 東西40間・南北40間、寺院3ヶ寺：真言宗青龍山長福寺 尾州名古屋大須宝生院直末、真言宗金剛山は休庵 当村長福寺末寺、禅宗亀須山奥蔵寺 虎溪山永保寺末寺	明治2年村明細帳	
55	〔美濃国可児郡野中村荒地・川欠絵図〕			@	@	県大明神 拝殿横2間・立3間、地藏堂1ヶ所 但2間・9尺、寺1ヶ所 禅宗寿教寺	文化12年村高反別明細書上帳	県歴史資料館
56	〔美濃国可児郡野中村絵図〕			鳥居・神社の絵「県大明神」	寺の絵「寿教寺」	神社1ヶ所 但県大明神 東西30間・南北50間、山神東西10間・南北30間、寺院 但禅宗寿教寺当国虎溪山永保寺末寺	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
57	〔美濃国可児郡北村荒地絵図〕			@	@	宮1ヶ所、薬師堂1ヶ所 但2間・4間、地藏堂1ヶ所 但2間4面、寺1ヶ寺 禅宗洞家業二御座候	文化7年高反別明細書上帳	県歴史資料館
						神社 八幡宮 東西90間・南北30間、荒神 東西90間・南北20間、寺院 可児郡土田村報光（恩カ）寺末寺 禅宗法喜寺、和州内山永久寺直同行 真言宗二宝院、地藏堂	明治2年明細帳	
58	〔美濃国武儀郡八幡村絵図〕	天明二年寅八月	1782	「八幡宮」絵	「大日堂」	八幡宮 別当大聖寺・村方立会支配 末社大師堂・薬師堂・天王・天神、大日堂、観音堂、十王堂、庚申堂、宮森3ヶ所：秋葉社・権現社・稲荷社、高野山贈福院末寺真言宗大聖寺 但八幡宮別当、京都妙心寺末寺禅宗福寿寺	文化12年村明細差出帳	県歴史資料館
59	〔美濃国武儀郡八幡村絵図〕	嘉永七年寅八月廿八日上納下	1854	「八幡宮」「社」	「大日」	8ヶ村惣社氏神1ヶ所：国府八幡太神 境内東西23間・南北15間、末社5ヶ所：太神宮御鋏、天王社、天神社、白山社、秋葉社、小社5ヶ所是ハ銘々枝宮ニ御座候、禅宗派1ヶ寺：是ハ京都妙心寺末福寿寺 境内東西27間・南北16間半、真言宗1ヶ寺是ハ元当村大聖寺末遍照寺 境内東西18間・南北18間、観音堂、地藏堂、庚申堂、十王堂、薬師堂	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
60	〔美濃国武儀郡八幡村〕耕地絵図	万延元年申九月	1860	「八幡山」「社」「小社」	「大日」			

61	〔美濃国武儀郡八幡村絵図〕			「八幡宮」 「社」	「大日」			
62	〔美濃国武儀郡横越村絵図〕	文化七年午九月	1810	@	@	宮4ヶ所：神明宮社、拝殿 但横2間・長3間・高9尺、境内横8間・長10間半、神明社 境内横6間・長10間、小宮2ヶ所、寺1ヶ所 京都妙心寺末寺禅宗 瑞玄山徳祥寺 境内長14間・横6間、寺1ヶ所 上有知村清泰寺末寺禅宗 普門山建良寺 境内長18間・横12間、大日堂1ヶ所 同寺扣、寺1ヶ所 上有知村清泰寺末寺禅宗 慈玄山郷竜寺 境内長12間・横7間、薬師堂1ヶ所 同寺扣、寺号計 清泰寺末寺禅宗 明光院	文化7年指上申明細帳	県歴史資料館
63 - 1	美濃国武儀郡横越村耕地絵図	嘉永六年丑九月	1853	@	@	神社4ヶ所：天照皇太神・大神宮・稻荷大明神 境内東西9間2尺・南北20間、津島神社 境内東西4間半・南北20間、愛宕大権現・秋葉大権現・金毘羅大権現 境内東西2間半・南北2間、多度太神宮 境内東西2間半・南北2間、寺3ヶ所：禅宗臨濟派 京都妙心寺末 徳祥寺 境内東西41間・南北32間、同宗同派 当国上有知村清泰寺末 建良寺 境内東西17間・南北13間、右同断 郷竜寺 境内東西12間・南北7間、薬師堂1ヶ所 同寺扣 境内東西10間半・南北8間	明治2年差出明細帳	県歴史資料館
63 - 2	美濃国武儀郡横越村耕地絵図	嘉永七寅年八月	1854	「神明」	@			
64	濃州国武儀郡横越村耕地絵図面	万延元申年九月	1860	@	@			
65	濃州国武儀郡横越村耕地絵図			@	@			
66	〔美濃国武儀郡横越村川欠絵図〕			@	@			
67	〔美濃国武儀郡小屋名村水冠・砂入所等絵図〕	嘉永三戌年八月	1850	鳥居 (3か所)	@	濃州武儀郡下有知村龍泰寺末寺 禅宗円通寺 寺地5反1畝14歩、城州宇治黄檗山万福寺末寺 禅宗臨川寺 寺地8反3畝10歩、宮森4ヶ所：権現、天神、春日、比沙門 拝殿3軒	文化12年小屋名村明細帳	県歴史資料館
68	〔美濃国武儀郡小屋名村絵図〕	嘉永三戌年九月	1850	鳥居 (3か所)	@	濃州武儀郡下有知村竜泰寺末寺 禅宗円通寺 前々より御除地5反1畝14歩、城州黄檗山万福寺末寺 禅宗臨川寺 前々より境内除地8反3畝10歩、当村円通寺支配 禅宗月峰庵 庵地3畝10歩、当村円通寺支配 禅宗勸修寺 庵地4畝歩、濃州厚見郡上川手村玉蔵院支配 当山方吉祥院山伏1人、当村臨川寺支配 禅宗薬師庵、宮森1ヶ所：春日・若力宮・弁才天・虚空蔵・天王・神明・八幡・観修宮・白山・御鋤神 拝殿2軒、宮森1ヶ所：権現 拝殿1軒、宮森1ヶ所：天神、宮森1ヶ所：比沙門	文政7年上知方明細帳	県歴史資料館

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠
69	〔美濃国武儀郡小屋名村絵図〕	嘉永七寅年八月	1854	鳥居（4か所）	@	神社4ヶ所：春日大明神・八幡大神・白山大明神・神明宮・観修宮・御嶽大明神・若宮・津島大神・虚空蔵社・弁財天 \times 1ヶ所 境内東西平均18間・南北21間4尺、拝殿2ヶ所、比沙門1ヶ所 境内東西平均5尺・南北3尺、七社神 1ヶ所 境内東西平均3尺・南北5尺、天神社 1ヶ所 境内東西平均4尺・南北平均3尺、禪宗下有知村竜泰寺末寺 円通寺 境内東西25間・南北30間、禪宗城州宇治黄檗山万福寺末寺 臨川寺 境内東西30間・南北40間、禪宗当村円通寺支配 月峰庵 境内東西8間・南北6間、禪宗当村円通寺支配 勸修寺 境内東西12間・南北10間、禪宗当村臨川寺支配 薬師庵 境内東西7間・南北6間、修験宗上川手村長慶寺預支配 吉祥院 境内 是ハ前々より宮地之内ニ罷居宮守仕候	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
70	〔美濃国武儀郡小屋名村荒地絵図〕			@	@			
71	〔美濃国武儀郡小屋名村絵図〕			鳥居（2か所）	@			
72	〔美濃国武儀郡小屋名村絵図〕			鳥居（2か所）	@			
73	〔美濃国武儀郡小屋名村〕耕地絵図			鳥居（2か所）	@			
74	〔美濃国武儀郡小屋名村絵図〕			鳥居（1か所）	@			
75	〔美濃国武儀郡小屋名村絵図〕			@	@			
76	〔美濃国武儀郡山田村絵図〕	嘉永三年戌九月	1850	@	@	寺1ヶ寺：濃州武儀郡関梅龍寺末寺 禪宗瑞東寺 境内2反歩、宮森5ヶ所：十五社大明神 但拝殿高9尺・長3間・横2間、神明社 但拝殿無御座候、七社権現 但拝殿高8尺・長2間・横9尺、南宮社 但拝殿無御座候、八幡宮 但拝殿高8尺・長3間・横9尺、宮寺1軒：醍醐三宝院末寺真言宗触頭 永昌寺	寛永元年明細帳	県歴史資料館
77	〔美濃国武儀郡山田村〕耕地絵図	嘉永五子年九月	1852	@	@	寺1ヶ寺：濃州武儀郡関梅竜寺末寺 禪宗瑞東寺、山伏1人：醍醐三宝院御門政末院 普賢院、宮森5ヶ所：十五社大明神 拝殿高9尺・長3間・横2間、神明社、七社権現、南宮社、八幡宮 拝殿高8尺・長3間・横9尺	明和7年村差出シ明細書上帳	『新修関市史 史料編近世二』

78	〔美濃国武儀郡山田村絵図〕	万延元申年九月	1860	@	@	寺1ヶ寺：濃州武儀郡関梅竜寺末寺 禪宗瑞東寺 境内2反歩、宮森5ヶ所：十五社大明神 但拝殿高9尺・長3間・横2間、神明社 拝殿無御座候、七社権現 但拝殿高8尺・長2間・横9尺、南宮社 但拝殿無御座候、八幡宮 但拝殿高8尺・長3間・横9尺、宮寺1軒：醍醐三宝院末寺 真言宗触頭永昌寺	文化7年村高反別明細書上帳	『新修関市史 史料編近世二』
79	〔美濃国武儀郡山田村絵図〕			@	@	八幡大神・十五社大明神・春日大明神 但3社境内東西10間・南北16間、神明宮、七社宮、南宮、八幡宮、寺2ヶ寺：禪宗武儀郡関村梅龍寺末寺 瑞東寺 境内東西22間・南北18間、京都醍醐三宝院末寺山伏永昌寺 境内東西8間・南北12間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
80	(美濃国武儀郡極楽寺村) 耕地絵図面	嘉永六年丑九月	1853	「宮地」	@	1ヶ寺 真言宗高野山増福院末寺 八幡山願成寺、1ヶ寺 禪宗同郡上有知清泰寺末寺 沢雲山龍昌寺、1ヶ寺 禪宗京都妙心寺末寺 法運山妙興寺、八幡宮社1宇 拝殿1宇、観音堂 長3間・はり2間 1宇	文化7年明細書上帳	県歴史資料館
81	〔美濃国武儀郡極楽寺村川成・川欠絵図〕	嘉永七年寅閏七月	1854	@	@	神社2ヶ所：八幡宮 境内東西24間・南北46間、誕生太神、寺3ヶ寺：真言宗古儀派高野山増福院末寺 願成寺 境内東西10間・南北14間、禪宗臨濟派同郡上有知村清泰寺末寺 龍昌寺 境内東西36間・南北24間5尺、同宗同派同郡同寺末寺 大仙寺 境内東西22間・南北24間5尺、寺後寺等計 妙興寺 是ハ禪宗臨濟流京都妙心寺末寺寺号計 寺家無御座候寺跡 東西26間・南北27間半	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
82	〔美濃国武儀郡極楽寺村絵図〕	嘉永三戌年九月	1850	鳥居の絵「氏神社」、鳥居の絵「誕生権現、「社」	@			
83	〔美濃国武儀郡極楽寺村御林付近欠所絵図〕	嘉永七年寅六月	1854	@	@			
84	〔美濃国武儀郡極楽寺村絵図〕			鳥居の絵	@			
85	(美濃国武儀郡極楽寺村) 当申耕地絵図面	万延元年申九月	1860	鳥居の絵、「氏神」	@			
86	(美濃国武儀郡極楽寺村) 耕地絵図面			鳥居の絵、「社地」	@			

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠
87	(美濃国武儀郡笠神村) 当申耕地絵図面	万延元申年九月日	1860	鳥居の絵、「水神」	@	笠神大明神1社 別当福満寺、八幡宮1社 但村持御座候、神明宮1社 同断、鶴賀宮1社 同断、愛宕宮1ヶ所 但村持御座候、稲苺大明神1社 同断、野々宮1社 同断、蛇王権現3社 同断、山神宮1 同断、寺1軒 金山長福寺末 禅宗大禅寺、寺1軒 下(有) 知村禅宗龍泰寺末 正林寺、寺1軒 京都三宝院末 福満寺、地藏室 1室	文化7年高反別明細帳	県歴史資料館
88	[美濃国武儀郡笠神村川欠・芝成所絵図]			鳥居の絵、「水神」	@	神社 1 1ヶ所：上神大明神 但拝殿1ヶ所・祭殿1ヶ所・鳥居1ヶ所 境内山東西10間・南北16間、八幡宮 境内東西8間・南北3間、神明宮・弦賀宮 境内東西15間・南北13間、愛宕宮 境内東西15間・南北同断、稲荷宮 境内東西4間・南北同断、椎森 境内山東西3間・南北5間、蛇尾権現 境内東西25間・南北20間、塚坪宮 境内東西3間・南北5間、山神森 石塔、水神森 石塔、寺3ヶ所：真言宗京都醍醐三宝院宮御末寺 福満寺 境内山東西30間・南北25間、禅宗武儀郡金山村長福寺末寺 大禅寺 境内山東西50間・70間、同宗同郡下有知村龍泰寺末寺 正林寺 境内山東西20間・南北25間、地藏堂1ヶ所・十王堂1ヶ所	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
89	(美濃国武儀郡笠神村) 耕地絵図			鳥居の絵、「水神」	@			
90	[美濃国武儀郡笠神村絵図]			鳥居の絵、「水神」	@			
91	[美濃国武儀郡笠神村絵図]			鳥居の絵、「水神」	@			
92	[美濃国武儀郡下有知村絵図]	万延元申年	1860	@	寺の絵「龍泰寺」	朱印寺領高30石 相模国小田原最乗寺末寺 禅宗龍泰寺、当村龍泰寺末寺 宝積院 境内2反3畝13歩、各務郡芥見村清水寺末寺末庵 禅宗松洞庵 森1ヶ所6畝5歩、武儀郡上有知村教泉寺隱居所 一向宗密蔵坊 森1ヶ所1反6畝24歩、長州深川大寧寺末庵 禅宗地藏庵 森1ヶ所、当村龍泰寺末庵 禅宗弥陀庵 森1ヶ所3畝18歩、京都三宝院末庵 真言宗富士庵 森1ヶ所3畝23歩、宮森3ヶ所之内 森1か所：境内6町4反歩余 白山権現社、紀州高野山増福院末寺真言宗宮寺神光寺、観音堂、仁王門、神明堂、薬師堂、輿、弁才天堂、鐘楼堂、森1か所：境内5町 唐栗明神社、拝殿、天神社、森1か所：境内8畝歩 富士社、神明社、大宮社、庚申堂1ヶ所 長2間・横2間 敷地宝積院境内之内	元文3年高反別指出帳引得	『新修関市史 史料編近世二』

93	〔美濃国武儀郡下有知村絵図〕	慶応元丑年	1865	@	寺の絵「龍泰寺」、寺の絵「神光寺」	御朱印寺境内1里廻り 相州小田原最乗寺末寺 禅宗龍泰寺、当村龍泰寺末寺 禅宗宝積院 境内2反3畝13歩、各務郡芥見村清水寺末寺末寺 禅宗松洞庵 森1ヶ所6畝5歩、武儀郡上有知村教泉寺せわ 一向宗密蔵坊 森1ヶ所1反6畝24歩、長州深川大寧寺末寺龍泰寺預 禅宗地藏庵 森1ヶ所、当村龍泰寺末寺 禅宗弥陀庵 森1ヶ所3畝18歩、京都三宝院末寺 真言宗富士庵 森1ヶ所3畝23歩、宮森3ヶ所之内 森1か所：境内6町4反歩余 白山権現社、紀州高野山増福院末寺真言宗宮守神光寺、観音堂、二王門、神楽堂、薬師堂、弁才天堂、鐘楼堂、森1か所：境内5町 唐栗明神社、天神社、拝殿、森1か所：境内8畝歩 富士社、神明社、大宮社、森1ヶ所：境内3畝歩 天神社、庚申堂1ヶ所 長2間・横2間 敷地宝積院境内之内	宝暦12年村指出帳	『新修関市史 史料編近世二』
94	〔美濃国武儀郡下有知村絵図〕			@	寺の絵「龍泰寺」	氏神之宮：白山権現之宮、富士権現之宮、唐栗明神之宮、天神之宮、神明之宮、大宮明神之宮、栃森明神之宮、虚空蔵之宮、観音堂、高30石山林共 御朱印地 相州小田原最乗寺末寺 禅宗龍泰寺、従前之境内御除地 当村龍泰寺末寺 禅宗宝積院、従前之境内御除地 各務郡芥見村清水寺末寺 禅宗松洞院、従前之境内御除地 武儀郡上有知村教泉寺隠居所 一向宗密蔵院、従前之境内御除地 長州深川大寧寺末庵 禅宗地藏庵、従前之境内御除地 当村龍泰寺末寺 禅宗弥陀庵、従前之境内御除地 京都三宝院末寺真言宗法性寺、従前之境内御除地 紀州高野山増満院末寺 同州神光寺	天保6年村明細書上帳	県歴史資料館
95	〔美濃国武儀郡下有知村絵図〕			@	寺の絵「龍泰寺」	氏神之宮：山王之宮・栃森明神之宮・虚空蔵之宮・白山権現之宮・富士権現之宮・唐栗明神之宮、薬師堂、前々より境内御除地 当村龍泰寺末庵 禅宗薬師庵、当村龍泰寺末庵 禅宗玄霜庵、前々より境内御除地 当村神光末寺 真言宗山王坊	天保6年村明細書上帳 上知分	県歴史資料館

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠
96	〔美濃国武儀郡下有知村上知分川成石砂入・古料河原成絵図〕			@	@	禪宗1寺：円通山洞泉寺僧1人 但当村龍泰寺手次寺ニ御座候、宮9ヶ所：白山、富士、唐栗、天神、神明、土地（柄）守、大宮、虚空蔵、山王、禪宗1寺 祥雲山龍泰寺、外ニ寺庵十ヶ寺	明治元年明細帳	県歴史資料館
						神社4ヶ所：白山社 境内東西11間・南北5間、山王坊・土地守社・虚空蔵社 境内東西11間・南北13間、唐栗社・天神社 境内東西12間半・南北13間、神明社・富士社・大宮社 境内東西6間・南北8間、寺庵11ヶ所：真言宗古儀派高野山増福院末寺 神光寺 境内東西18間半・南北21間、真言宗右神光寺末寺 山王坊 境内東西29間・南北23間、真言宗古儀派京都三宝院末寺 法性寺 境内東西10間・南北13間2尺、禪宗曹洞派当村龍泰寺末寺 宝積院 境内東西22間2尺・南北31間2尺、右同断 洞泉寺 境内東西24間・南北17間、禪宗黄檗派当国各務郡芥見村清水寺末寺 松洞院 境内東西10間・南北12間、同宗曹洞派当村龍泰寺末庵 弥陀堂 境内東西12間・南北11間5尺、同州同派深川大寧寺末庵 地藏庵 境内東西25間・南北26間半、同宗同派当村龍泰寺末庵 玄霜庵 境内東西10間・南北7間5尺、同宗同派同寺末庵 薬師庵 境内東西13間4尺・南北14間4尺、一向宗武儀郡上有知村教泉寺隠居庵 密蔵坊 境内東西13間2尺・南北10間	明治2年村差出明細帳	県歴史資料館
97	〔美濃国山県郡〕耕地四日市場村・小倉村入交絵図面（堤切所絵図）			@	@	宮2ヶ所 村支配：山王宮社、八幡宮社、地藏堂1ヶ所 村支配	文化7年村明細書上帳（四日市場村）	県歴史資料館
						神社2ヶ所：山王宮 境内林長12間・巾9尺、八幡宮 境内森長4間・巾9尺、寺院無御座候	明治2年四日市場村差出明細帳	県歴史資料館
98	〔飛驒国吉城郡西村絵図〕	寛政十二申五月	1800	@	「大国寺」	1軒寺：越中八尾聞名寺末寺にて大国寺 屋敷5畝15歩、宮森なし	『飛驒國中案内』	
						越中八尾聞名寺末寺浄土真宗大国寺 除地5畝15歩	天明8年村差上明細帳	県歴史資料館
						産土神 荒神谷鎮座、大国教寺 境内屋敷5畝15歩	『斐太後風土記』	
99	〔飛驒国吉城郡中尾村絵図〕	文化元年子五月	1804	神社の絵「氏神」	@	寺なし、宮森：白山権現宮 境内8畝15歩	『飛驒國中案内』	
						白山権現宮地 境内8畝15歩 村抱、地藏堂地 除地1畝15歩 村抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						白山社 境内8畝15歩除地、地藏堂 境内1畝10歩除地	『斐太後風土記』	
100	〔飛驒国吉城郡寺地村絵図〕	文化元子年五月	1804	神社の絵「宮」		寺なし、宮森：八幡宮 境内5畝歩、観音堂地 2畝26歩	『飛驒國中案内』	

						八幡宮 除地5畝歩、観音堂 除地2畝25歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						八幡宮 境内5畝歩除地、岩井戸観音堂 境内2畝15歩除地	『斐太後風土記』	
101	〔飛驒国吉城郡福地村絵図〕	文化元年子五月	1804	神社の絵「村上大明神」	@	寺なし、宮森：石動権現宮 境内2畝20歩、神明宮 境内15歩、村上大明神宮 境内2反5畝歩	『飛驒国中案内』	
						石動権現宮地 除地2畝20歩 村抱、神明宮地 除地15歩 村抱、村上大明神宮地 除地2反5畝歩 村抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						神明宮 境内15歩除地、石動社 境内2畝20歩除地、村上神社 枝村村上鎮座 境内2段5畝歩	『斐太後風土記』	
102	〔飛驒国吉城郡信包村絵図〕	文化元子年五月	1804	神社の絵「八幡宮」	寺の絵	1軒寺：越中八尾聞名寺末寺にて善行寺 屋敷4畝15歩、宮森7ヶ所有之	『飛驒国中案内』	
						越中八尾聞名寺末寺 善行寺 除地4畝15歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						八幡宮 境内7畝15歩除地、熊野社 境内5畝歩除地、瀧の宮 元禄検地帳不動堂 境内2畝20歩除地、善行教寺 西本願寺宗 越中八尾聞名寺末 境内屋敷4畝15歩、十王堂 境内4畝8歩除地、観音堂 境内2畝歩除地、観音堂 境内3畝10歩除地	『斐太後風土記』	
103	〔飛驒国吉城郡柏当村絵図〕	文化元年子五月	1804	神社の絵「氏神」	@	寺なし、宮森：石動権現宮 境内8畝歩、神明宮 境内1畝5歩	『飛驒国中案内』	
						石動権現宮地 除地8畝歩 村抱、神明宮地 同1畝5歩 同断	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						神明宮、石動社 境内8畝歩除地	『斐太後風土記』	
104	〔飛驒国吉城郡笹ヶ洞村絵図〕	文化元子年五月	1804	@	@	寺なし、宮森：白山権現宮	『飛驒国中案内』	
						御朱印寺社なし、除地なし、寺・阿弥陀・観音・庚申堂なし	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						鈿女命社 字山畔鎮座 境内15歩除地、恵美須の社 字清水平鎮座 境内1段1畝6歩除地	『斐太後風土記』	
105	〔飛驒国吉城郡笹島村絵図〕	文化元年子五月	1804	神社の絵「氏神」	@	寺なし、宮森：諏訪大明神 境内3畝10歩	『飛驒国中案内』	
						諏訪大明神宮地 除地3畝15歩 村抱、観音堂地 除地20歩 村抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						諏訪社 境内3畝10歩除地、神明宮、観音堂	『斐太後風土記』	
106	〔飛驒国吉城郡赤桶村絵図〕	文化元年子五月	1804	神社の絵「布越大明神」	@	寺なし、宮森：春日大明神宮 境内5畝歩	『飛驒国中案内』	
						春日大明神宮地 村抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						春日社 字布越鎮座 境内5畝歩除地、弁天社	『斐太後風土記』	

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠
107	〔飛驒国吉城郡蓼俣村絵図〕	文化元年子五月	1804	@	@	寺なし、宮森：諏訪大明神宮 境内5畝歩	『飛驒国中案内』	
						諏訪大明神宮地 除地5畝歩 村抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						諏訪社 境内5畝歩除地、阿弥陀堂	『斐太後風土記』	
108	〔飛驒国吉城郡阿曾保村墨引絵図〕	文化元子年五月	1804	鳥居の絵	@	寺なし、宮森：神明宮 境内8畝15歩	『飛驒国中案内』	
						神明宮地 除地8畝15歩 村抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						神明宮地 除地8畝16歩 村抱	寛政12年村差出明細帳	『神岡町史史料編・上巻』
						(寺社の記載無し)	『斐太後風土記』	
109	〔飛驒国吉城郡本郷村絵図〕	文化元子年五月	1804	@	寺の絵あり	一軒寺：高山宗猷寺末寺 本源山本覚寺 境内1反1畝10歩、宮森なし	『飛驒国中案内』	
						南宮ノ森 除地2畝8歩 村抱、禪宗本覚寺 同1反1畝10歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						南宮社 境内2畝8歩除地、桂本神社 在家村鎮座、高原山本覚禪寺 禪宗濟下 高山宗猷寺末 境内屋敷1段1畝10歩除地	『斐太後風土記』	
110	〔飛驒国吉城郡打保村絵図〕	文化元子年五月	1804	鳥居の絵 (2か所)	@	寺なし、宮森：一之宮大菩薩 境内4畝10歩、桂本大明神宮 境内4畝歩、地神宮地 2畝歩、山之神権現宮 6畝12歩	『飛驒国中案内』	
						一ノ宮大菩薩宮地 除地4畝10歩 百姓助左衛門抱、地神宮地 同2畝歩 同彦重郎抱、山神権現宮地 同6畝12歩 百姓清助抱、桂本大明神宮地 境内4畝歩 村抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						除地4畝10歩 一之宮大菩薩宮地 百姓助左衛門抱、除地2畝歩 地神宮地 百姓彦十郎抱、除地6畝12歩 山神権現宮地 百姓清助抱、除地4畝歩 桂本大明神宮地 村抱	寛政12年村差出明細帳	『神岡町史史料編・上巻』
						(寺社の記載なし)	『斐太後風土記』	
111	〔飛驒国吉城郡瀬戸村絵図〕	文化元子年五月	1804	鳥居の絵	@	寺なし、宮森：神明宮 境内2畝2歩	『飛驒国中案内』	
						神明宮地 除地2畝12歩 村抱	明和3年村差出明細帳	『神岡町史史料編・上巻』
						神明宮地 除地2畝12歩 村抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館

						神明宮地 除地2畝12歩 村抱	寛政12年村差出明細帳	『神岡町史料編・上巻』
						(寺社の記載なし)	『斐太後風土記』	
112	(飛驒国) 吉城郡稲越村・大木村・芦谷村墨引絵図	文化元子年五月	1804	稲越村：神社の絵「氏神」(2か所) 大木村：神社の絵「氏神」 芦谷村：神社の絵「氏神」	稲越村：寺の絵「願教寺」	稲越村：1軒寺：越中八尾聞名寺末寺にて専光坊といふ、近年願教寺と改む、屋敷3畝15歩、宮森：富士権現宮 境内1反6畝20歩、春日大明神 境内1畝14歩 大木村：寺なし、宮森：白山権現宮 境内1反1畝22歩 足谷村：寺・宮森なし	『飛驒國中案内』	
						稲越村：富士権現宮 除地1反6畝20歩、観音堂 1反9畝24歩、春日大明神宮地 1畝14歩、寺1ヶ寺：浄土宗願教寺 除地3畝15歩 大木村：寺なし、白山権現宮地 除地1反1畝22歩 芦谷村：寺なし、薬師堂 除地1畝10歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						稲越村：富士神社 境内1段6畝20歩除地、春日神社 枝村桂上鎮座 境内1畝14歩、観音堂 境内1段9畝24歩除地、願教教寺 西本願寺宗 越中八尾聞名寺末 境内屋敷3畝15歩 大木村：白山社 境内1反1畝22歩除地 芦谷村：国作大神社 境内1畝10歩	『斐太後風土記』	
113	〔飛驒国吉城郡東雲村墨引絵図〕	文化元子年五月	1804	鳥居の絵	堂の絵	寺なし、宮森：桂本大明神宮 境内1反23歩	『飛驒國中案内』	
						桂本大明神宮地 除地1反23歩 村抱、薬師堂地 同9歩 村抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						桂本大明神宮地 除地1反23歩 村抱、薬師堂地 同9歩 村抱	寛政12年村差出明細帳	『神岡町史料編・上巻』
						桂本大明神宮地 除地1反23歩 村抱、高山宗猷寺末寺 薬師庵 境内 除地9歩	明治2年村差出明細帳	『神岡町史料編・上巻』
						(寺社の記載なし)	『斐太後風土記』	

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠
114	〔飛驒国吉城郡谷村 絵図〕	文化元子年五月	1804		堂の絵「宮」	寺・宮森なし、観音堂地 28歩	『飛驒國中案内』	
						十一面観音堂地 除地28歩 村抱	天明8年村差上明細帳	県歴史資料館
						十一面観音堂地 除地28歩 村抱	寛政12年村差出明細帳	『神岡町史史料編・上巻』
						観音堂 境内28歩除地	『斐太後風土記』	
115	〔飛驒国吉城郡山田 村墨引絵図〕	文化元子年五月	1804	鳥居の絵	@	寺無し、宮森：牛頭天王宮 境内9畝18歩、石動権現宮 境内5歩20歩、比多木曾権現宮 境内5畝歩	『飛驒國中案内』	
						牛頭天王宮地 除地9畝18歩 村抱、石動権現地 同5畝20歩 村抱、比良木曾権現宮地 同5畝歩 村抱	天明8年村差上明細帳	県歴史資料館
						津島社 俗云牛頭天王宮 境内1段5畝13歩除地、石動社 俗云石動権現宮 境内5畝20歩除地、伊太祁曾社 俗云比良木曾権現宮 境内5畝歩除地	『斐太後風土記』	
116	〔飛驒国吉城郡野首 村墨引絵図〕	文化元子年五月	1804	鳥居の絵	@	寺なし、宮森：神明宮 境内1歩	『飛驒國中案内』	
						神明宮地 除地1反歩 村抱、阿弥陀堂地 同断9歩 百姓源右衛門抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						神明宮地 除地1反歩 村抱、阿弥陀堂地 除地9歩 百姓源右衛門抱	寛政12年村差出明細帳	『神岡町史史料編・上巻』
						(寺社の記載なし)	『斐太後風土記』	
117	(飛驒国) 吉城郡天生村墨引絵図	文化元子年六月	1804	@	@	寺・宮森なし	『飛驒國中案内』	
						御朱印寺社なし、除地なし、阿弥陀・観音・庚申堂なし	天保8年村差出明細帳	県歴史資料館
						(寺社記載なし)	『斐太後風土記』	
118	(飛驒国) 吉城郡保木村墨引絵図	文化元子年六月	1804	@	@	寺なし、宮森：白山権現宮 境内6畝歩	『飛驒國中案内』	
						白山権現宮地 除地6畝20歩 村抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						白山社 境内6畝20歩除地	『斐太後風土記』	
119	(飛驒国) 吉城郡舟原村墨引絵図	文化元子年六月	1804	神社の絵「舟原御宮」	@	1軒道場：越中八尾聞名寺末寺にて円光坊といふ、近年円勝寺と改む、屋敷1畝26歩、宮森：白山権現宮 境内1反3畝10歩	『飛驒國中案内』	

						越中八尾浄土真宗開名寺末寺 円勝寺 1畝26歩、白山権現宮地 1反3畝10歩 村抱	天保8年村差出明細帳	県歴史資料館
						白山社 境内1段3畝10歩除地、円勝教寺 西本願寺宗 越中国八尾開名寺末 境内屋敷1畝26歩	『斐太後風土記』	
120	〔飛驒国吉城郡小野村絵図〕	文化元子年六月	1804	鳥居の絵	@	寺、宮森なし	『飛驒国中案内』	
						熊野社 境内3畝16歩除地	『斐太後風土記』	
121	(飛驒国) 吉城郡上ヶ島村墨引絵図	文化元子年六月	1804	「白山権現」	@	寺、宮森なし	『飛驒国中案内』	
						薬師堂地 除地1畝4歩 村抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						薬師堂 境内1畝4歩除地	『斐太後風土記』	
122	(飛驒国) 吉城郡森安村絵図	文化元子年六月	1804	神社の絵	@	寺なし、宮森：白山権現宮 境内2反1畝26歩	『飛驒国中案内』	
						白山権現宮地 除地2反1畝26歩 彦太郎抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						白山社 境内21畝26歩除地	『斐太後風土記』	
123	(飛驒国) 吉城郡羽根村絵図	文化元子年六月	1804	「白山権現」	寺	寺1ヶ所：京都東本願寺掛所高山照蓮寺末寺 浄土真宗 願徳寺 除地寺屋敷3畝9歩、白山権現宮地 除地12歩 村抱、薬師堂地 3畝6歩	村差出帳（享保以前、宝永正徳頃）	『飛驒河合村誌史料編下巻』
						1軒寺：高山照蓮寺末寺にて願誓坊といふ、近年願徳寺と改 屋敷3畝9歩、宮森：白山権現宮 境内12歩	『飛驒国中案内』	
						白山権現宮地 除地12歩 村抱、薬師堂地 同3畝6歩 村抱、高山浄土真宗照蓮寺末 願徳寺 同3畝9歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						白山社 境内12歩除地	『斐太後風土記』	
124	(飛驒国) 吉城郡小豆沢村絵図	文化元子年六月	1804	@	「観音堂」	寺・宮森なし、先年は禅寺1ヶ寺有り候へとも、無住になり、寺号は保寿寺といふ、其跡地の境内3畝9歩、内屋敷は2畝15歩、下畑24歩有之候、此所に観音堂あり	『飛驒国中案内』	
						観音堂 除地3畝9歩 郷中抱	寛政元年村差出明細帳	県歴史資料館
						白山社 境内1畝6歩除地、観音堂 境内3畝9歩除地	『斐太後風土記』	
125	(飛驒国) 吉城郡高牧村絵図	文化元子年六月	1804	@	@	寺・宮森なし	『飛驒国中案内』	
						地藏堂地 18歩 村抱、廟所 22歩 藤八郎・六兵衛抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						神明宮 西忍村鎮座	『斐太後風土記』	

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠		
126	(飛驒国) 吉城郡月ヶ瀬村絵図	文化元子年六月	1804	「白山権現」	「寺」	1軒道場：高山照蓮寺末寺にて善正坊といふ、近年善教寺と改む、屋敷2畝歩、宮森：白山権現宮 境内6畝12歩	『飛驒國中案内』			
						白山権現宮地 除地6畝8歩 村預、寺1ヶ寺：高山照蓮寺末寺 善教寺 除地なし			天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						白山社 境内6畝9歩除地、善教教寺 古真言宗 東本願寺宗 高山照蓮寺末 境内屋敷2畝歩			『斐太後風土記』	
127	〔飛驒国吉城郡杉原村絵図〕	文化元子年六月	1804	鳥居の絵	寺の絵「寺」	1軒寺：高山素玄寺末寺にて玄昌寺といふ、境内1畝16歩、宮森：春日大明神宮	『飛驒國中案内』			
						春日社 境内2段4畝歩除地、久雲山玄昌禪寺 禪宗洞下 高山素玄寺末 境内屋敷1畝16歩			『斐太後風土記』	
128	(飛驒国) 吉城郡西忍村絵図	文化元子年六月	1804	神社の絵	寺の絵「寺」(2か所)	1軒寺：高山素玄寺末寺にて観音寺 境内3畝5歩、1軒は道場：越中八尾聞名寺末寺にて与四郎といふ、祐念ともいふ、屋敷1畝24歩、宮森：大明神宮 境内7反5畝歩	『飛驒國中案内』			
						大明神宮地 除地7反5畝歩 次郎八抱、薬師堂地 除地2畝14歩 与三郎抱、同断 1反6歩 惣太郎抱、阿弥陀堂地 16歩 忠左衛門抱、観音堂地 5歩 与助抱、地藏堂地 6歩 藤蔵抱、高山素玄寺末 観音寺 除地3畝5歩、越中八尾浄土真宗聞名寺末 道場祐念坊 除地1畝24歩			天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						神明宮 境内7段5畝5歩除地、薬師堂 境内1段6歩除地、薬師堂 境内2畝14歩除地、阿弥陀堂 境内16歩除地、観音堂 境内6歩除地、地藏堂 境内6歩除地、円通山観音禪寺 禪宗洞下 高山素玄寺末 境内屋敷3畝5歩、祐念坊 境内屋敷1畝24歩			『斐太後風土記』	
129	(飛驒国) 吉城郡三川原村絵図	文化元子年六月	1804	「八幡宮地」	「観音堂」 「道場敷」 「虚空蔵敷」	1軒道場：高山照蓮寺末寺にて五郎兵衛といひ、其後左衛門四郎といふ、屋敷2畝1歩、宮森：八幡宮 境内6反4畝4歩、貴舟明神宮 境内20歩	『飛驒國中案内』			
						八幡宮地 6反4畝4歩、貴布禰宮地 20歩、虚天蔵堂地 8畝歩、観音堂地 24歩、高山浄土真宗照蓮寺末 道場左衛門四郎 除地2畝1歩			天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						八幡宮 境内6段4畝4歩除地、貴布禰社 境内20歩除地、虚空蔵堂 境内8畝5歩除地、道場 東本願寺宗 高山照蓮寺末 屋敷2畝1歩			『斐太後風土記』	
130	〔飛驒国吉城郡桑ヶ谷村絵図〕	文化元子年六月	1804	鳥居の絵 (2か所)	@	宮森なし	『飛驒國中案内』			
						山神社 境内7畝歩除地、若宮八幡宮 境内6畝28歩除地			『斐太後風土記』	

131	(飛驒国) 吉城郡種藏村絵図	文化元子年六月	1804	@	「薬師堂地」(3か所)、「大日堂地」	1軒道場：高山照蓮寺末寺にて平左衛門といふ、屋敷3畝19歩、宮森：山の神 地此境内2畝21歩、薬師堂地 1畝12歩、薬師堂地 2畝5歩、大日堂地 2畝8歩、薬師堂地 2畝5歩	『飛驒国中案内』	
						山神社 境内2畝21歩 田畑1畝12歩除地、薬師堂 境内1畝12歩除地	『斐太後風土記』	
132	(飛驒国) 吉城郡保村墨引絵図	文化元子年六月	1804	神社の絵「鈿女宮」、神社の絵「白山権現」、神社の絵「小字 明ヶ瀬」	@	1軒寺：高山照蓮寺末寺にて了喜といふ、近年憶念寺と改む、屋敷6畝26歩、宮森：白山権現宮 境内1反3畝18歩、鈿女宮 境内15歩	『飛驒国中案内』	
						高山浄土真宗照蓮寺末 憶念寺 6畝26歩、白山権現宮地 1反3畝18歩 村抱、鈿女宮地 1畝5歩 村抱、薬種(カ) 堂地 7畝15歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						白山社 境内1段3畝18歩除地、鈿女社 境内1畝5歩除地、国作大神社 枝村水脈瀬鎮座 境内7畝12歩除地、八幡宮 枝村梨ヶ瀬鎮座、諏訪社 枝村楡谷鎮座、白山社 枝村栗屋谷鎮座、憶念教寺 初真言宗 後に東本願寺宗高山照蓮寺末 境内屋敷6畝26歩除地	『斐太後風土記』	
133	〔飛驒国吉城郡高原郷宮原村絵図〕	文化元甲子年	1804	神社の絵	@	寺なし、宮森：白山権現宮 境内1畝21歩	『飛驒国中案内』	
						白山権現ノ宮 除地1畝21歩 村抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						白山社 境内1畝21歩	『斐太後風土記』	
134	(飛驒国) 吉城郡羽根村絵図			「白山権現」	@	寺1ヶ所：京都東本願寺掛所高山照蓮寺末寺 浄土真宗 願徳寺 除地寺屋敷3畝9歩、白山権現宮地 除地12歩 村抱、薬師堂地 3畝6歩	村差出帳(享保以前、宝永正徳頃)	『飛驒河合村誌史料編下巻』
						1軒寺：高山照蓮寺末寺にて願誓坊といふ、近年願徳寺と改 屋敷3畝9歩、宮森：白山権現宮 境内12歩	『飛驒国中案内』	
						白山権現宮地 除地12歩 村抱、薬師堂地 同3畝6歩 村抱、高山浄土真宗照蓮寺末 願徳寺 同3畝9歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						白山社 境内12歩除地	『斐太後風土記』	
135	〔飛驒国吉城郡高原郷岩井戸村絵図〕			@	@	寺なし、宮森：山王権現宮、正観音堂	『飛驒国中案内』	
						山王権現宮 除地3畝18歩 村抱、正観音堂 除地12歩 村抱	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						木葉社 字宮垣内鎮座 境内3畝18歩除地、荒神社 枝村大供鎮座、観音堂 境内12歩除地、弁天堂 字蓑石大岩上に在	『斐太後風土記』	

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠
136	(飛驒国) 吉城郡戸谷村絵図			鳥居の絵「宮」	寺の絵「寺」	1軒寺：高山素玄寺末寺にて光明寺、反別1反21歩、宮森なし	『飛驒国中案内』	
						高山素玄寺末寺 禅宗光明寺 除地1反21歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						山神社 境内1段歩除地、薬師堂 境内4歩除地、大智山光明禅寺 禅宗洞下 高山素玄寺末 境内屋敷4畝15歩	『斐太後風土記』	
137	(飛驒国) 吉城郡角川村絵図			@	@	1軒寺：越中八尾聞名寺末寺にて専勝寺といふ、屋敷3畝10歩、宮森：神明宮 境内2畝18歩 本社拝殿敷地此反別1反5畝16歩、薬師堂地 1反8畝20歩、観音堂地 9歩、不動堂地 1畝10歩、地藏堂地 15歩、大明神宮 境内1畝25歩、白山権現宮 境内20歩、阿弥陀堂地 14歩、阿弥陀堂地 1畝歩合10ヶ所あり	『飛驒国中案内』	
						神明宮地 除地1反5畝16歩、同断 同2畝18歩、薬師堂地 同1反8畝20歩、観音堂地 同9歩、大明神宮地 同1畝25歩、不動堂地 同1畝10歩、地藏堂地 同15歩、阿弥陀堂地 同14歩、白山権現宮地 同20歩、阿弥陀堂地 同1畝歩、寺1ヶ寺：専勝寺 除地3畝10歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						神明社2社 境内1段5畝16歩除地、同2畝18歩、大明神宮 境内1畝25歩除地、白山社2社 境内20歩除地、同無除地、薬師堂 境内1段8畝20歩除地、不動堂 境内1畝10歩除地、観音堂 境内9畝歩除地、地藏堂 境内15歩除地、阿弥陀堂2宇 境内14歩除地、同1畝歩除地、専勝教寺 西本願寺宗 越中八尾聞名寺末 境内屋敷3畝10歩	『斐太後風土記』	
138	〔飛驒国吉城郡加賀沢村絵図〕			神社の絵「白山」	堂の絵「地藏堂」	寺なし、宮森：白山権現宮 境内8畝15歩	『飛驒国中案内』	
						地藏堂地 除地12歩、白山権現宮 除地8畝15歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						白山社 境内8畝15歩、地藏堂 境内12歩除地	『斐太後風土記』	
139	〔飛驒国吉城郡中沢上村絵図〕			神社の絵「山王」	@	寺なし、宮森：山王権現宮 境内6畝歩	『飛驒国中案内』	
						山王権現宮地 除地6畝歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						日枝社 旧称山王権現 境内6畝歩除地	『斐太後風土記』	
140	飛州吉城郡広瀬郷村山村絵図			鳥居と神社の絵「天神宮」	@	宮森あり、天神宮 境内6反歩	『飛驒国中案内』	
						天神宮 除地6反歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						村山天神社 松森鎮座 境内6反歩除地	『斐太後風土記』	

141	〔飛驒国吉城郡下佐谷村絵図〕		神社の絵	@	寺なし、宮森：白山権現宮 境内6畝20歩	『飛驒國中案内』		
					白山権現ノ宮 除地6畝26歩 村抱、正観音堂 除地15歩 村抱	天明8年村差出明細帳		県歴史資料館
					白山社 境内6畝20歩除地、三社宮、観音堂 境内15歩除地	『斐太後風土記』		
142	〔飛驒国吉城郡中山村絵図〕		@	@	寺、宮森なし	『飛驒國中案内』		
					地藏堂 除地9歩 村抱	寛政元年村差出明細帳		県歴史資料館
					観音堂 境内2段3畝15歩除地、地藏堂 境内9歩除地	『斐太後風土記』		
143	(飛驒国) 吉城郡二ツ屋村図		@	@	寺、宮森なし	『飛驒國中案内』		
					御朱印寺社なし、除地なし、寺なし	天明8年村差出明細帳		県歴史資料館
					熊野社	『斐太後風土記』		
144	〔飛驒国吉城郡葛山村絵図〕		神社の絵 (2か所)	@	寺なし、宮森：白山権現宮 境内3畝歩、石動権現宮 境内1反25歩	『飛驒國中案内』		
					白山権現之宮 除地3畝歩 村抱、石動権現之宮 除地1反 同断、正観音堂 除地1畝歩	天明8年村差出明細帳		県歴史資料館
					白山社 境内3畝歩除地、石動社 境内1段25歩除地、観音堂 境内1畝歩除地、庚申堂、不動堂 字瀧ヶ平 (高5間) 瀧傍に安置	『斐太後風土記』		
145	〔飛驒国吉城郡杉原村絵図〕		鳥居の絵	寺の絵「寺」	1軒寺：高山素玄寺末寺にて玄昌寺といふ、境内1畝16歩、宮森：春日大明神宮	『飛驒國中案内』		
					春日社 境内2段4畝歩除地、久雲山玄昌禅寺 禅宗洞下 高山素玄寺末 境内屋敷1畝16歩	『斐太後風土記』		
146	〔飛驒国吉城郡苧生茂村絵図〕		神社の絵	@	寺なし、宮森：神明宮 境内4畝8歩	『飛驒國中案内』		
					神明宮 除地4畝8歩 村抱	天明8年村差出明細帳		県歴史資料館
					神明宮 境内4畝8歩除地、山神社 字水上平鎮座、愛宕社 同所、庚申堂 字平鎮座、六地藏堂 字砂子坂	『斐太後風土記』		
147	〔飛驒国吉城郡双六村絵図〕		神社の絵	@	寺なし、宮森：白山権現宮地4ヶ所有之	『飛驒國中案内』		
					白山権現ノ宮 除地4反6畝14歩 双六村抱、地藏堂 同2畝12歩 右同断、白山権現ノ宮 同2反1畝21歩 桃原村抱	寛政元年村差出明細帳		県歴史資料館
					白山社 字白土森鎮座、白山社 字若宮鎮座 境内3段1畝6歩除地、白山社 字尻高鎮座、白山社 字中洞鎮座、白山社 字原鎮座、白山社 字畑野鎮座、白山社 字古瀧鎮座、地藏堂 境内2畝12歩除地、不動堂、虚空蔵堂	『斐太後風土記』		

番号	表題	年代	西暦	神社	寺院	村明細帳に見える宗教施設	史料名	典拠
148	〔飛驒国吉城郡鮎飛村絵図〕			神社の絵「白山」	@	寺なし、宮森：白山権現宮 境内3畝15歩	『飛驒国中案内』	
						白山権現宮地 除地3畝15歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						白山社 境内3畝15歩除地	『斐太後風土記』	
149	(飛驒国)吉城郡有家村絵図			@	@	寺なし、宮森：白山権現宮 境内3畝18歩	『飛驒国中案内』	
						白山権現宮地 除地3畝18歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						白山社 境内3畝18歩除地	『斐太後風土記』	
150	(飛驒国)吉城郡小鷹利郷打保村図			@	@	1軒道場：高山照蓮寺末寺にて孫四郎といふ、後孫惣と改、屋敷2畝5歩、宮森：白山権現宮 境内2反7畝2歩	『飛驒国中案内』	
						浄土真宗道場 孫惣 除地2畝歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						白山社 境内2段7畝2歩除地、薬師堂 境内6畝4歩除地、道場 東本願寺宗 高山照蓮寺末 屋敷2畝5歩除地	『斐太後風土記』	
151	(飛驒国)吉城郡小無雁村絵図			@	@	寺なし、宮森：大明神宮 境内1反3畝10歩、弁財天宮 境内12歩	『飛驒国中案内』	
						大明神宮地 除地1反3畝10歩、弁財天宮地 同12歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						諏訪社 境内1段3畝10歩除地、産土神男茎形神 後世合祭弁財天女 境内12歩除地	『斐太後風土記』	
152	〔飛驒国吉城郡巢納谷村絵図〕			神社の絵「白山」	寺の絵「久昌寺」	1軒寺：高山素玄寺末寺 久昌寺 境内2畝29歩、宮森：白山権現宮 境内3畝15歩	『飛驒国中案内』	
						白山権現宮地 除地3畝15歩、寺1ヶ寺：久昌寺 除地7畝19歩	天明8年村差出明細帳	県歴史資料館
						白山社 境内3畝15歩、瑞龍山久昌禅寺 禅宗洞下 高山素玄寺末 境内屋敷2畝29歩	『斐太後風土記』	

ご協力・ご教示いただいた方々（敬称略）

岐阜県歴史資料館

秋山晶則 大海崇代 成田克己

松田之利 三島一信

本図録の担当

監修・執筆（序文・考察） 朴澤直秀

編集・執筆 中尾喜代美

岐阜大学教育学部郷土博物館収蔵史料目録別冊（1）

岐阜大学教育学部郷土博物館収蔵村絵図

発行日 2009年3月30日

編集・発行 〒501-1193 岐阜市柳戸1-1

岐阜大学地域科学部気付

岐阜大学地域資料・情報センター

<http://rilc.forest.gifu-u.ac.jp/>

印刷 刷 444-0811 岡崎市大西町棚田36番地
絵図撮影 有限会社アットメディア

